

現場説明書（技術的事項）

工事名 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

1. 現場の状況

- ・ 工事場所は、既設一ツ樋ポンプ場の隣地です。
- ・ 一ツ樋ポンプ場は雨水排水施設であり、降雨に伴うポンプ稼働時以外は無人の施設です。

2. 別途工事、業務

- ・ 一ツ樋ポンプ場上家新築電気設備工事
- ・ 一ツ樋ポンプ場上家新築機械設備工事
- ・ 一ツ樋ポンプ場上家新築工事監理業務委託

3. 留意事項

- ① 工事場所では、別途工事の建築機械設備工事、建築電気設備工事が施工されます。工事にあたり施工計画、工程計画について、施工順序など近接する作業場として工事全般にわたり、相互に協力・調整を図りながら、工事の施工に努めてください。
- ② 本工事受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。
- ③ 現場代理人及び主任技術者については、契約約款、建設業法等に違反とならないよう適切に配置し、当該工事の施工管理を行ってください。
- ④ 本工事は建設リサイクル法対象工事には該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めてください。
- ⑤ 契約後、14 日以内に実施工程表を提出し、監督員の承諾を受けてください。
- ⑥ 工事の施工上、官公署への手続きが必要な場合は、受注者の責任において速やかに行ってください。
- ⑦ 工事で既存工作物等に損傷を与えないように対策を講じてください。

4. その他

- ① 法定外の労災保険の付保について

本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。

- ② 現場表示板について

「第 20 回世界バラ会議福山大会 2025」が、2025 年（令和 7 年）5 月 18 日から 24 日まで開催されます。大会の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴを表示することについて、ご協力をお願いします。

・使用するロゴは「第20回世界パラ会議福山大会 2025 ロゴ利用規程」に沿ったものとし、下記【使用例】の指定（使用デザイン1又は使用デザイン2）のいずれかのデザインとする。

・「第20回世界パラ会議福山大会 2025 ロゴ利用規程」に定められた利用に関する申請等は発注者が行う。

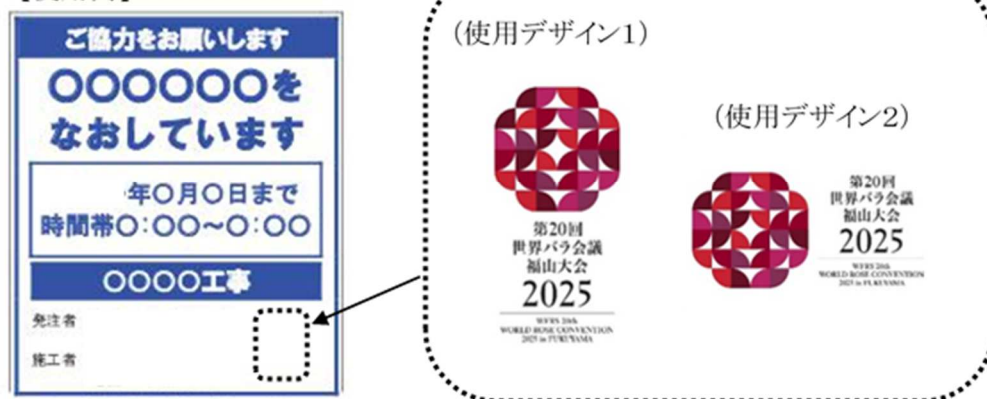
・大会ロゴの利用については、「世界パラ会議福山大会ロゴ利用に関する手引き」及び「大会ロゴデザインガイド」を遵守すること。

・大会ロゴの表示については任意事項とし、表示に必要な経費は工事費に計上しない。

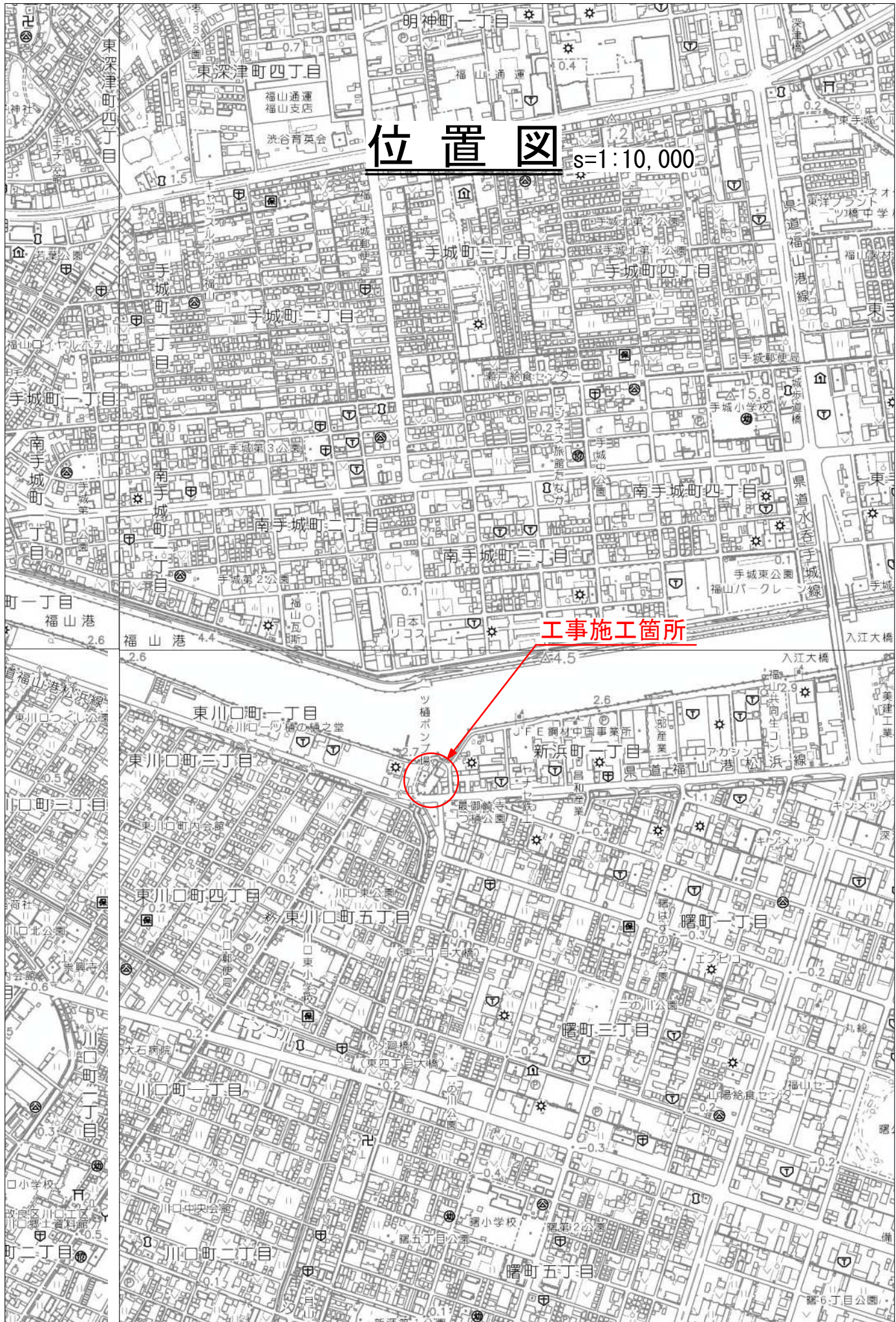
・大会ロゴの利用期限は、2025年（令和7年）5月24日とする。

（デザインデータに関することは、福山市上下水道局経営管理部管財契約課へ問い合わせてください。）

【使用例】



③疑義が生じた場合は、監督員と協議すること。



福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	A-00/48	縮 尺	－
図面リスト			

設計年月 2025年 1月

一ツ樋ポンプ場上家新築工事

図面リスト

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
A－００	図面リスト							
建築意匠図面		－	A－４２	日影図	1/150	S－２８	建築大梁リスト(2)	1/30
A－０１	建築工事特記仕様書 1	－	A－４３	雑詳細図 1	図示	S－２９	建築小梁リスト	1/30
A－０２	建築工事特記仕様書 2	－	A－４４	雑詳細図 2	図示	S－３０	建築スラブ・壁リスト	1/30
A－０３	建築工事特記仕様書 3	－	A－４５	雑詳細図 3	図示	S－３１	架構詳細図 (1)	1/50
A－０４	建築工事特記仕様書 4	－	A－４６	雑詳細図 4	1/100	S－３２	架構詳細図 (2)	1/50
A－０５	建築工事特記仕様書 5	－	A－４７	設備開口平面図 1	1/100	S－３３	架構詳細図 (3)	1/50
A－０６	建築工事特記仕様書 6	－	A－４８	設備開口平面図 2	1/100	S－３４	雑詳細図	1/20
A－０７	建築工事特記仕様書 7	－	追－1	敷地断面図- 1	1/100	S－３５	クレーンガーダー詳細図	1/20
A－０８	建築工事特記仕様書 8	－	追－2	敷地断面図- 2	1/100	S－３６	ホイストクレーンビーム詳細図	1/20
A－０９	工事区分一覧表	－	追－3	R 階平面図	1/100	S－３７	屋外階段構造図	1/50
A－１０	全体配置図	1/150						
A－１１	敷地求積図	1/150						
A－１２	共通事項・外部・内部仕上表	－						
A－１３	新設建物求積図・面積表	1/100	建築構造図面			土木図面		
A－１４	平面図 1	1/100	S－０１	構造細目共通図(1)	－	C－０１	全体配置図	1/150
A－１５	平面図 2	1/100	S－０２	構造細目共通図(2)	－	C－０２	管理橋一般図	1/100
A－１６	立面図 1	1/100	S－０３	構造細目共通図(3)	－	C－０３	管理橋配筋図(1)	1/50
A－１７	立面図 2	1/100	S－０４	構造細目共通図(4)	－	C－０４	管理橋配筋図(2)	1/50
A－１８	断面図 1	1/100	S－０５	構造細目共通図(5)	－	C－０５	管理橋配筋図(3)	1/50
A－１９	断面図 2	1/100	S－０６	構造細目共通図(6)	－	C－０６	管理橋杭詳細図(3)	図示
A－２０	矩形図 1	1/50	S－０７	構造細目共通図(7)	－	C－０７	屋外階段 1 構造図	1/30
A－２１	矩形図 2	1/50	S－０８	構造細目共通図(8)	－	C－０８	屋外階段 1 配筋図	1/50
A－２２	矩形図 3	1/50	S－０９	構造細目共通図(9)	－	C－０９	屋外階段 1 杭詳細図(2)	1/100
A－２３	階段平面・断面詳細図	1/50	S－１０	構造細目共通図(10)	－	C－１０	屋外階段 1 杭詳細図(3)	1/50
A－２４	屋外階段・スロープ詳細図	1/50	S－１１	構造細目共通図(11)	－	C－１１	銅矢板擁壁図	図示
A－２５	水路平面詳細図	1/50	S－１２	構造細目共通図(12)	－	C－１２	本体仮設図(1)	1/100
A－２６	1 階平面詳細図 (+500)	1/50	S－１２a	構造細目共通図(12a)	－	C－１３	撤去・復旧平面図	1/150
A－２７	2 階平面詳細図 (+4400)	1/50	S－１３	B 1 階・ 1 階伏図	－			
A－２８	2 階平面詳細図 (+9800)	1/50	S－１４	2 階・ 3 階伏図	－			
A－２９	R 階平面詳細図	1/50	S－１５	R 階伏図	1/100			
A－３０	2 階休憩室平面・断面詳細図	1/20	S－１６	軸組図(1)	1/100			
A－３１	展開図 1	1/50	S－１７	軸組図(2)	1/100			
A－３２	展開図 2	1/50	S－１８	軸組図(3)	1/100			
A－３３	展開図 3	1/50	S－１９	軸組図(4)	1/100			
A－３４	展開図 4	1/50	S－２０	軸組図(5)	1/100			
A－３５	展開図 5	1/50	S－２１	B 1 階柱リスト	1/100			
A－３６	展開図 6	1/50	S－２２	1 階柱リスト	1/100			
A－３７	天井伏図 1	1/100	S－２３	2 階柱リスト	1/50			
A－３８	天井伏図 2	1/100	S－２４	3 階柱リスト	1/50			
A－３９	建具配置図 1	1/100	S－２５	土木大梁リスト	1/50			
A－４０	建具配置図 2	1/100	S－２６	土木小梁・スラブ・壁リスト	1/50			
A－４１	建具表	1/50	S－２７	建築大梁リスト(1)	1/30			

[illegible]

福 山 市 上 下 水 道 局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	A-09/48 縮 尺	—
工事区分一覧表		

設計年月 2025年 1月

AM : 建築機械設備工事
AE : 建築電気設備工事
PM : プラント機械設備工事
PE : プラント電気設備工事

工 事 区 分 ― 覧 表（工事区分の記載事項については、区分が不明確になる恐れのあるものについて記入する。）

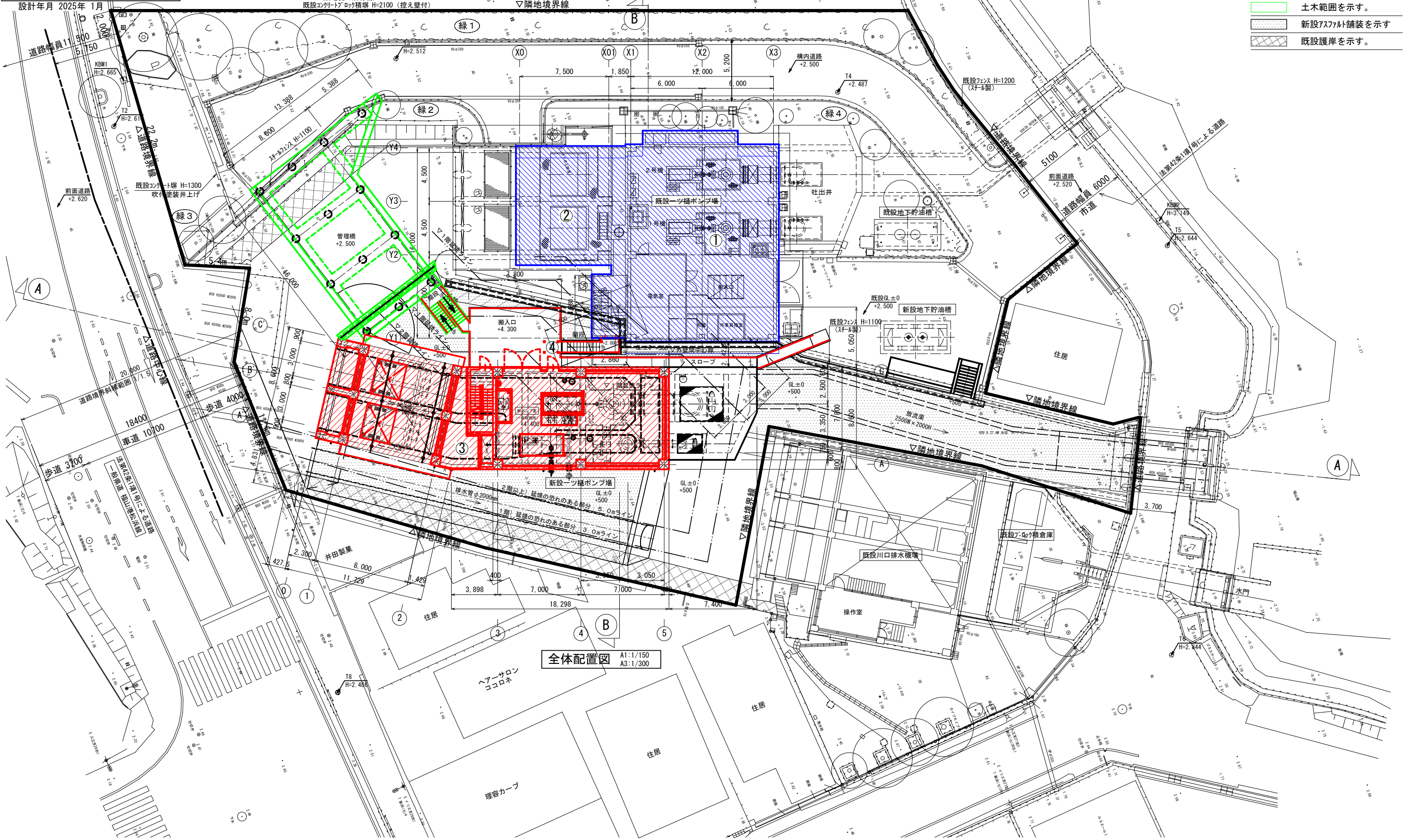
N o	一 般 項 目	場 所	建築工事	A M	A E	土木工事	P M	P E	備 考	詳 細 項 目	建築工事	A M	A E	土木工事	P M	P E	備 考	詳 細 項 目	建築工事	A M	A E	土木工事	P M	P E	備 考
1	土工事 埋め戻し 盛土					○				●R C造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部								●防火・防犯・避難							
2	地盤工事 捨てコンクリート 砕石					○				貫通孔のスリーブ材及び取付け	○							消火器本体	○						備品
3	躯体 図示による					○			土工事範囲	補強を要する型枠材及び取付け	○							消火器設置台	○						備品（K-3）
4	躯体 図示による		○						建築工事範囲	補強を要しない型枠材及び取付け	○							誘導灯			○				
5	スリーブ・箱抜		○			○				貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○					非常用照明			○				
6	仕上	内外装特記なき限り	○				○		新ポンプ：床、巾木	貫通孔・開口部の補強	○														
7	屋内床無筋コンクリート	1 F （＋500） 新ポンプ室					○			スリーブ・型枠の穴埋め			○		○	○		●その他							
8		2 F （＋4400） 新ポンプ室					○		配管ピット及び蓋含む									点検口（天井・床下）	○						
9	床防塵塗材塗（防滑仕上）	2 F （＋4400） 新ポンプ室 防液堤					○			●設備機器の基礎								屋内及びパイプシャフト内の配管ダクトの見え掛り部分の塗装		○	○		○	○	
10	フリーアクセスフロアー（幅木共）	2 F （＋9800） 電気室						○		建築設計図に記入あるもの	○							φ500 雨水ポンプ（1型）用吊りフック	○						（R-7）
11	モルタル金ゴテ押え+NC t=2.0	階段室	○							屋内の基礎（建築設計図に記入のないもの） 【※ 1 F （＋500）・2 F （＋4400）】				○	○		自家発電電気（P E）のみ（土木）	チェーンブロック					○		
12										屋内の基礎 サン筋 【※ 1 F （＋500）・2 F （＋4400）】				○				床排水金物（目皿共）・排水管	○						
13	足掛金物	水路内				○				屋外・屋上の基礎	○	○	○					ドアガラリ（防火ダンパー含む）	○						
14	タラップ	階段室・新ポンプ室	○						付帯図による（T-2）（T-4）	屋上基礎で押えコンにアンカーしない軽微なもの			○	○				天井走行クレーン				○			
15	グレーチング蓋	吐出井				○				機器取り付け用アンカー・架台			○	○		○									
16	マンホール蓋	スクリーン室、吐出井				○												●屋外排水設備・外構							
17	合成木材角落し及び受枠					○				●軽鉄天井・壁下地								ルーフトレン	○						
18	樹脂手摺	階段室	○						付帯図による（K-1）	補強を要するボードの切り込み下地の補強	○						（K-7）	地盤面までの屋外堅樋・雨水管	○						支持金物共
19	アルミ手摺	スロープ				○			付帯図による（K-3）	補強を要しないボードの切り込み		○	○					雨水側溝（U-300、U-240）				○			
20	伸縮継手					○				開口部の墨出し			○	○				屋外雨水排水設備				○			
21	水位計保護管					○												柵及び柵蓋				○			
22	フロアドレン		○							●吊ボルト及びインサート								雨水柵				○			
23	ケーブルピット蓋						○			設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		○	○			○	○								
24	排水管			○														●外構工事							
25	堅樋		○							●外壁まわり								敷地内アスファルト舗装				○			
26	水抜パイプ					○				外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ		○						敷地内外灯				○			
27	ステンレスノンスリップ		○						付帯図による（K-2）	ウエザーカバー、バンドキャップ		○						建屋外灯			○				
28	クレーンガーダー		○							換気扇（取付枠共）		○						フェンス				○			
29	ホイストレール		○															植栽及び客土				○			
30	ジブクレーン						○			●新ポンプ室周り															
31	杭工事	ポンプ棟、搬入ステージ、管理橋 外部階段・通路				○				手洗器		○						●電気配線配管							
32	差筋	発電機基礎、エンジン基礎、防液堤				○				給水管		○			○			機器付属の制御盤以降の配管配線（接地線共）		○	○				2次側
33	アルミ手摺	搬入ステージ（＋4300）（＋9800） 管理橋（＋2500）				○				排水管		○			○			機器付属の制御盤への電源供給配管配線					○		1次側
34	土留工事					○												自動制御と動力盤との電源供給の渡り配管配線					○		
35	地盤改良					○				●休憩室周り								機器と付属操作スイッチの渡り配管配線					○		
36	地下貯留槽						○			紙巻器		○													
37	屋外階段（杭を含むR C構造体）	（既設建屋→搬入ステージ）				○				タオル掛	○														
38	屋外階段（屋根及び鉄骨構造）	（既設建屋→搬入ステージ）	○							洋風便器		○													
39	屋外階段床仕上げ	（既設建屋→搬入ステージ）	○																						
40	屋外階段手摺	（既設建屋→搬入ステージ）				○																			
41	アルミ手摺	搬入ステージ（電気室）	○																						
42	C通、外部通路					○			アルミ製手摺・杭基礎含む																
43																									

福山市上下水道局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	A-10/48	縮尺 A1:1/150 A3:1/300
全体配置図		

既設建物面積表			新設建物面積表				新ポンプ場EXP. JIによる面積区分	
	①	②	計	③	④	計	合計	
	一ツ樋ポンプ場 その他の建築物	一ツ樋ポンプ場 (除塵機棟) その他の建築物		新ポンプ場 その他の建築物	渡り廊下 その他の建築物			電気室側 新ポンプ室側
敷地面積								
建築面積	237.69 m ²	105.23 m ²	342.92 m ²	245.03 m ²	5.77 m ²	250.80 m ²	593.72 m ²	
延べ面積	396.31 m ²	89.99 m ²	486.30 m ²	445.42 m ²	0.00 m ²	445.42 m ²	931.72 m ²	195.93 m ² 249.49 m ²
①・②のその他の建築物は(準耐火構造 ロ-2)の内 延焼の恐れのある部分の開口部の措置がなされていない物								

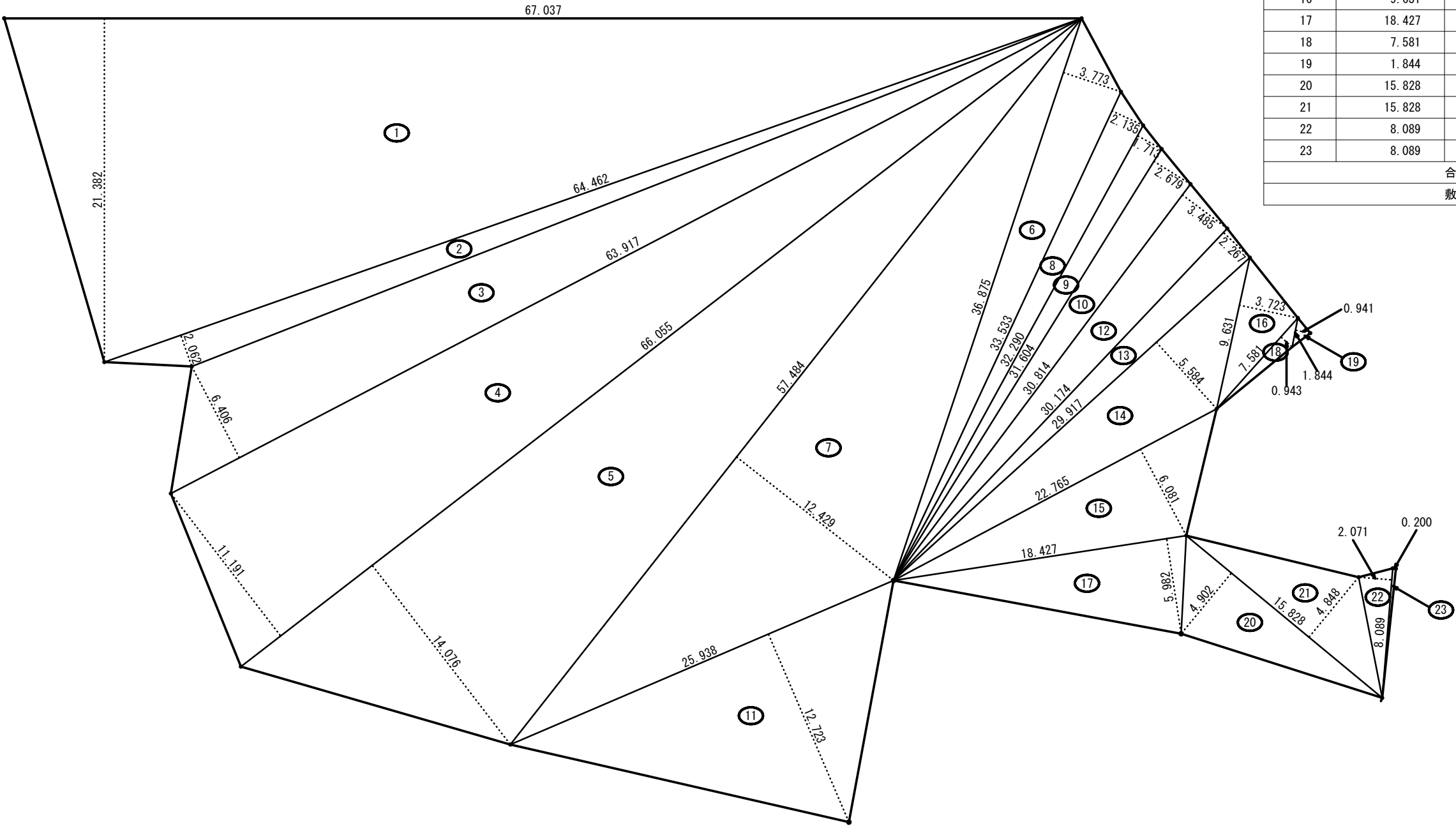
- 緑1 高木 (4.0m~7.0m) 他1.0~2.0の中木
工事期間中は全て伐採
工事完了後利用予定は、未定
- 緑2 中木 (2.0m) 他は低木
工事期間中は全て伐採
工事完了後利用予定は、未定
- 緑3 中木 (2.0m) 他は低木
工事期間中は全て伐採
工事完了後利用予定は、未定
- 緑4 高木 (3.0m~4.0m) 他は低木
工事期間中は、伐採必要が無ければ残す

- 新設建屋を示す。
- 既設建屋を示す。
- 土木範囲を示す。
- 新設アスファルト舗装を示す
- 既設護岸を示す。



福 山 市 上 下 水 道 局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	A-11/48	縮 尺	A1:1/150 A3:1/300
敷地求積図			

設計年月 2025年 1月



番号	底 辺	高 さ	倍 面 積	面 積
1	67.037	21.382	1.433.385134	716.6925670
2	64.462	2.062	132.920644	66.4603220
3	63.917	6.406	409.452302	204.7261510
4	66.055	11.191	739.221505	369.6107525
5	66.055	14.076	929.790180	464.8950900
6	36.875	3.773	139.129375	69.5646875
7	57.484	12.429	714.468636	357.2343180
8	33.533	2.135	71.592955	35.7964775
9	32.290	1.713	55.312770	27.6563850
10	31.604	2.679	84.667116	42.3335580
11	25.938	12.723	330.009174	165.0045870
12	30.814	3.485	107.386790	53.6933950
13	30.174	2.267	68.404458	34.2022290
14	29.917	5.584	167.056528	83.5282640
15	22.765	6.081	138.433965	69.2169825
16	9.631	3.723	35.856213	17.9281065
17	18.427	5.982	110.230314	55.1151570
18	7.581	0.943	7.148883	3.5744415
19	1.844	0.941	1.735204	0.8676020
20	15.828	4.902	77.588856	38.7944280
21	15.828	4.848	76.734144	38.3670720
22	8.089	2.071	16.752319	8.3761595
23	8.089	0.200	1.617800	0.8089000
合 計				2.924.4476325
敷 地 面 積				2.924.44 m ²

福山市上下水道局

年度 下水道事業

工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事
------	---------------

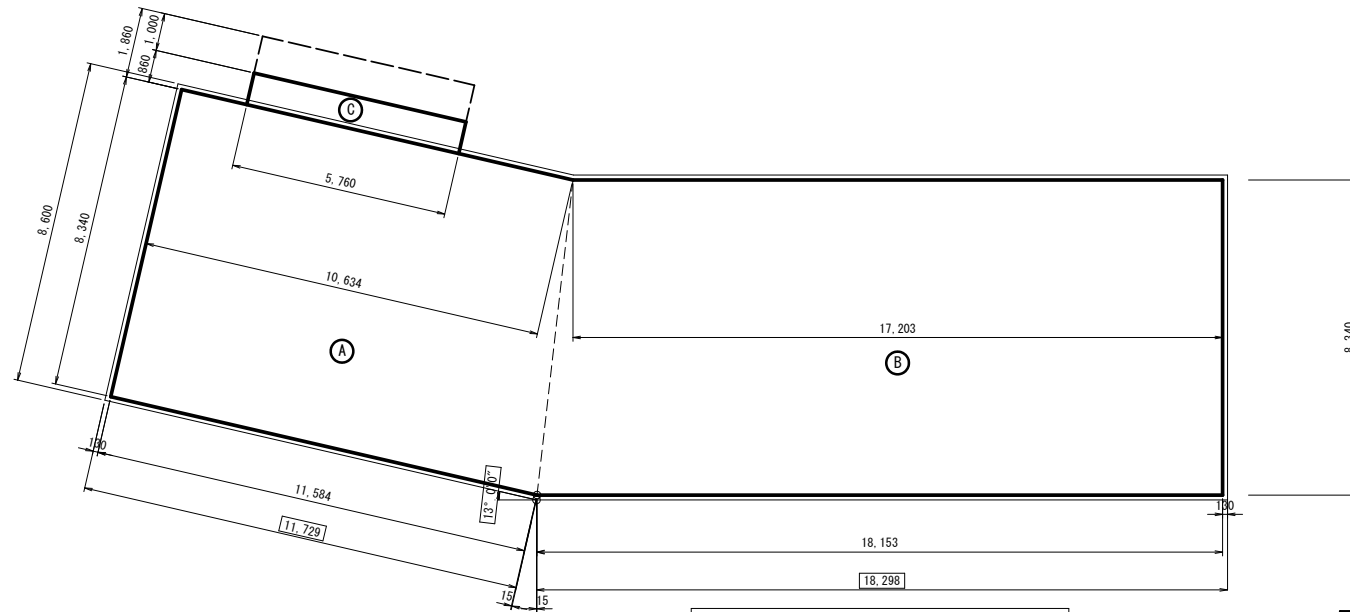
工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号	A-13/48	縮 尺	A1:1/100 A3:1/200
------	---------	-----	----------------------

新設建物求積図・面積表

設計年月 2025年 1月

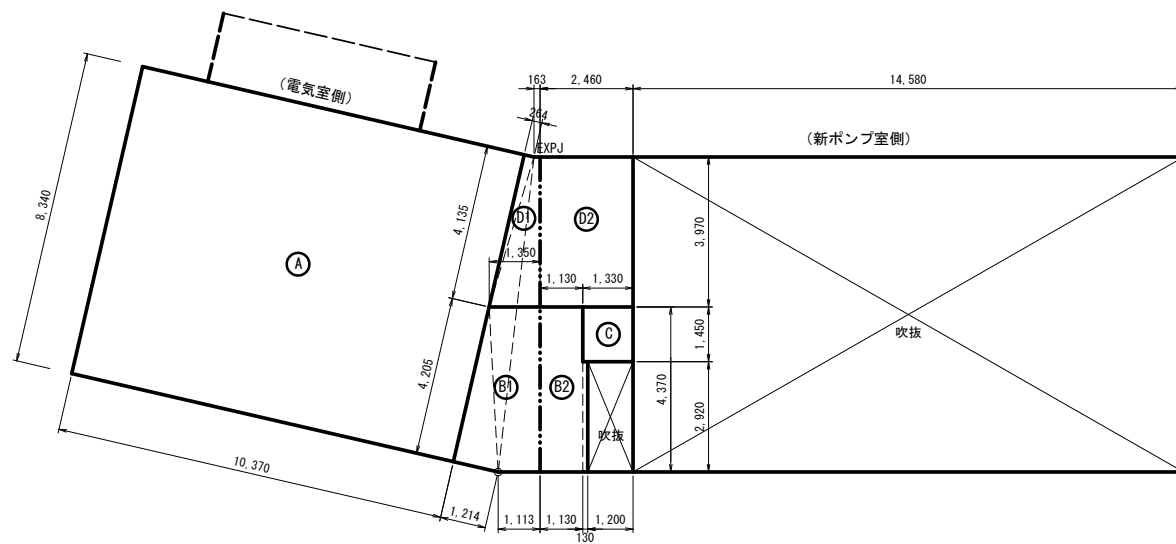
新設建物面積表			EXP. J 別面積表		
建築面積	245.03 m ²		電気室側	新設「J」室側	
延べ面積	734.28 m ²				
	(水路部除外面積)	445.42 m ²	195.93 m ²	249.49 m ²	
			195.9388 m ²	249.4934 m ²	
水路部床面積	(床面積除外) 288.86 m ²				
1階床面積	240.08 m ²		97.9699 m ²	142.1136 m ²	
2階床面積 (+4400)	90.36 m ²		0 m ²	90.3674 m ²	107.3798 m ²
2階床面積 (+9800)	114.98 m ²	205.34 m ²	97.9689 m ²	17.0124 m ²	



建築面積求積図

A1 : $S=1/100$
A3 : $S=1/200$

●建築面積表			單位：㎡
	(A)	$(10.634 + 11.584) \times 8.34 / 2 =$	92.6490
	(B)	$(17.203 + 18.153) \times 8.34 / 2 =$	147.4345
	(C)	$5.76 \times 0.86 =$	4.9536
計			245.0371
			245.03

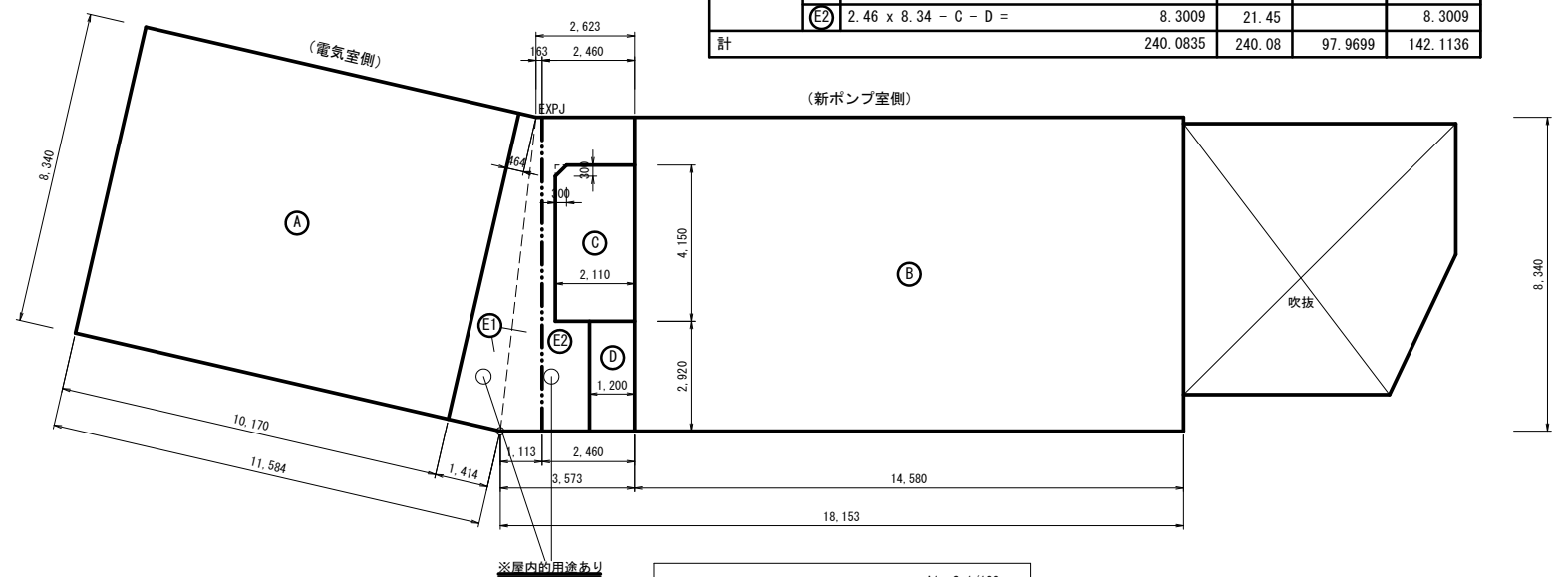


● 2階床面積表 (※9800)		単位: m ²		電気室側	新ポンプ室側
電気室	①	10.37 x 8.34 =	86.4858	86.49	86.4858
休憩室	⑤1	(1.35 + 1.113) x 4.37 / 2 + 1.214 x 4.205 / 2 =	7.9340	7.93	7.9340
	⑤2	1.13 x 4.37 + 0.13 x 2.92 =	5.3177	5.32	5.3177
トイレ	⑥	1.33 x 1.45 =	1.9285	1.93	1.9285
階段室	⑦1	(0.163 + 1.35) x 3.97 / 2 + 0.264 x 4.135 / 2 =	3.5491	3.55	3.5491
	⑦2	2.46 x 3.97 =	9.7662	9.77	9.7662
計			114.9813	114.98	97.9689
					17.0124

2階床面積求積図

(+9, 800)

A1 : $S=1/100$
A3 : $S=1/200$



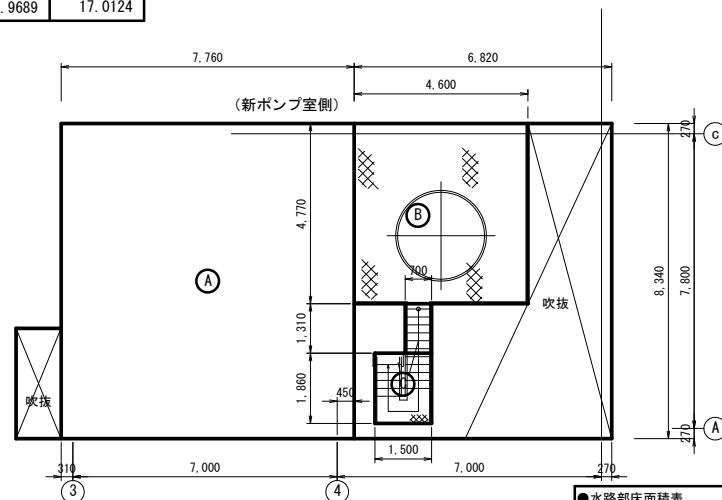
1 階床面積求積図

(+0, 500)

A1 : $S=1/100$
A3 : $S=1/200$

● 2階床面積表 (+4400)		新ポンプ室側		単位: m ²
新ポンプ室	(A)	7.76 x 8.34 =	64.7184	64.72
デッキ	(B)	4.60 x 4.77 =	21.942	21.94
デッキ階段	(C)	0.7 x 1.31 + 1.50 x 1.86 =	3.707	3.71
計			90.3674	90.36

●一般取扱上面積表		単位: m ²
建築面積	1 階 (B) + (D)	125.10
延べ面積		215.46
1 階床面積	(B) + (D)	125.10
2 階床面積	2 階 (+4, 400) より	90.36



2 階床面積求積図

(+4, 400)

A1 : $S=1/100$
A3 : $S=1/200$

●水路部床面積表				単位: m ²
ポンプ井	(A)	$(10.634 + 11.584) \times 8.34 / 2 =$	92.6490	240.08
	(B)	$(17.203 + 18.153) \times 8.34 / 2 =$	147.4345	
吐出井	(C)	$5.47 \times 7.20 =$	39.3840	48.78
	(D)	$(3.476 + 7.20) \times 1.76 / 2 =$	9.3948	
計			288.8623	288.86

水路部床面積求積図

A1 : $S=1/100$
A3 : $S=1/200$

福山市上下水道局

年度 下水道事業

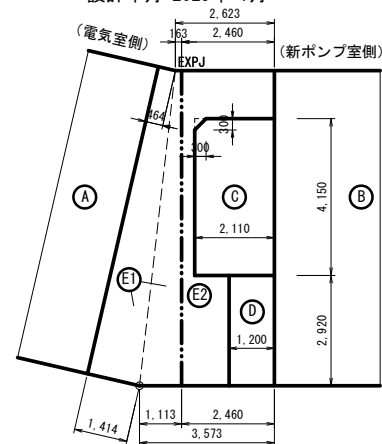
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事
------	---------------

工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内
------	----------------------

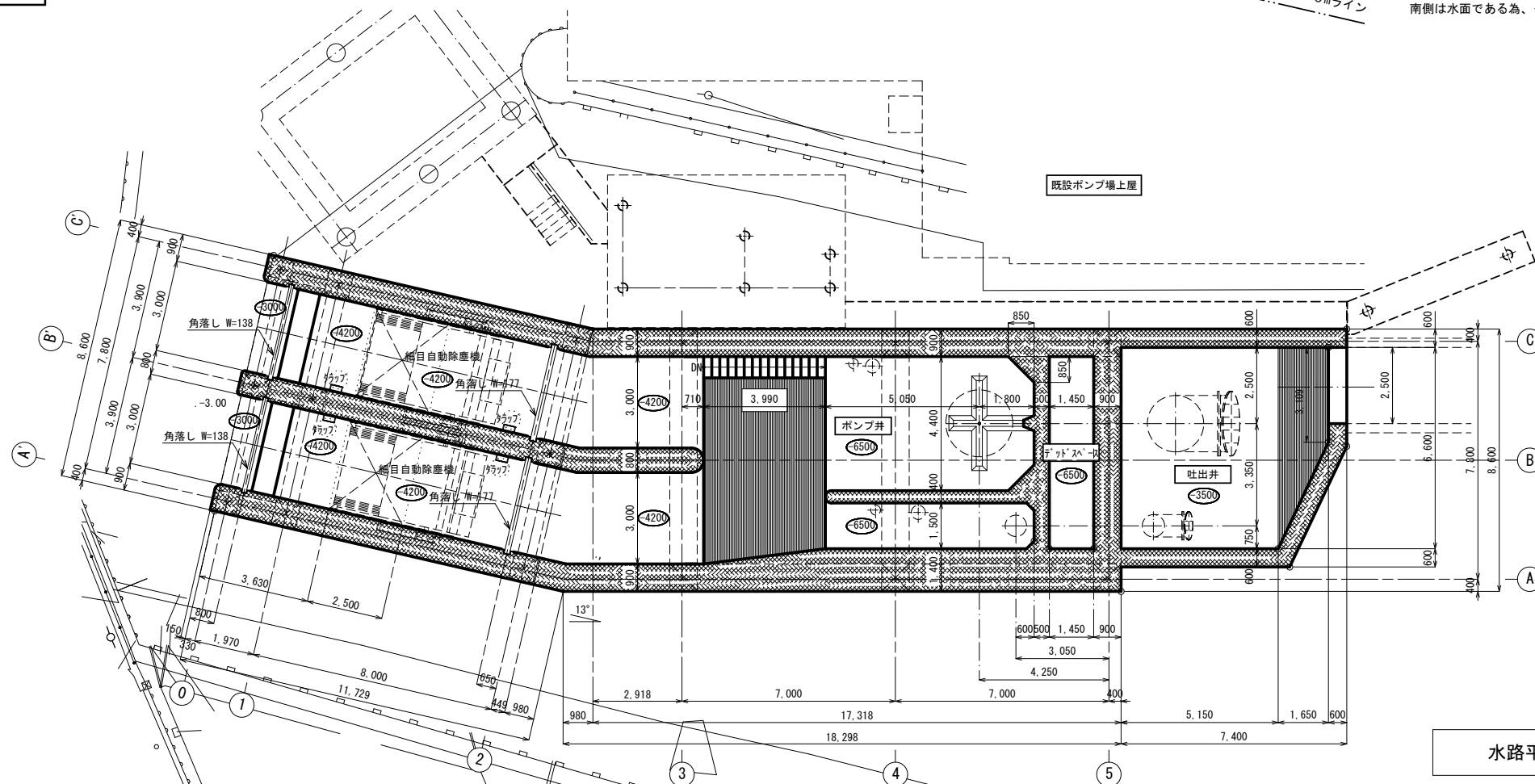
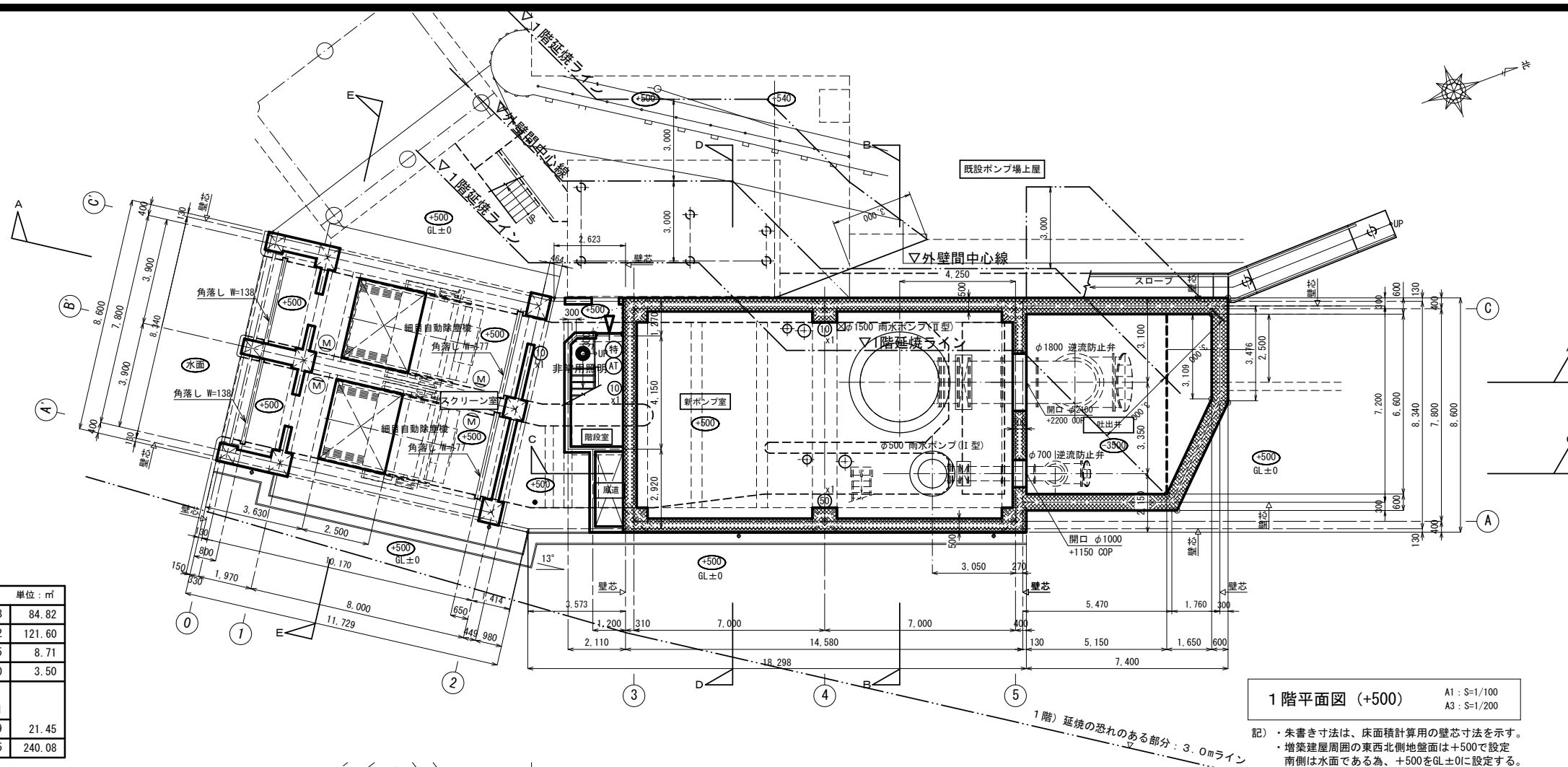
図面番号	A-14/48	縮尺	A1:1/100 A3:1/200
------	---------	----	----------------------

平面図 1

設計年月 2025年 1月



● 1 階床面積表			単位：㎡	
スクリーン室	(A)	$10.17 \times 8.34 =$	84.8178	84.82
新ポンプ室	(B)	$14.58 \times 8.34 =$	121.5972	121.60
階段室	(C)	$2.11 \times 4.15 - 0.3 \times 0.3 / 2 =$	8.7115	8.71
風道	(D)	$1.2 \times 2.92 =$	3.5040	3.50
通路	(E1)	$(0.464 + 1.414) \times 8.34 / 2$ $+ (0.163 + 1.113) \times 8.34 / 2 =$	13.1521	
	(E2)	$2.46 \times 8.34 - C - D =$	8.3009	21.45
計			240.0835	240.08



福山市上下水道局

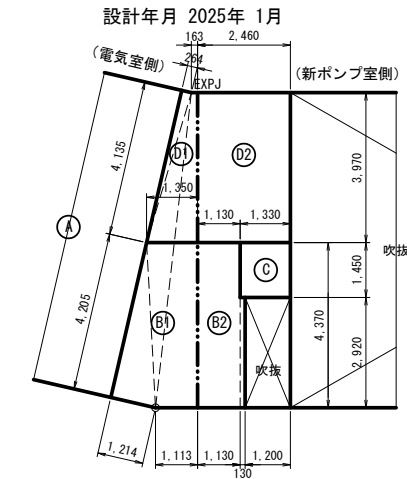
年度 下水道事業

工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

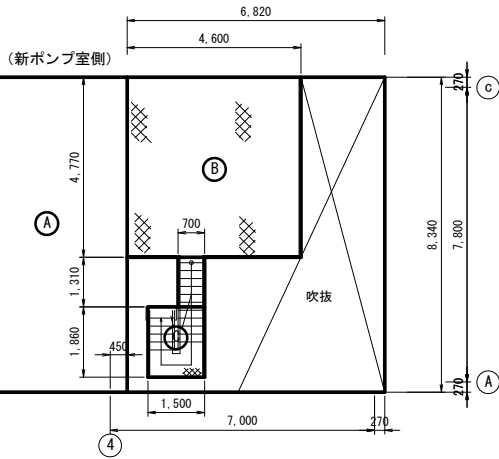
工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 A-15/48 縮尺 A1:1/100 A3:1/200

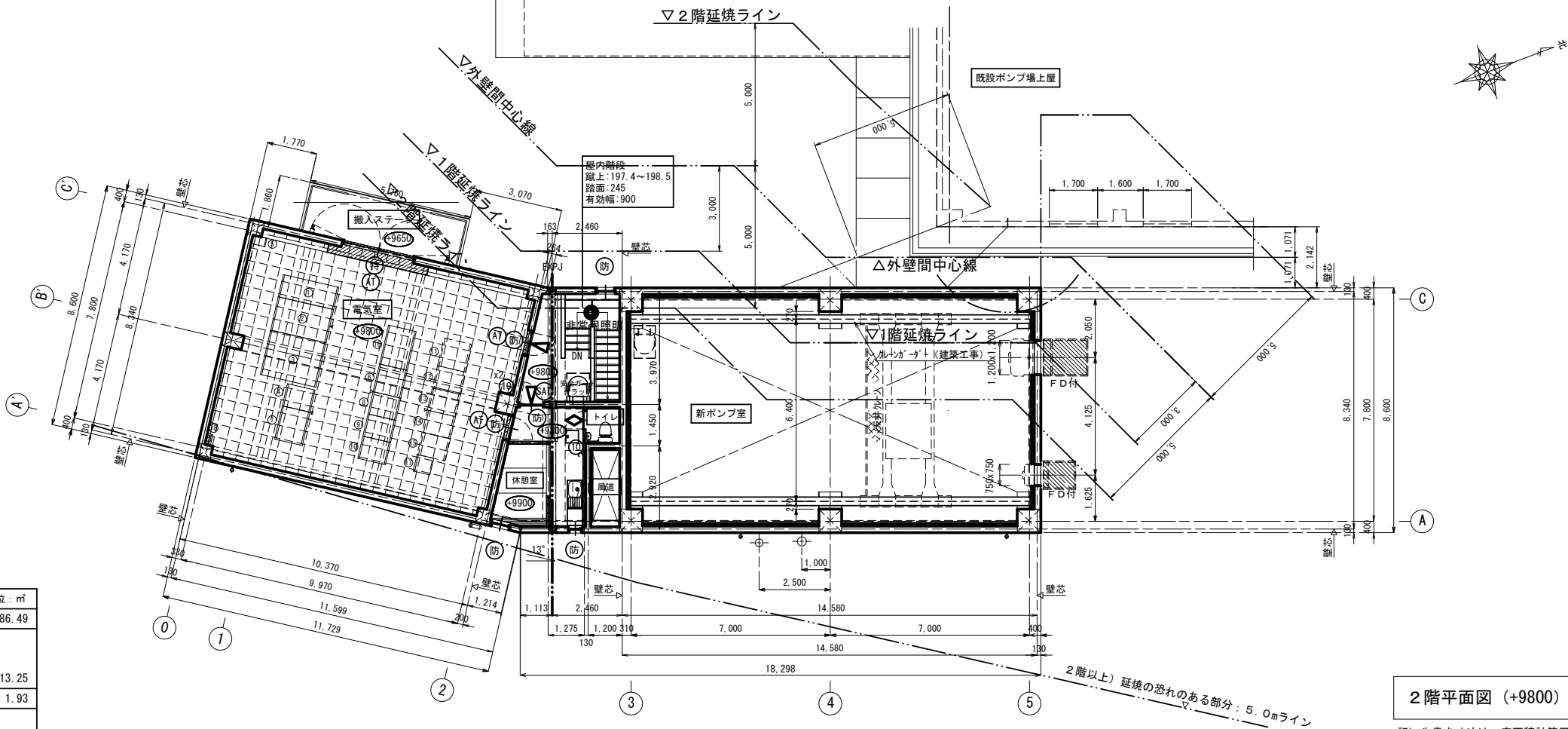
平面図 2



●2階床面積表 (+9800)				単位: m ²	
電気室	(A)	10.37 x 8.34 =	86.4858	86.49	
休憩室	(B1)	(1.35 + 1.113) x 4.37 / 2			
	(B2)	+ 1.214 x 4.205 / 2 =	7.9340		
トイレ	(C)	1.13 x 4.37 + 0.13 x 2.92 =	5.3177	13.25	
	(D1)	1.33 x 1.45 =	1.9285	1.93	
階段室	(D1)	(0.163 + 1.35) x 3.97 / 2			
	(D2)	+ 0.264 x 4.135 / 2 =	3.5491		
計	(D2)	2.46 x 3.97 =	9.7662	13.32	
			114.9813	114.98	



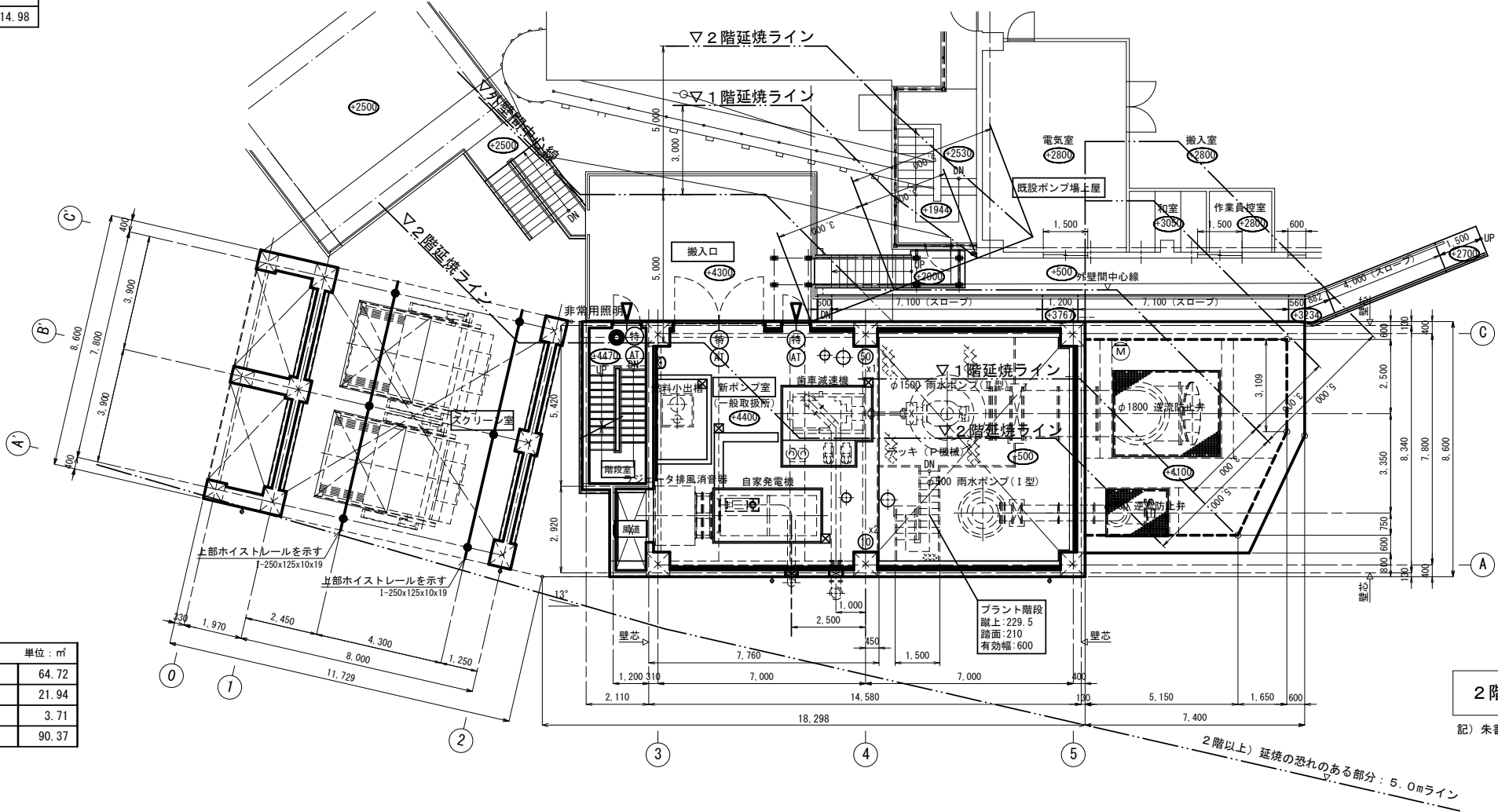
●2階床面積表 (+4400)				単位: m ²	
新ポンプ室	(A)	7.76 x 8.34 =	64.7184	64.72	
デッキ	(B)	4.60 x 4.77 =	21.942	21.94	
デッキ階段	(C)	0.7 x 1.31 + 1.50 x 1.86 =	3.707	3.71	
計			90.3674	90.37	



2階平面図 (+9800) A1: S=1/100 A3: S=1/200

記) 朱書き寸法は、床面積計算用の壁芯寸法を示す。

平面図凡例	
	鉄筋コンクリート (建築範囲) を示す。
	鉄筋コンクリート (土木範囲) を示す。
	特定防火設備を示す。
	防火設備を示す。
	気密扉を示す。
	簡易気密扉を示す。
	T/P表示、床レベルを示す。
	室名札取付箇所を示す。
	ピクトグラム取付箇所を示す。
	A B C 粉末消火器 50型を示す。
	A B C 粉末消火器 10型を示す。



2階平面図 (+4400) A1: S=1/100 A3: S=1/200

記) 朱書き寸法は、床面積計算用の壁芯寸法を示す。

福山市上下水道局

年度 下水道事業

工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

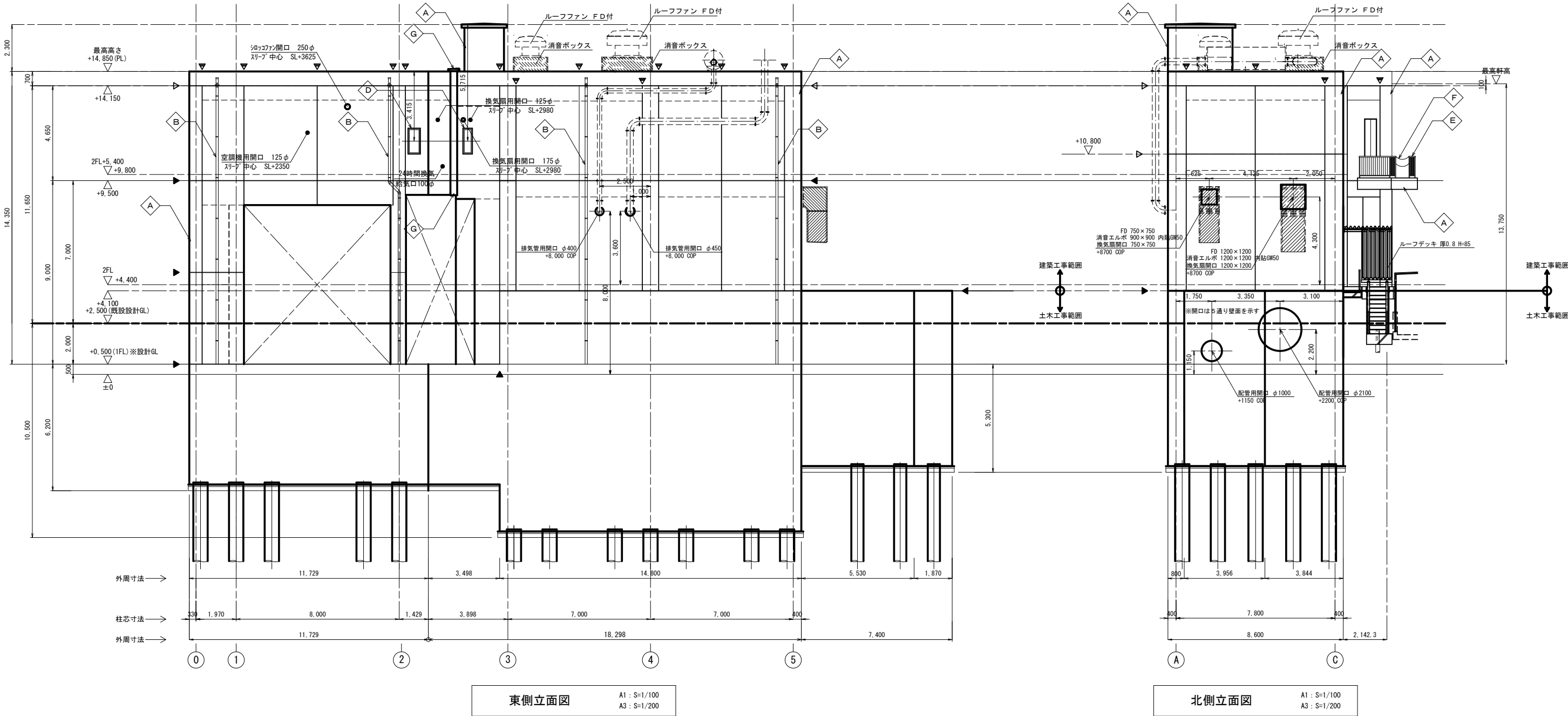
工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 A-16/48 縮尺 A1:1/100 A3:1/200

立面図 1

設計年月 2025年 1月

立面図凡例				
A	外壁：打放し仕上（B）	複層塗材（RE）	G	EXP. Jカバー
B	硬質塩ビ管（VP100）、支持金物SUS製（@800～1200以内）		H	アルミ製固定ガラリ
C	スチール製フラッシュ戸		I	＜アルミ製手摺＞C
D	アルミ製開き窓	▶		打継目地
E	アルミ製手摺	▶		誘発目地
F	ステンレスチェーン	▶		化粧目地



福山市上下水道局

年度 下水道事業

工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

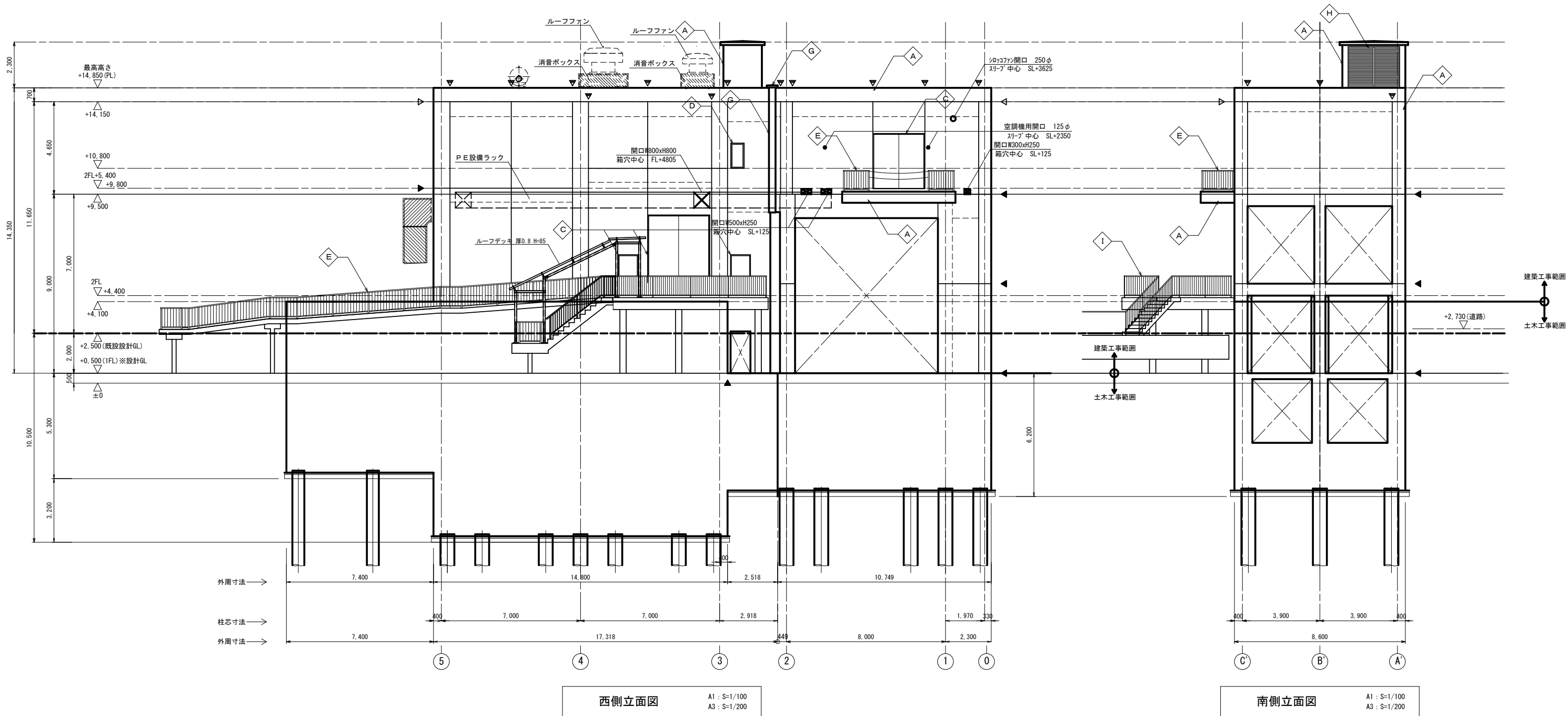
工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 A-17/48 縮尺 A1:1/100 A3:1/200

立面図 2

設計年月 2025年 1月

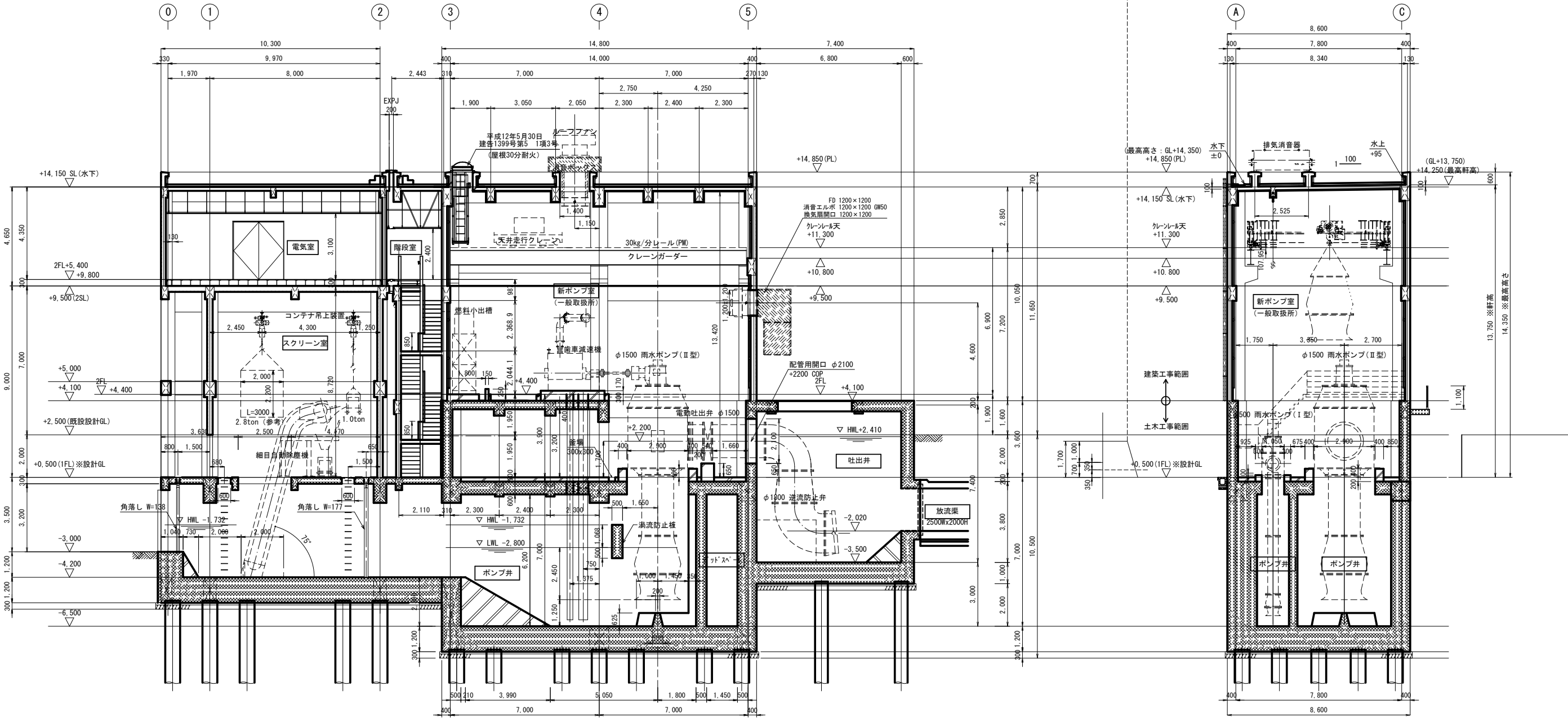
立面図凡例					
A	外壁：打放し仕上（B） 複層塗材（RE）		G	EXP. Jカバー	
B	硬質塩ビ管（VP100）、支持金物SUS製（@800～1200以内）		H	アルミ製固定ガラリ	
C	スチール製フラッシュ戸		I	<アルミ製手摺>C	
D	アルミ製開き窓		▶	打継目地	
E	アルミ製手摺		▶	誘発目地	
F	ステンレスチェーン		▷	化粧目地	
避難上又は消火活動上有効な開口部の算定					
1 階			2 階		
必要面積		240.08 × 1/30 = 8.01㎡	必要面積		250.35 × 1/30 = 6.85㎡
有効面積	C' 通①-②間	7.19W × 7.80H = 56.08㎡	有効面積	SD-2	2.50W × 2.70H = 6.75㎡
	C' 通②-③間	1.00W × 2.10H = 2.10㎡		SD-4	0.90W × 2.00H = 1.80㎡
		58.18㎡ OK			8.55㎡ OK



福山市上下水道局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	A-18/48 縮尺	A1:1/100 A3:1/200
断面図 1		

設計年月 2025年 1月

断面図凡例	
	鉄筋コンクリート（建築範囲）を示す。
	鉄筋コンクリート（土木範囲）を示す。



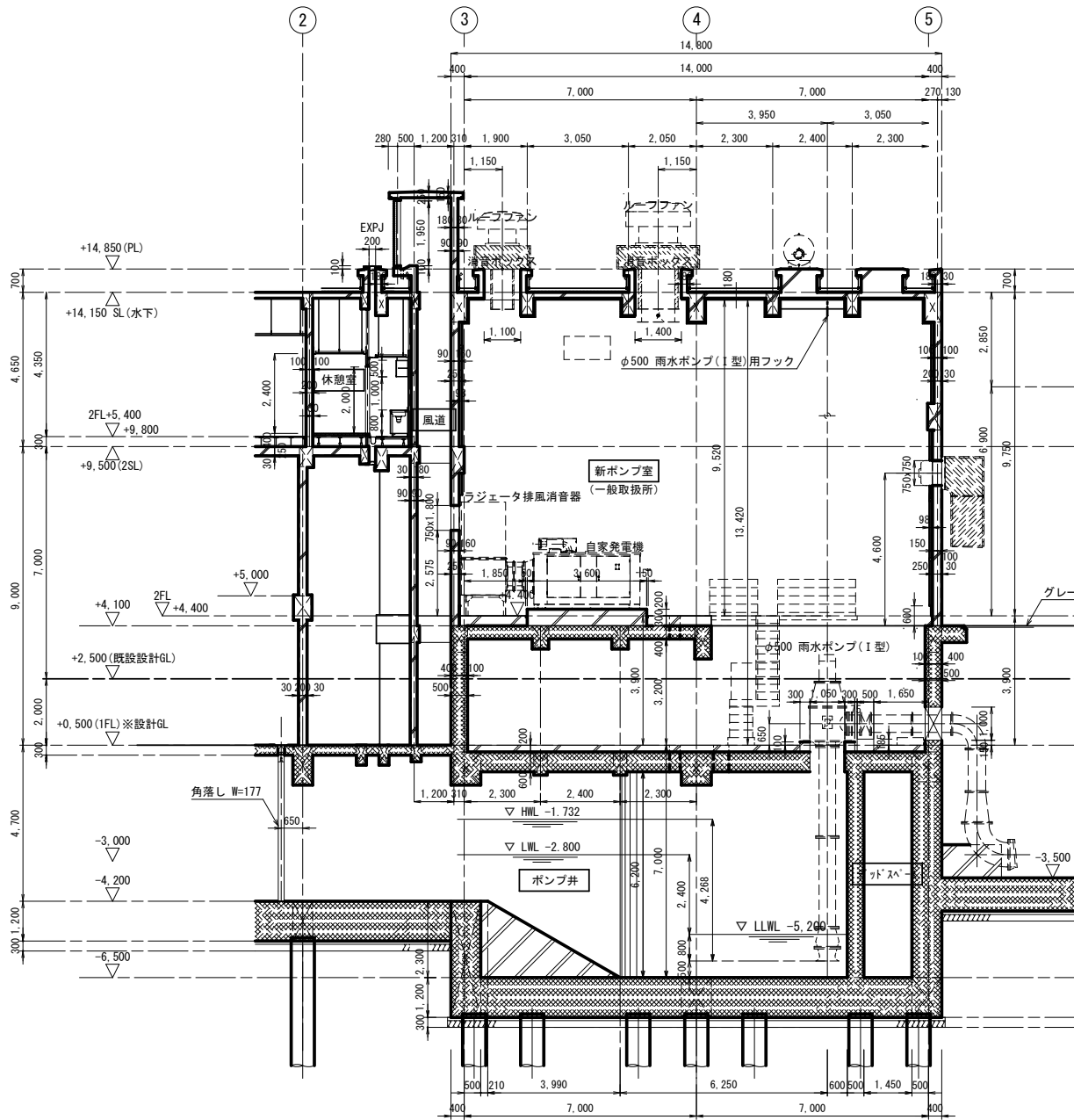
A-A断面図
A1 : S=1/100
A3 : S=1/200

B-B断面図
A1 : S=1/100
A3 : S=1/200

福山市上下水道局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	A-19/48 縮尺	A1:1/100 A3:1/200
断面図 2		

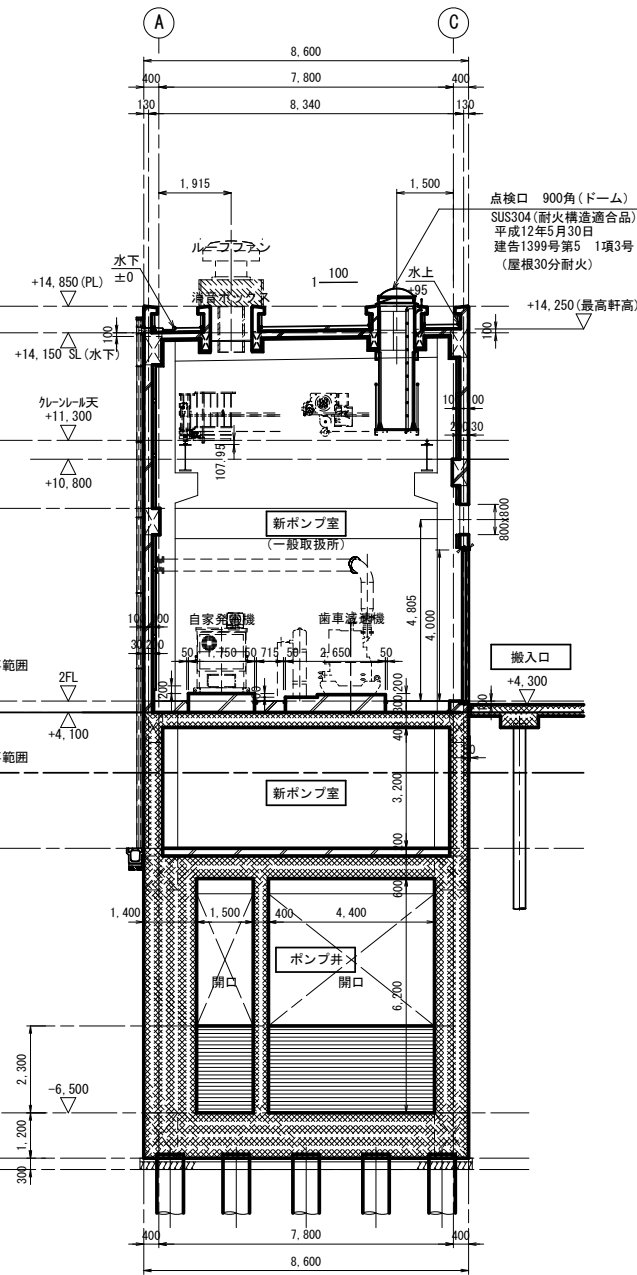
設計年月 2025年 1月

断面図凡例	
	鉄筋コンクリート（建築範囲）を示す。
	鉄筋コンクリート（土木範囲）を示す。



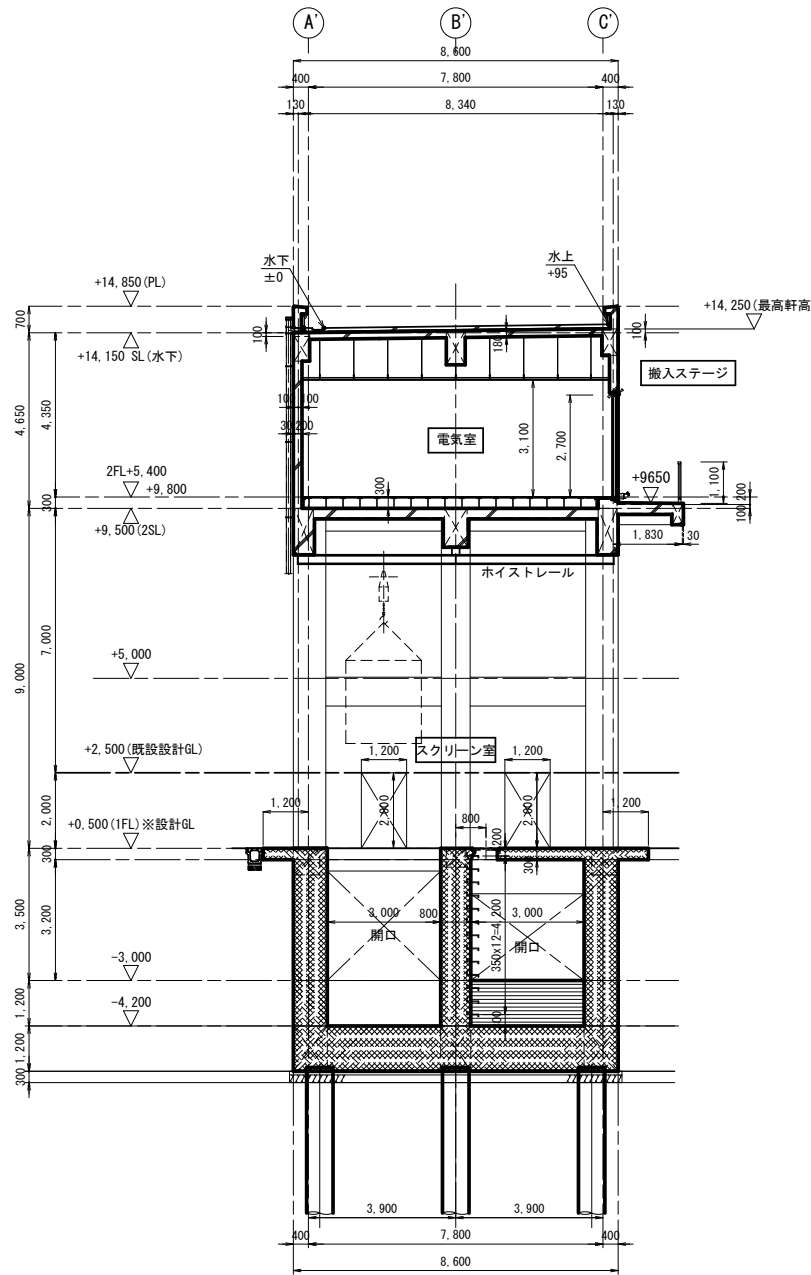
C-C断面図

A1 : S=1/100
A3 : S=1/200



D-D断面図

A1 : S=1/100
A3 : S=1/200

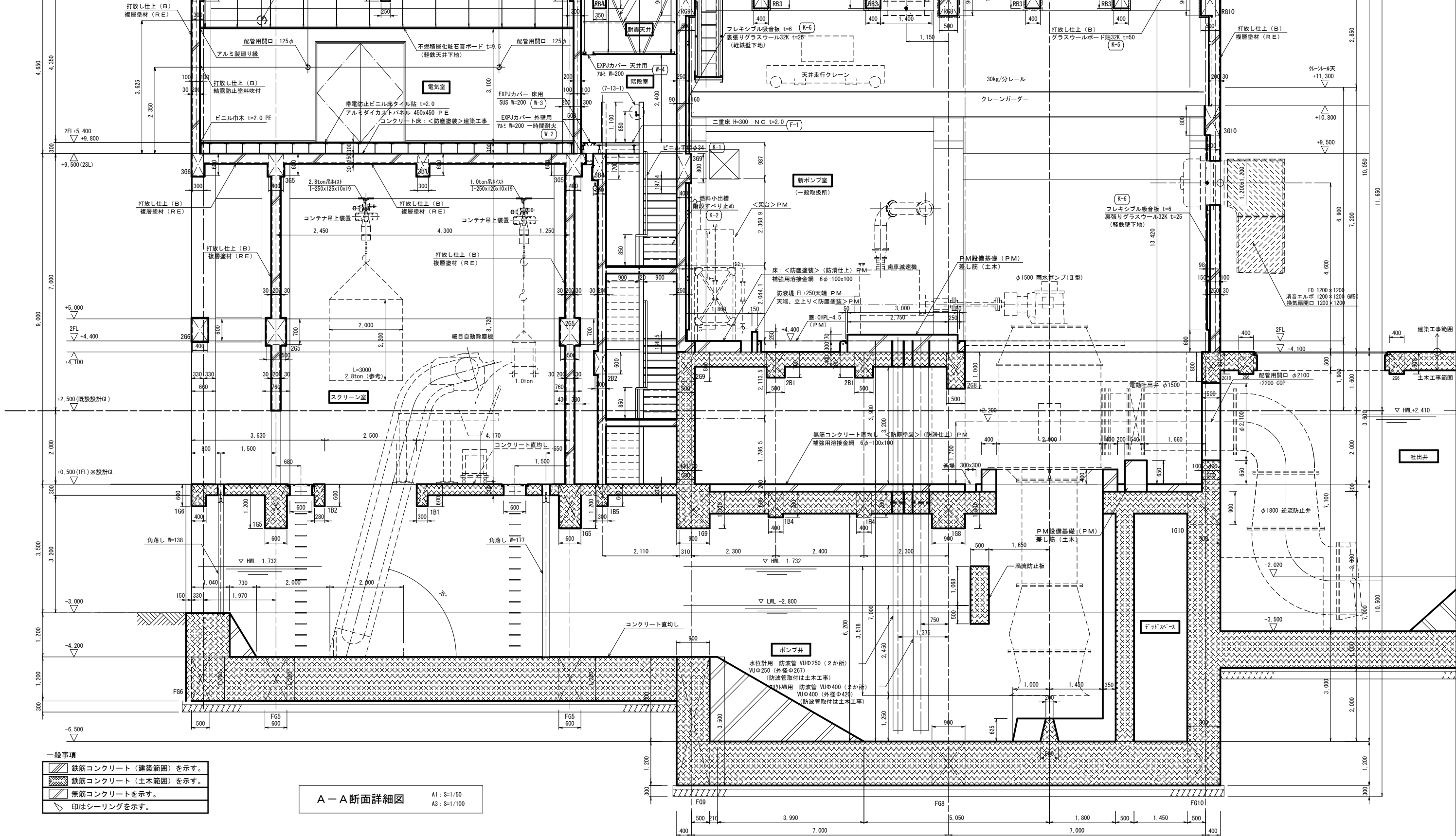


E-E断面図

A1 : S=1/100
A3 : S=1/200

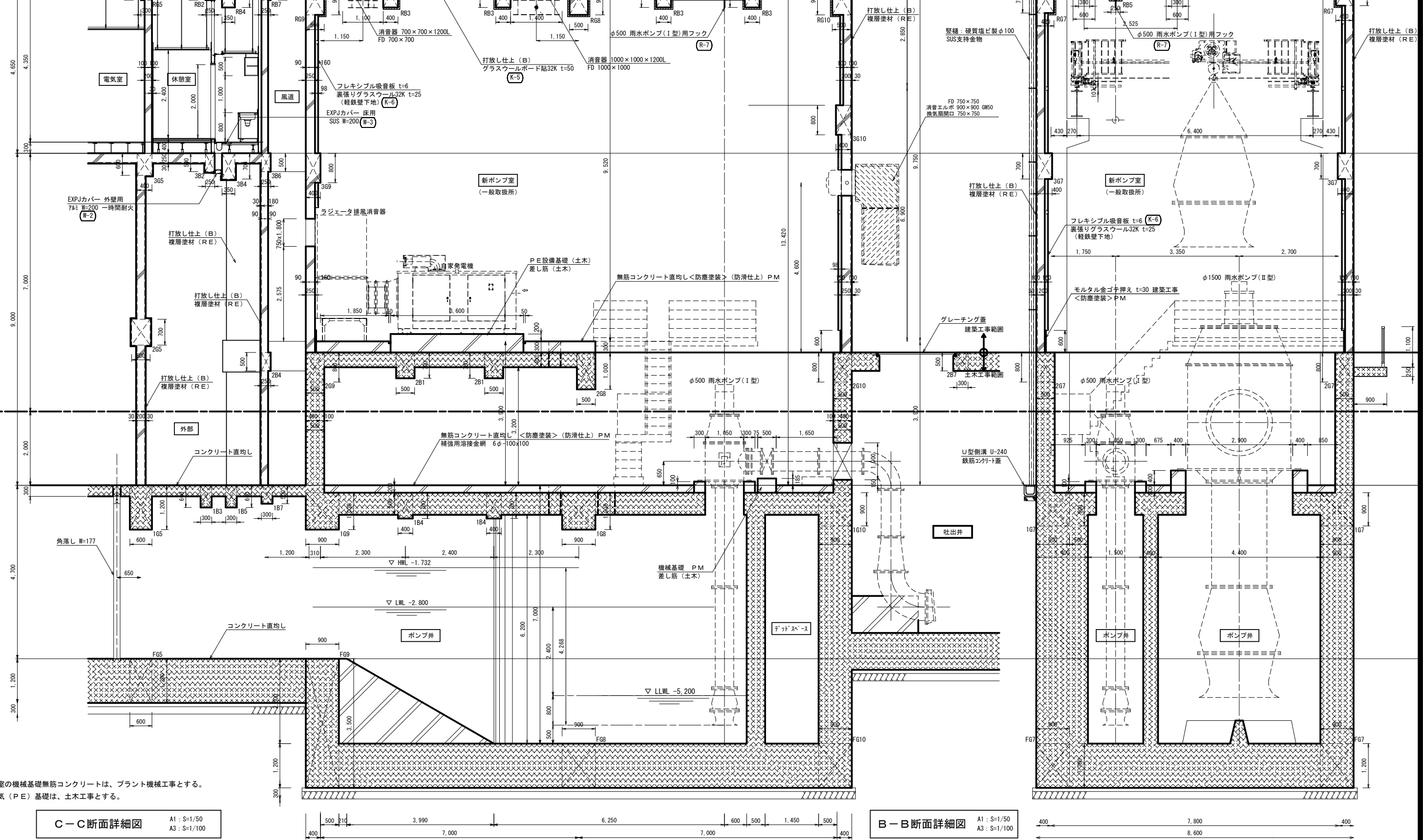
福山市上下水道局		
年度	下水道事業	
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	A-20/48	縮尺 A1:1/50 A3:1/100
矩計図 1		

設計年月 2025年 1月



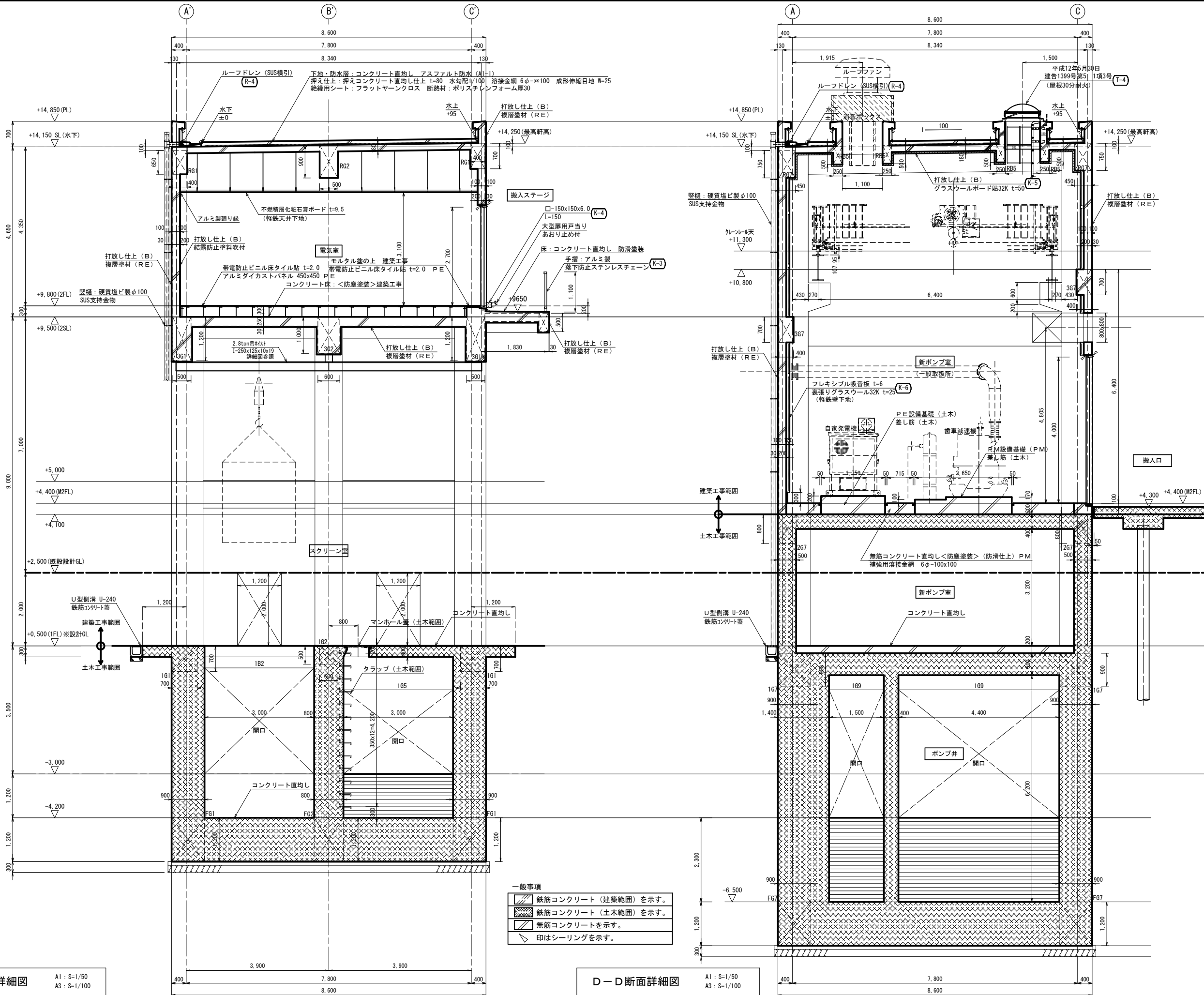
福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	A-21/48 縮尺	A1:1/50 A3:1/100	
矩計図 2			

設計年月 2025年 1月



福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	A-22/48	縮尺	A1:1/50 A3:1/100
矩計図 3			

設計年月 2025年 1月



E-E断面詳細図 A1: S=1/50 A3: S=1/100

D-D断面詳細図 A1: S=1/50 A3: S=1/100

福山市上下水道局

年度 下水道事業

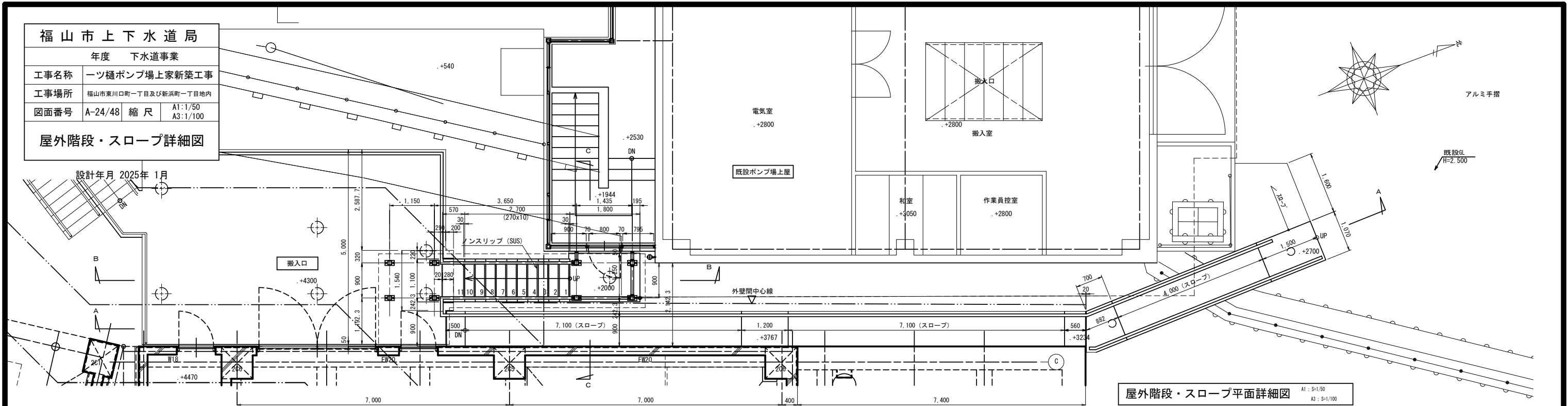
工事名称 一ツ樋ポンプ場上新築工事

工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 A-24/48 縮尺 A1:1/50 A3:1/100

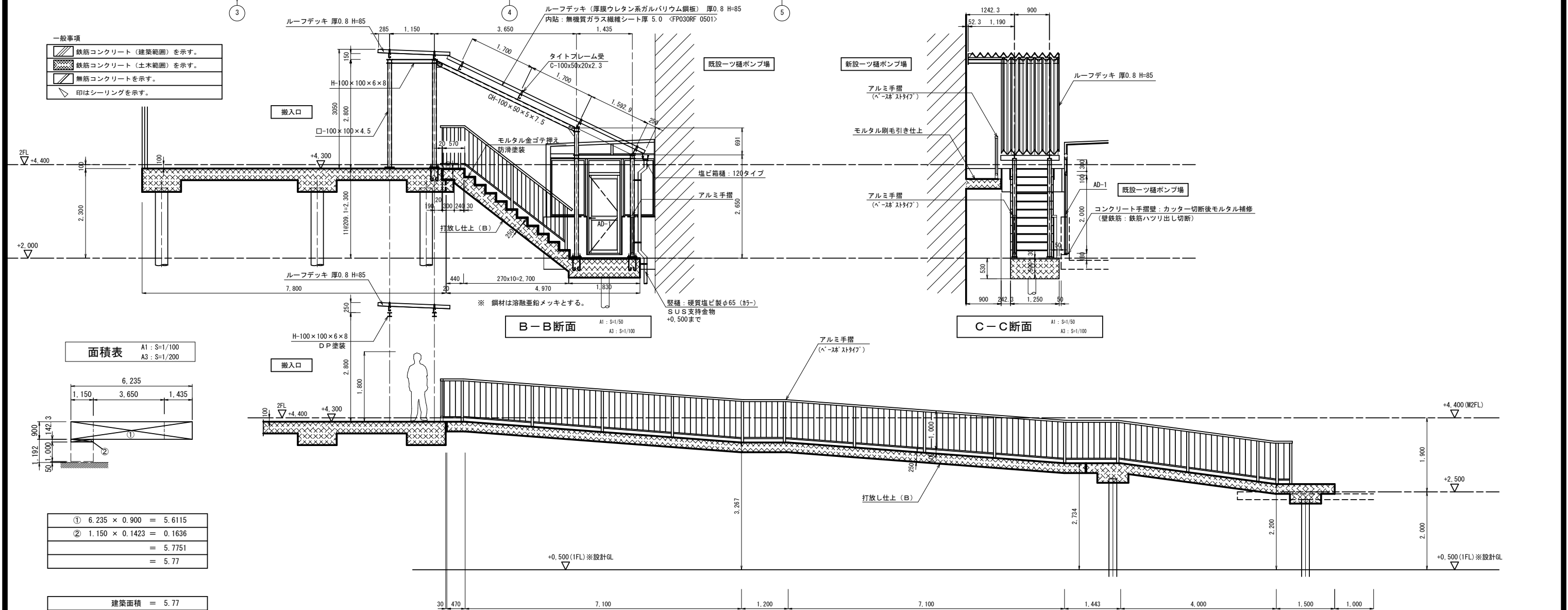
屋外階段・スロープ詳細図

設計年月 2025年 1月



屋外階段・スロープ平面詳細図 A1 : S=1/50 A3 : S=1/100

- 一般事項
- 鉄筋コンクリート（建築範囲）を示す。
 - 鉄筋コンクリート（土木範囲）を示す。
 - 無筋コンクリートを示す。
 - 印はシーリングを示す。



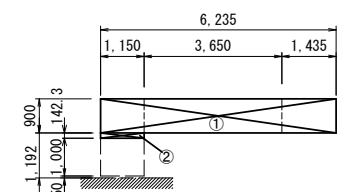
B-B断面 A1 : S=1/50 A3 : S=1/100

C-C断面 A1 : S=1/50 A3 : S=1/100

A-A断面 A1 : S=1/50 A3 : S=1/100

面積表

A1 : S=1/100
A3 : S=1/200



①	6.235 × 0.900	= 5.6115
②	1.150 × 0.1423	= 0.1636
		= 5.7751
		= 5.77

建築面積 = 5.77
延べ面積 = 0.00

福山市上下水道局

年度 下水道事業

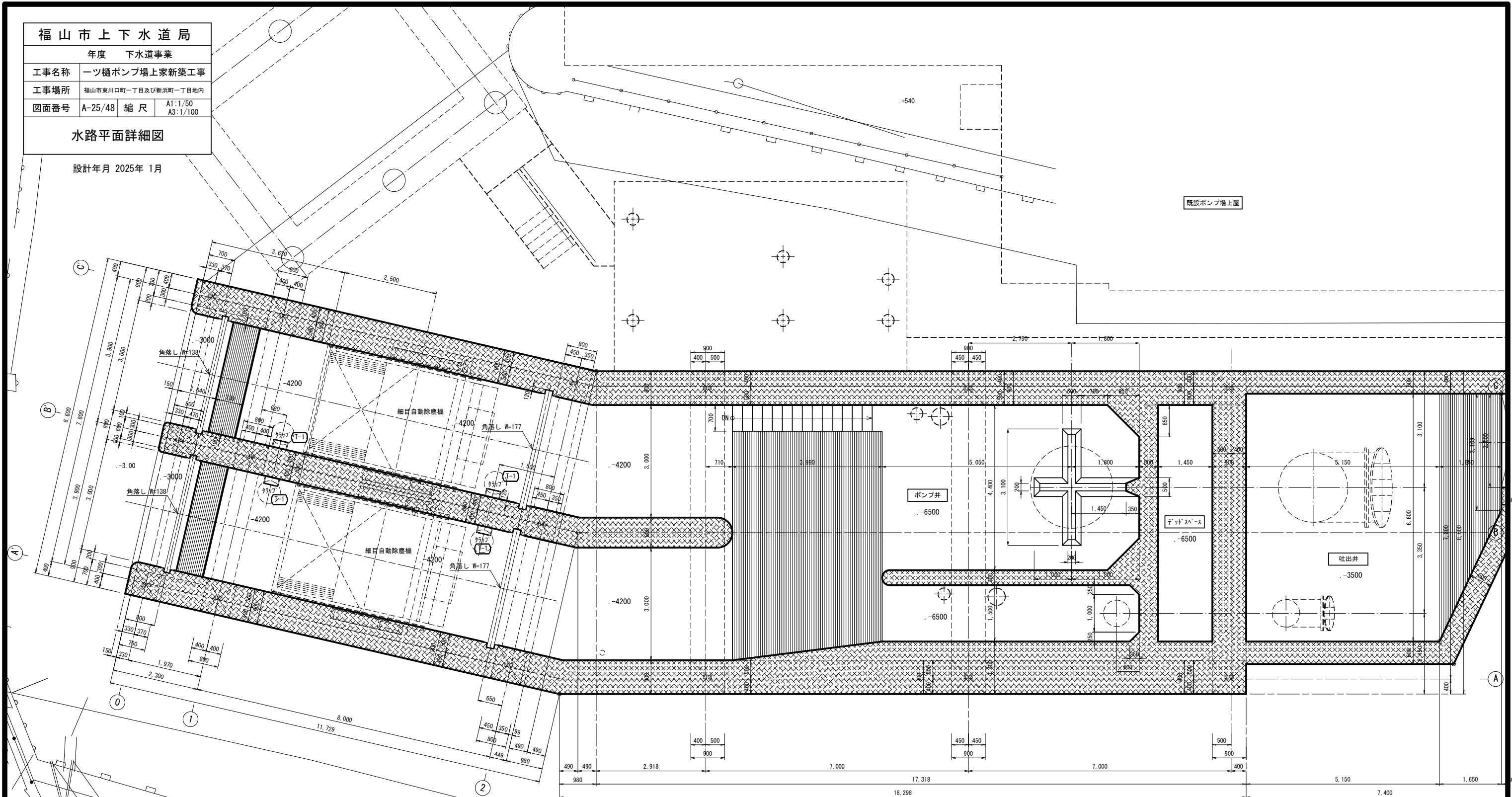
工事名称 一ツ樋ポンプ場上新築工事

工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 A-25/48 縮尺 A1:1/50
A3:1/100

水路平面詳細図

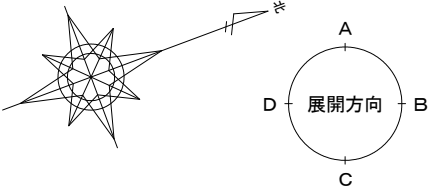
設計年月 2025年 1月



内部仕上表				
室名	床面積	床	壁	天井
ポンプ井	240.08	コンクリート直均し	打放し仕上 (B)	打放し仕上 (B)
吐出井	48.78	コンクリート直均し	打放し仕上 (B)	打放し仕上 (B)

注記
1. 柱形状・寸法及び通り芯振付け寸法数値については、
建築構造図面B 1階柱リストを参照すること。

一般事項
土木範囲を示す。



福山市上下水道局

年度 下水道事業

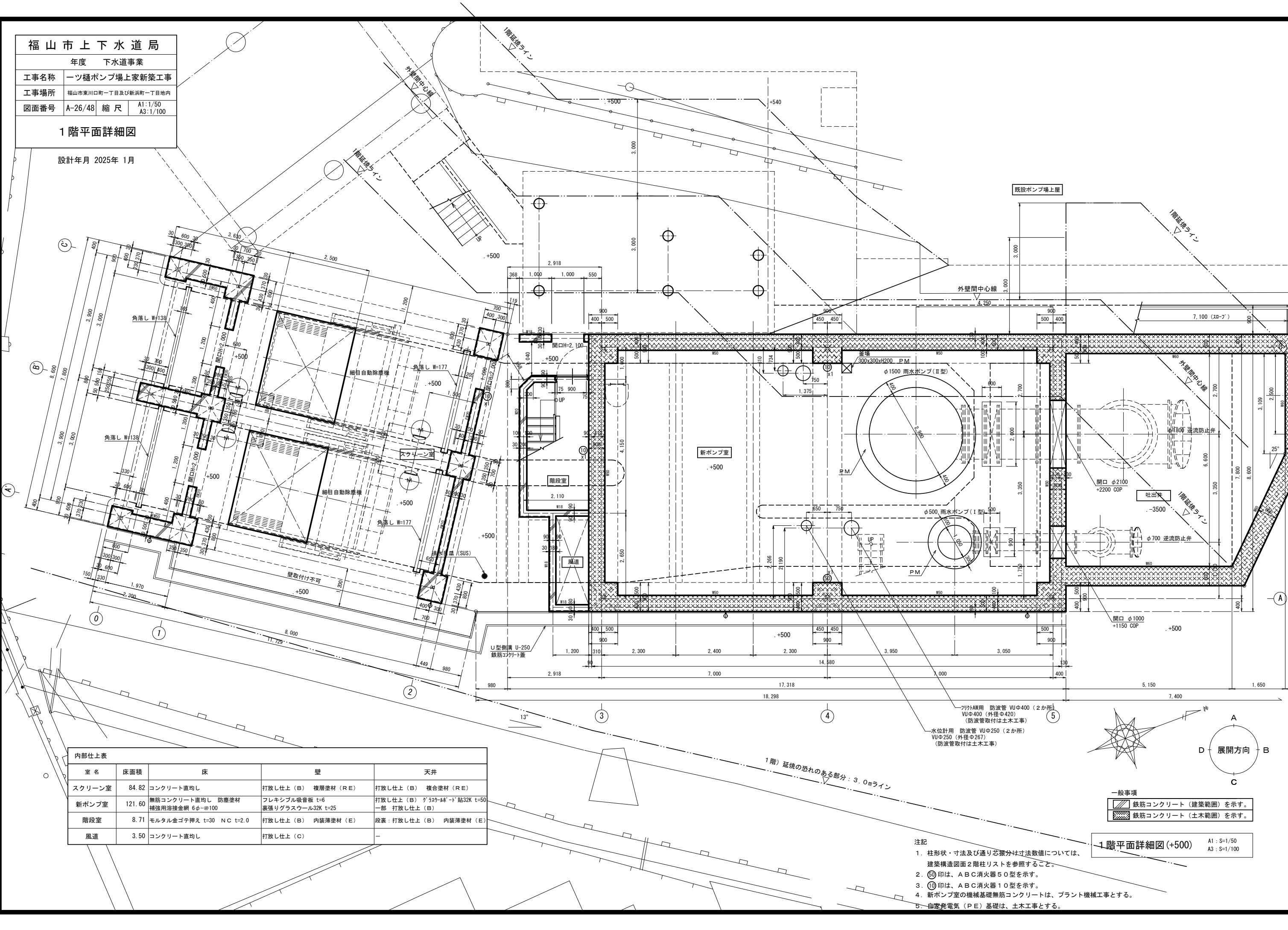
工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 A-26/48 縮尺 A1:1/50 A3:1/100

1階平面詳細図

設計年月 2025年 1月



内部仕上表				
室名	床面積	床	壁	天井
スクリーン室	84.82	コンクリート直均し	打放し仕上 (B) 複層塗材 (RE)	打放し仕上 (B) 複合塗材 (RE)
新ポンプ室	121.60	無筋コンクリート直均し 防塵塗材 補強用溶接金網 6φ-@100	フレキシブル吸音板 t=6 裏張りグラスウール32K t=25	打放し仕上 (B) グラスウール t=32K t=50 一部 打放し仕上 (B)
階段室	8.71	モルタル金ゴテ押え t=30 NC t=2.0	打放し仕上 (B) 内装薄塗材 (E)	段裏: 打放し仕上 (B) 内装薄塗材 (E)
風道	3.50	コンクリート直均し	打放し仕上 (C)	-

- 注記
- 柱形状・寸法及び通り芯線分付寸法数値については、建築構造図面2階柱リストを参照すること。
 - ⑤印は、ABC消火器50型を示す。
 - ⑩印は、ABC消火器10型を示す。
 - 新ポンプ室の機械基礎無筋コンクリートは、プラント機械工事とする。
 - 自來電氣 (PE) 基礎は、土木工事とする。

一般事項

鉄筋コンクリート (建築範囲) を示す。

鉄筋コンクリート (土木範囲) を示す。

1階平面詳細図 (+500) A1: S=1/50 A3: S=1/100

福山市上下水道局

年度 下水道事業

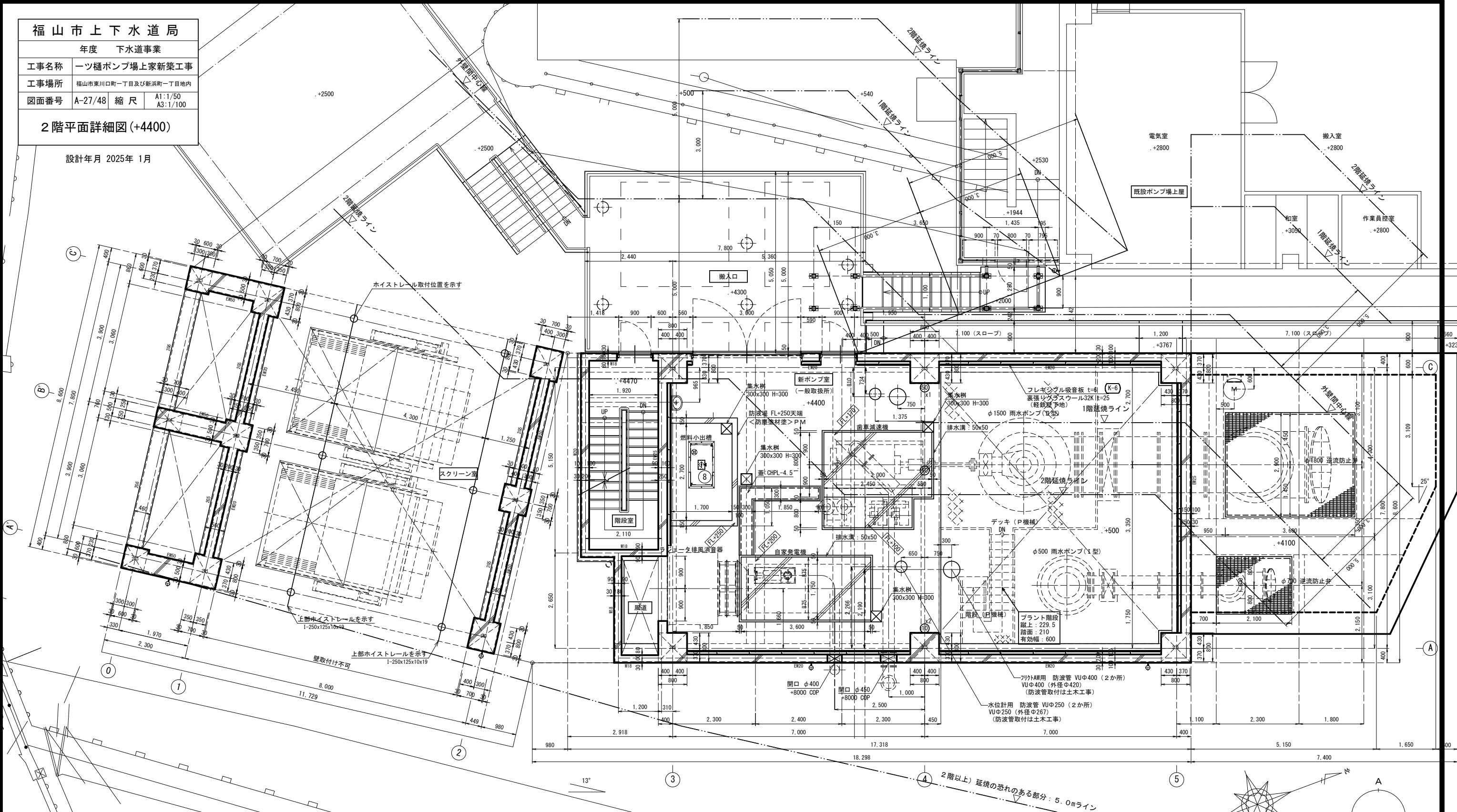
工事名称 一ツ樋ポンプ場上新築工事

工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 A-27/48 縮尺 A1:1/50 A3:1/100

2階平面詳細図(+4400)

設計年月 2025年 1月



内部仕上表				燃料小出槽の容量計算 防液堤内容量 1.70m×2.70m×H=0.25m ⇒1.147? 1.147? = 1147L 燃料小出槽 (900L) 900L×50% = 450L 450L < 1147L OK
室名	床面積	床	壁	
スクリーン室	-	コンクリート直均し	打放し仕上 (B) 複層塗材 (RE)	
新ポンプ室	90.36	無筋コンクリート直均し 防塵塗材 補強用溶接金網 6φ-@100	フレキシブル吸音板 t=6 裏張りグラスウール32K t=25	
階段室	11.44	モルタル金ゴテ押え t=30 NC t=2.0	打放し仕上 (B) 内装薄塗材 (E)	
風道	-	コンクリート直均し	打放し仕上 (C)	

- 注記
- 柱形状・寸法及び通り芯振分け寸法数値については、建築構造図面2階柱リストを参照すること。
 - 50印は、ABC消火器50型を示す。
 - 10印は、ABC消火器10型を示す。
 - 新ポンプ室の機械基礎無筋コンクリートは、プラント機械工事とする。
 - 自家発電電 (PE) 基礎は、土木工事とする。

一般事項
鉄筋コンクリート (建築範囲) を示す。

2階平面詳細図 (+4400) A1: S=1/50 A3: S=1/100

福山市上下水道局

年度

下水道事業

工事名称

一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所

福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号

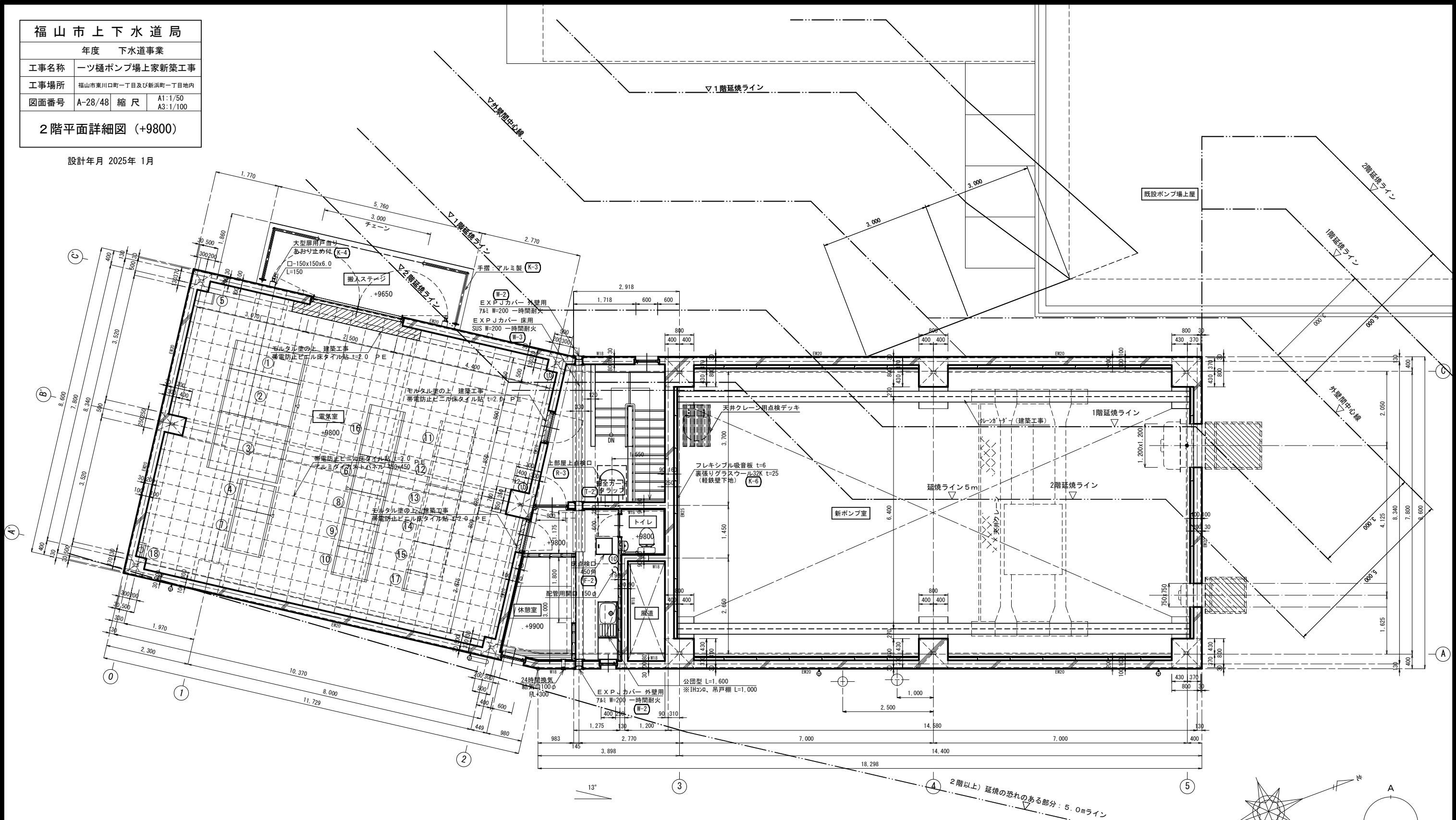
A-28/48

縮尺

A1:1/50
A3:1/100

2階平面詳細図 (+9800)

設計年月 2025年 1月



内部仕上表			
室名	床面積	床	壁
電気室	86.49	アルミダイカストパネル 450x450 H=300 PE 帯電防止ビニル床タイル貼 t=2.0 PE	打放し仕上 (B) 結露防止塗料吹付
休憩室	13.25	二重床 H=300 NC t=2.0 捨貼合板 t=12 鋼製根太 スライダ敷 t=60 一部複合70-リッパ厚15 材CL	化粧石膏ボード t=12.5 (表面化粧加工)
トイレ	1.93	二重床 H=300 NC t=2.0 捨貼合板 t=12 鋼製根太	化粧石膏ボード t=12.5 (表面化粧加工)
階段室	13.32	モルタル金ゴテ押え t=30 NC t=2.0 一部 二重床 H=300 NC t=2.0 捨貼合板 t=12 鋼製根太	打放し仕上 (B) 内装薄塗材 (E)

注記

1. 柱形状・寸法及び通り芯振分け寸法数値については、建築構造図面3階柱リストを参照すること。

2. ⑤印は、ABC消火器50型を示す。

3. ⑩印は、ABC消火器10型を示す。

一般事項

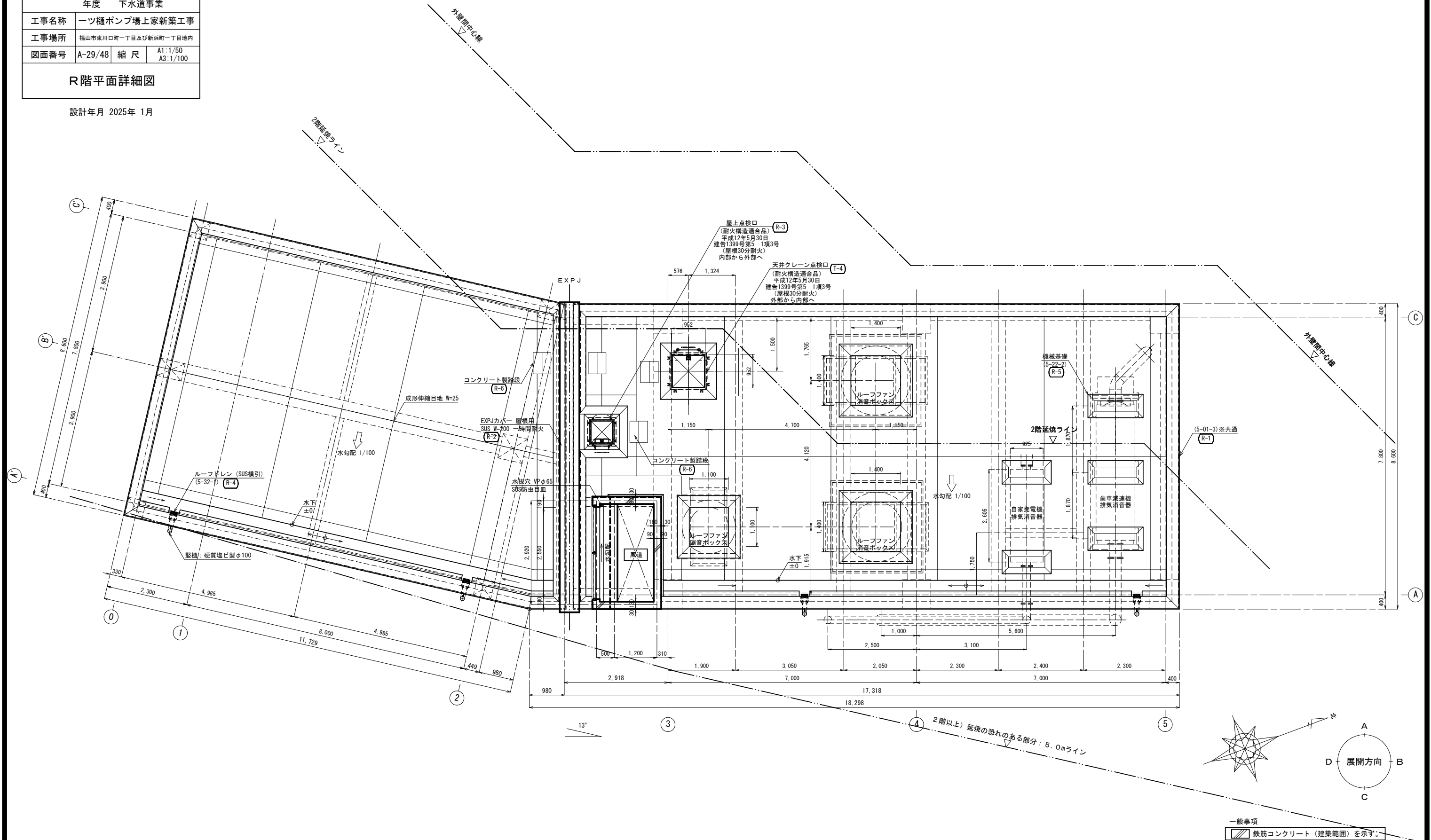
鉄筋コンクリート (建築範囲) を示す。

2階平面詳細図 (+9800)

A1: S=1/50
A3: S=1/100

福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	A-29/48	縮尺	A1:1/50 A3:1/100
R階平面詳細図			

設計年月 2025年 1月

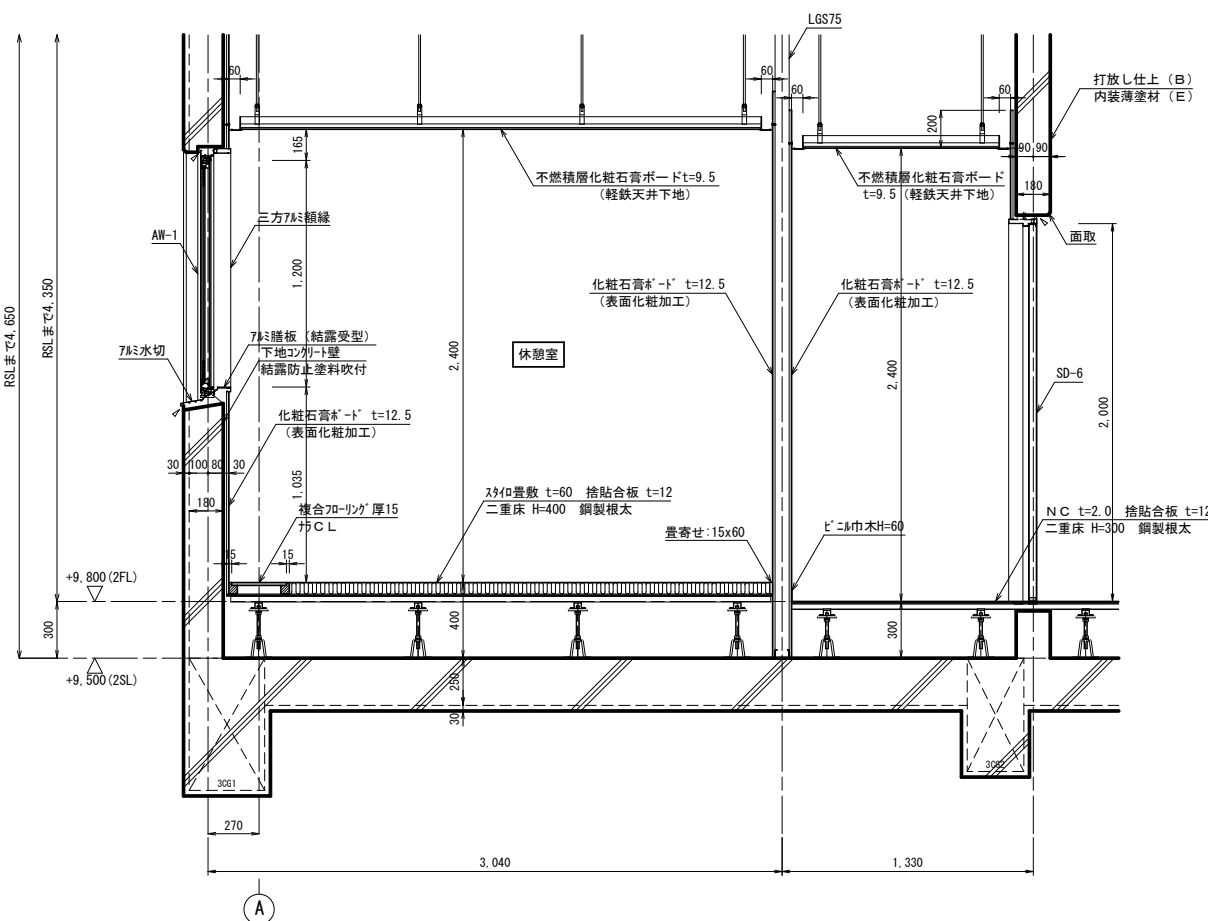
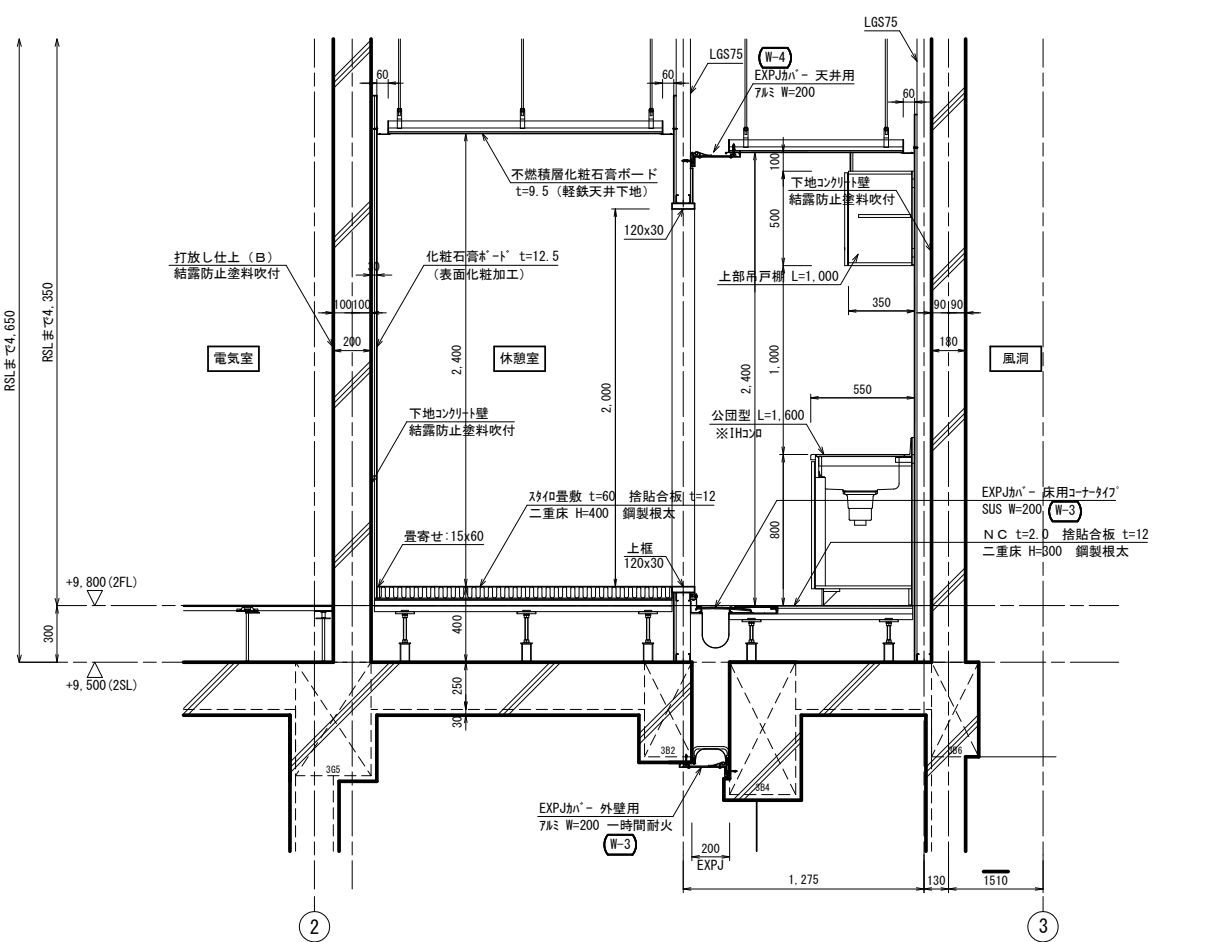
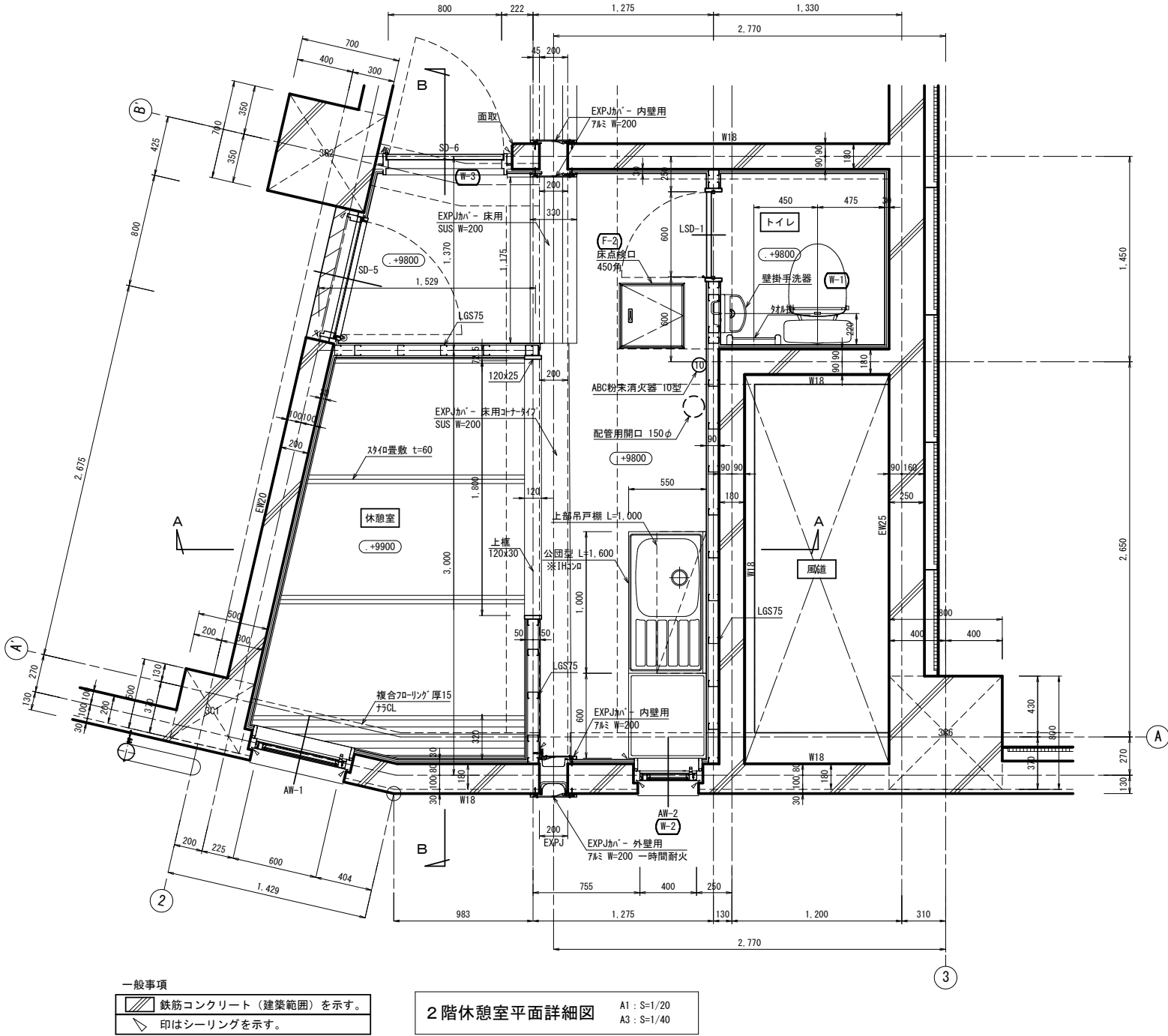


一般事項
鉄筋コンクリート (建築範囲) を示す。

R階平面詳細図
A1: S=1/50
A3: S=1/100

福山市上下水道局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	A-30/48	縮尺 A1:1/20 A3:1/40
2階休憩室平面・断面詳細図		

設計年月 2025年 1月



福山市上下水道局

年度 下水道事業

工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

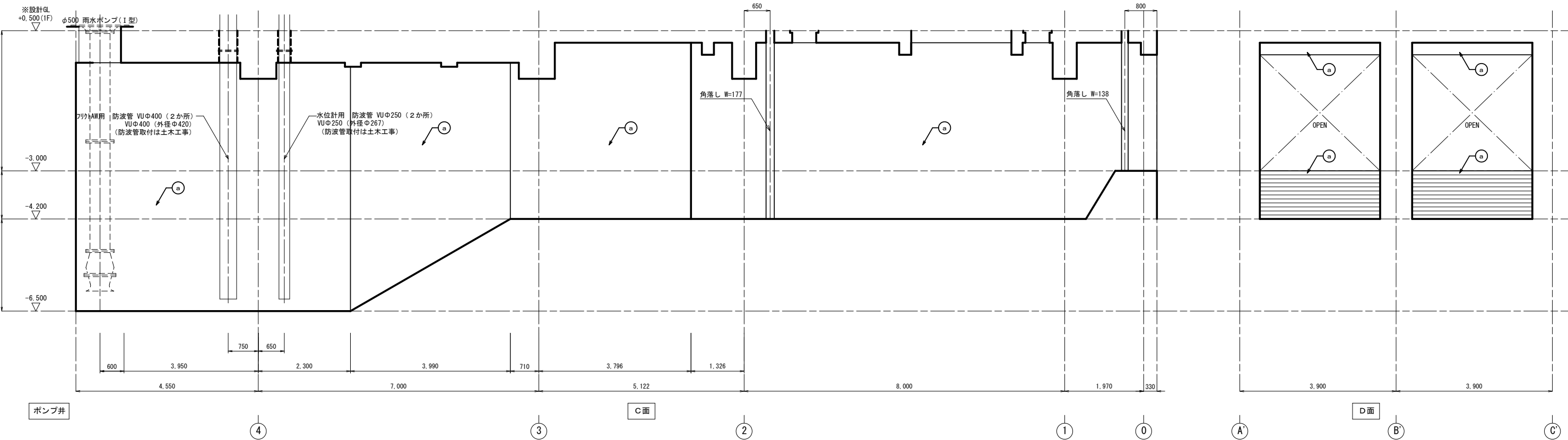
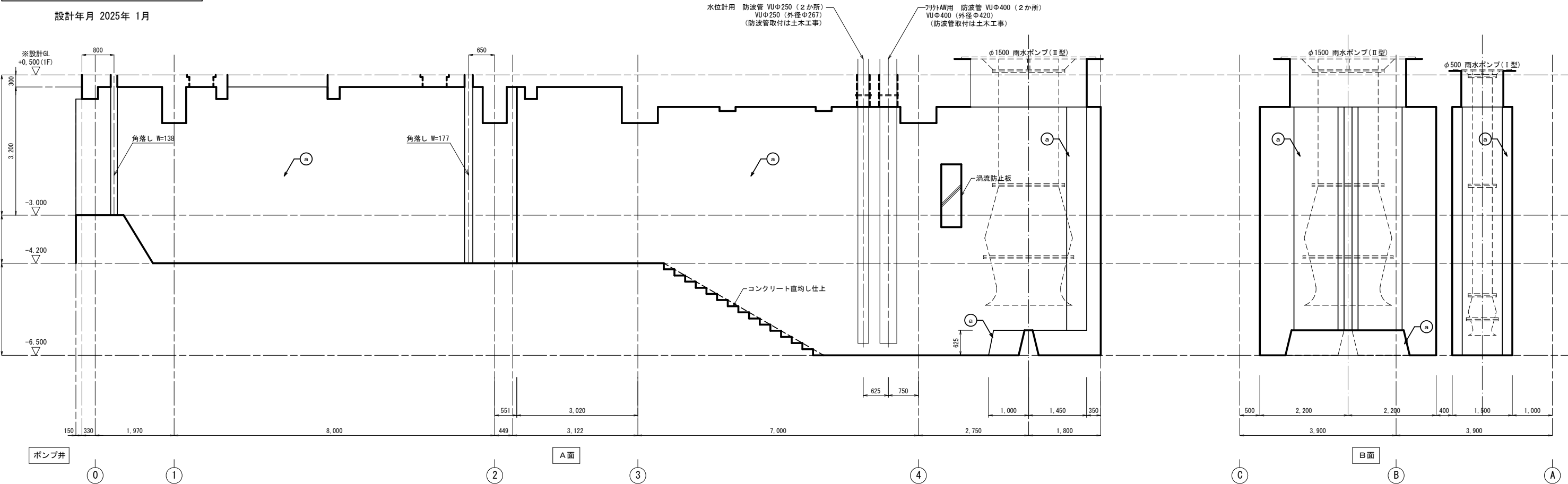
工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 A-31/48 縮尺 A1:1/50
A3:1/100

展開図 1

設計年月 2025年 1月

展開図凡例			共通事項
a	打放し仕上 (B)	h	モルタル金ゴテ押え t=30 <防塵塗装> PM
b	フレキシブル吸音板 t=6 裏張りグラスウール32K t=25	i	ビニル巾木
c	打放し仕上 (B) 複層塗材 (RE)		
d	打放し仕上 (B) 内装薄塗材 (E)		
e	打放し仕上 (B) 結露防止塗料吹付		
f	化粧石膏ボード t=12.5 (表面化粧加工)		
g	打放し仕上 (C)		
			・配管用壁開口部は建築工事にて配管用スリーブ設置
			・機器用開口部の後処理は設備工事 (モルタル充填、シーリング等)
			・換気扇 (建築機械工事) 壁開口部の後処理は建築工事 (モルタル充填、シーリング等)



福山市上下水道局

年度 下水道事業

工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

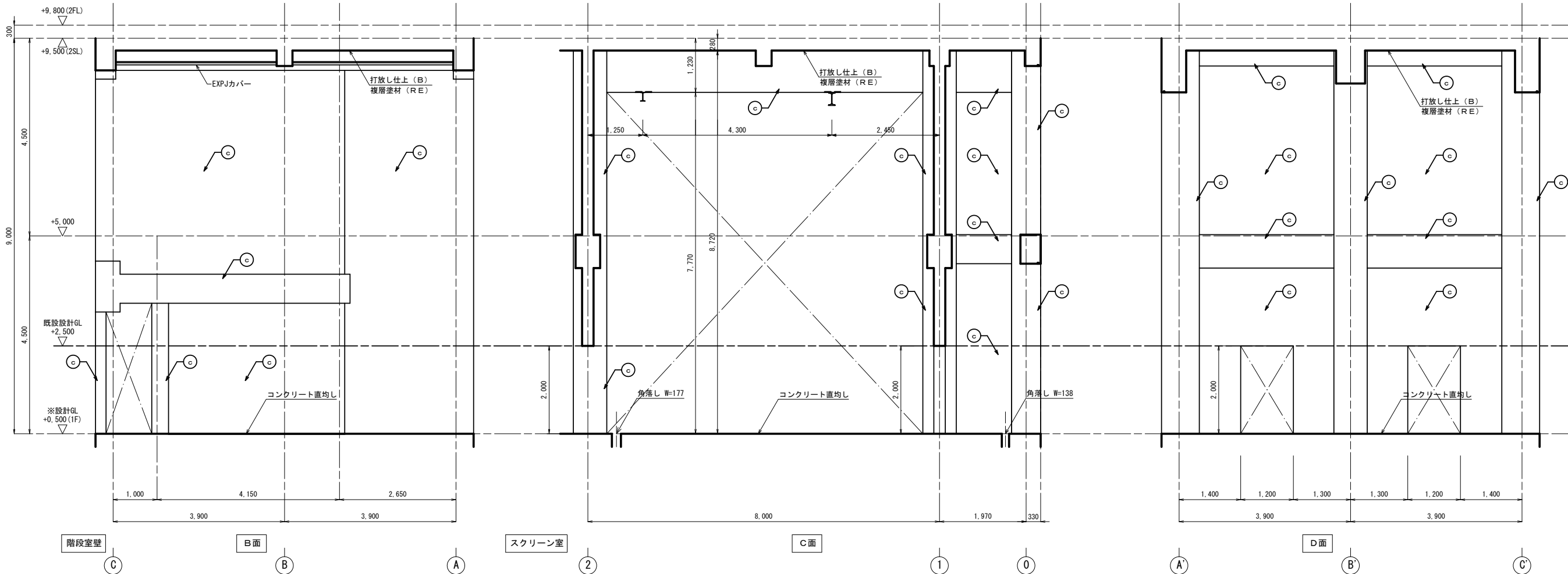
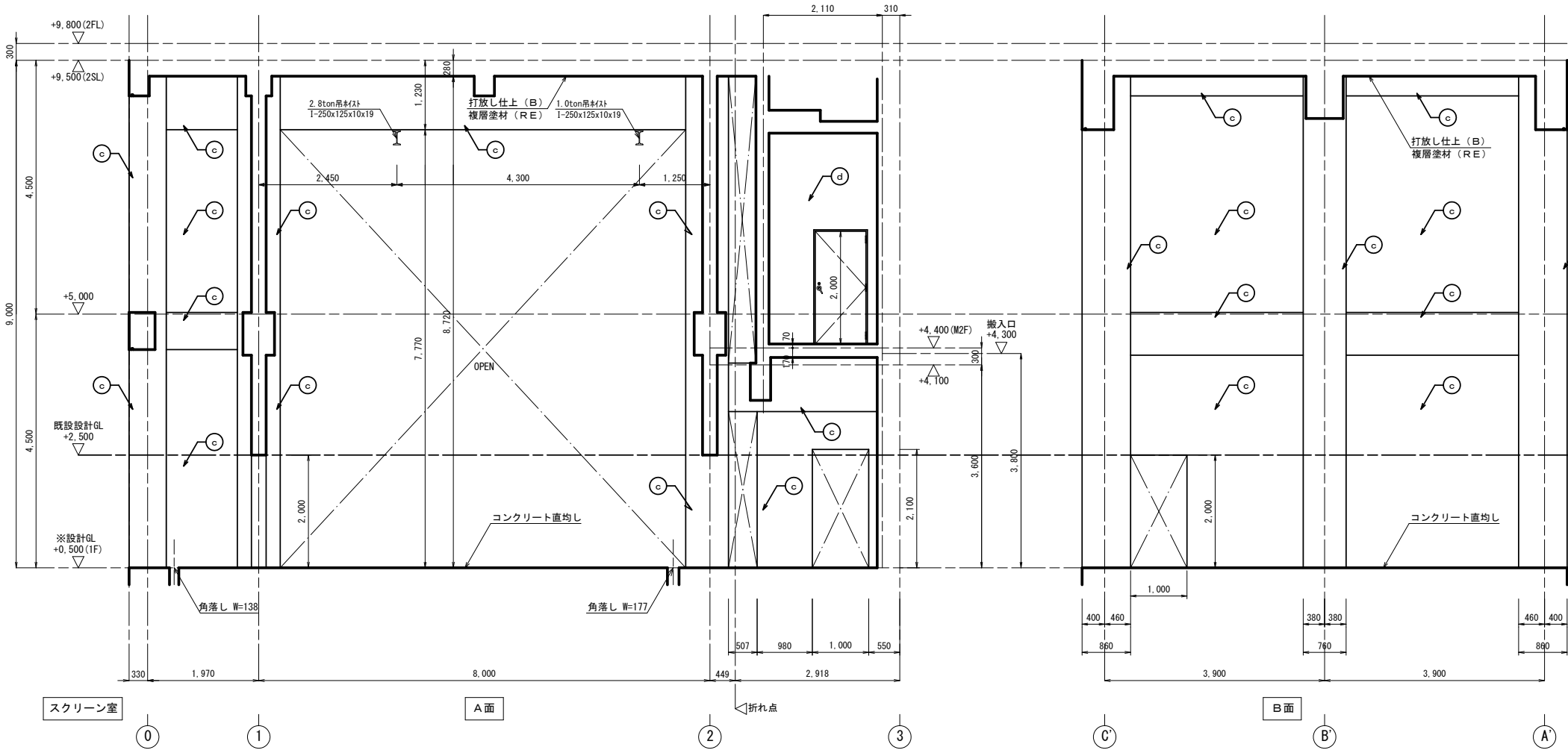
工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 A-32/48 縮尺 A1:1/50 A3:1/100

展開図 2

設計年月 2025年 1月

展開図凡例	
(a)	打放し仕上 (B)
(b)	フレキシブル吸音板 t=6 裏張りガラスウール32K t=25
(c)	打放し仕上 (B) 複層塗材 (RE)
(d)	打放し仕上 (B) 内装薄塗材 (E)
(e)	打放し仕上 (B) 結露防止塗料吹付
(f)	化粧石膏ボード t=12.5 (表面化粧加工)
(g)	打放し仕上 (C)
(h)	モルタル金ゴテ押え t=30 <防塵塗装> PM
(i)	ビニル市木



福山市上下水道局

年度 下水道事業

工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事
------	---------------

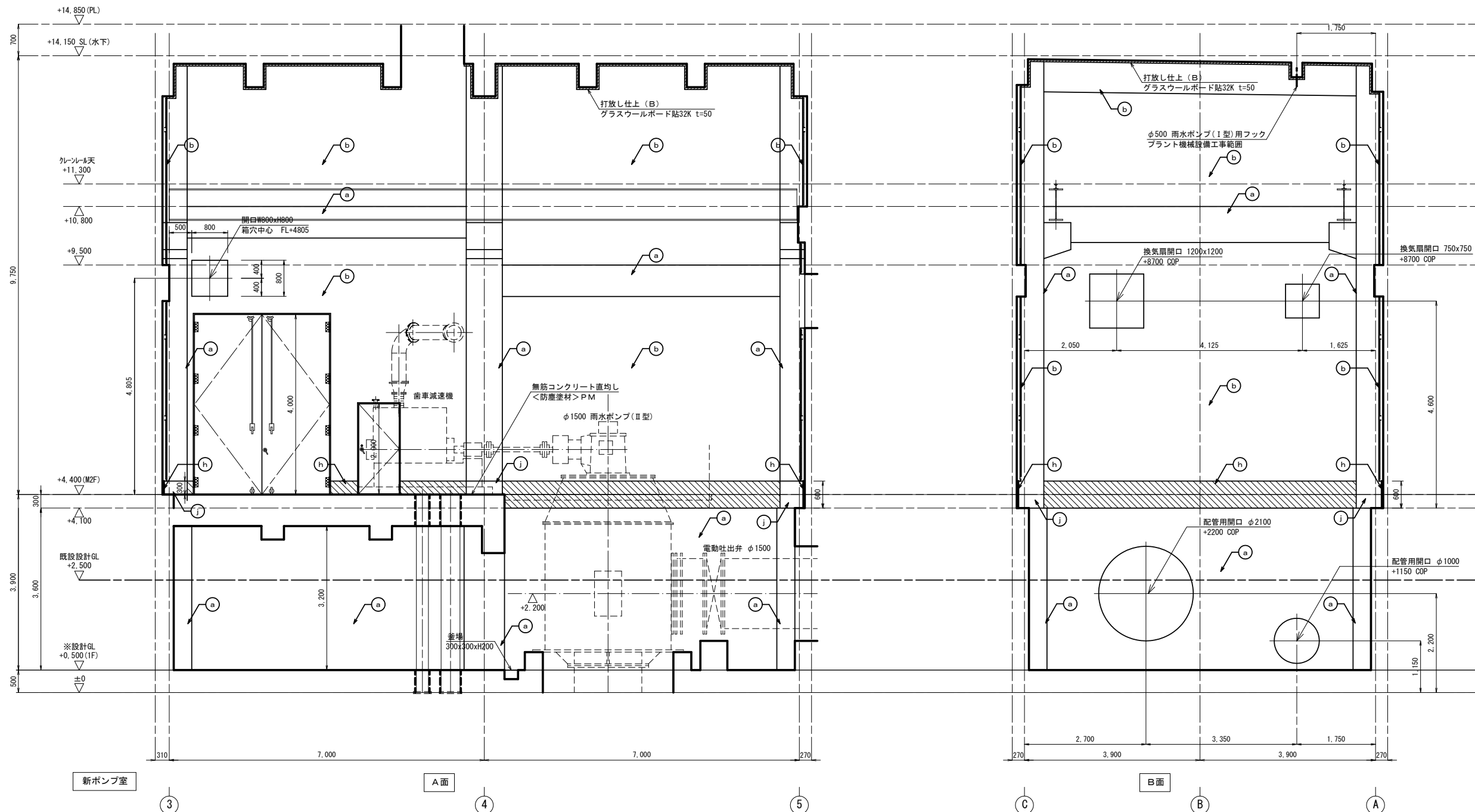
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内
------	----------------------

図面番号	A-33/48	縮尺	A1:1/50 A3:1/100
------	---------	----	---------------------

展開図 3

設計年月 2025年 1月

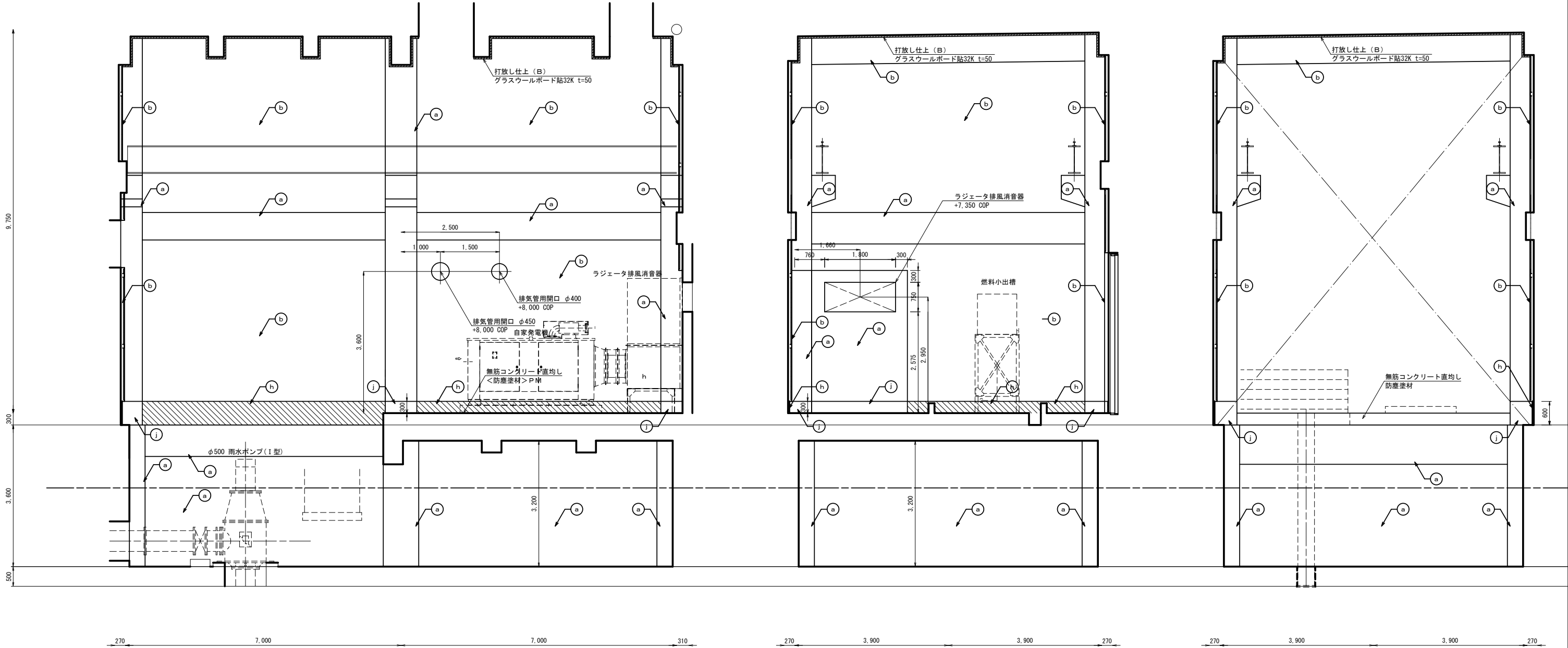
展開図凡例			
(a)	打放し仕上 (B)	(h)	モルタル金ゴテ押え t=30 <防塵塗装> P M
(b)	フレキシブル吸音板 t=6 裏張りグラスウール32K t=25	(i)	ビニル巾木
(c)	打放し仕上 (B) 複層塗材 (R E)	(j)	<防塵塗装> P M
(d)	打放し仕上 (B) 内装薄塗材 (E)		
(e)	打放し仕上 (B) 結露防止塗料吹付		
(f)	化粧石膏ボード t=12.5 (表面化粧加工)		
(g)	打放し仕上 (C)		



福 山 市 上 下 水 道 局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	A-34/48	縮 尺	A1:1/50 A3:1/100
展開図 4			

設計年月 2025年 1月

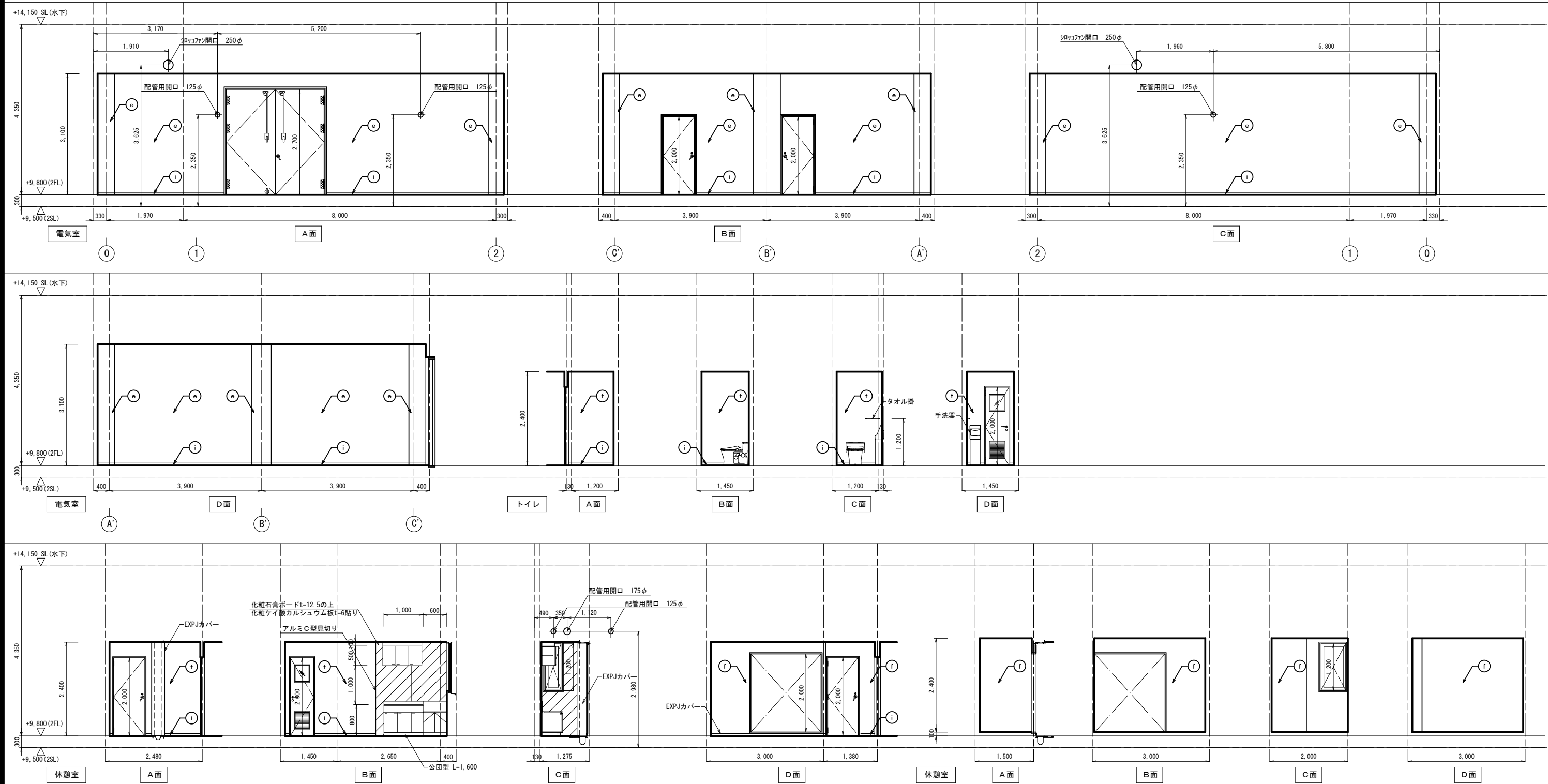
展開図凡例			
(a)	打放し仕上 (B)	(h)	モルタル金ゴテ押え t=30 <防塵塗装> PM
(b)	フレキシブル吸音板 t=6 裏張りグラスウール32K t=25	(i)	ビニル巾木
(c)	打放し仕上 (B) 複層塗材 (RE)	(j)	<防塵塗装> PM
(d)	打放し仕上 (B) 内装薄塗材 (E)		
(e)	打放し仕上 (B) 結露防止塗料吹付		
(f)	化粧石膏ボード t=12.5 (表面化粧加工)		
(g)	打放し仕上 (C)		



福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	A-35/48	縮尺	A1:1/50 A3:1/100
展開図 5			

設計年月 2025年 1月

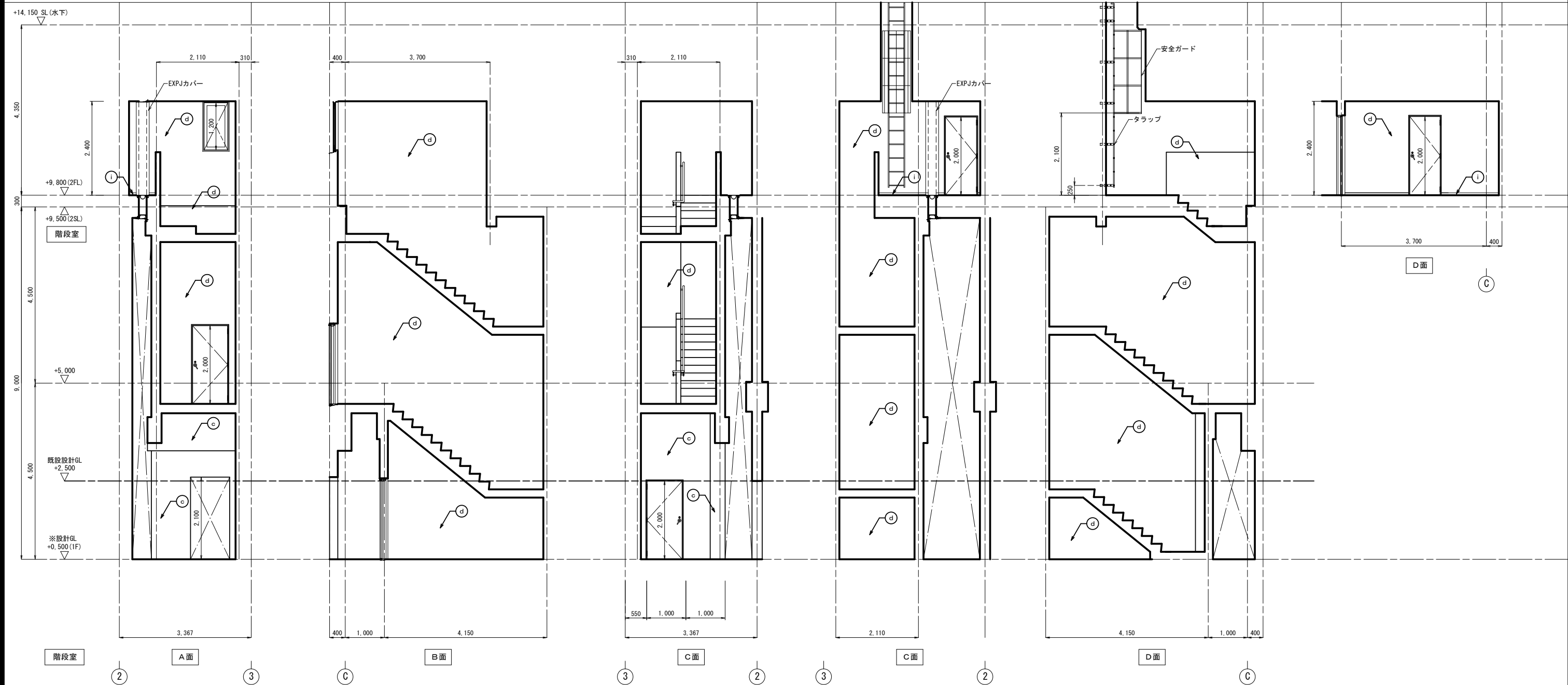
展開図凡例	
(a)	打放し仕上 (B)
(b)	フレキシブル吸音板 t=6 裏張りグラスウール32K t=25
(c)	打放し仕上 (B) 複層塗材 (RE)
(d)	打放し仕上 (B) 内装薄塗材 (E)
(e)	打放し仕上 (B) 結露防止塗料吹付
(f)	化粧石膏ボード t=12.5 (表面化粧加工)
(g)	打放し仕上 (C)
(h)	モルタル金ゴテ押え t=30 <防塵塗装>PM
(i)	ビニル巾木



福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	A-36/48	縮尺	A1:1/50 A3:1/100
展開図 6			

設計年月 2025年 1月

展開図凡例	
(a)	打放し仕上 (B)
(b)	フレキシブル吸音板 t=6 裏張りグラスウール32K t=25
(c)	打放し仕上 (B) 複層塗材 (RE)
(d)	打放し仕上 (B) 内装薄塗材 (E)
(e)	打放し仕上 (B) 結露防止塗料吹付
(f)	化粧石膏ボード t=12.5 (表面化粧加工)
(g)	打放し仕上 (C)
(h)	モルタル金ゴテ押え t=30 <防塵塗装>PM
(i)	ビニル巾木



福山市上下水道局

年度 下水道事業

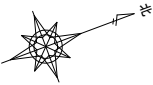
工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

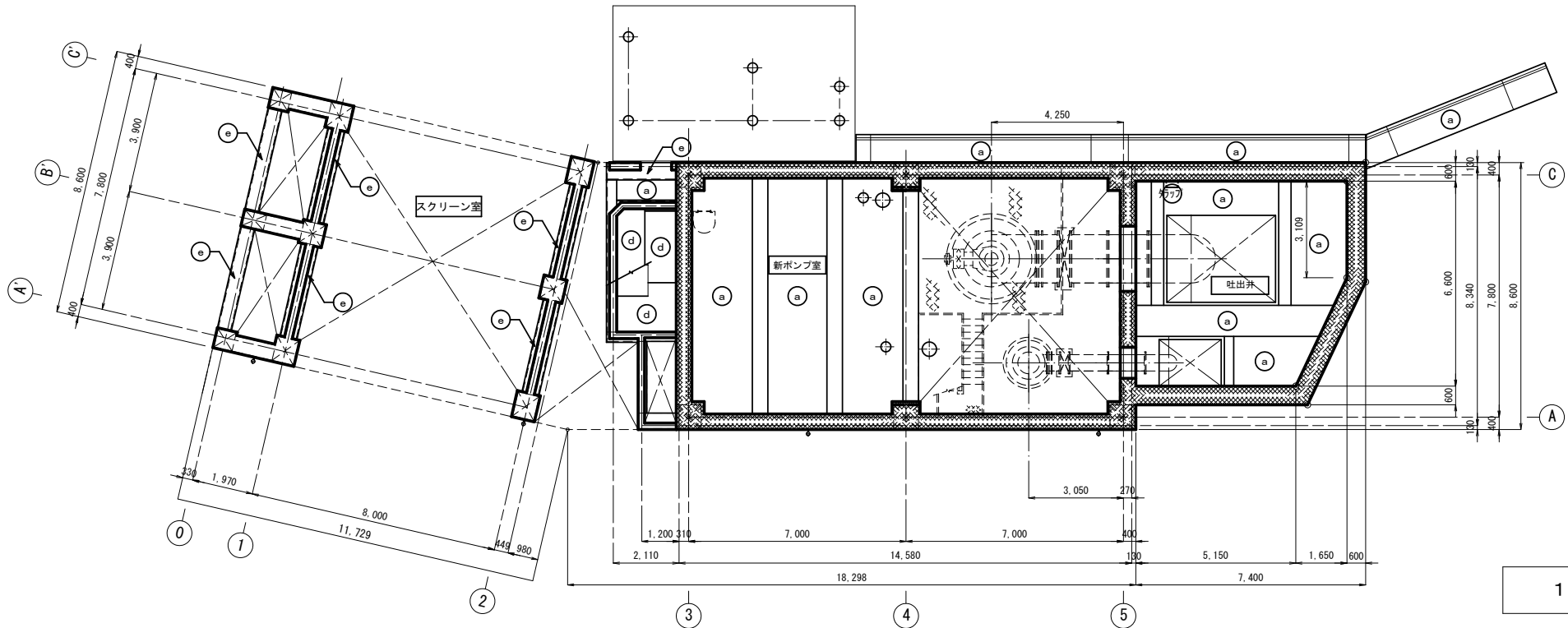
図面番号 A-37/48 縮尺 A1:1/100
A3:1/200

天井伏図 1

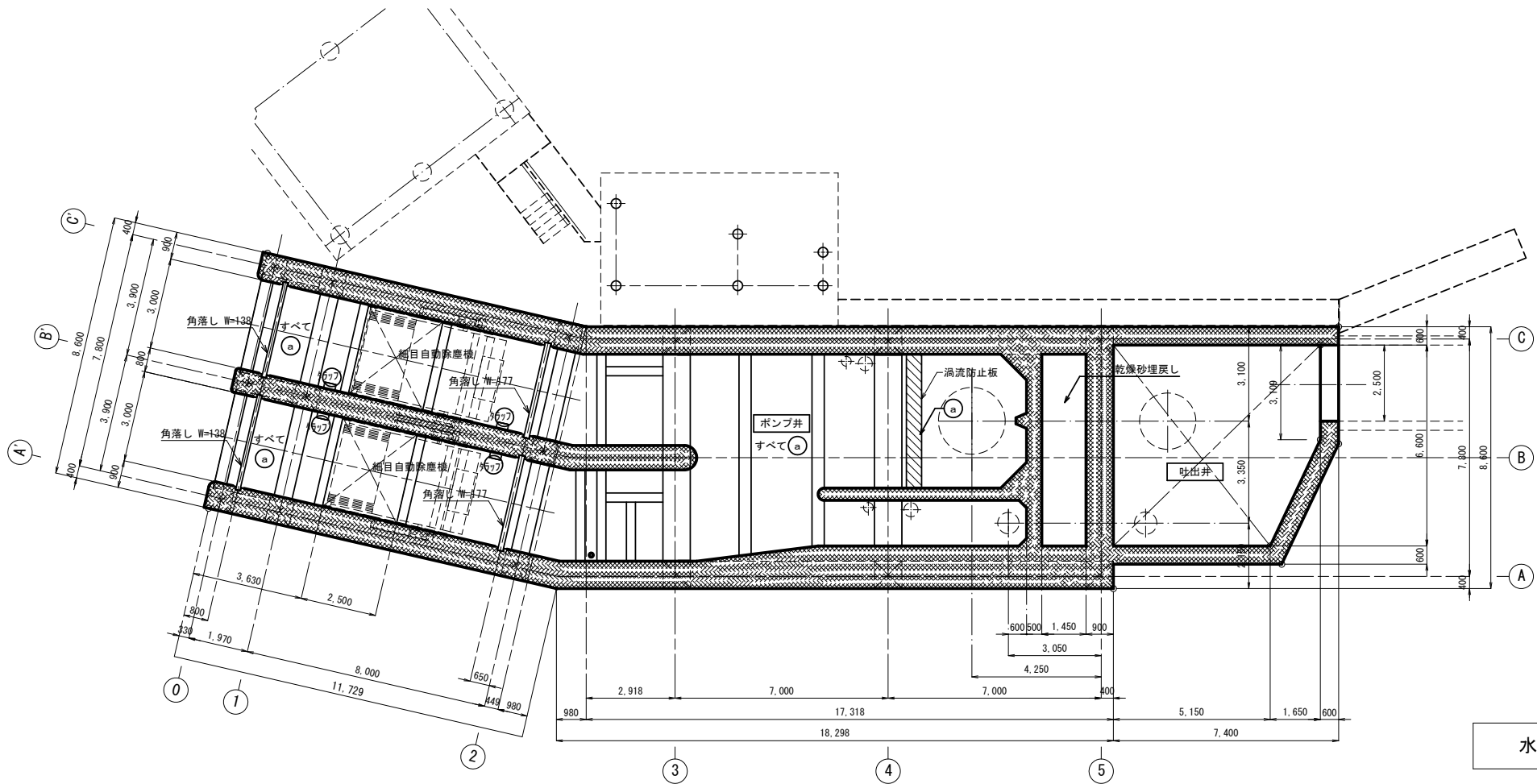
設計年月 2025年 1月



天井伏図凡例	
	鉄筋コンクリート（建築範囲）を示す。
	鉄筋コンクリート（土木範囲）を示す。
(a)	打放し仕上（B）
(b)	グラスウールボード貼32K t=50
(c)	不燃積層化粧石膏ボード t=9.5
(d)	打放し仕上（B） 内装薄塗材（E）
(e)	打放し仕上（B） 複層塗材（RE）



1階天井伏図 A1 : S=1/100
A3 : S=1/200



水路天井伏図 A1 : S=1/100
A3 : S=1/200

福山市上下水道局

年度 下水道事業

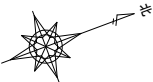
工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

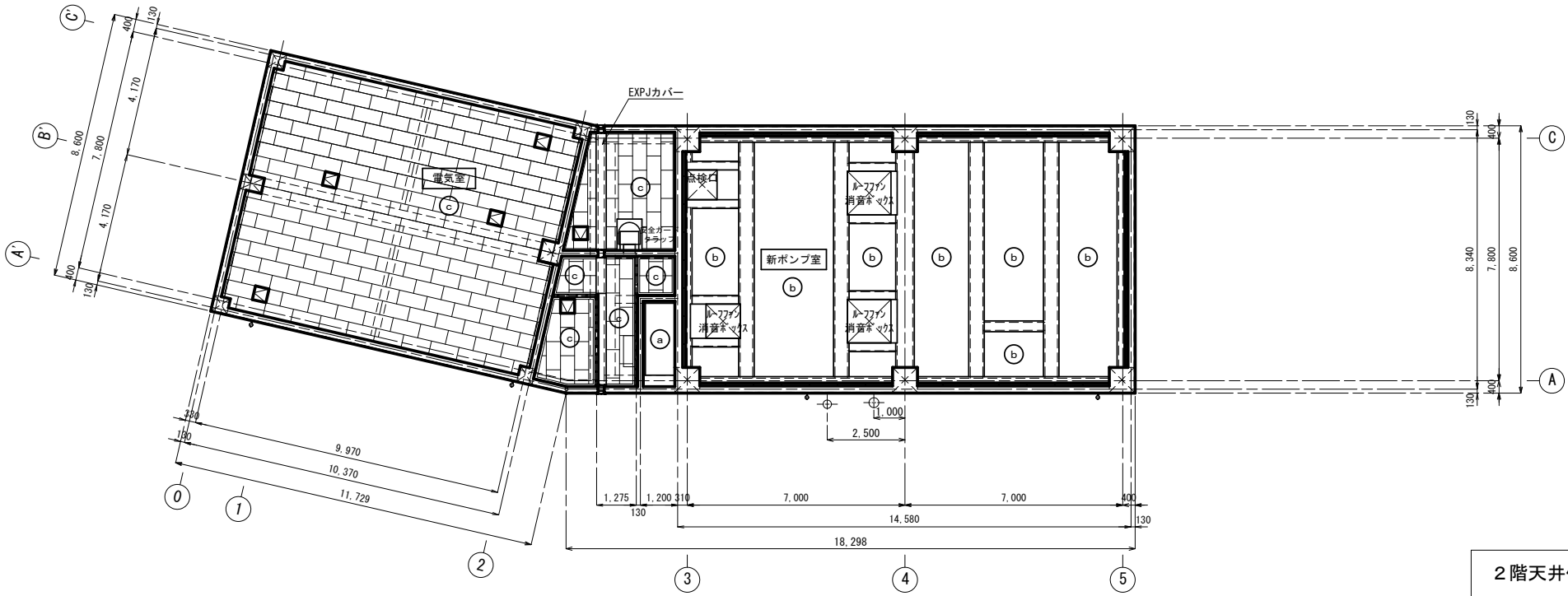
図面番号 A-38/48 縮尺 A1:1/100 A3:1/200

天井伏図 2

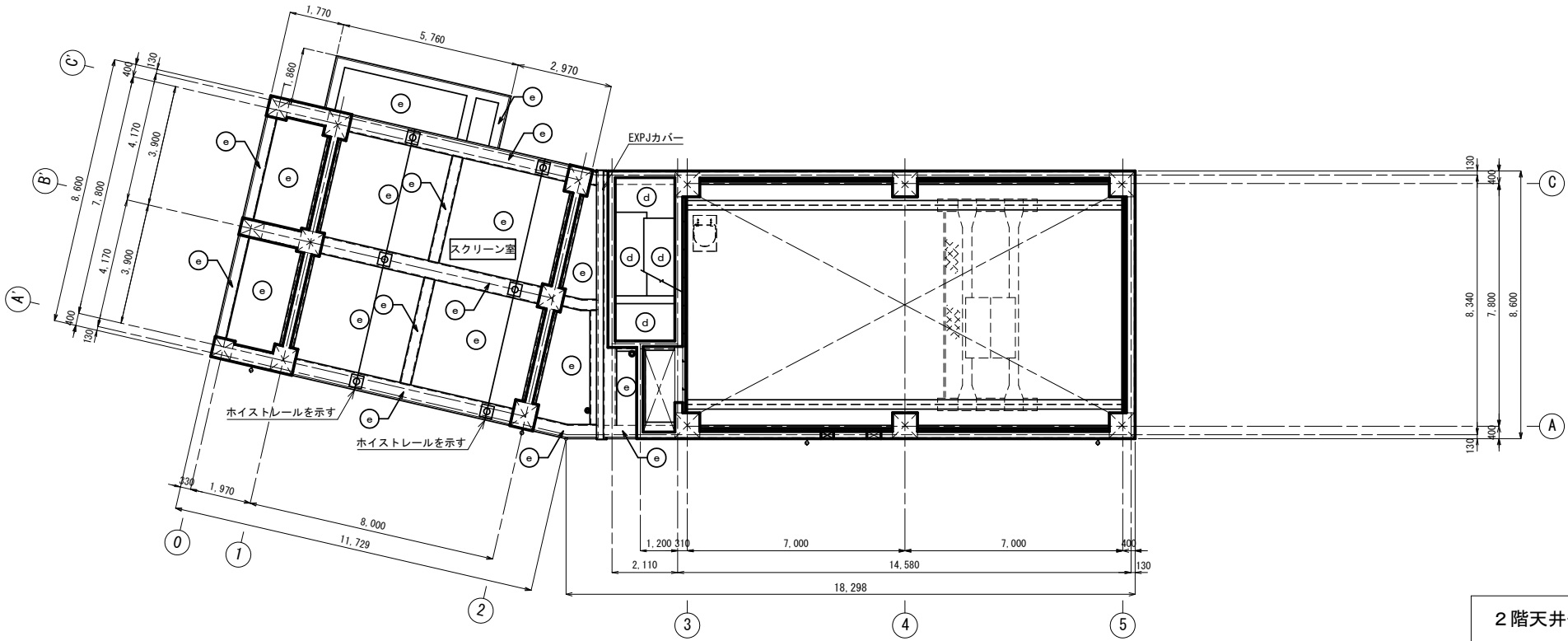
設計年月 2025年 1月



天井伏図凡例	
	鉄筋コンクリート（建築範囲）を示す。
	鉄筋コンクリート（土木範囲）を示す。
	天井点検口を示す。
	打放し仕上（B）
	グラスウールボード貼32K t=50
	不燃積層化珪石膏ボード t=9.5
	打放し仕上（B） 内装薄塗材（E）
	打放し仕上（B） 複層塗材（RE）



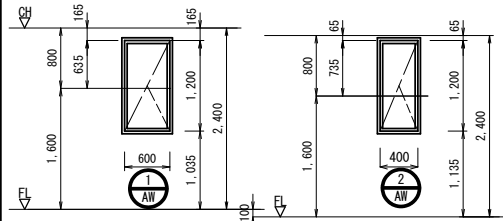
2 階天井伏図 (+9800) A1 : S=1/100 A3 : S=1/200



2 階天井伏図 (+4400) A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	A-40/48	縮尺	A1:1/100 A3:1/200
建具配置図 2			

設計年月 2025年 1月



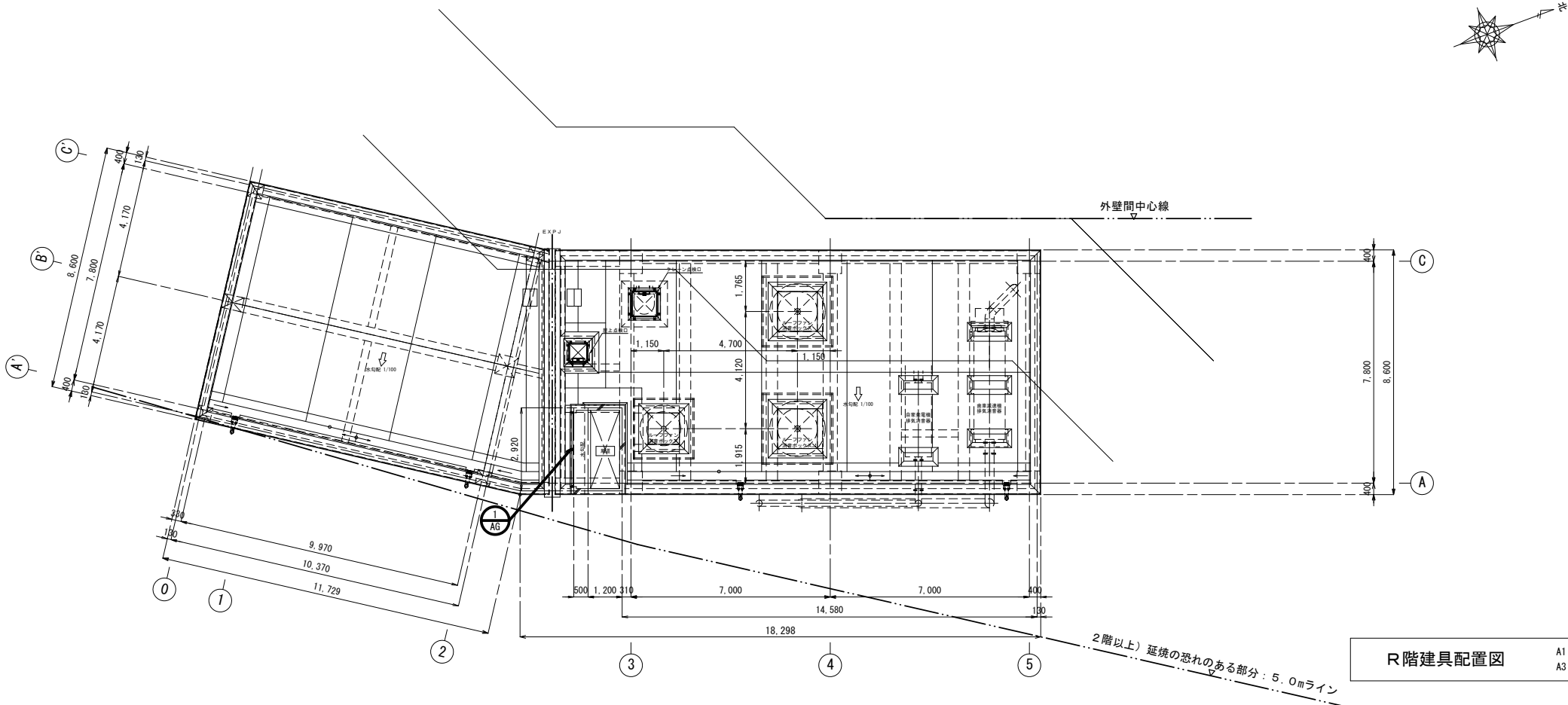
A (休憩室他) = 13.25㎡ (平面図 2 面積算定より)

排 煙 計 算							
排煙率 (分母)	必要面積	建具符号	W	H	箇所	有効面積	判定
50	0.27	AW-1	0.60	0.635	1	0.381	
		AW-2	0.40	0.735	1	0.294	
						0.675	OK

A (休憩室他) = 13.25㎡ (平面図 2 面積算定より)

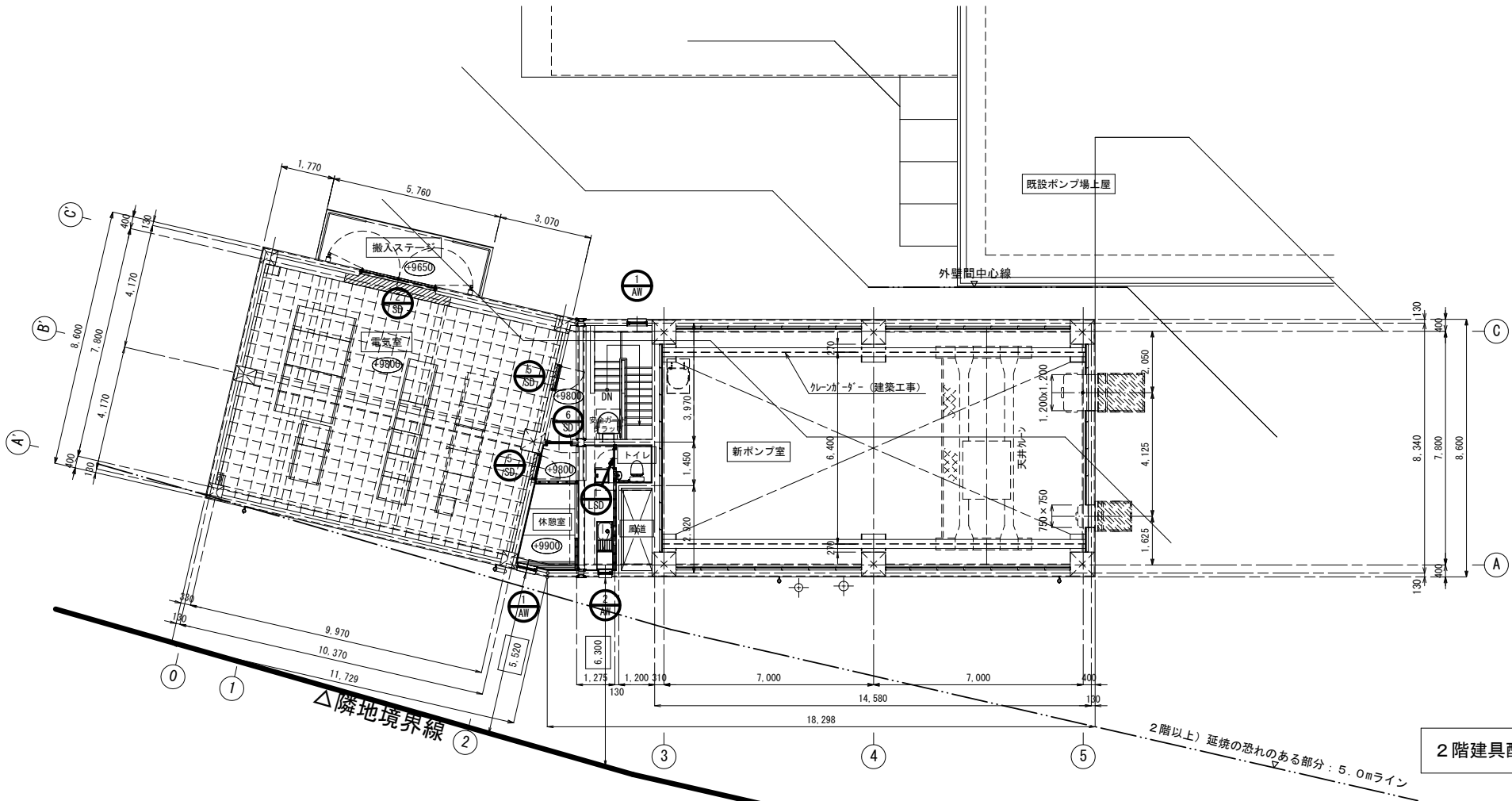
採光補正係数 (立面図 1, 数値より)

採光 : $A \times 1/7 = 1.89\text{㎡}$	
AW-1 = $5.52/3.415 \times 8-1=11.93>3$ よって補正係数は 3	
AW-2 = $6.30/5.715 \times 8-1= 7.82>3$ よって補正係数は 3	
AW-1 = $0.6 \times 1.2 = 0.72 \times 3$ (補正係数) = 2.16 ㎡	
AW-2 = $0.4 \times 1.2 = 0.48 \times 3$ (補正係数) = 1.44 ㎡	
合計 = 3.11 ㎡	
1.89㎡ < 3.11 ㎡	
採光 : $A \times 1/20 = 0.67\text{㎡}$	
AW-1 = $0.6 \times 1.2 = 0.72$	
AW-2 = $0.4 \times 1.2 = 0.48$	
= 1.20㎡ OK > 0.67㎡	
換気 : $A \times 1/20 = 0.67\text{㎡}$	
AW-1 = $0.6 \times 1.2 = 0.72$	
AW-2 = $0.4 \times 1.2 = 0.48$	
= 1.20㎡ OK > 0.67㎡	



R階建具配置図

A1 : S=1/100
A3 : S=1/200



2階建具配置図 (+9800)

A1 : S=1/100
A3 : S=1/200

福山市上下水道局

年度

下水道事業

工事名称

一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所

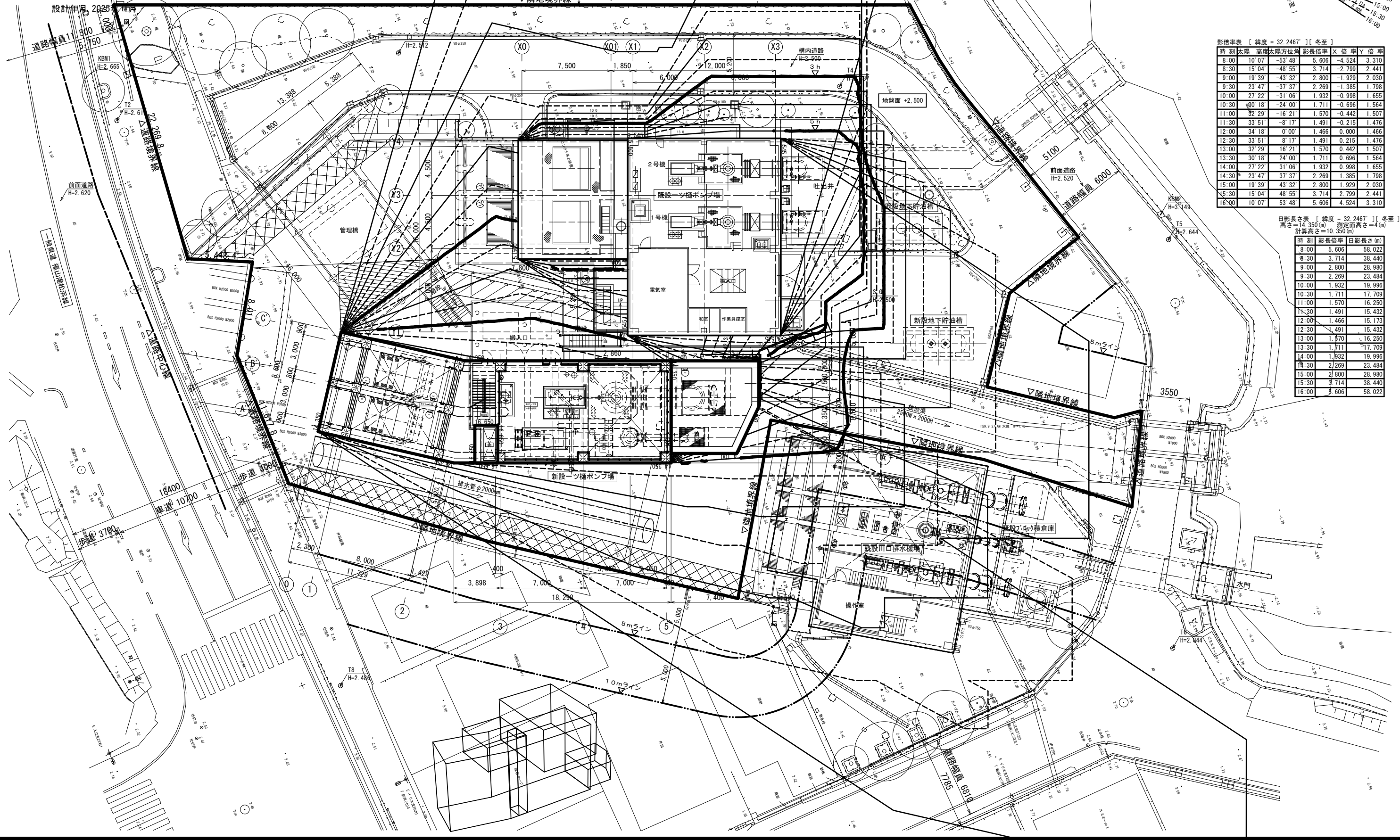
福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号

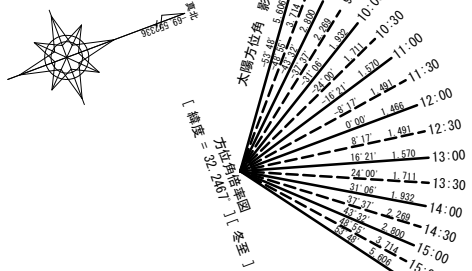
A-42/48 縮尺

A1:1/150
A3:1/300

日影図



測定条件	
地盤面	敷地内 +2.500
緯度	32.2467°
季節	冬至
測定時間	8:00~16:00

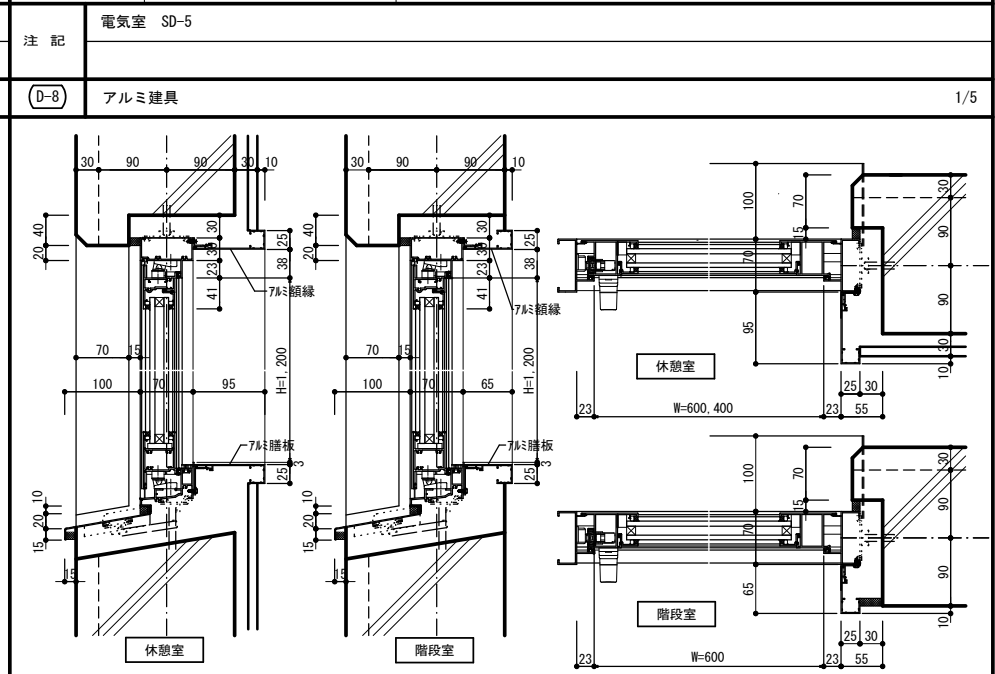
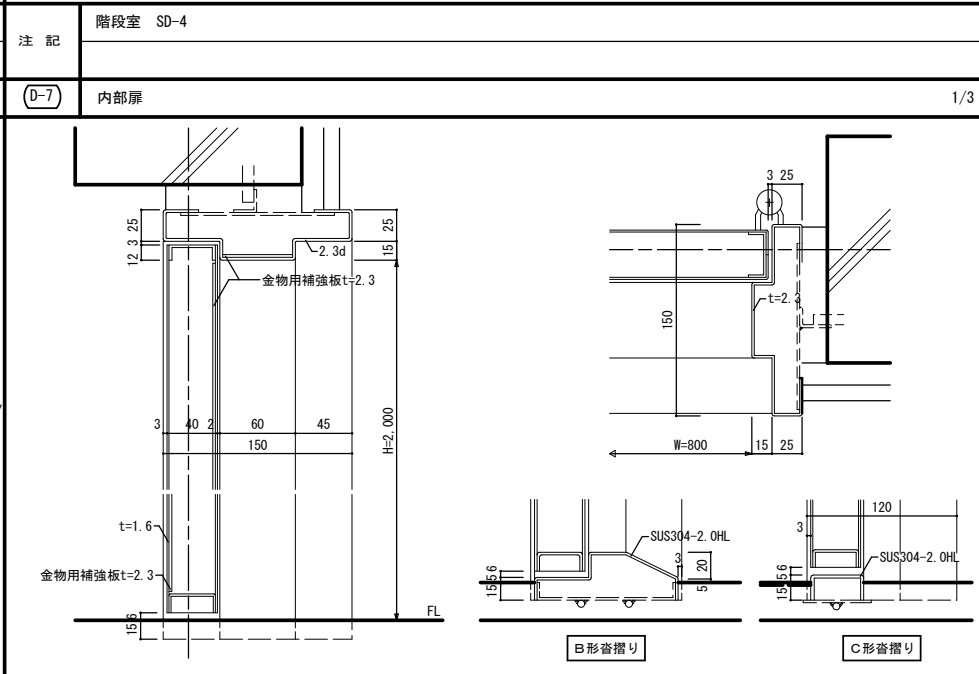
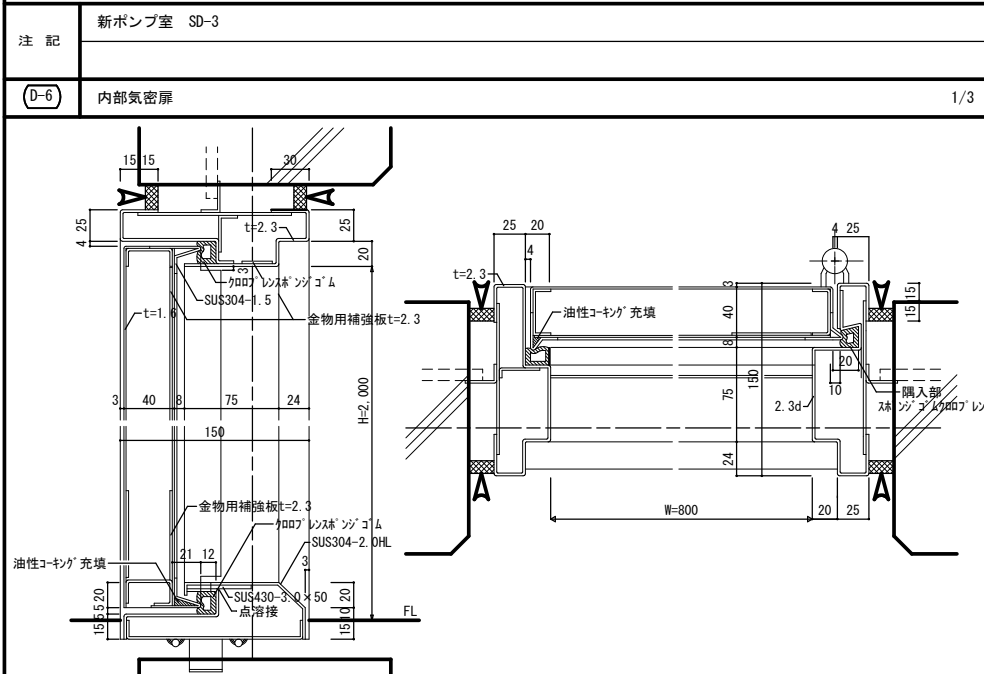
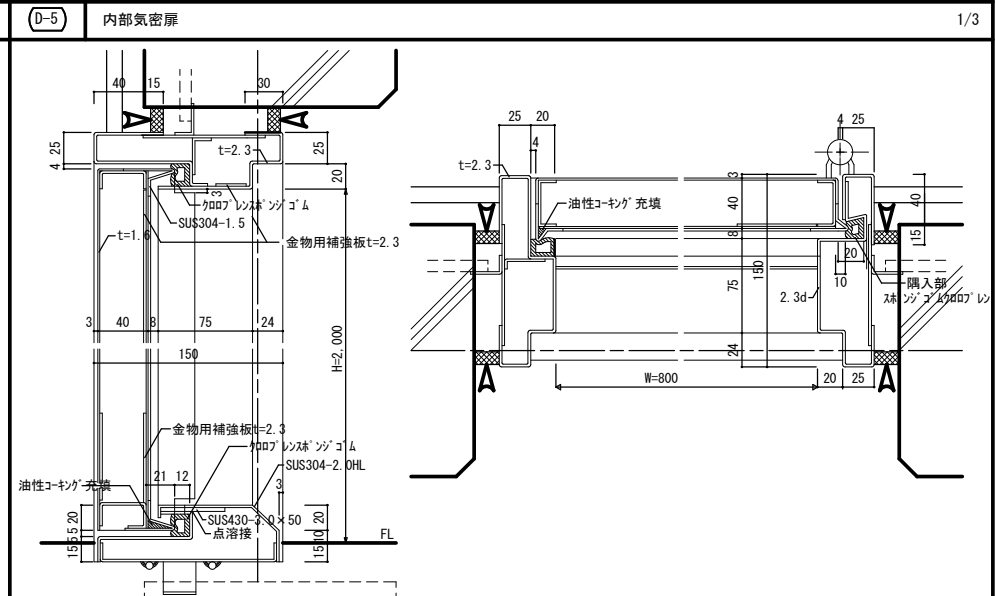
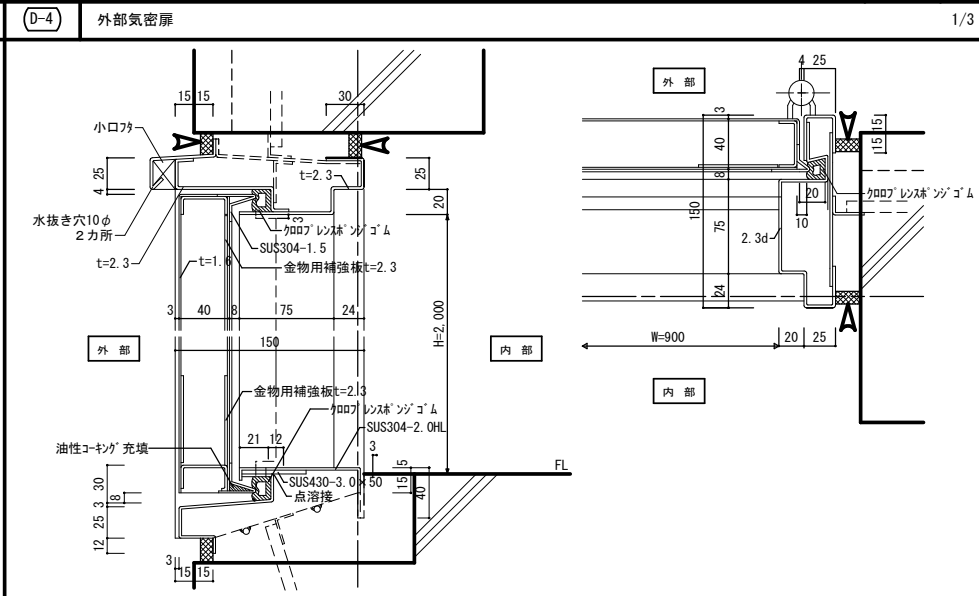
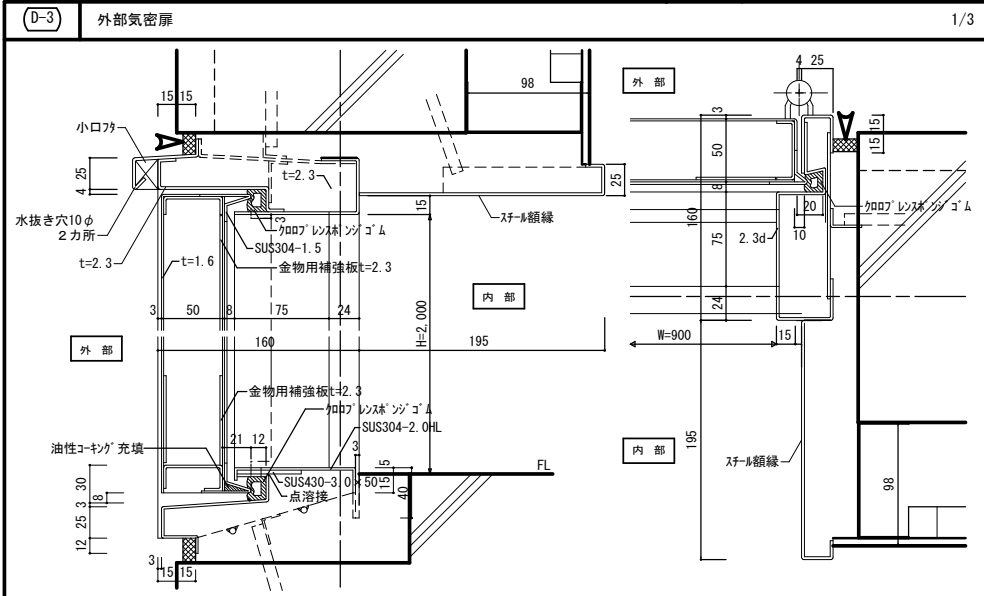
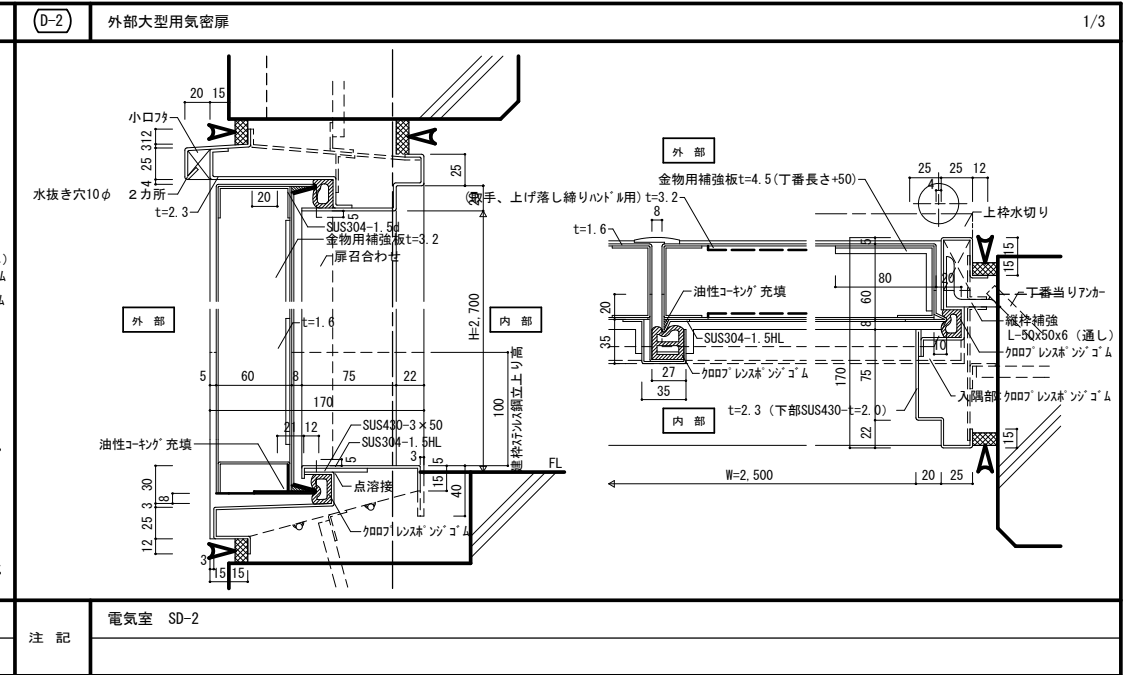
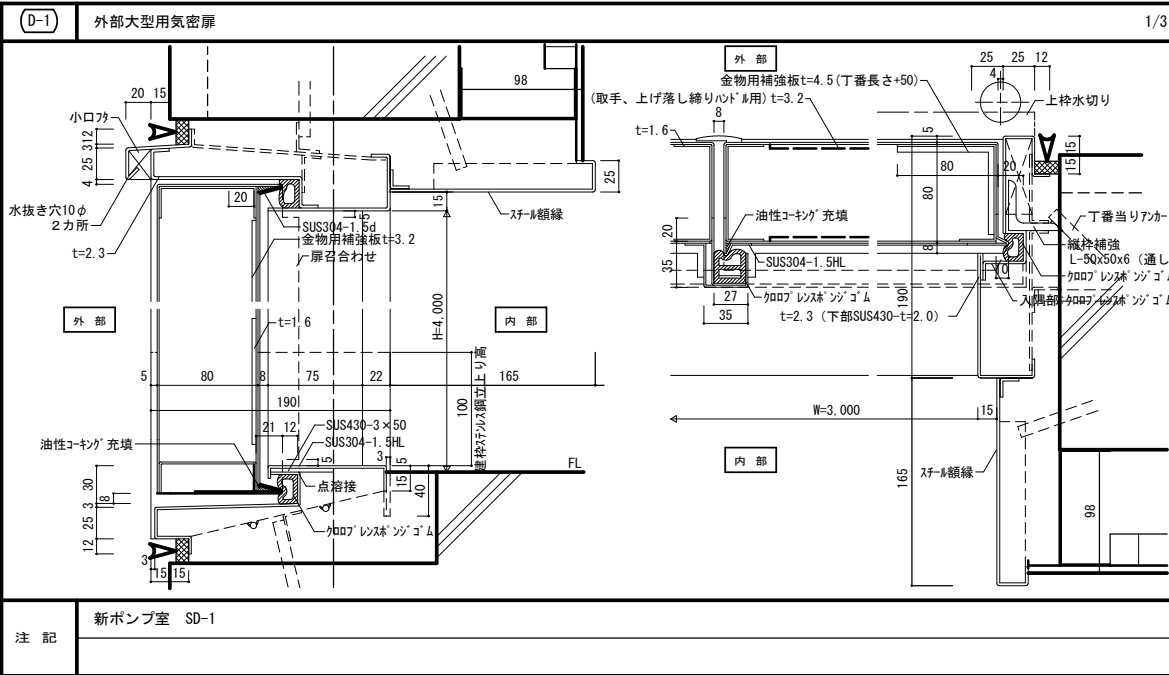


影倍率表 [緯度 = 32.2467°] [冬至]						
時刻	太陽高度	太陽方位角	影長倍率	X倍率	Y倍率	
8:00	10°07'	-53°48'	5.606	-4.524	3.310	
8:30	15°04'	-48°55'	3.714	-2.799	2.441	
9:00	19°39'	-43°32'	2.800	-1.929	2.030	
9:30	23°47'	-37°37'	2.269	-1.385	1.798	
10:00	27°22'	-31°06'	1.932	-0.998	1.655	
10:30	30°18'	-24°00'	1.711	-0.696	1.564	
11:00	32°29'	-16°21'	1.570	-0.442	1.507	
11:30	33°51'	-8°17'	1.491	-0.215	1.476	
12:00	34°18'	0°00'	1.466	0.000	1.466	
12:30	33°51'	8°17'	1.491	0.215	1.476	
13:00	32°29'	16°21'	1.570	0.442	1.507	
13:30	30°18'	24°00'	1.711	0.696	1.564	
14:00	27°22'	31°06'	1.932	0.998	1.655	
14:30	23°47'	37°37'	2.269	1.385	1.798	
15:00	19°39'	43°32'	2.800	1.929	2.030	
15:30	15°04'	48°55'	3.714	2.799	2.441	
16:00	10°07'	53°48'	5.606	4.524	3.310	

日影長さ表 [緯度 = 32.2467°] [冬至]		
高さ = 14.350 (m) 測定面高さ = 4 (m) 計算高さ = 10.350 (m)		
時刻	影長さ (m)	日影長さ (m)
8:00	5.606	58.022
8:30	3.714	38.440
9:00	2.800	28.980
9:30	2.269	23.484
10:00	1.932	19.996
10:30	1.711	17.709
11:00	1.570	16.250
11:30	1.491	15.432
12:00	1.466	15.173
12:30	1.491	15.432
13:00	1.570	16.250
13:30	1.711	17.709
14:00	1.932	19.996
14:30	2.269	23.484
15:00	2.800	28.980
15:30	3.714	38.440
16:00	5.606	58.022

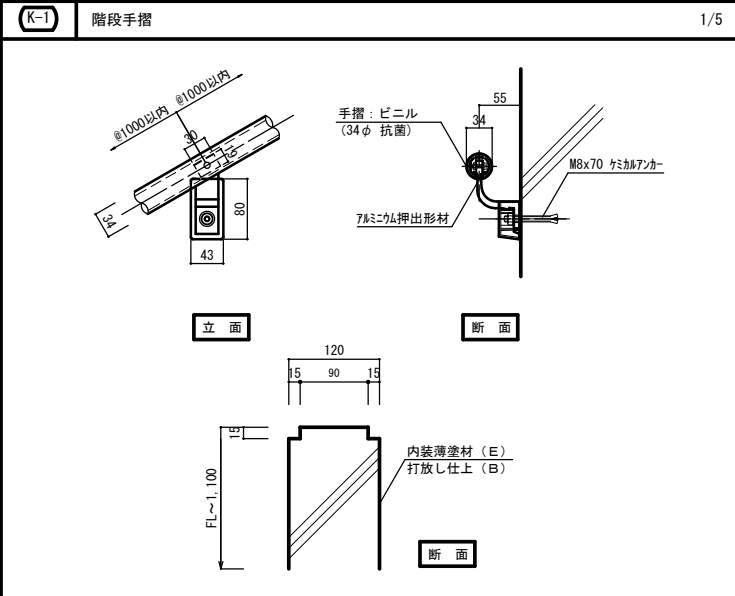
福山市上下水道局			
年度		下水道事業	
工事名称		一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所		福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号		A-44/48 縮尺	A1:— A3:—
雑詳細図2			

設計年月 2025年 1月

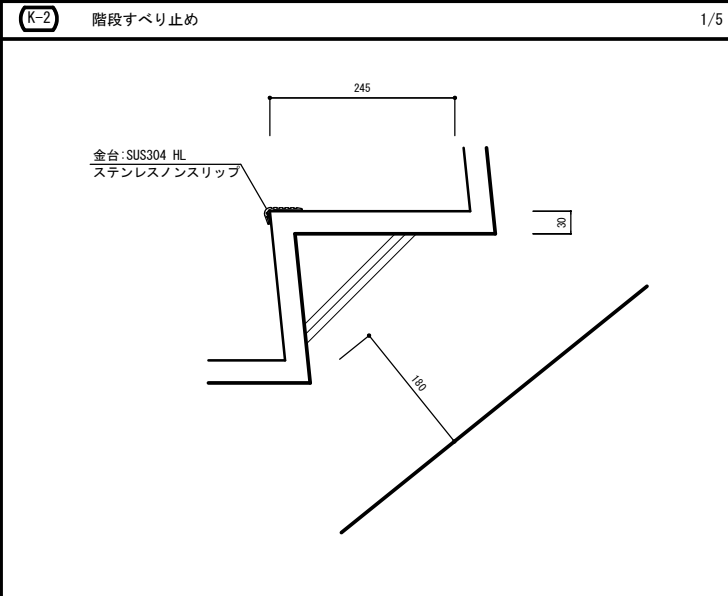


福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	A-45/48	縮尺	A1:- A3:-
雑詳細図 3			

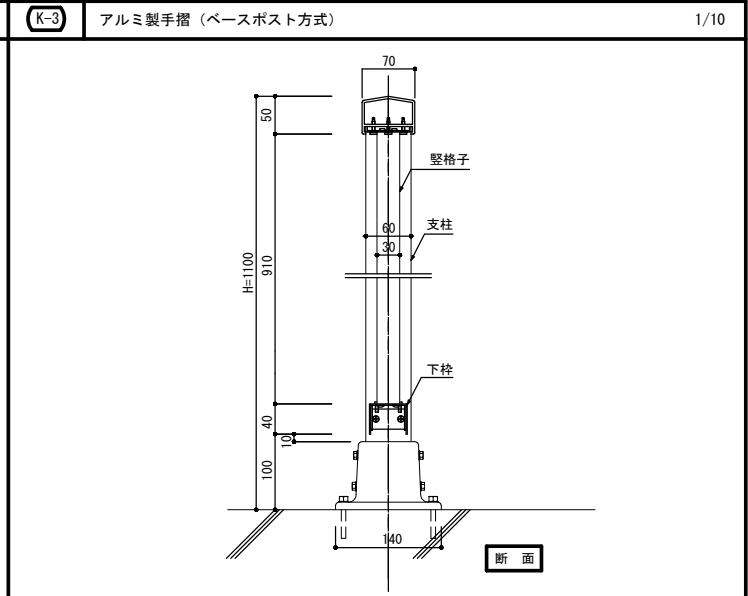
設計年月 2025年 1月



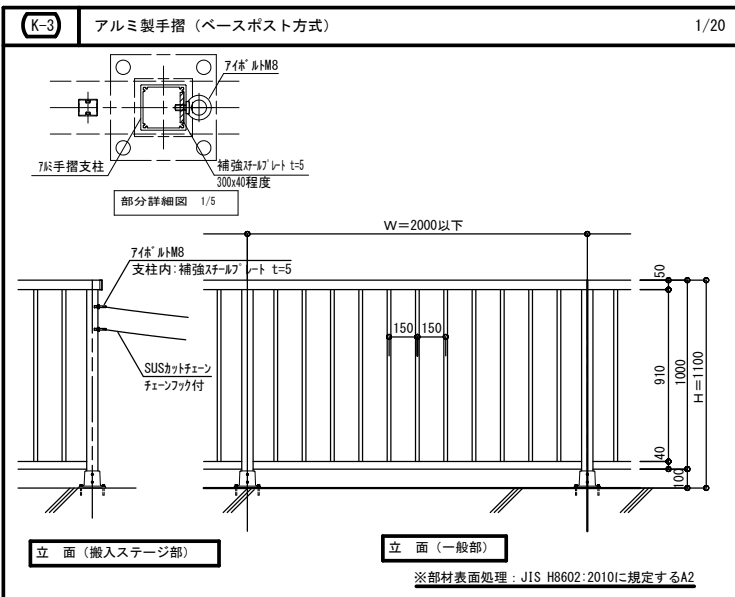
注記 (7-12-6)、(7-13-1)による



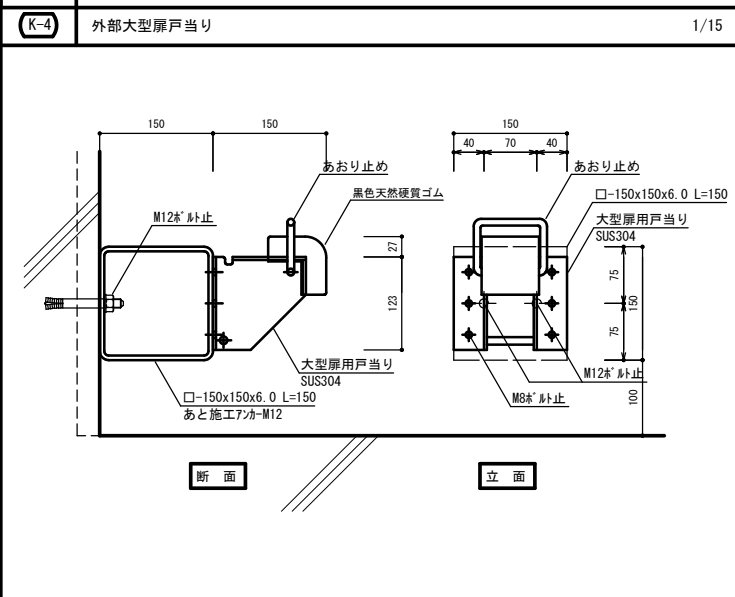
注記 (7-12-1)による



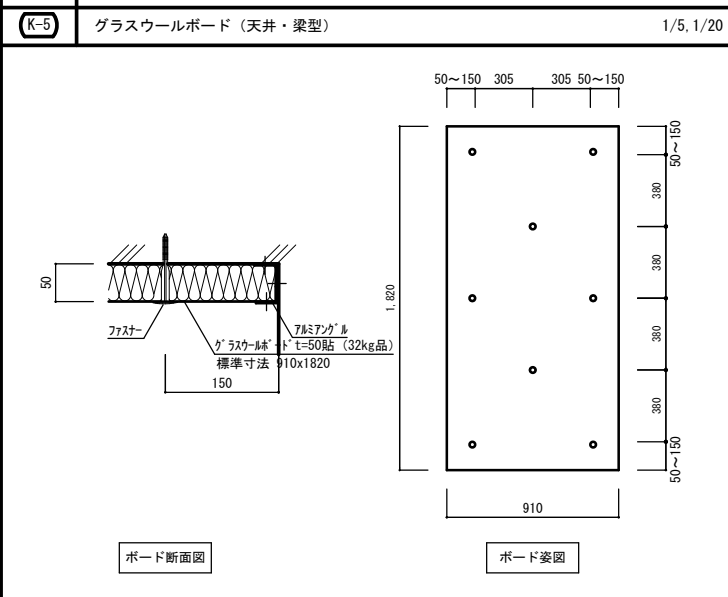
注記



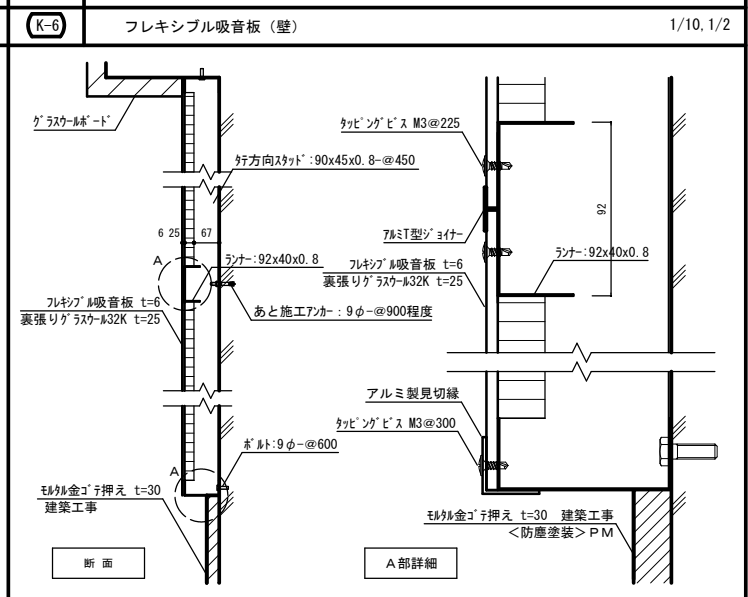
注記



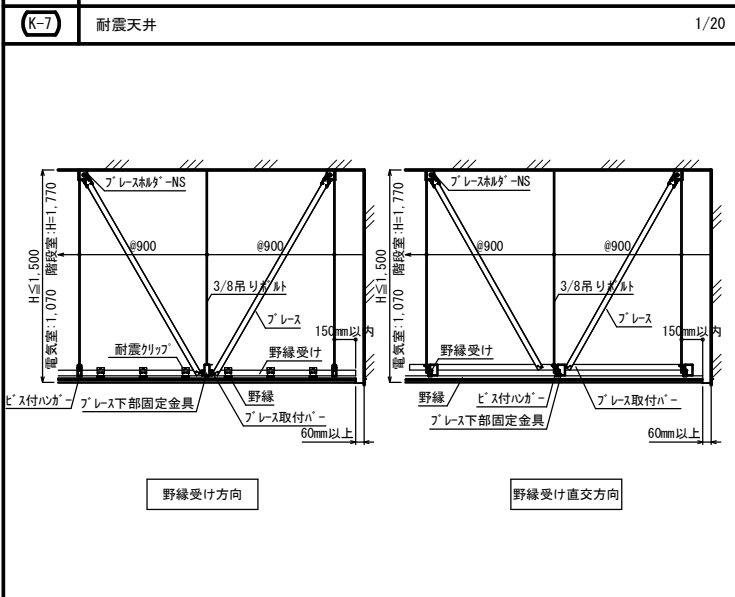
注記



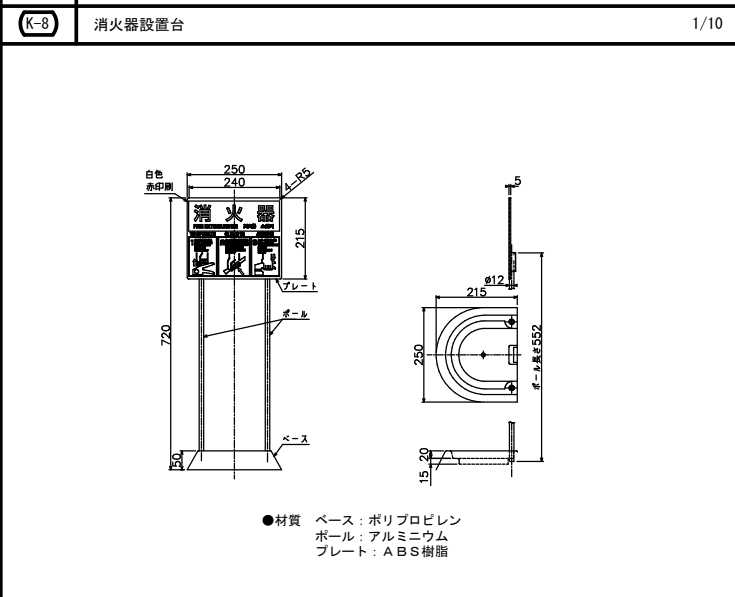
注記



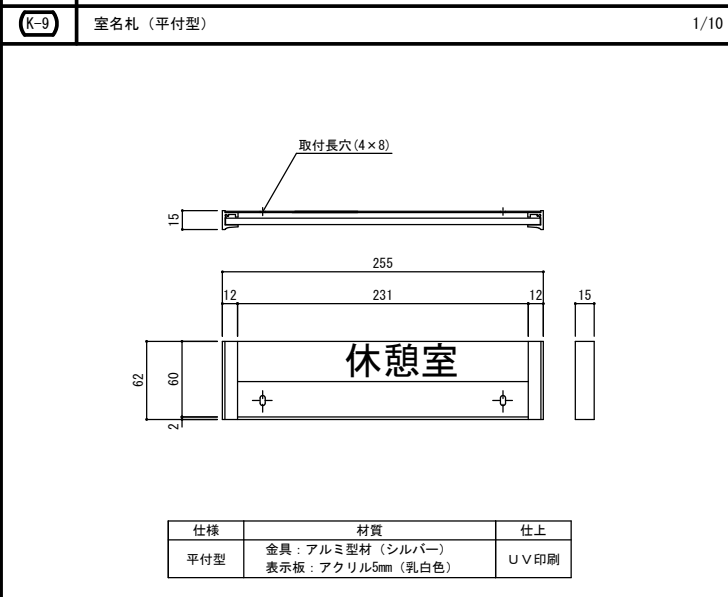
注記



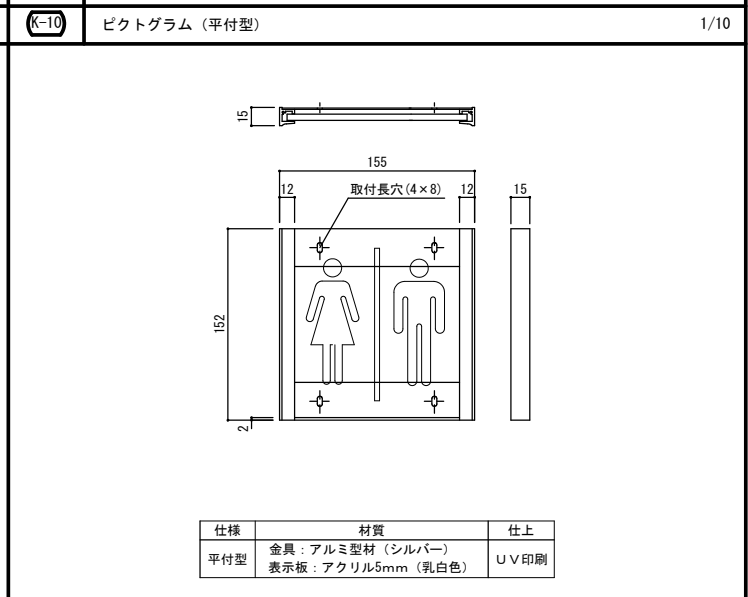
注記



注記



注記 (8-43-1)による



注記 (8-44-1)による

福山市上下水道局

年度 下水道事業

工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 A-46/48 縮尺 A1:ー A3:ー

雑詳細図 4

設計年月 2025年 1月

T-2 SUS304単独タラップ用安全ガード (後付け) 1/20

注記 特記なき限り 使用材料はSUS304とする

W-1 手洗器廻り 1/10

F-1 二重床 1/15

注記

T-4 天井クレーン用点検デッキ (鋼材は 溶融亜鉛メッキとする) クレーン点検デッキのみ外部からの開け閉めとする。 1/20

C 部 詳細図 1/10

a 部 詳細図 1/10

注記

福山市上下水道局

年度 下水道事業

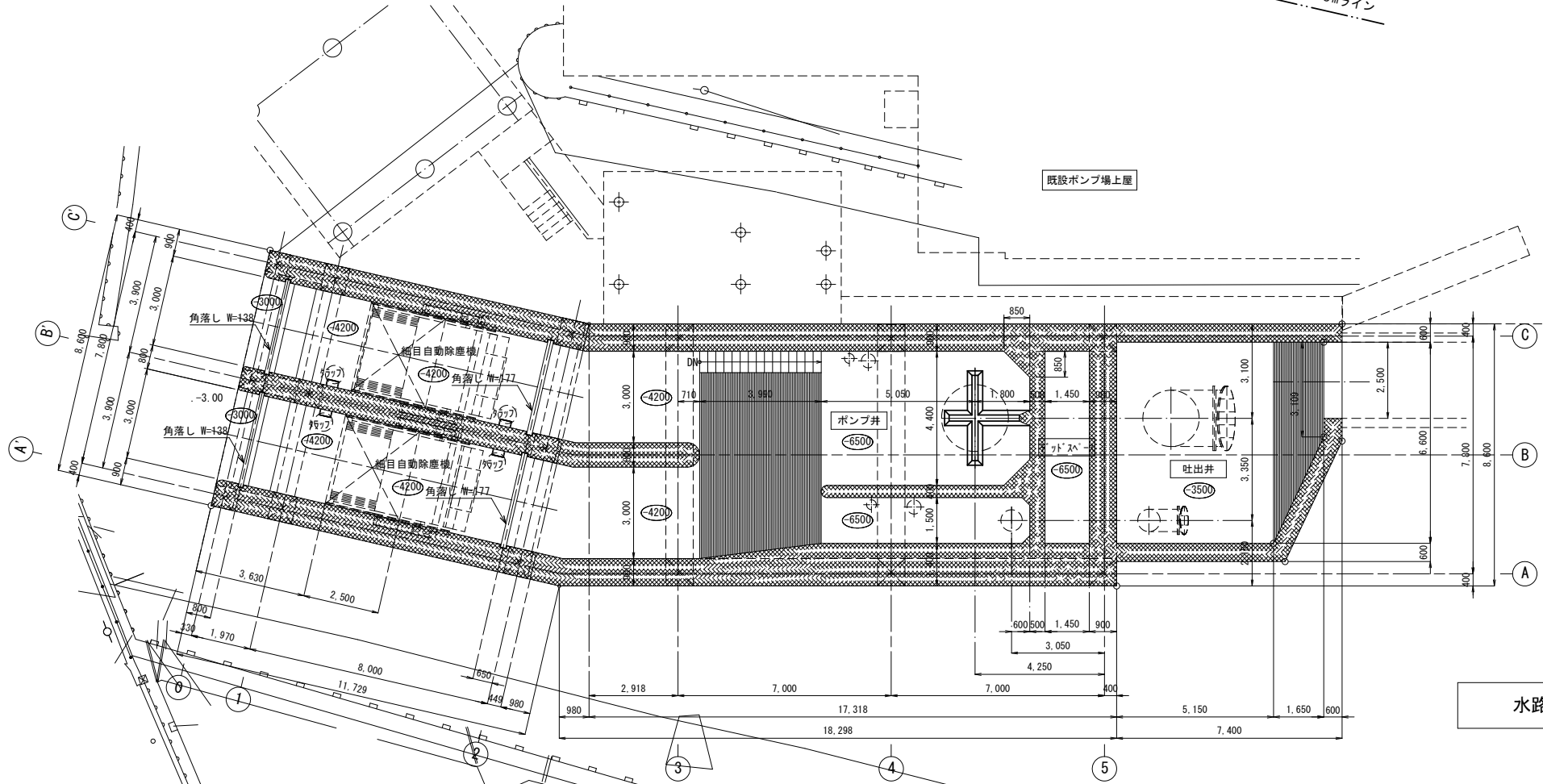
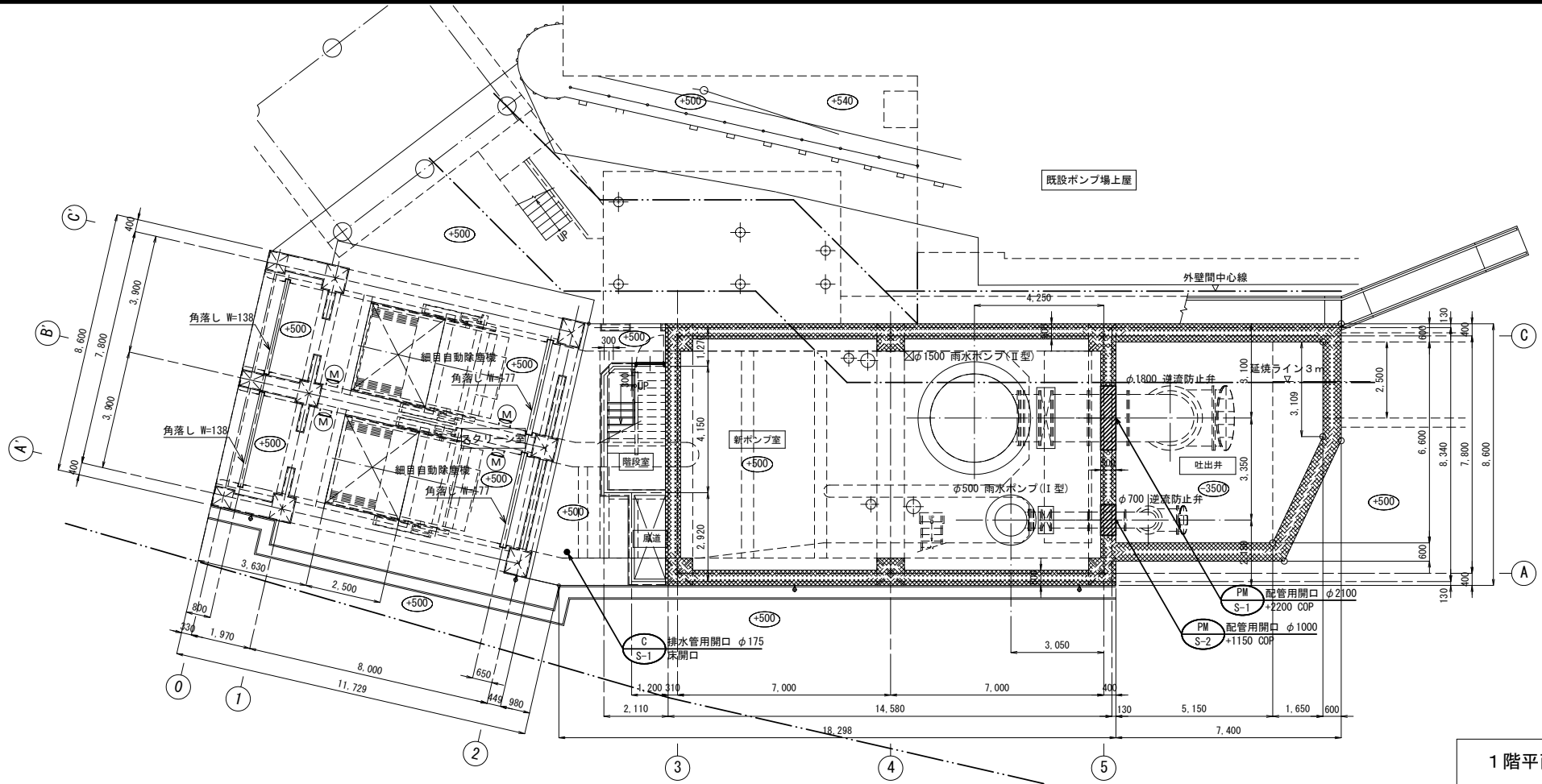
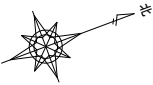
工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 A-47/48 縮尺 A1:1/100 A3:1/200

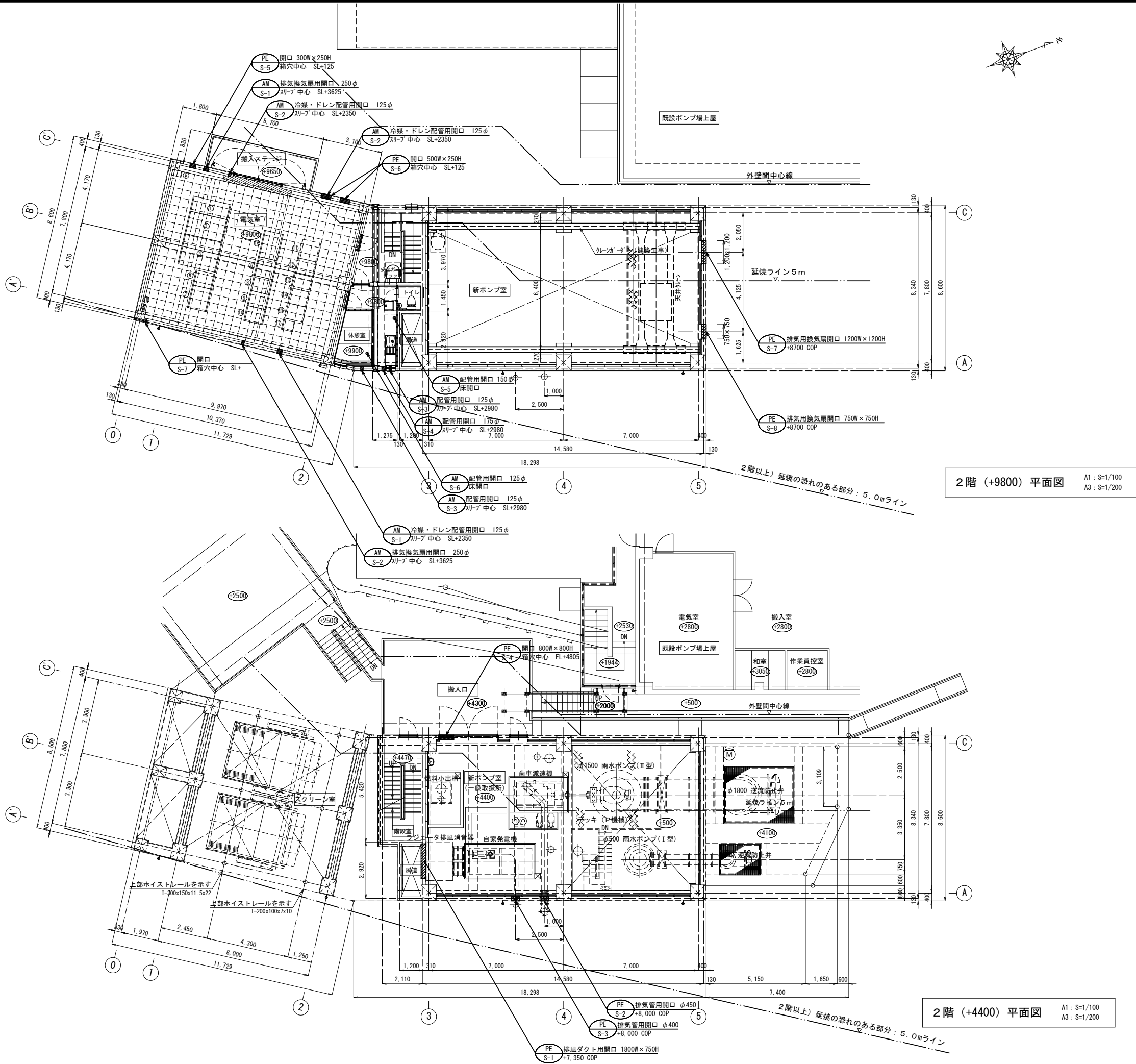
設備開口平面図 1

設計年月 2025年 1月



福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	A-48/48	縮尺	A1:1/100 A3:1/200
設備開口平面図 2			

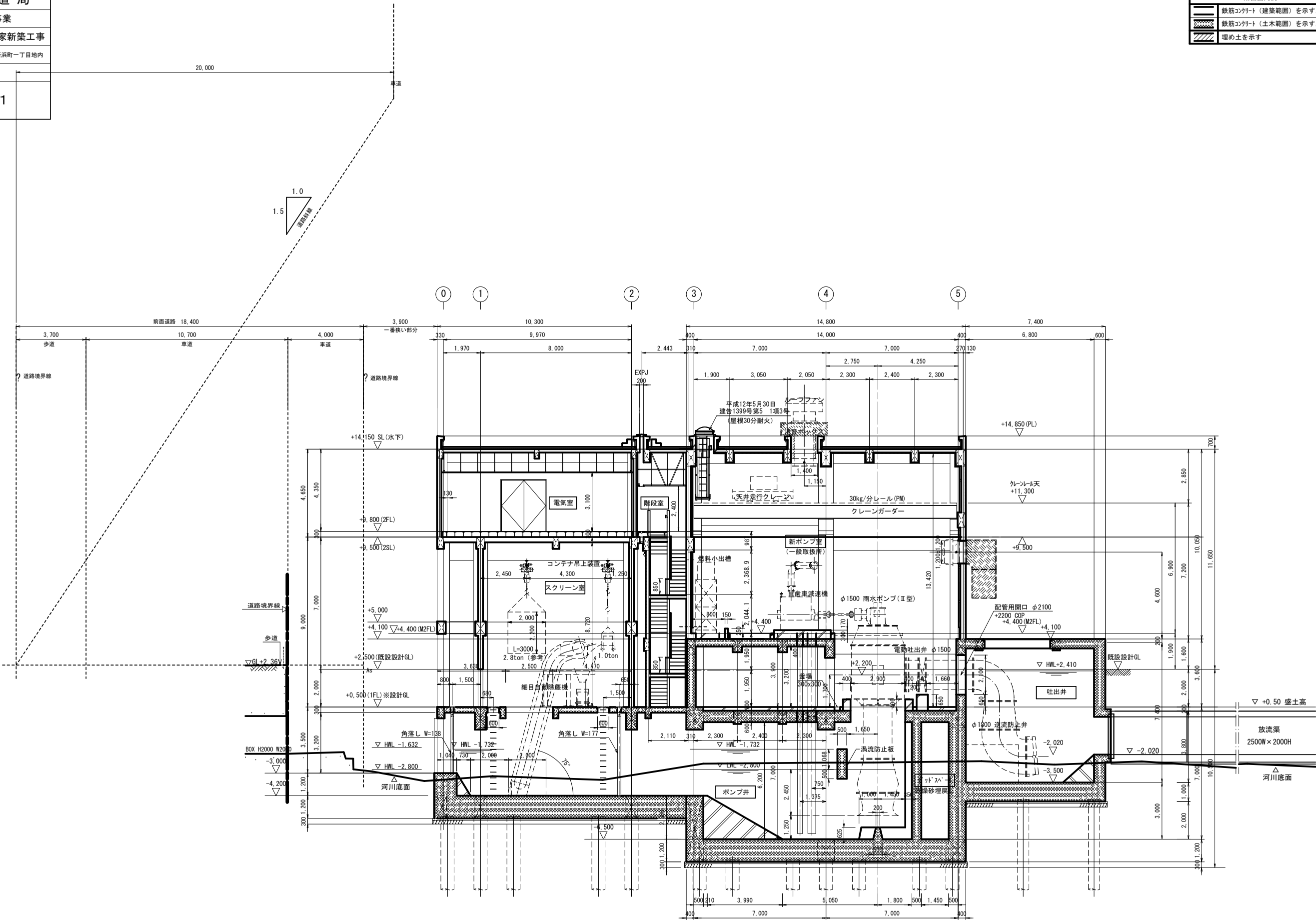
設計年月 2025年 1月



福山市上下水道局			
年度	下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	追-1	縮尺	
敷地断面図ー1			

設計年月 2025年 1月

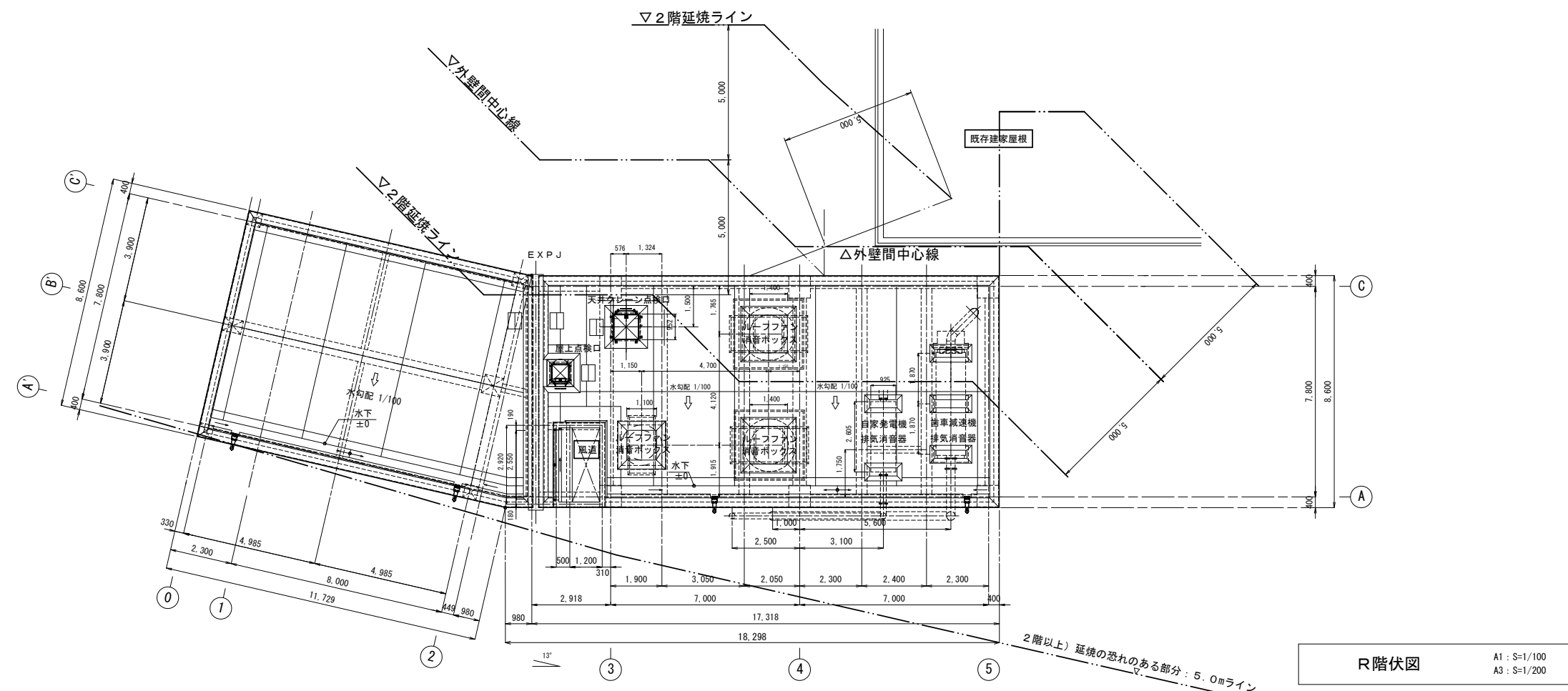
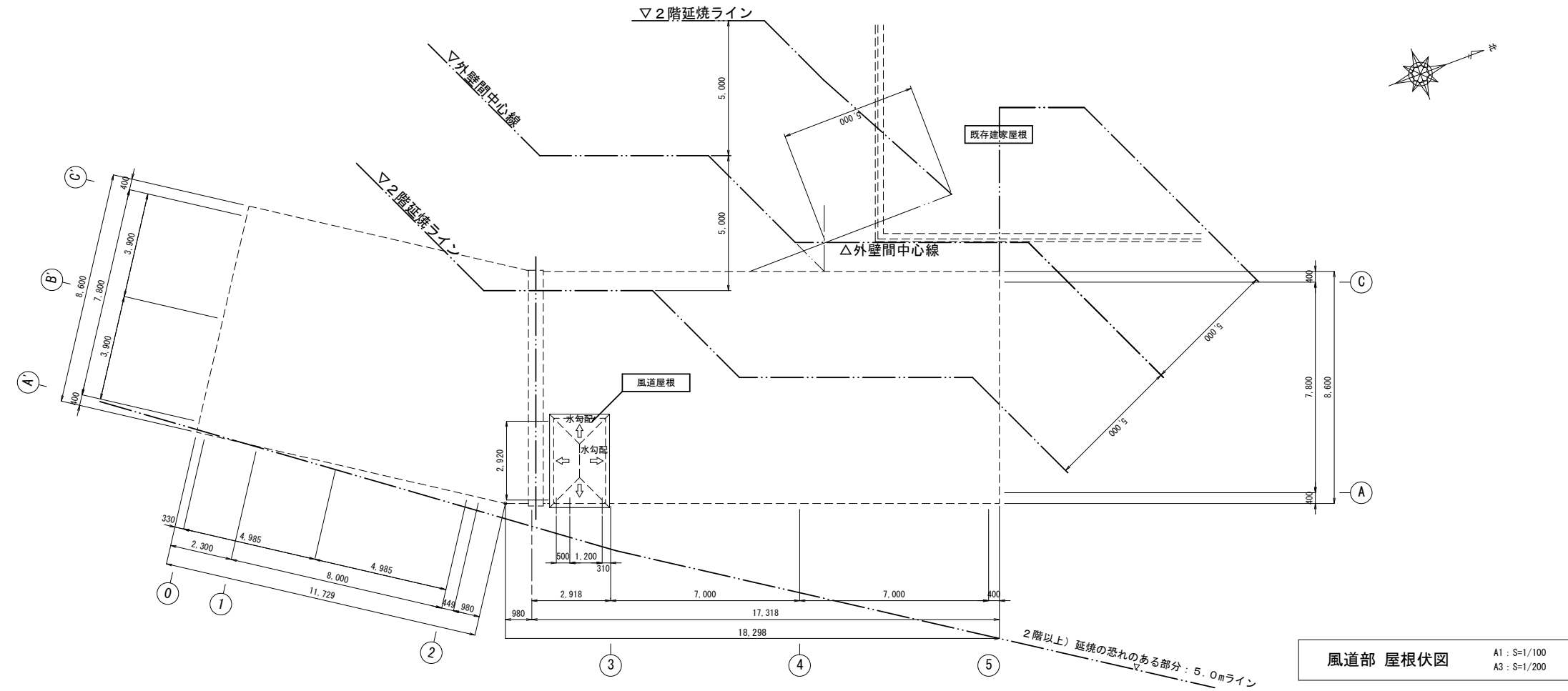
断面図凡例	
	鉄筋コンクリート（建築範囲）を示す。
	鉄筋コンクリート（土木範囲）を示す。
	埋め土を示す



縦断面図 A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

福 山 市 上 下 水 道 局			
		年度 下水道事業	
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	追-3	縮 尺	A1:1/100 A3:1/200
平面図 3			

設計年月 2025年 1月



福山市上下水道局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	S-03/37	縮 尺
構造細目共通図（３）		

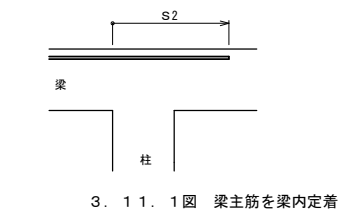
設計年月 2025年 1月

3 土木工事

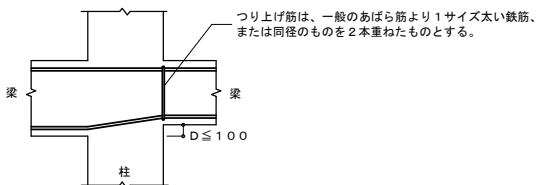
3. 1 1 大梁筋の継手及び定着

3. 1 1. 1 一般事項

- 継ぎ手長さ、定着長さ及び余長は、3. 1 1. 1 図から3. 1 1. 1 0 図による。
- 梁主筋は、連続端で柱に接する梁の主筋が同数のときは柱をまたいで引き通すものとし、鉄筋の本数が異なる場合には、3. 5. 2 図のように柱内に定着する。ただし、やむを得ず梁内に定着する場合は、3. 1 1. 1 図による。
- 梁主筋を柱内に折り曲げて定着する場合は次による。
下端筋：原則として曲げ上げる。
上端筋：曲げ下ろす
梁主筋のみ込み長さは、柱せいの3／4 倍以上かつ2 0 d 以上を確保する。（※1）
梁主筋の柱内定着は、3. 5. 2 図による。
- 梁にハンチをつける場合、その傾斜は図面による。図面になければ1：4 とする。
- 印は、継ぎ手及び余長を示す。
- 破線は柱内定着の場合を示す。
3. 2 異形鉄筋の末端部で定めた鉄筋にはフックをつける。
- 段違い梁は3. 1 1. 2 図による。



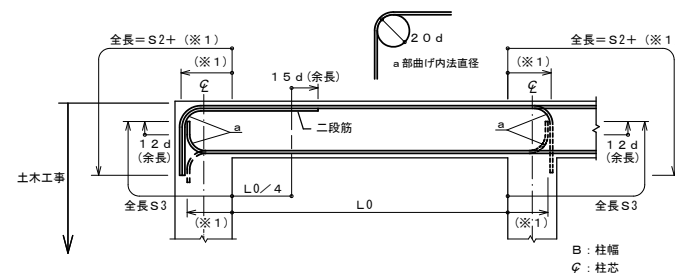
3. 1 1. 1 図 梁主筋を梁内定着



3. 1 1. 2 図 段違い梁

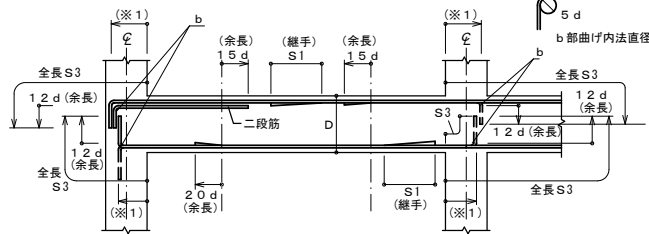
3. 1 1. 2 ハンチのない場合

（1）最上階の場合

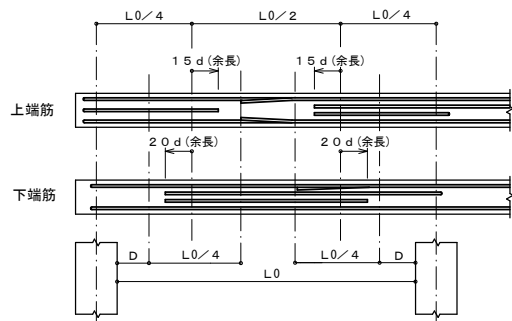


3. 1 1. 3 図 大梁の重ね継手、定着及び余長（最上階）

（2）一般階の場合



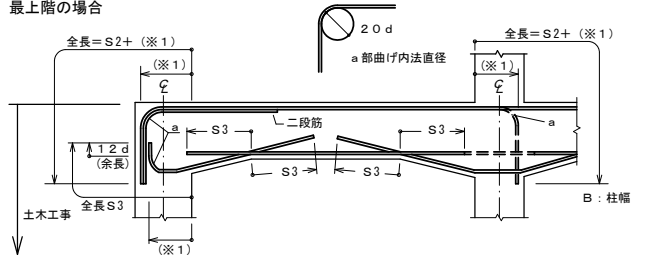
3. 1 1. 4 図 大梁の重ね継手、定着及び余長（一般階その1）



3. 1 1. 5 図 大梁の重ね継手、定着及び余長（一般階その2）

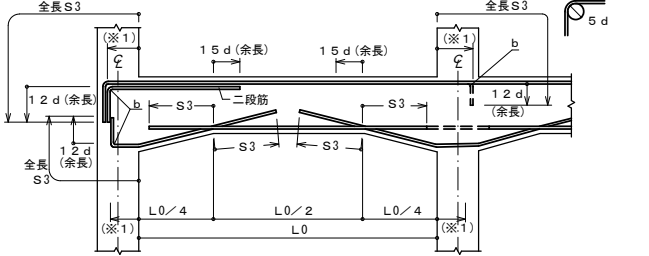
3. 1 1. 3 ハンチのある場合

（1）最上階の場合



3. 1 1. 6 図 ハンチのある大梁の定着及び余長（最上階）

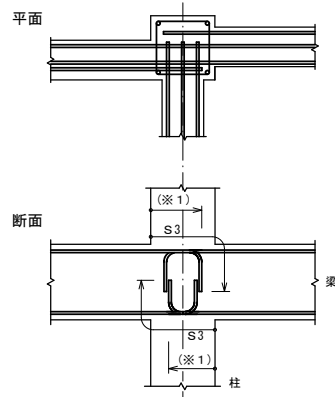
（2）一般階の場合



3. 1 1. 7 図 ハンチのある大梁の定着及び余長（一般階）

3. 1 1. 4 水平段差のある場合

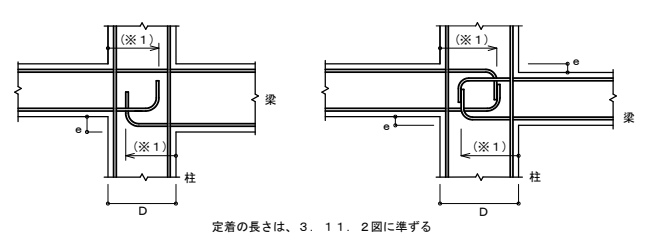
（1）水平段差のある場合



3. 1 1. 8 図 大梁の定着及び余長（水平段差のある場合）

3. 1 1. 5 鉛直段差（e）のある場合

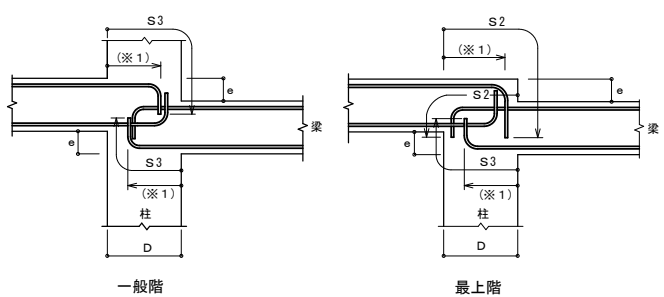
（1）e／D ≤ 1／6 の場合



定着の長さは、3. 1 1. 2 図に準ずる

3. 1 1. 9 図 鉛直段差梁（その1）

（2）e／D > 1／6 の場合



3. 1 1. 1 0 図 鉛直段差梁（その2）

3. 1 2 梁のあばら筋、腹筋及び幅止め筋

3. 1 2. 1 一般事項

- 腹筋に継手を設ける場合の継手長さは、1 5 0 mm程度とする。
- 壁梁の場合、腹筋の継手長さはS1、定着長さをS3 とする。
- 土圧、水圧を受ける梁は、図面による。
- 幅止め筋及び受け用幅止め筋は、D 1 3－1 0 0 0 mmピッチ程度とする。
- 破線は柱内定着の場合を示す。

3. 1 2. 2 あばら筋組立の形及びフックの位置

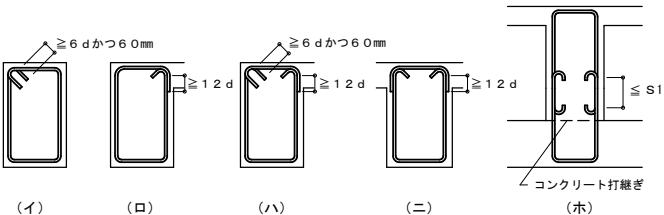
（1）形は、3. 1 2. 1 図（イ）を標準とする。

ただし、（イ）によることが出来ない場合は、下記の方法によることが出来る。

- 床版が片側に付く場合は、（ロ）又は（ハ）
- 床版が両側に付く場合は、（ロ）～（ニ）

（2）フックの位置

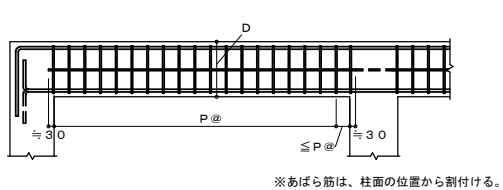
- （イ）の場合は交互とする。
- （ロ）の場合 床版が片側に付く場合は床版の付く側、床版が両側に付く場合は交互
- （ハ）の場合は床版の付く側を9 0 ° 折曲げる。
- （ホ）は梁の上下にスラブが付く場合で、かつ梁せいが1. 5 m以上の場合に適用することが出来る。（基礎梁）



3. 1 2. 1 図 あばら筋組立の形及びフックの位置

3. 1 2. 3 あばら筋の割付け

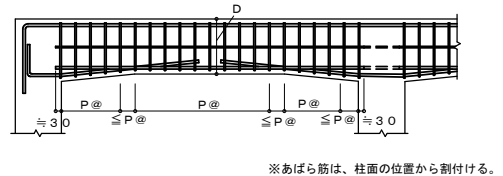
（1）間隔が一樣でハンチのない場合



※あばら筋は、柱面の位置から割付ける。

3. 1 2. 2 図 あばら筋の割付け（その1）

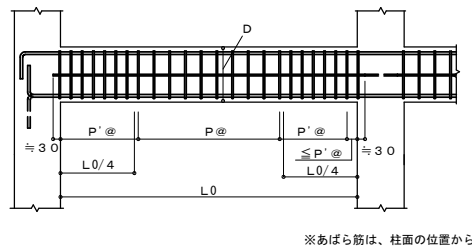
（2）間隔が一樣でハンチのある場合



※あばら筋は、柱面の位置から割付ける。

3. 1 2. 3 図 あばら筋の割付け（その2）

（3）梁の端部で間隔の異なる場合



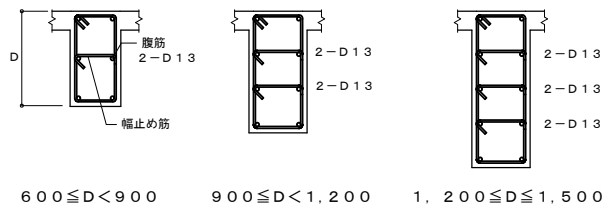
※あばら筋は、柱面の位置から割付ける。

3. 1 2. 4 図 あばら筋の割付け（その3）

3. 1 2. 4 腹筋及び幅止め筋

（1）一般の梁

a) 腹筋及び幅止め筋



3. 1 2. 5 図 腹筋及び幅止め筋

（2）特殊な梁

腹筋及び幅止め筋は、図面による。

福 山 市 上 下 水 道 局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-05/37	縮 尺	—
構造細目共通図（５）			

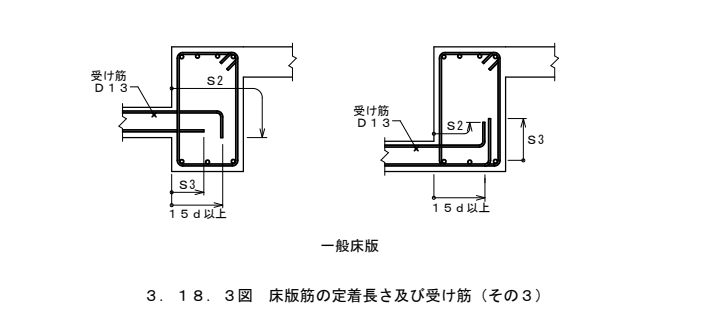
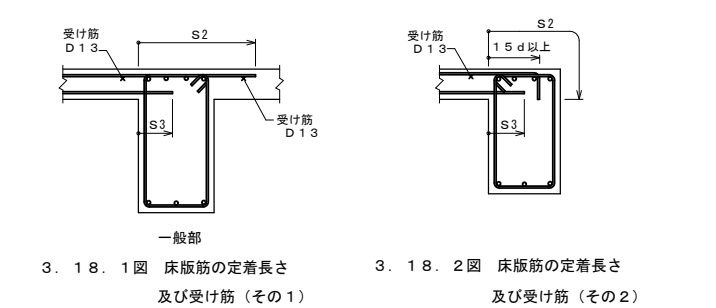
設計年月 2025年 1月

3 土木工事

3. 18 床の配筋要領

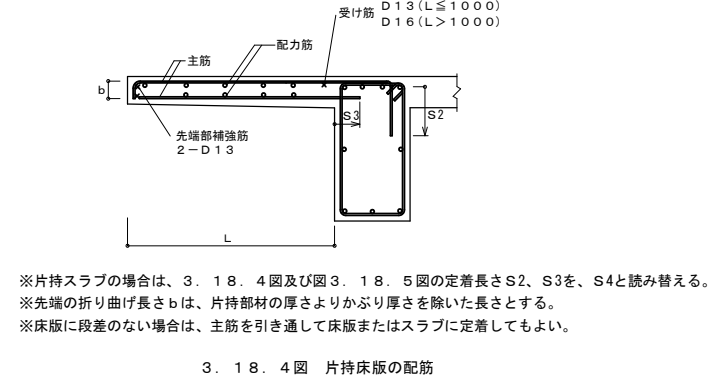
3. 18. 1 一般事項

- （１）鉄筋の継手長さは、S1とする。
- （２）ラーメン構造の床版の定着長さ及び受け筋は、3. 18. 1図による。ただし、引き通すことができない場合は、3. 18. 2図、3. 18. 3図により梁内に定着する。
- なお、スラブ筋の場合は、3. 18. 1図～3. 18. 3図の定着長さS2、S3を、S4と読み替える。
- （３）基礎梁と床版を一体打ちとしないうで、打ち継ぎを設ける場合の補強は図面による。図面になければ3. 20. 5図による。



3. 18. 2 片持床版

（１）片持床版の配筋

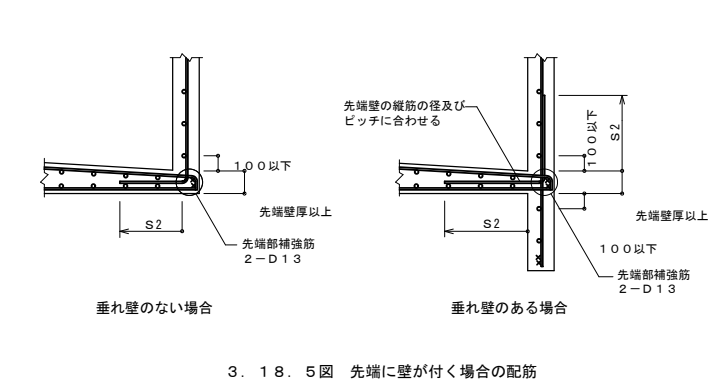


※片持スラブの場合は、3. 18. 4図及び図3. 18. 5図の定着長さS2、S3を、S4と読み替える。

※先端の折り曲げ長さbは、片持部材の厚さよりかぶり厚さを除いた長さとする。

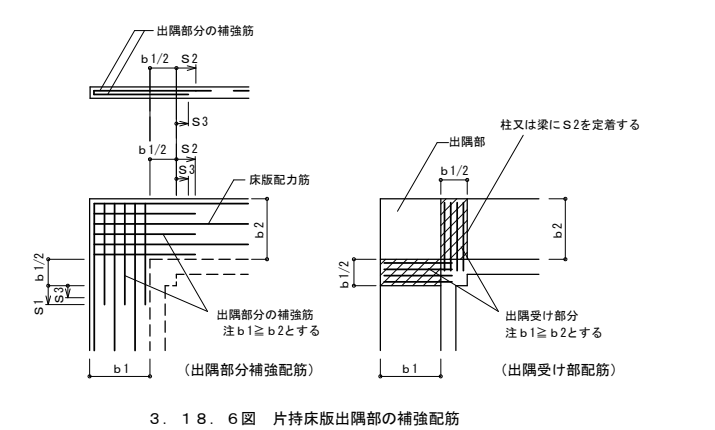
※床版に段差のない場合は、主筋を引き通して床版またはスラブに定着してもよい。

（２）先端に小梁がなく壁が取り付け付く場合



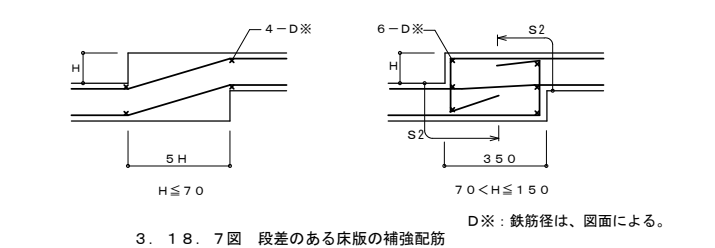
3. 18. 3 出隅部の配筋方法

- （１）補強の配筋は図面による。配筋方法は、3. 18. 6図による。特記にない場合は、D13@100ダブル程度とする。
- （２）出隅受け部分(図のハッチ部分)の配筋は、図面(幅はb`d1 / 2とする) による。
- （３）片持スラブの場合は、3. 18. 6図の定着長さS2、S3を、S4と読み替える。



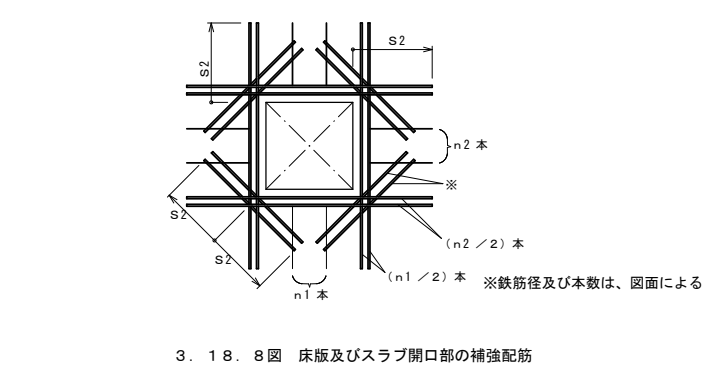
3. 18. 4 段差床版の補強

- （１）同一床版に段差がある場合、3. 18. 7図の補強を行う。ただし、H>150の場合は、小梁を設ける事を原則とする。
- （２）段差スラブの場合は、3. 18. 7図の定着長さS2、S3を、S4と読み替える。



3. 18. 5 床版及びスラブ開口部の補強

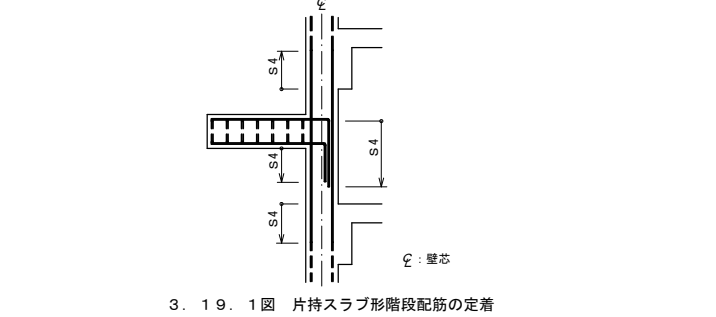
- （１）開口の最大径≦700の場合は、開口によって切られる鉄筋と同量の鉄筋で周囲を補強し、隅角部には、斜め方向に主筋径以上の鉄筋2本を上下筋の内側に配筋する(3. 18. 8図)。開口の最大径>700の場合は図面による。



- （２）開口寸法が配筋間隔以下で、鉄筋を緩やかに曲げることにより、開口部を避けて配筋を出来る場合は、補強筋を省略することができる。

3. 19 階段の配筋要領

- （１）壁配筋は、図面による。
- （２）階段主筋は、壁の中心線を越えてから縦に曲げ降ろす。



3. 20 柱及び梁の増し打ち要領

3. 20. 1 柱

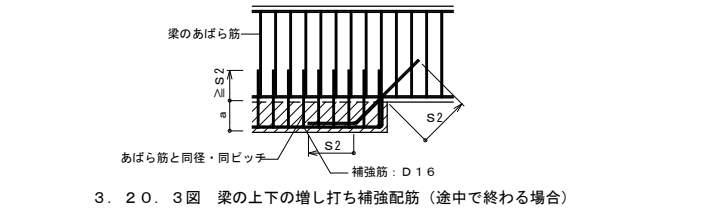
- （１）増し打ちコンクリートの補強は、3. 20. 1図による。
- ただし、a<70の場合は補強は行わない。
- ※1. 帯筋と同径・同ピッチとする。
3. 20. 1図 柱の増し打ち補強配筋

- （２）増し打ち部分での鉄筋は、定着長さとして認めない。ただし、躯体と一体打ちの場合を除く。
- （３）増し打ち部分の帯筋の定着長さは、S2以上とする。
- （４）増し打ち部分主筋の定着、重ね長さは、柱の主筋による。

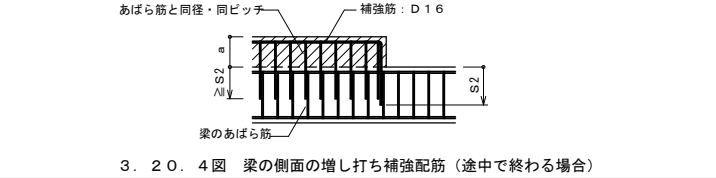
3. 20. 2 梁

- （１）増し打ちコンクリートの補強は、3. 20. 2図による。ただし、a<70の場合、補強は行わない。
- ※1. あばら筋と同径・同ピッチとする。
3. 20. 2図 梁の増し打ち補強配筋

- （２）増し打ち部分での鉄筋は、定着長さとして認めない。ただし、躯体と一体打ちの場合を除く。
- （３）増し打ち部分のあばら筋の定着長さは、S2以上とする。
- （４）増し打ち部分の主筋の定着、重ね長さは、梁の主筋による。
- （５）梁の上下の増し打ちが途中で終わる場合。

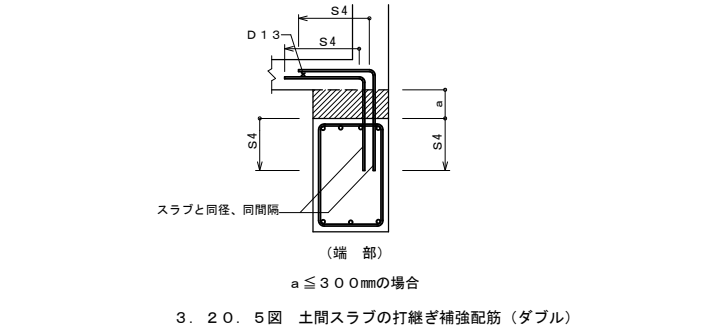


（６）梁の側面の増し打ちが途中で終わる場合。



3. 20. 3 土間スラブの打継ぎ補強

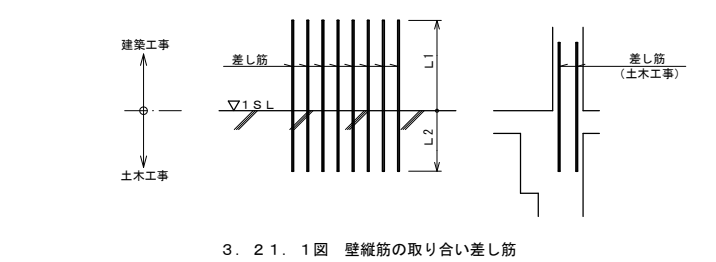
- （１）基礎梁とスラブを一体打ちとしないうで、打ち継ぎを設ける場合。



3. 21 土木部分と建築部分の取り合い

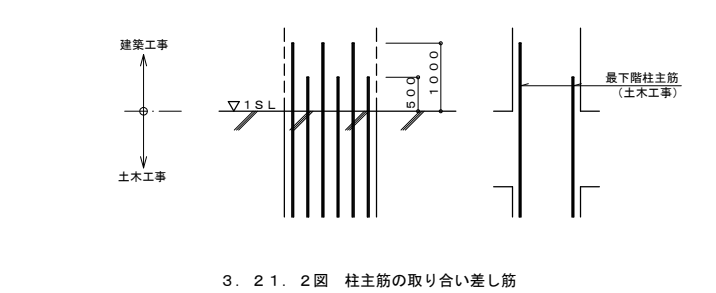
3. 21. 1 壁縦筋の取り合い

- （１）差し筋の仕様は建築工事仕様とする。（径は図面による）
- （２）L1 及びL2 は4. 5. 1表による。



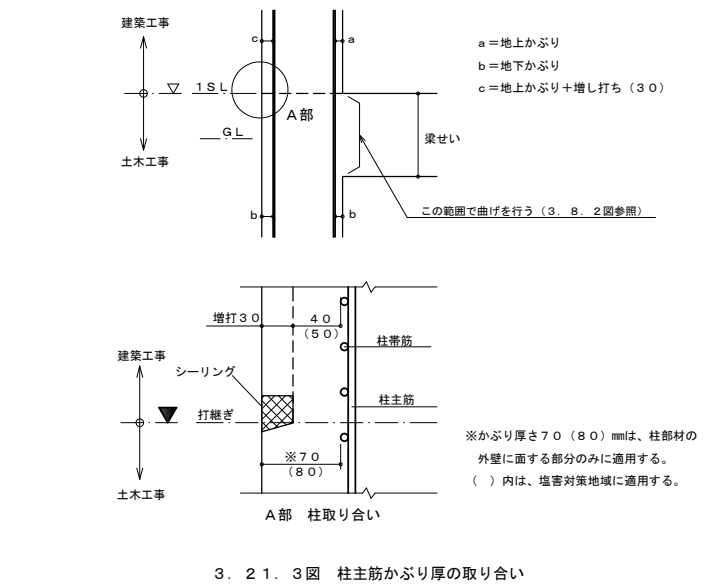
3. 21. 2 柱主筋の取り合い

- （１）最上部の柱主筋は、1階建築部分の柱断面に応じ、3. 21. 2図の圧接位置まで延ばすこと。



3. 21. 3 柱主筋かぶり厚の取り合い

- （１）土木工事の外壁に面する柱主筋のかぶりは、3. 3. 1表によらず、3. 21. 3図による。



福山市上下水道局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	S-06/37	縮 尺
構造細目共通図（６）		

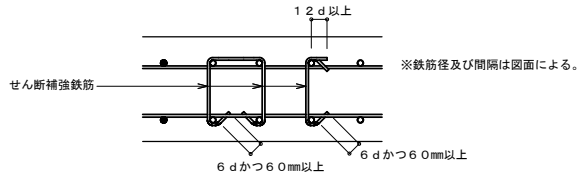
設計年月 2025年 1月

3 土木工事

3. 2. 3 セン断補強鉄筋

3. 2. 3. 1 底板、床版

（１）底板、床版のせん断補強要領は3. 2. 3. 1図及び3. 2. 3. 3図による。

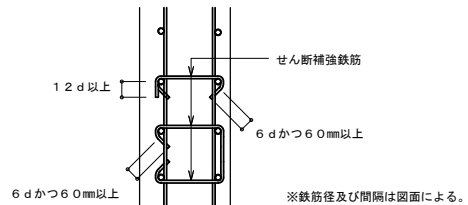


断面図

3. 2. 3. 1図 底板、床版のせん断補強要領図

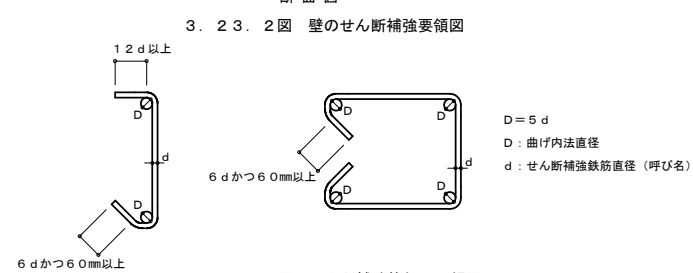
3. 2. 3. 2 壁

（１）壁のせん断補強要領は3. 2. 3. 2図及び3. 2. 3. 3図による。



断面図

3. 2. 3. 2図 壁のせん断補強要領図

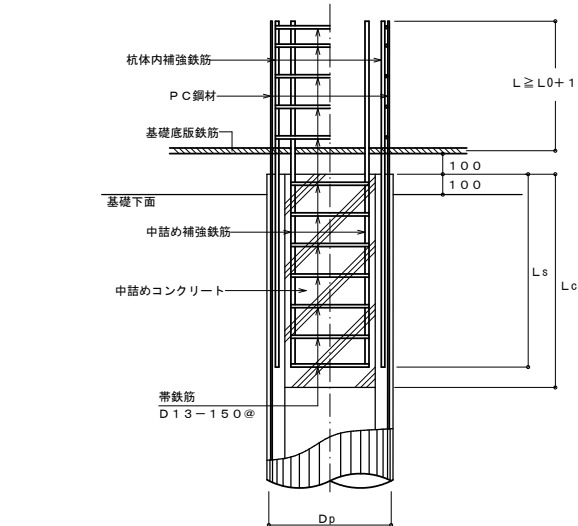


3. 2. 3. 3図 セン断補強筋加工要領図

3. 2. 4 杭基礎の補強

3. 2. 4. 1 一般事項

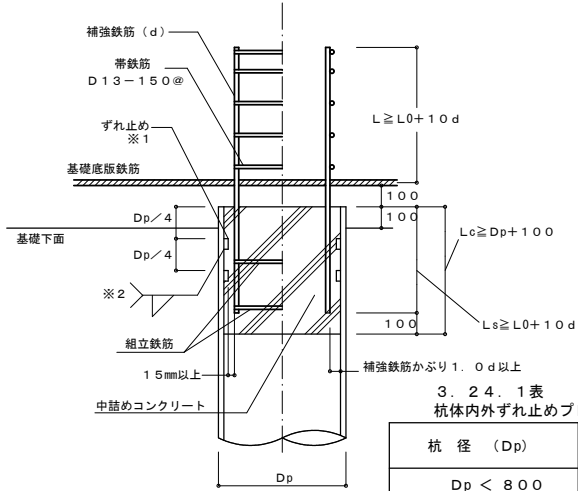
- 補強鉄筋にSD390またはSD490を用いる場合、中詰めコンクリート及び補強鉄筋が定着する基礎底版コンクリートの設計基準強度を30N/mm²以上とする。
- 鉄筋種別、径・本数は、図面による。
- 杭基礎の補強鉄筋の定着長L0は、主筋の材質がSD345およびSD390では35d以上、SD490では41d以上とする。
- 杭頭補強鉄筋が底版厚より長くなる場合は、3. 2. 4. 6図による。
- 杭体内補強鉄筋は必要に応じ配置する。



3. 2. 4. 1図 PHC杭の杭頭補強

杭頭処理形態	Type B	
	鉄筋	コンクリート
カットオフする場合	$L_s \geq 50\phi + L0 + 10d$	$L_c \geq 2.5Dp + 100$ 、かつ $50\phi + L0 + 10d +$ （かぶり100）
カットオフしない場合	$L_s \geq L0 + 10d$	$L_c \geq 2.5Dp + 100$ 、かつ $L0 + 10d +$ （かぶり100）

注1. ϕ は、PC鋼材径とする。



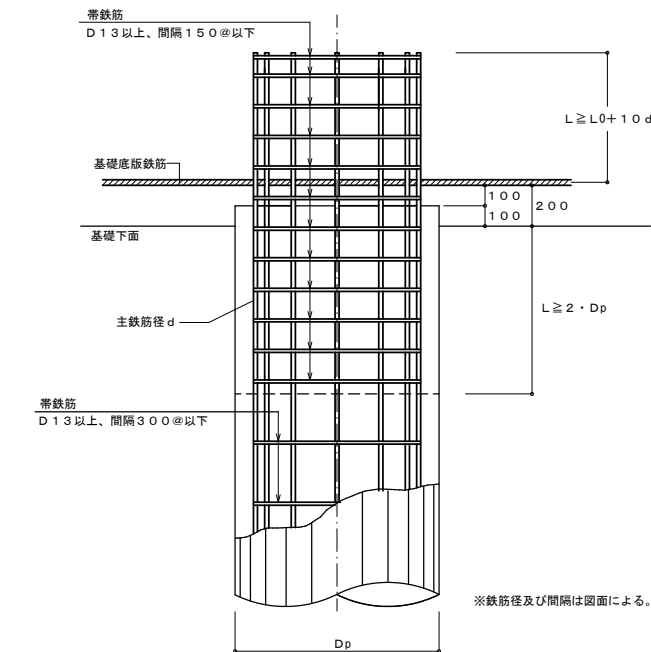
杭 径（Dp）	ずれ止め厚さ
$Dp < 800$	9
$800 \leq Dp < 1200$	12
$1200 \leq Dp < 1500$	16

※材質はSS400

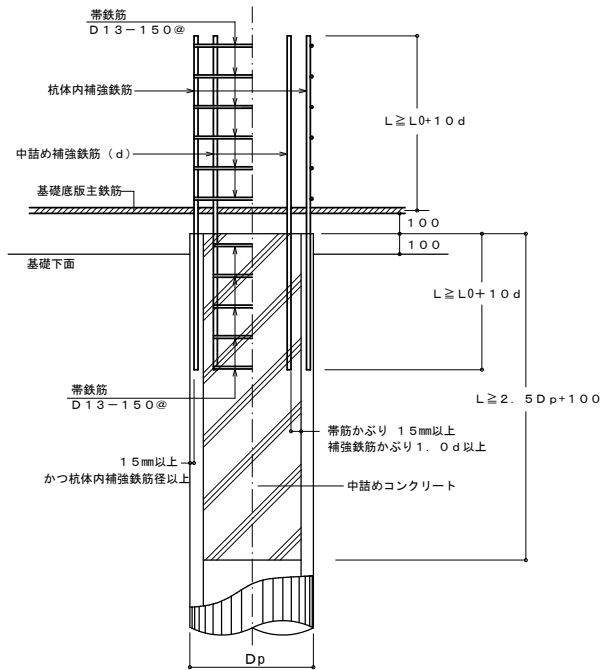
※1：ずれ止めの大きさは、3. 2. 4. 1表による。

※2：全周現場すみ肉溶接

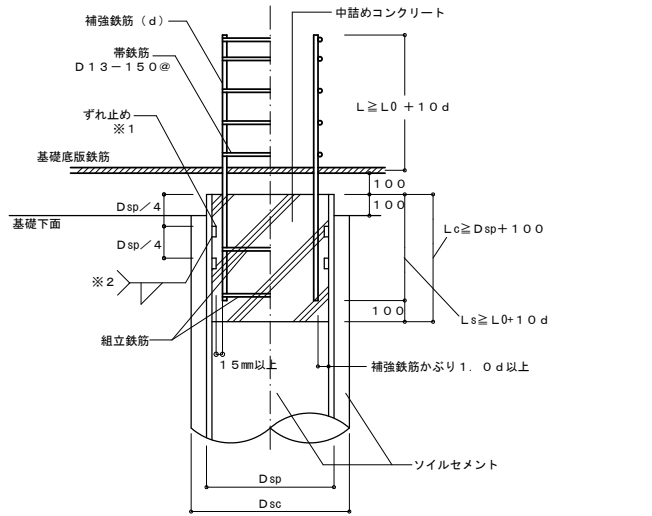
3. 2. 4. 2 鋼管杭の杭頭補強



3. 2. 4. 3図 場所打ち杭の杭頭補強



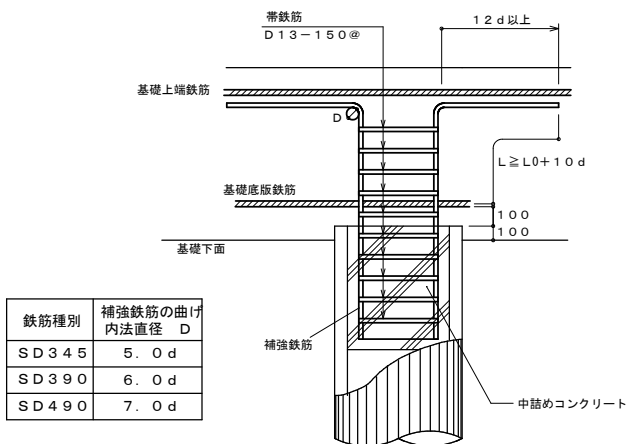
3. 2. 4. 4図 SC杭の杭頭補強



※1：ずれ止めの大きさは、3. 2. 4. 1表による。

※2：全周現場すみ肉溶接

3. 2. 4. 5図 鋼管ソイルセメント杭の杭頭補強

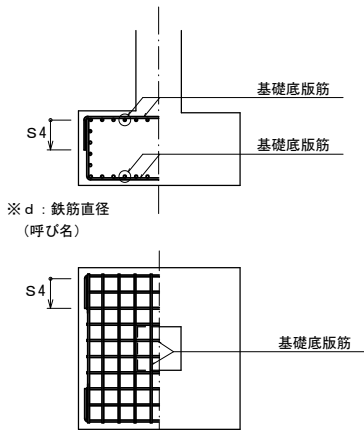


3. 2. 4. 6図 杭頭補強筋が底版厚より長くなる場合の杭頭補強

3. 2. 5 独立基礎の補強

3. 2. 5. 1 フーチングの補強

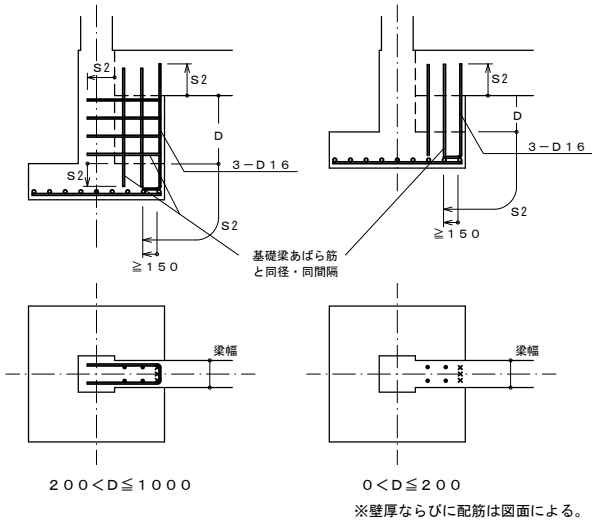
（１）補強方法は図面による。



3. 2. 5. 1図 独立基礎の補強配筋

（２）基礎底版筋の配筋は、図面による。

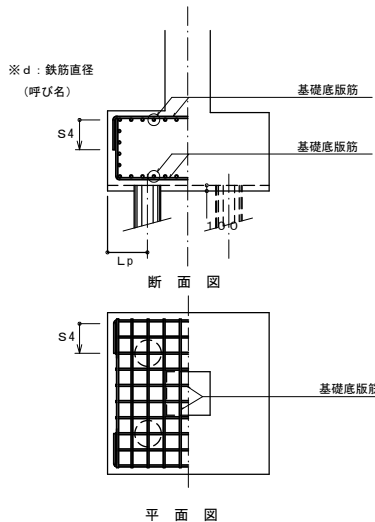
3. 2. 5. 2 基礎接合部の補強



3. 2. 5. 2図 基礎接合部の補強配筋

3. 2. 5. 3 杭基礎の場合のフーチング配筋方法

- 杭基礎の場合のフーチング配筋方法は、3. 2. 5. 3図とする。
- 杭頭処理の方法は、3. 2. 4項に基づくものとする。
- 杭芯とフーチング外端面との距離（Lp）は、場所打ち杭、打込み杭、埋め込み杭は1.0D（Dは杭径）以上とする。



3. 2. 5. 3図 杭基礎の場合のフーチング配筋方法

福山市上下水道局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	S-07/37	縮 尺
構造細目共通図（7）		

設計年月 2025年 1月

3 土木工事

3. 2 6 耐震補強

3. 2 6. 1 適用範囲

- （1）本構造細目共通図は、下水道施設における処理場、ポンプ場の土木構造物の耐震補強に適用する。
- （2）図面及び構造細目共通図に記載されていない事項は、下記に基づくものとし、これらに相違がある場合は監督職員に確認し指示を受ける。

1）土木工事特記仕様書	全国上下水道コンサルタント協会	（別紙による。）
2）土木工事共通仕様書	国土交通省＊＊地方整備局	（平成 年版）
3）コンクリート標準示方書・施工編	土木学会	（ 2012年版 ）
4）コンクリート標準示方書・構造性能照査編	土木学会	（ 2002年版 ）
5）官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説	建築保全センター	（平成 8年版）
6）鉄筋定着・継手指針	土木学会	（ 2007年版 ）
7）2001年 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針・同解説	日本建築防災協会	（ 2001年版 ）
8）あと施工アンカー連続縦補強設計・施工指針	国土交通省	（ 2006年版 ）

3. 2 6. 2 鉄筋の仕様及び継手

鉄筋の種類及び継手は3. 2 6. 1表による。

3. 2 6. 1表 鉄筋の種類及び継手

	種 別	径
鉄筋の種類	※ S D 3 4 5	※ D 1 3 以上
鉄筋の継手	重ね継手	下記以外
	※ 1）ガス圧接	・ D 1 9 以上の柱、梁主鉄筋 ・ D 1 6 以上の増設端の床・壁鉄筋
	フレアー溶接	・ D 1 3 以上
	機械式継手	・ 図面による

※ 1）既存の鉄筋種別が S R 2 3 5、2 9 5 及び S D 2 9 5 A の場合は、S D 材との継手にガス圧接を使用してはならない。

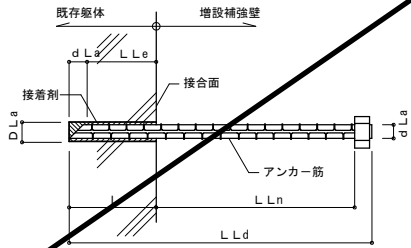
3. 2 6. 3 鉄筋の継手長及び定着長

S D 3 4 5 以外の鉄筋との継手長・定着長については図面による。

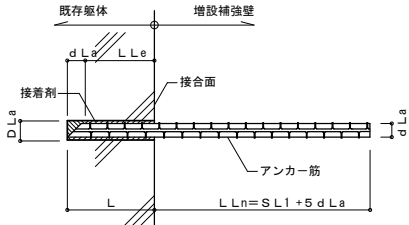
3. 2 6. 4 あと施工アンカー（接着系）

- （1）アンカー径は、D 1 3 以上、D 2 2 以下とする。
- （2）アンカーの打設は、増設壁が接合する四周の柱、梁に行うことを原則とする。
- （3）アンカーの埋め込み・定着長さを3. 2 6. 2表に示す。

（ナット付き）



（ナットなし）



L：コンクリートの穿孔深さ、または接着系アンカーの埋め込み長さ

L Le：アンカーの有効埋め込み長さ

L Ld：アンカー筋の全長

L Ln：有効定着長さ

D La：既存コンクリート躯体への穿孔径

d La：アンカー軸部の直径、アンカー筋の呼び名

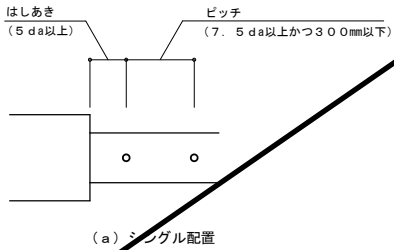
S L 1：補強筋との継手長

3. 2 6. 1 図 あと施工アンカー埋め込み・定着図

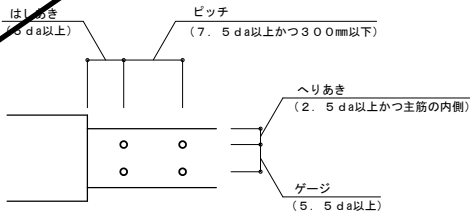
3. 2 6. 2 表 あと施工アンカー埋め込み・定着長さ

区 分	位 置	用 途	長 さ	備 考
有効埋め込み長 (L Le)	一般部	曲げモーメント	1 2 ・ d a	先端形状 4 5° カット
		せん断力	7 ・ d a	
	開口補強部	曲げモーメント	1 2 ・ d a	
		せん断力	1 0 ・ d a	
有効定着長 (L Ln)	一般部	-	2 0 ・ d a	ナットあり
	開口補強部	-	S L 1 + 5 ・ d a	ナットなし

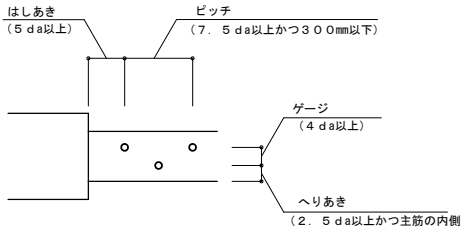
（あと施工アンカーの位置と間隔）



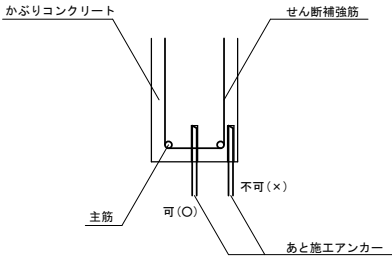
（a）シングル配置



（b）ダブル配置



（c）千鳥状配置

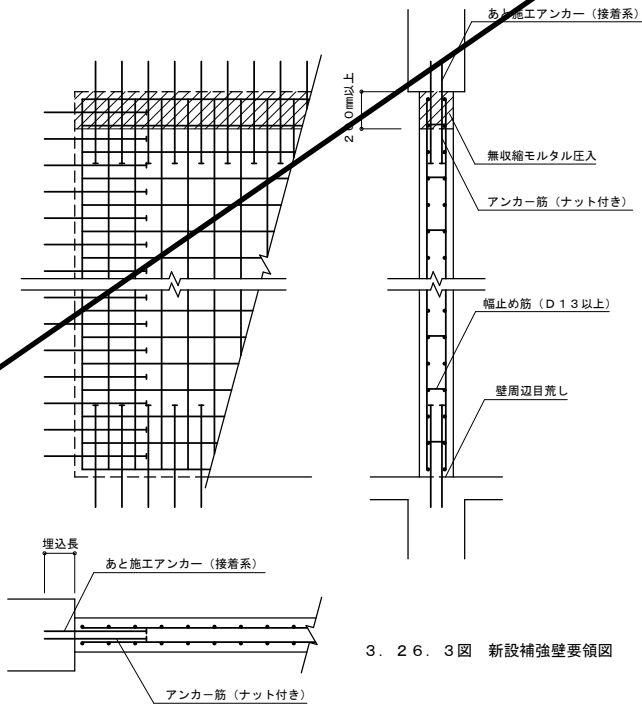


（d）断面配置

3. 2 6. 2 図 あと施工アンカー配置図

3. 2 6. 5 新設補強壁

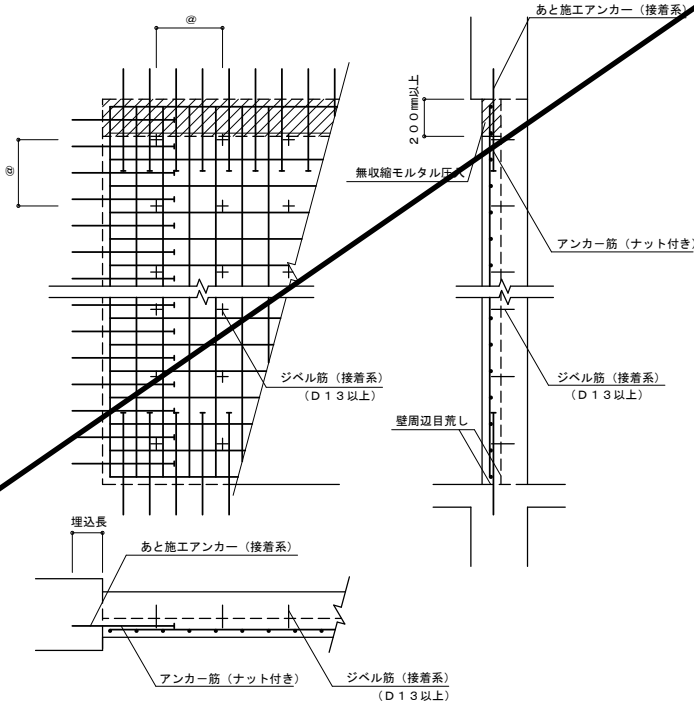
- （1）新設補強壁の配筋は3. 2 6. 3 図を標準とする。
- （2）新設部と接する既存の壁面には目荒しを施す。
- （3）あと施工アンカーは接着系とし、開口補強部を除き、アンカー筋はナット付きとする。
- （4）新設壁の頂部 2 0 0 mm 以上は、無収縮モルタル圧入とする。



3. 2 6. 3 図 新設補強壁要領図

3. 2 6. 6 増打ち補強壁ほか

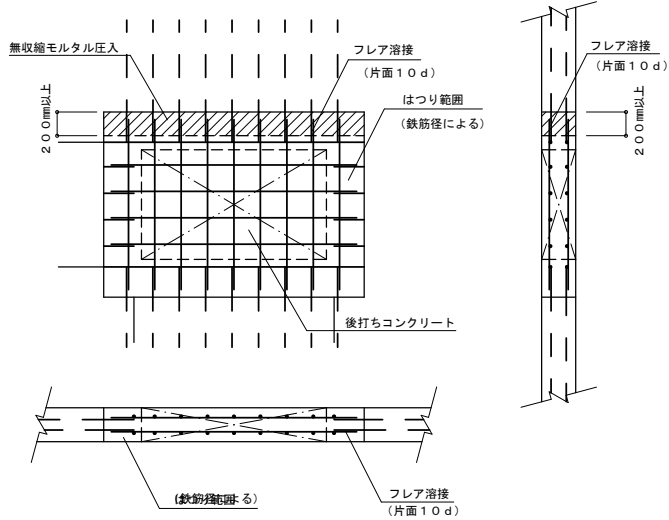
- （1）増打ち補強壁の配筋は3. 2 6. 4 図を標準とする。
- （2）あと施工アンカーは接着系とし、開口補強部を除き、アンカー筋はナット付きとする。
- （3）増打ち部と接する既存の壁面を目荒しするほか、新旧の壁面にジベル筋を設けるものとし、配置間隔は図面による。
- （4）増打ち壁の頂部 2 0 0 mm 以上は、無収縮モルタル圧入とする。
- （5）梁下端部や垂れ壁下端部の施工では、コンクリートのブリーディングや沈下を考慮して、打継目が一体となるように留意する。



3. 2 6. 4 図 増打ち補強壁要領図

3. 2 6. 7 開口閉塞

- （1）既存壁と増設壁との接合は、開口周囲のコンクリートをはつり、鉄筋同士をフレア溶接で行う。
- （2）閉塞部分が既存梁、柱と接する部位は全てあと施工アンカーで接合する。
- （3）閉塞部分の頂部 2 0 0 mm 以上は、無収縮モルタル圧入とする。

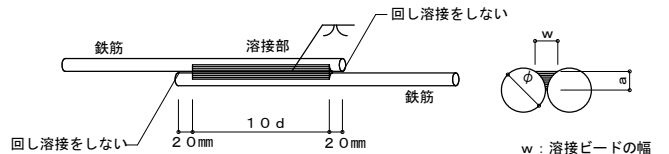


はつり範囲例 mm	
壁の鉄筋径	はつり幅
D 1 3	2 0 0
D 1 6	2 0 0
D 1 9	3 0 0
D 2 2	3 0 0
D 2 5	3 0 0

3. 2 6. 5 図 開口閉塞要領図

3. 2 6. 8 フレア溶接

- （1）特記なき鉄筋のフレア溶接の継手形状を3. 2 6. 6 図に示す。（詳細は「鉄筋定着・継手指針[2007年版]」（土木学会）による。）
- （2）継手長さは鉄筋径の 1 0 倍とし、回し溶接は行わない。



フレア溶接継手の形状

3. 2 6. 6 図 フレア溶接継手形状

福山市上下水道局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	S-09/37	縮 尺
構造細目共通図（９）		

設計年月 2025年 1月

4 建築工事

4. 5. 5 隣り合う継手の位置及び定着

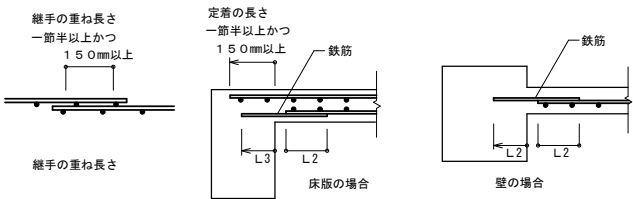
隣り合う継手の位置は、4. 5. 4表により、a寸法を守ること。

ただし、壁の場合及びスラブ筋でD16以下の場合を除く。

4. 5. 4表 隣り合う継手の位置

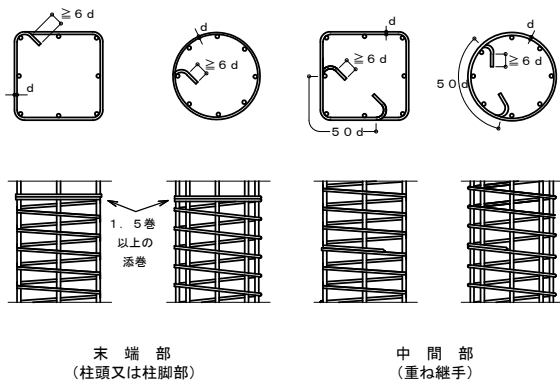
条 件		重ねる場合	離す場合
重ね継手	フック有りの場合		
	フックなしの場合		
圧接継手			

(1) 溶接金網の継手及び定着



4. 5. 3図 溶接金網の継手及び定着要領

(2) スパイラル筋の継手及び定着



4. 5. 4図 スパイラル筋の継手及び定着要領

4. 6 柱筋の継手位置

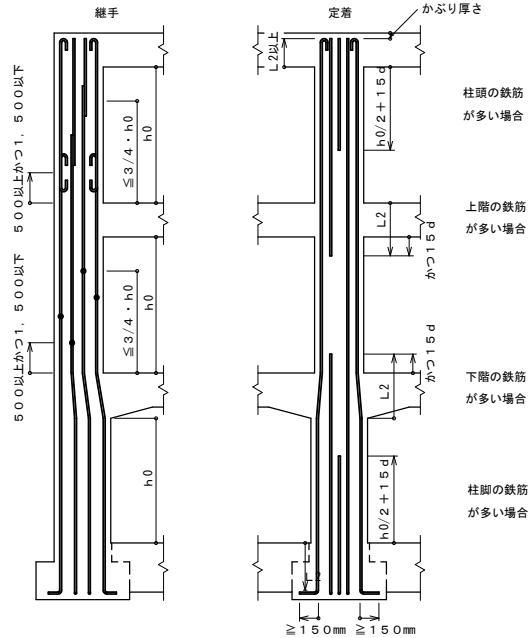
4. 6. 1 継手及び圧接中心位置

- (1) 柱の継手及び圧接中心位置は、梁上端から50cm以上、150cm以下かつ $3/4h0$ （ $h0$ は柱の内法高さ）以下とする。

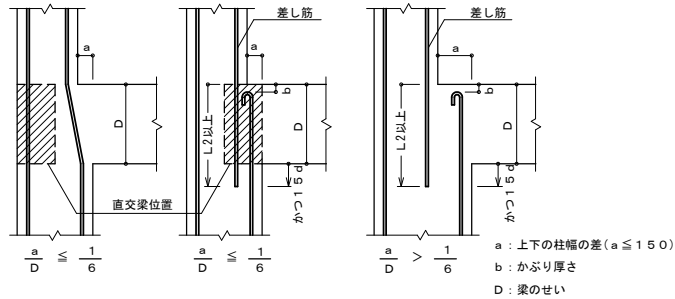
4. 7 柱筋の継手及び定着

4. 7. 1 隣り合う継手の位置及び定着

- (1) 継手長さは $L1$ とし、定着及び余長は、4. 7. 1図による。
(2) 柱頭定着長さ $L2$ が確保出来ない場合は、図面による。
(3) 上下の柱断面が異なる場合の柱主筋の折曲げ及び定着は、4. 7. 2図による。



4. 7. 1図 柱主筋の継手、定着及び余長

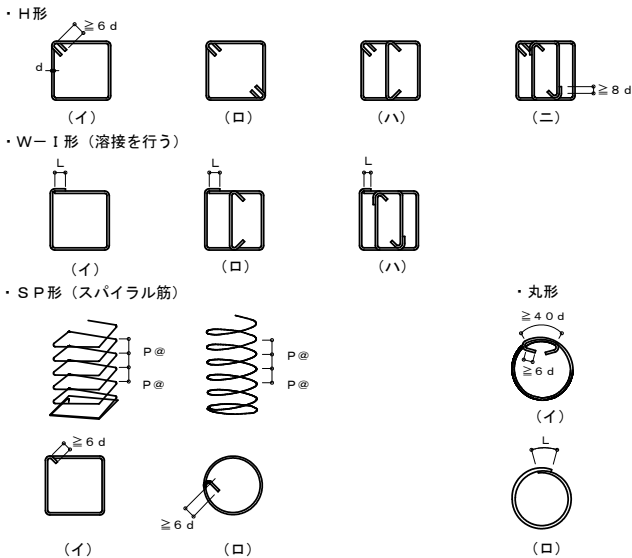


4. 7. 2図 上下の柱断面が異なる柱主筋の折曲げ及び定着

4. 8 帯筋

4. 8. 1 帯筋の形状

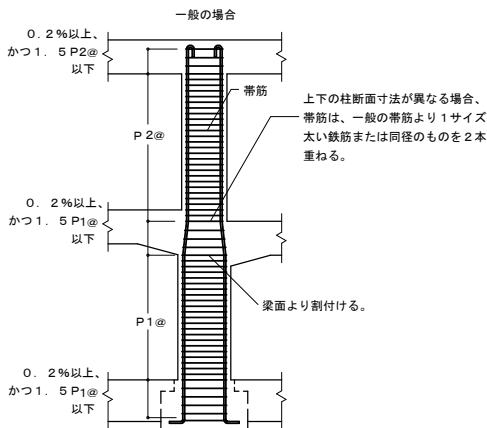
- (1) 帯筋の形状は、4. 8. 1図とし、種別は図面による。図面になければ下記による。
(a) H形を標準とする。
(b) H形の 135° 曲げのフックが困難な場合は、W-I形とする。
(c) 溶接する場合の溶接長さ $L1$ は、両面フレア溶接の場合は $5d$ 以上、片面フレア溶接の場合は $10d$ 以上とし、組立前に行う。
(d) S-P形において、柱頭及び柱脚の端部は、1.5巻以上の添巻を行う。



4. 8. 1図 帯筋組立の形

4. 9 帯筋の割付け

- (1) フック及び継手の位置は交互とする。
(2) 帯筋の割付けは、4. 9. 1図による。ただし、図面にある場合は図面による。
(3) 柱、梁の交差部（パネルゾーン）の帯筋のせん断補強比は、0.2%以上を確保し、補強筋間隔 $\leq 1.5P$ とする。



4. 9. 1図 帯筋の割付け

柱、梁の交差部の配筋例（0.2%確保）

柱幅 (mm)	パネルゾーン
≤ 500	D10 @125
≤ 600	D10 @100
≤ 700	D10 @100
≤ 800	D13 @150
≤ 900	D13 @125
≤ 1000	D13 @125
≤ 1100	D13 @100
≤ 1200	D13 @100

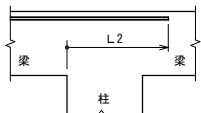
※1.5P1、1.5P2のピッチは150mm以下とする。

4. 10 大梁筋の継手及び定着

4. 10. 1 大梁（基礎梁以外の大梁に限る）主筋の継手、定着及び余長

(1) 大梁主筋の継手及び定着の一般事項

- a. 梁主筋は、原則として、柱をまたいで引き通すものとし、引き通すことが出来ない場合は、b. により柱内に定着することができる。
ただし、やむ得ず梁内に定着する場合は、4. 10. 1図による。



4. 10. 1図 梁主筋の梁内定着

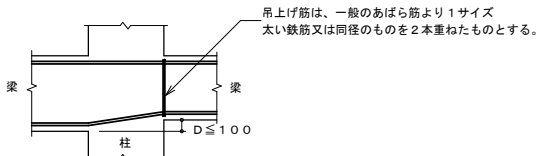
- b. 梁主筋を、柱内に折曲げて定着する場合は次による。

なお、定着の方法は、4. 5. 4による。

上端筋：曲げ下ろす。

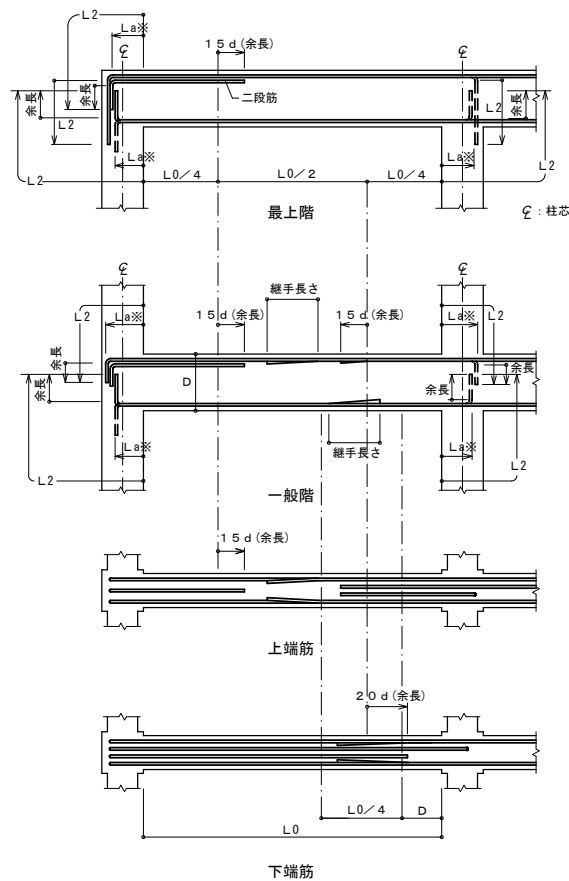
下端筋：原則として曲げ上げる。

- c. 段違い梁は4. 10. 2図による。



4. 10. 2図 段違い梁

4. 10. 2 ハンチのない場合



(注) 1. 継手中心位置は次による。

上端筋：中央 $L0/2$ 以内

下端筋：柱面より梁せい（D）以上離し、 $L0/4$ を加えた範囲以内

2. 4. 2 異形鉄筋の末端部で定めた鉄筋には、フックを付ける。

3. 印は、継手及び余長を示す。

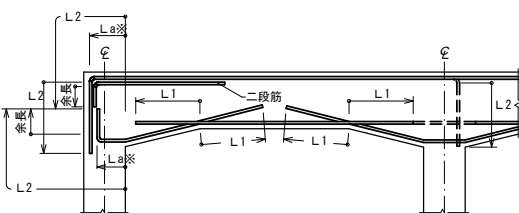
4. 破線は、柱内定着の場合を示す。

※ L_a は、原則として、4. 5. 3表の数値かつ柱せいの $3/4$ 倍以上とする。

4. 10. 3図 大梁の重ね継手、定着及び余長

4. 10. 3 ハンチのある場合

(1) 最上階の場合



※ L_a は、原則として、4. 5. 3表の数値かつ柱せいの $3/4$ 倍以上とする。

4. 10. 4図 ハンチのある大梁の定着及び余長（最上階）

福山市上下水道局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	S-11/37	縮 尺
構造細目共通図（１１）		

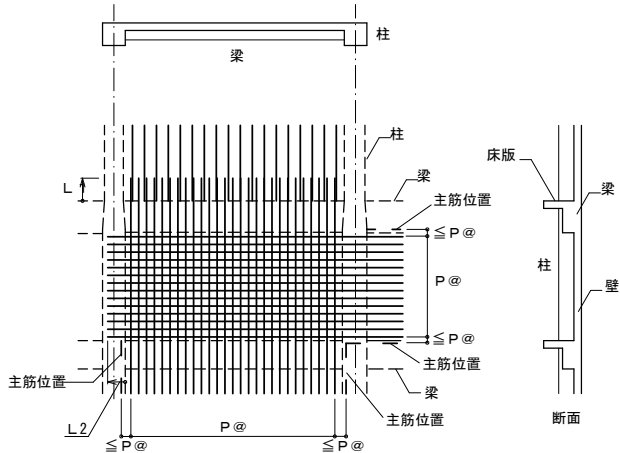
設計年月 2025年 1月

4 建築工事

4. 1 3 壁の配筋要領

4. 1 3. 1 一般事項

- （１）壁配筋の継手の長さはL1、及び定着の長さは、L2とする。
- （２）土圧及び水圧などを受ける壁及び耐震壁として、図面に示されたものは、継手長さをL1、定着長さをL2とする。ただし、耐力壁の重ね継手の長さは40dとし、SD390、SD490を使用する場合は特記による。
- （３）幅止め筋は、縦、横ともD10-@1000を標準とする。
- （４）一般部壁筋は、4. 1 3. 1図による。



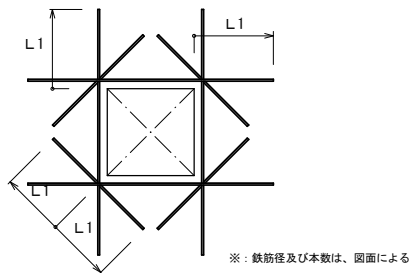
4. 1 3. 1 図 壁の配筋

4. 1 3. 2 耐震壁の開口

- （１）耐震壁等の開口は、図面以外は設けてはならない。
- （２）やむを得ず開口をあける場合は、H19国土交通省告示593号の規定を満足することを構造計算によって確認すること。

4. 1 3. 3 壁開口部の補強

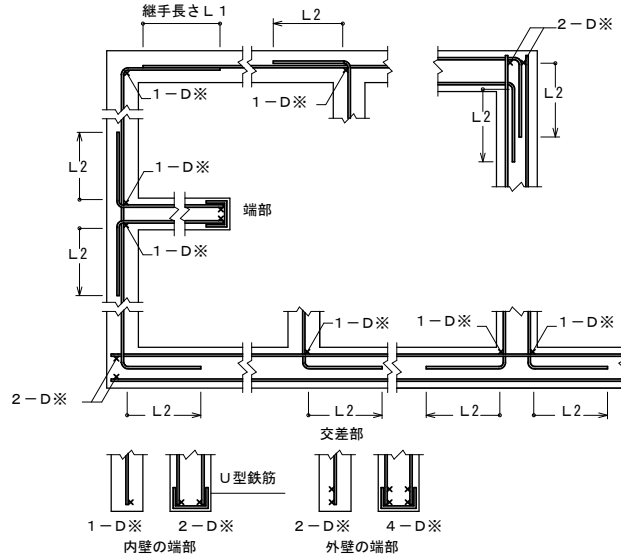
- （１）壁開口部の補強は、図面による。補強筋の長さ及び位置は、4. 1 3. 3図を標準とする。



4. 1 3. 3 図 壁開口部の補強の定着長さ

4. 1 3. 4 壁の交差部及び端部

- 壁と壁の交差部は、4. 1 3. 4図による。
- 交差部補強筋D※はD13以上、かつ壁主筋と同径とする。
 - 壁の端部にU型鉄筋を使用する場合の径及び間隔は、壁筋と同径及び同間隔とする。
- （２）開口部は柱及び梁に接する部分又は鉄筋を緩やかに曲げることに
開口部を避けて配筋出来る場合は、補強筋を省略することができる。

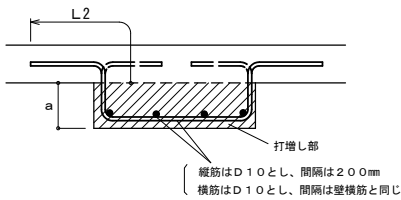


4. 1 3. 4 図 壁の交差部及び端部の配筋

※壁構造の場合は、「壁構造配筋指針・同解説」（建築学会）に基づき図面による。

4. 1 4 壁の打増し要領

コンセントボックス等を壁に埋め込む場合の補強は、特記によるほか、配管等での壁の打増し補強筋は、4. 1 4. 1図による。
打増し厚さのaが50mm以上、200mm以下に適用する。
200mmを越える場合は、特記による。

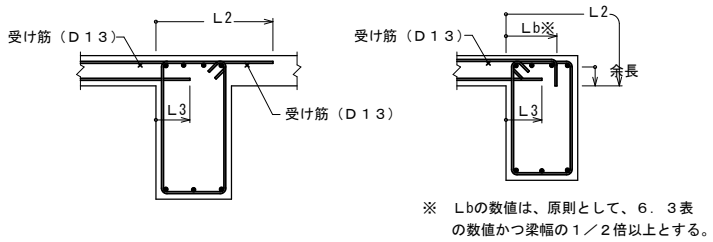


4. 1 4. 1 図 壁の打増し補強配筋

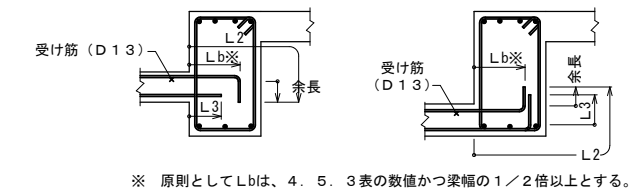
4. 1 5 床の配筋要領

4. 1 5. 1 一般事項

- （１）鉄筋の継手長さは、L1とする。
- （２）定着長さ及び受け筋は、4. 1 5. 1図による。ただし、引き通すことができない場合は、4. 1 5. 2図、4. 1 5. 3図により梁内に定着する。
- （３）基礎梁と床版を一体打ちとしないで、打ち継ぎを設ける場合の補強は図面による。



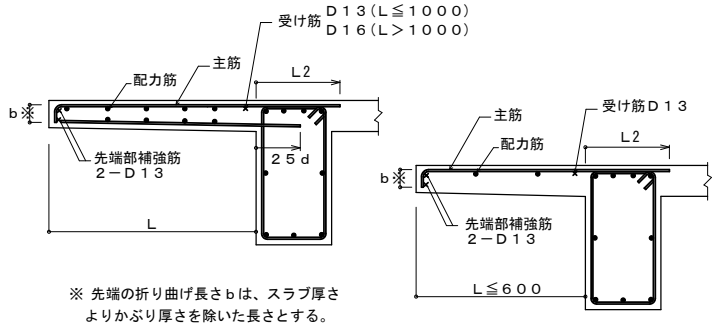
4. 1 5. 1 図 スラブ筋の定着長さ
及び受け筋（その１）



4. 1 5. 2 図 スラブ筋の定着長さ
及び受け筋（その２）

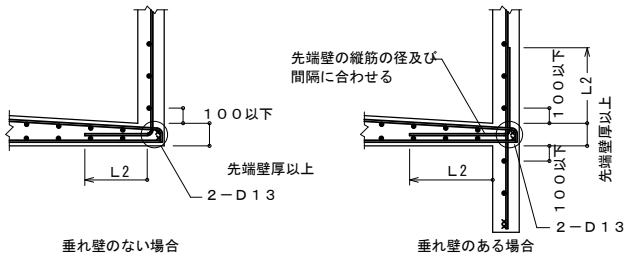
4. 1 5. 2 片持スラブ

（１）片持スラブの配筋



4. 1 5. 3 図 スラブ筋の定着長さ
及び受け筋（その３）

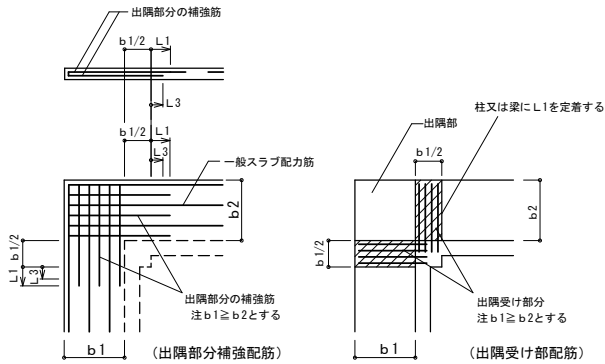
（２）先端に小梁がなく壁に取り付く場合



4. 1 5. 4 図 片持スラブの配筋

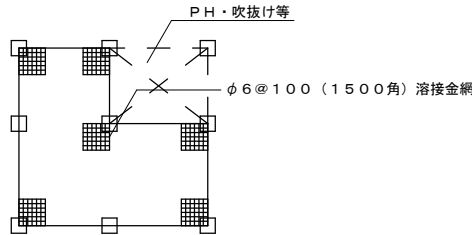
4. 1 5. 3 出隅部の配筋方法

- （１）補強の配筋は図面による。配筋方法は、4. 1 5. 6図による。特記にない場合は、D10@100ダブルとする。
- （２）出隅受け部分（図のハッチ部分）の配筋は、図面（幅はb1/2とする）による。



4. 1 5. 4 地上部最上階の寝根床版断面図

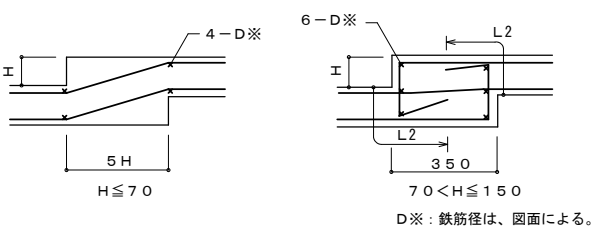
- （１）出隅及び入隅部分には、4. 1 5. 7図により、補強筋（溶接金網）を上端筋の下側に配筋する。
- （２）陸屋根、勾配屋根共通とする。



4. 1 5. 7 図 出隅及び入隅部分の補強配筋

4. 1 5. 5 段差床版の補強

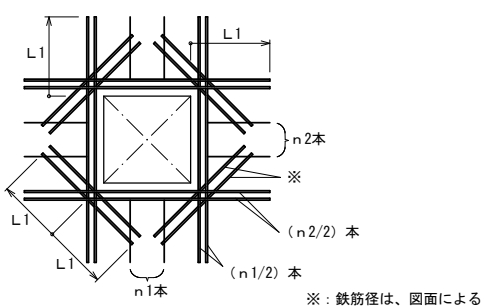
- （１）同一床版に段差がある場合、4. 1 5. 8図の補強を行う。ただし、H>150の場合は、小梁を設ける事を原則とする。



4. 1 5. 8 図 段差のある床版の補強配筋

4. 1 5. 6 床版開口部の補強

- （１）開口の最大径≦700の場合は、開口によって切られる鉄筋と同量の鉄筋で周囲を補強し、隅角部には、斜め方向に主筋径以上の鉄筋2本を上下筋の内側に配筋する。（4. 1 5. 9図）
開口の最大径>700の場合は図面による。



4. 1 5. 9 図 床版開口部の補強配筋

- （２）床版開口の最大径が両方向の配筋間隔以下で、鉄筋を緩やかに曲げることに
より開口部を避けて配筋できる場合は、補強筋を省略することができる。

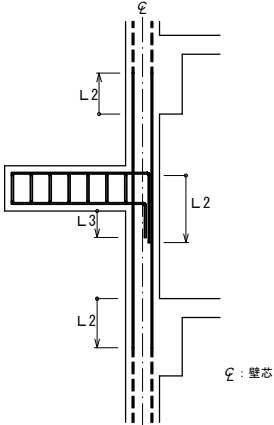
福山市上下水道局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	S-12/37	縮尺
構造細目共通図（１２）		

設計年月 2025年 1月

4 建築工事

4. 1 7 階段の配筋要領

- (1) 壁配筋は、図面による。
(2) 階段主筋は、壁の中心線を越えてから縦に曲げ下ろす。

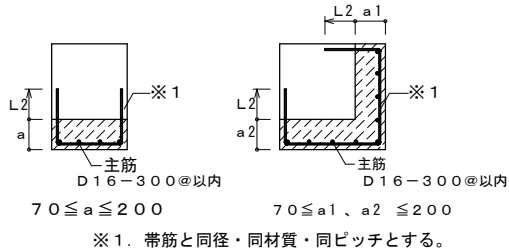


4. 1 7. 1 図 片持スラブ形階段配筋の定着

4. 1 8 柱及び梁の増し打ち要領

4. 1 8. 1 柱

- (1) 増し打ちコンクリートの補強は、4. 1 8. 1 図による。
ただし、 $a < 70\text{mm}$ の場合、補強は行わない。

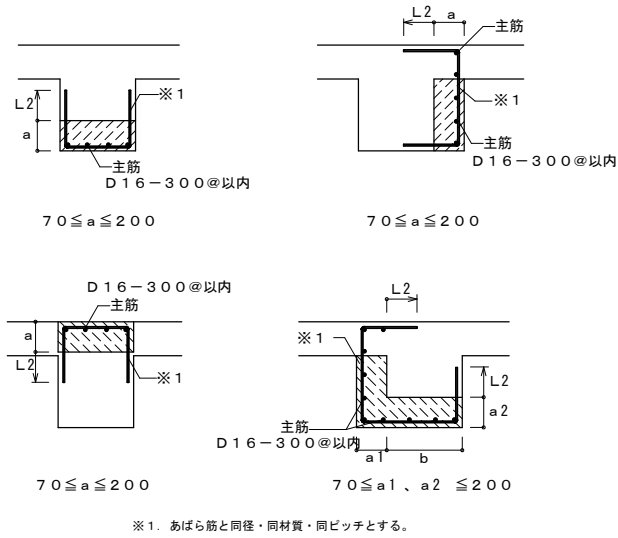


4. 1 8. 1 図 柱の増し打ち補強配筋

- (2) 増し打ち部分での鉄筋は、定着長さとして認めない。ただし、躯体と一体打ちの場合を除く。
(3) 増し打ち部分の帯筋の定着長さは、 $L2$ 以上とする。
(4) 増し打ち部分主筋の定着、重ね長さは、柱の主筋による。

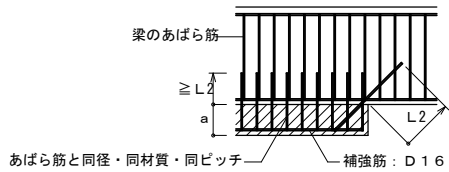
4. 1 8. 2 梁

- (1) 増し打ちコンクリートの補強は、4. 1 8. 2 図による。ただし、
 $a < 70\text{mm}$ の場合、補強は行わない。



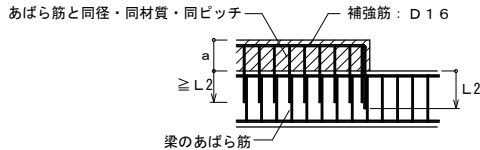
4. 1 8. 2 図 梁の増し打ち補強配筋

- (2) 増し打ち部分での鉄筋は、定着長さとして認めない。ただし、躯体と一体打ちの場合を除く。
(3) 増し打ち部分のあばら筋の定着長さは、 $L2$ 以上とする。
(4) 増し打ち部分の主筋の定着、重ね長さは、梁の主筋による。
(5) 梁の上下の増し打ちが途中で終わる場合



4. 1 8. 3 図 梁の上下の増し打ち補強配筋（途中で終わる場合）

- (6) 梁の側面の増し打ちが途中で終わる場合



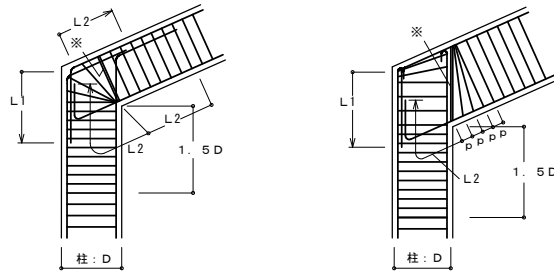
4. 1 8. 4 図 梁の側面の増し打ち補強配筋（途中で終わる場合）

4. 1 9 勾配屋根の取り合い

4. 1 9. 1 斜め柱・斜め梁の取り合い

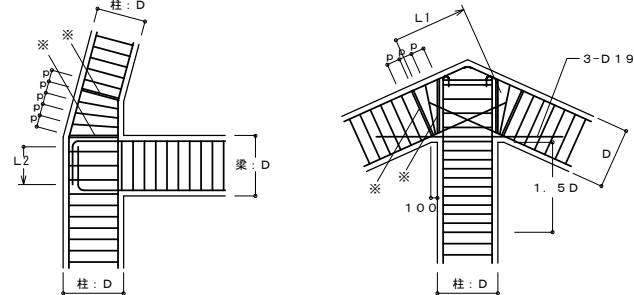
- (1) ※印の鉄筋は、同径以上とし、かつダブル巻きとする。
(2) $1.5D$ の範囲の柱の帯筋は一段太いものか、またはダブル巻きとし $\phi 100$ 以下とする。
(3) 柱の取合い部における斜め梁のせん断補強筋中心間隔は、当該梁部材のせん断補強筋中心間隔 p 以下とする。

- a) 柱幅と斜材（柱又は梁）幅が同一 b) 柱幅と斜材幅が異なる

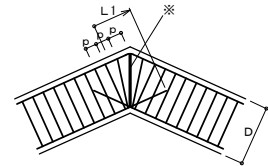


- c) 柱脚で斜材となる

- d) 柱頭で斜材となる上端筋は、連続筋とする。

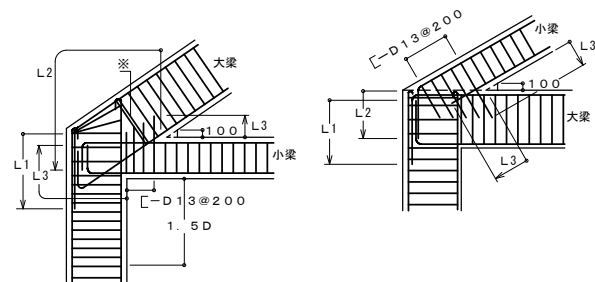


- e) 梁が斜材となる上端筋は、連続筋とする。



- f) 斜め大梁に小梁が接する場合

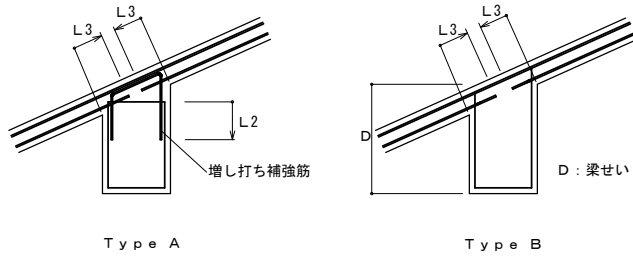
- g) 大梁に斜め小梁が接する場合



4. 1 9. 1 図 斜め柱・斜め梁の取り合い配筋

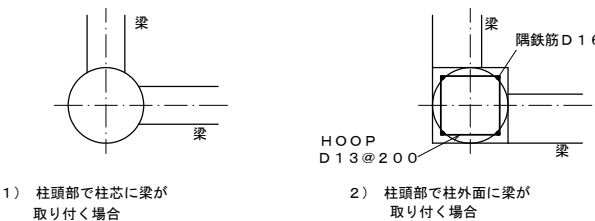
4. 1 9. 2 梁と床版の取り合い

増し打ち補強要領は、4. 1 9. 2 図による。



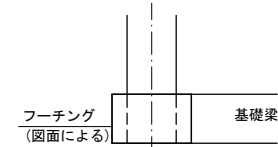
4. 1 9. 2 図 梁と床版の取り合い配筋

4. 1 9. 3 円柱の取り合い



- 1) 柱頭部で柱芯に梁が
取り付く場合

- 2) 柱頭部で柱外面に梁が
取り付く場合



- 3) 柱脚部の円柱と基礎との
取合い

4. 1 9. 3 図 円柱の取り合い配筋

福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-12a	縮 尺	
構造細目共通図（12a）			

設計年月 2025年 1月

4 建築工事

4. 20 鉄骨工事

4. 20. 1 材料 JIS規格品とする。

規 格	鋼 材 名	使用箇所
一般構造用 圧延鋼材	○SS400 ・SS490 ・	クレーンゲーター、他（図示） 階段屋根（梁）
溶接構造用 圧延鋼材	・SM400A ・SM490B ・	
建築構造用 圧延鋼材	・SN400A ・SN400B ・SN400C ・SN490B ・SN490C	
溶接構造用 通心力鉄鋼管	・SCW490-CF	
一般構造用 角形鋼管	○STKR400 ・STKR490 ・BCR295 ・BCP325	階段屋根（柱）
一般構造用 炭素鋼鋼管	・STK400 ・STK490	
一般構造用 軽量形鋼	○SSC400	階段屋根（母屋）

4. 20. 2 高力ボルト JIS・JSS規格品及び、建設大臣認定品とする。

種 類	使用箇所
・トルシア型高力ボルト（S10T）	
・JISの高力ボルト（F10T）	
○溶融亜鉛めっき高力ボルト（F8T、F10T）	図示による

※溶融亜鉛めッキ高力ボルトの締付け作業においては、施工管理技術者を配置する。
※溶融亜鉛めッキ高力ボルトの締付け作業は、技能資格者が行う。

4. 20. 3 普通ボルト

ボルト及びナットの材料等 ※標準仕様書表7.2.3(JIS付属書品)による
・標準仕様書表7.2.3(JIS付属書品)又はJIS本体規格品(ISO規格)による
JIS本体規格品による場合は、ボルトの種類を呼び径六角ボルト又は全ネジボルト、強度区分を4.6又は4.8の鋼製とし、ナットの種類を六角ナット・Cの鋼製とする。なお、呼び径六角ボルトの軸径の最大寸法は、ボルト径の値以下とする
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ※構造図による

4. 20. 4 アンカーボルト・普通ボルト JIS規格品とする。

1) 材質 ＊ABR400 ・SC400（階段屋根）

4. 20. 5 ターンバックル

※ターンバックル
種類
・建築用ターンバックル鋼 ※割枠式
・建築用ターンバックルボルト ※羽子板ボルト
ねじの呼び ※構造図による

4. 20. 6 錆止め塗装

塗料の種類 鉄鋼面の錆止め塗料
※標準仕様書表18.3.1のA種 ※E P-Gの適用箇所は標準仕様書表18.3.1のB種
亜鉛めっき鋼面の錆止め塗料
※標準仕様書表18.3.2のA種 ・標準仕様書18.3.2のB種
※E P-Gの適用箇所は標準仕様書表18.3.2のC種
塗装を行う耐火被覆材の接着する面 ・行う（適用箇所 ※図示） ※行わない
塗料の種類 ・標準仕様書表18.3.1（ ）種 ・標準仕様書表18.3.2（ ）種
錆止め塗装膜厚検査 ※行う ○わない

4. 20. 7 溶融亜鉛めっき（主要構造部及び構造耐力上主要な部分に限る）

溶融亜鉛めっき高力ボルトの締付け作業を行う技能資格者 ※適用する		表14.2.2
種別等		適用範囲
亜鉛めっきの種類	材料	※構造図による
・A種 (H255)	最小板厚 6.0mm 以上の形鋼、鋼板	
・B種 (H245)	最小板厚 3.2mm 以上、6.0mm 未満の形鋼、鋼板	
・C種 (H235)	普通ボルト・ナット類、アンカーボルト類 最小板厚1.0mm 以上、3.2mm 未満の形鋼、鋼板	

4. 20. 8 試験・検査

- 1) 材料試験 ＊規格証明書の提出 ・行う
2) 溶接部の検査

検査方法	検査箇所	検査率又は検査数		備 考
		社 内	第三者	
＊外観検査	全て	○100%	○100%	
＊超音波探傷試験	全て	＊100%	○100%	
・マクロ試験		・	・	
・浸透探傷試験		・	・	

注) 1) 現場完全溶け込み溶接部は、第三者機関により全数検査すること。

3) 溶接接量試験 ・行う ・○わない

4) 現寸検査 ＊行う ・行わない

1. 適用範囲

本基準図は鉄骨の工場溶接及び工事現場溶接を行う場合に適用する。

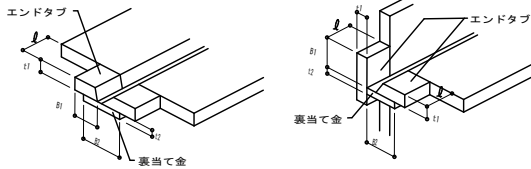
2. 仮付溶接位置

- 1) 仮付溶接位置の地、終端、隅角部など強度上、工作上、問題となり易い箇所は避ける。
2) 突合せ溶接部の仮付溶接は必ず裏はつり側に施工する。

3. 溶接施工

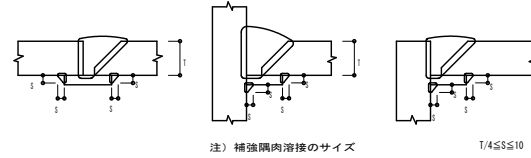
1) 完全溶込み溶接

- a. 原則として、エンドタブを使用する。
ただし、回し溶接等により健全な溶接部が得られると認められる場合は、省略することができる。
b. 鋼製エンドタブおよび裏当て金の材質は、母材と同等以上のものを用い、寸法形状は下記を標準とする。



溶接方法	エンドタブ			裏当て金	
	↓	B1	t1	B2	t2
手	30~50	30~50	母材と同厚	≥25	9
半自動	40~60				9
自動	50~100				12

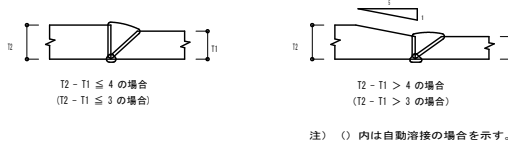
c. 片面溶接に用いる裏当て金の溶接は、下記要領で補強隅肉溶接を行なう。



d. 完全溶込み溶接における両面溶接は、原則として裏はつりを行なう。
ただし、自動溶接において完全溶込みが、超音波探傷試験等で確認できる場合は、裏はつりを省略することができる。

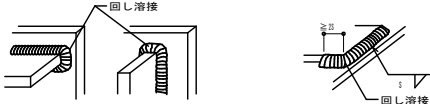
2) 板厚の異なる継手

- a. 突合せ継手において、突合わせる部材の板厚に差があり、段差が手溶接及び半自動溶接で4mmを越え、自動溶接で3mmを越える場合は、厚い方の板に1/5以下の勾配をとり、突合せ部の表面をそろえる。



3) すみ肉溶接

- a. 角部においては、原則として回し溶接を行なう。



記号

- 間先形状寸法を示す記号
G：ルート間隔または部材間隔（mm）
D：間先深さ（mm）
T：母材の板厚（mm）
R：ルート面（mm）
a：間先角度
a1：先に溶接する側（mm）
第1項：溶接方法を示す
MC：アーク手溶接—完全溶込み溶接
MP：アーク手溶接—部分溶込み溶接
GC：ガスシールドアーク半自動溶接—完全溶込み溶接
GP：ガスシールドアーク半自動溶接—部分溶込み溶接
SC：サブマージアーク溶接—完全溶込み溶接
SP：サブマージアーク溶接—部分溶込み溶接
第2項：継手形式と間先形状を示す
B：突合せ継手
L：かど継手
H：水平または横向き
V：立向き
O：上向き
第3項：裏当てのある場合及び溶接が片側か両側かを示す
B：鋼裏当て
1：片面だけ溶接
2：両面を溶接
裏当てを用いないときはその記号を省略する

福山市上下水道局

年度

下水道事業

工事名称

一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所

福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号

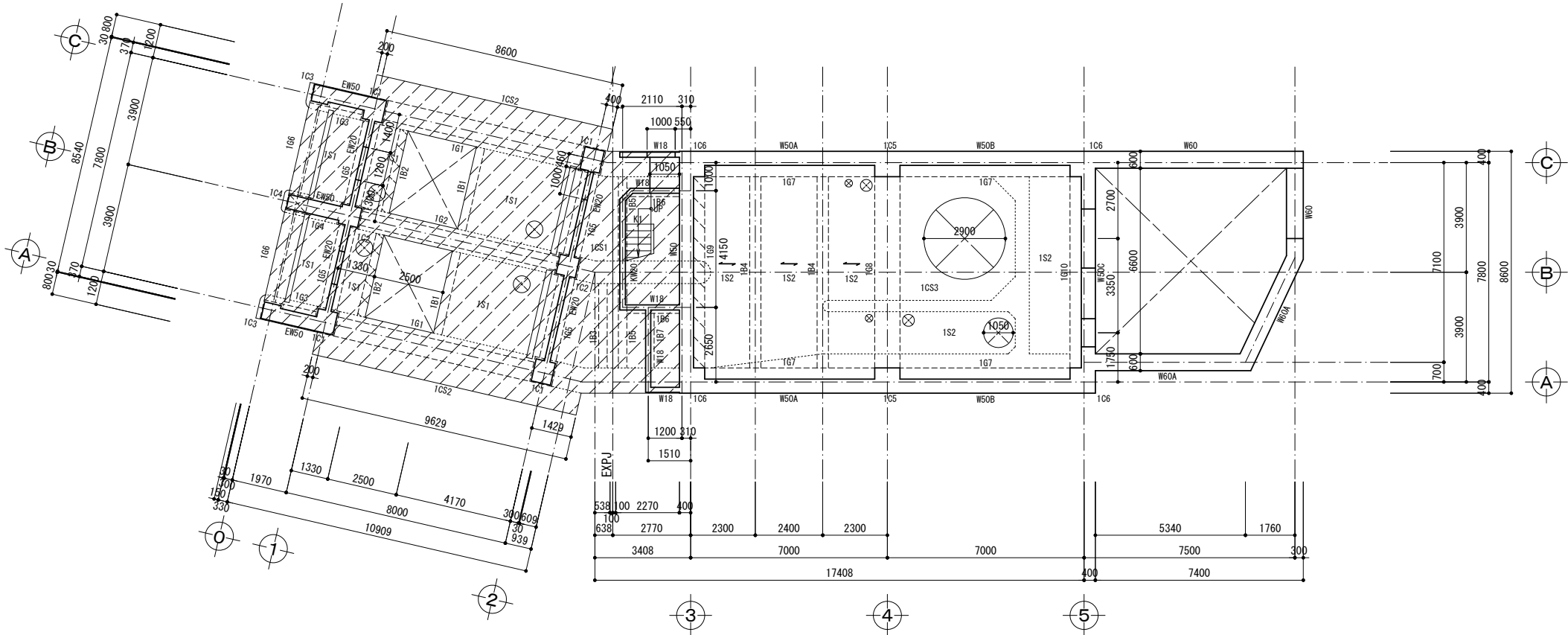
S-13/37

縮尺

1:100

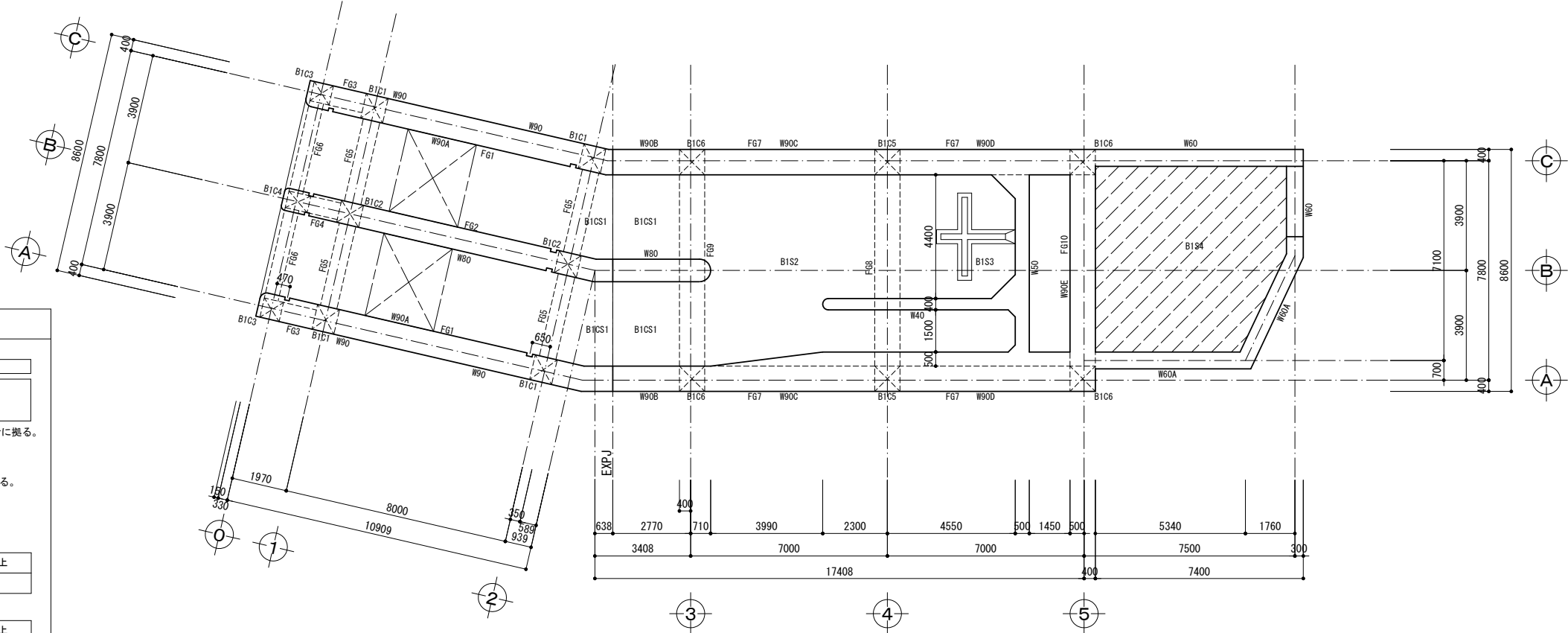
B 1階・1階伏図

設計年月 2025年 1月



1 階伏図
A1:S=1/100
A3:S=1/200

- ・基準 S L =+0.300±0
- ・特記なき限り床版はIS3とする
- 基準SL+200
- 梁上部打増100
- 梁上部打増200



B 1 階伏図
A1:S=1/100
A3:S=1/200

- ・基準 S L =-6.500±0 (0~3通りは-4.200)
- ・特記なき限り床版はBIS1とする
- 基準SL+3000

使用材料等一覧表 施工方法等計画書

使用材料一覧表

コンクリート	F c=24N/?	JIS A5308-2019
セメント	普通ポルトランドセメント	
骨材	公共建築工事標準仕様書に拠る	
混和剤	同上	

コンクリートの強度試験方法、調合及び養生方法

※建築基準法及び建築施行令に拠る。

□強度試験

建築基準法関連告示「昭56告示1102号第二」に拠る。

□調合方法

公共建築工事標準仕様書に拠る。

□養生方法

コンクリート打設後5日間は、温度が2℃を下回らないようにする。

公共建築工事標準仕様書に拠る

型枠の取外し時期及び方法「S46年 1月 29日 建設省告示第110号による。」

(せき板)

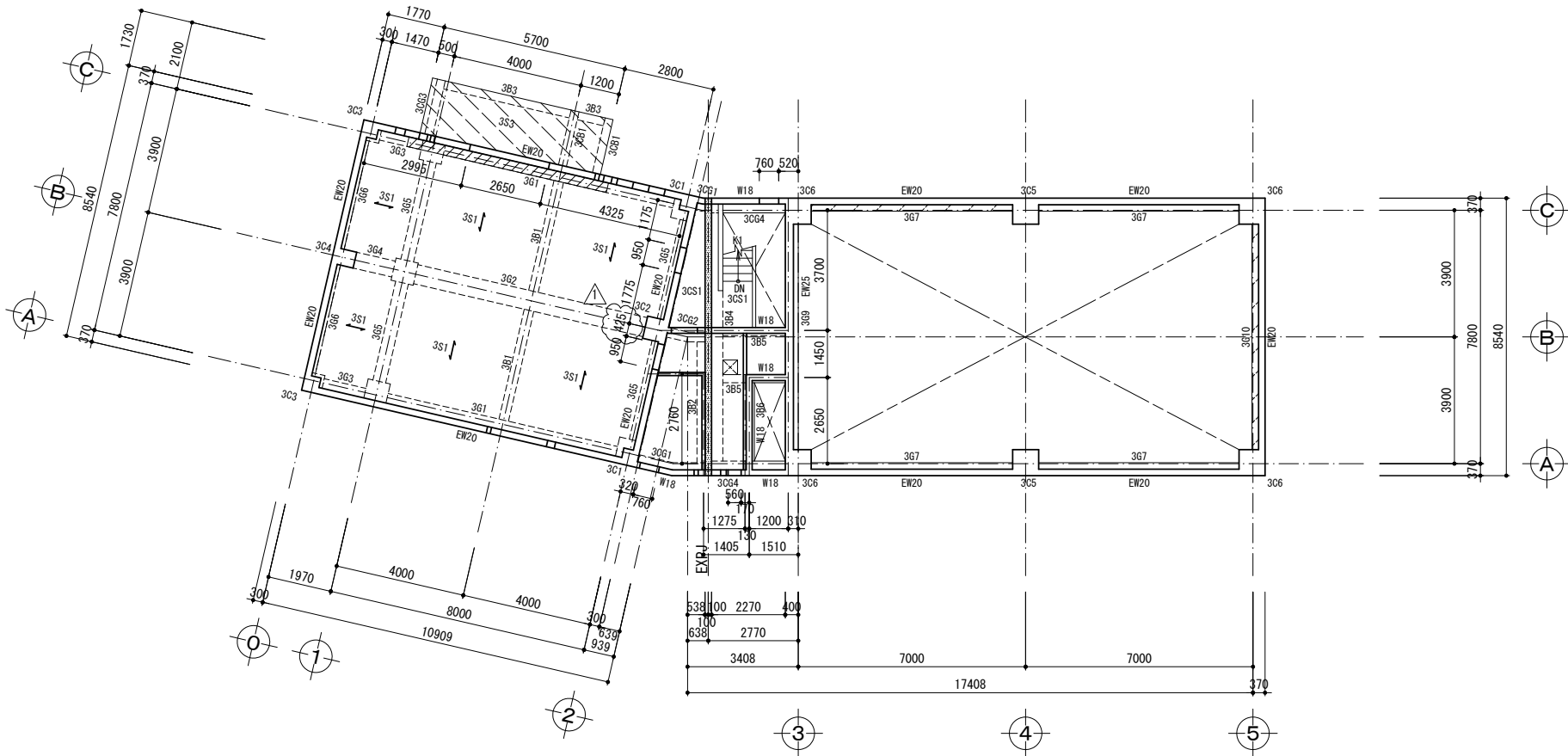
気温	5℃	5℃以上15℃未満	15℃以上
日数	8日	5日	3日

(支柱)

気温	5℃	5℃以上15℃未満	15℃以上
日数	28日	25日	17日

福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-14/37	縮尺	1:100
2階・3階伏図			

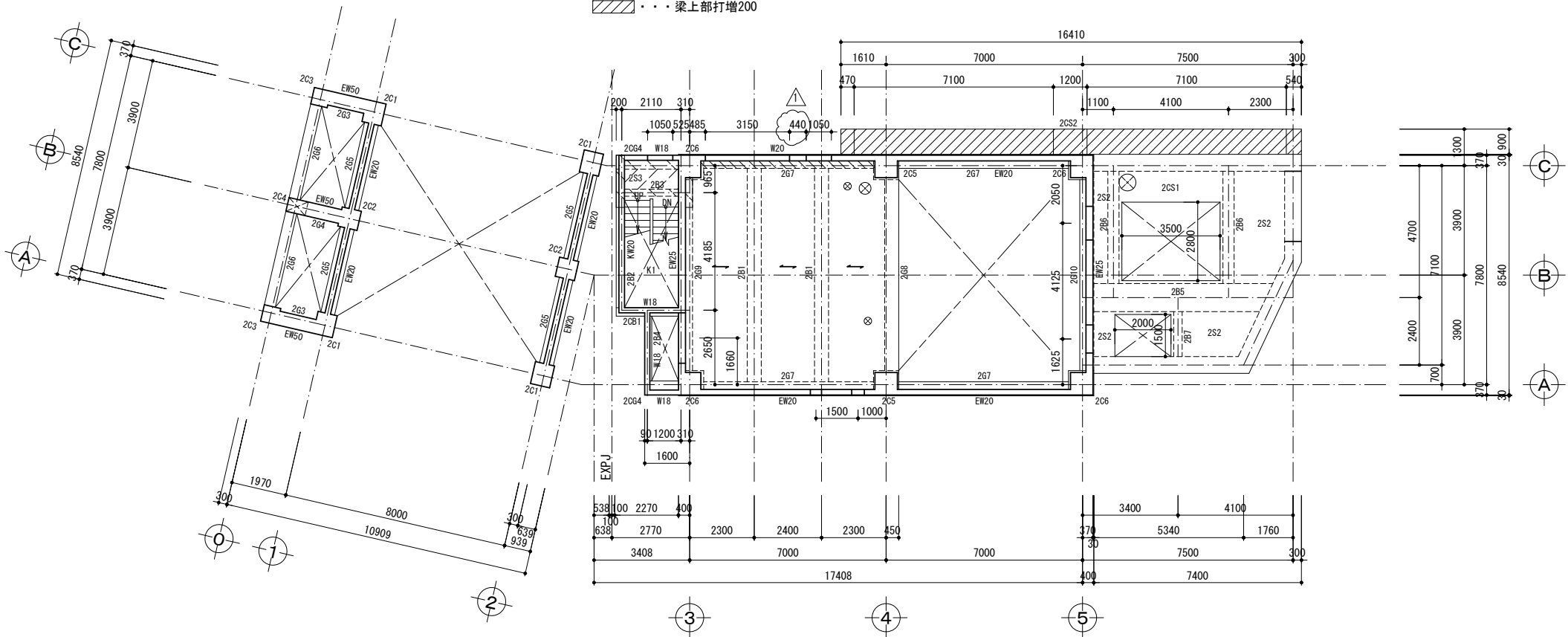
設計年月 2025年 1月



3階伏図

A1: S=1/100
A3: S=1/200

- ・基準SL=+9.500±0
(意匠図: 2SL=+9.500)
- ・特記なき限り床版は3S2とする
- 基準SL+1300
- 基準SL+200
- 梁上部打増200



2階伏図

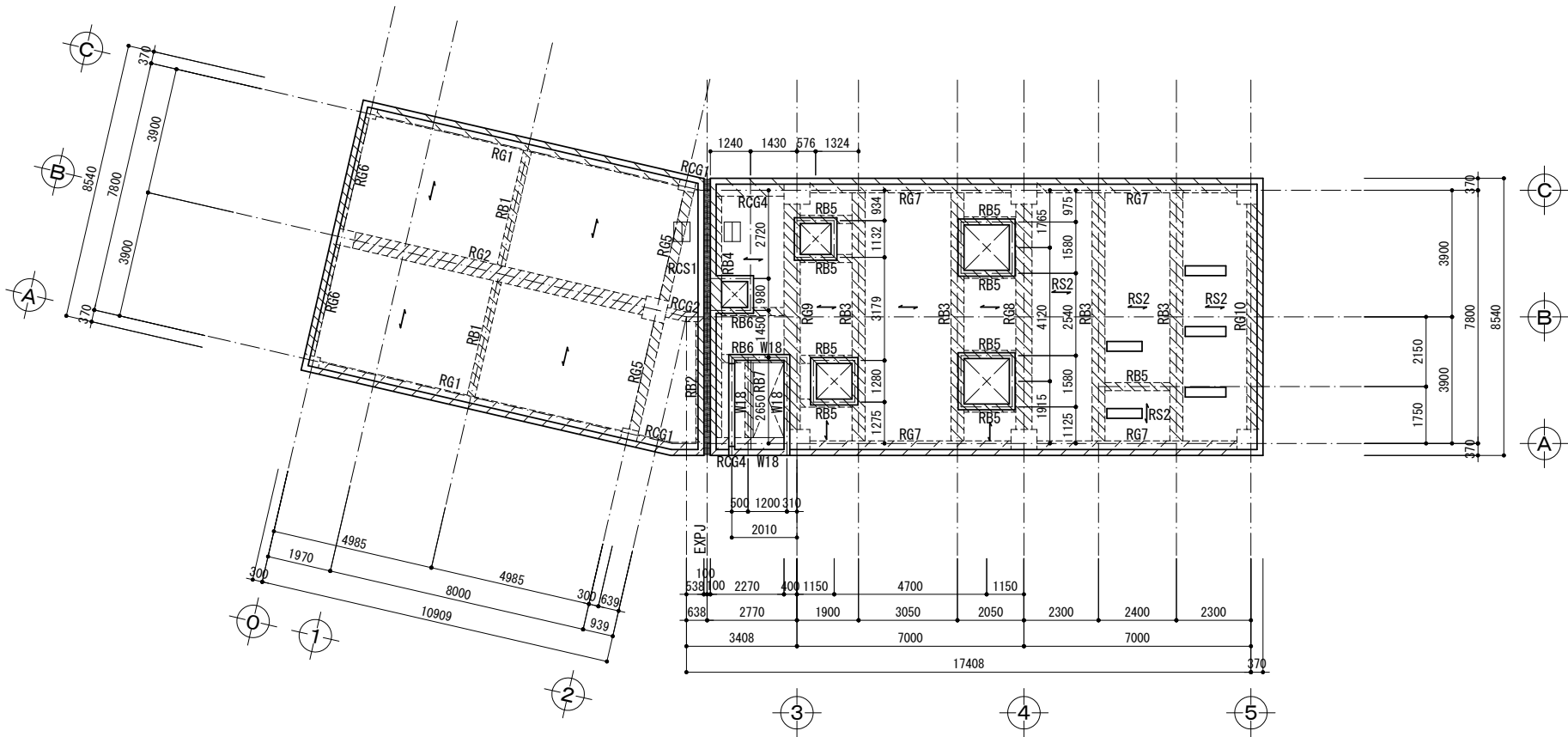
A1: S=1/100
A3: S=1/200

(意匠図: 2SL=+4.100)

- ・基準SL=+4.100±0 (0~2通りは+5.000)
- 基準SL+340
- 梁上部打増340
- 特記なき限り床版は2S1とする
- 基準SL-1000~+200
- 梁上部打増200

福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-15/37	縮 尺	1:100
R階伏図			

設計年月 2025年 1月



R階伏図
A1: S=1/100
A3: S=1/200

- ・基準SL=+14.150(水)=±0 ~+14.250(水)
- ・特記なき限り床版はRS1とする
- ・基準SL-100(梁上部打増100)
- ・基準SL+95
- ・基準SL+50
- ・基準SL±0~+100

福山市上下水道局

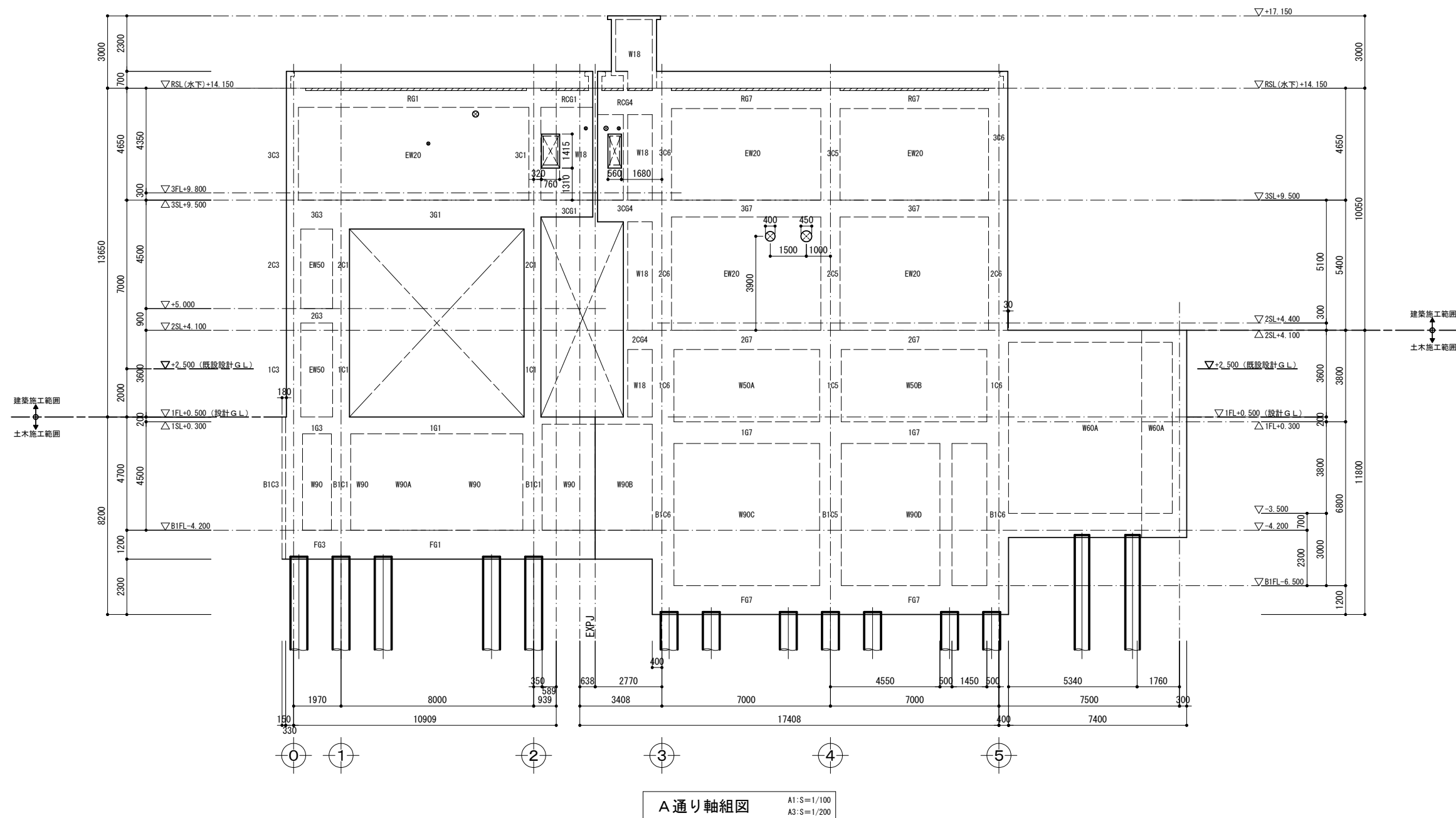
年度 下水道事業

工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事
------	---------------

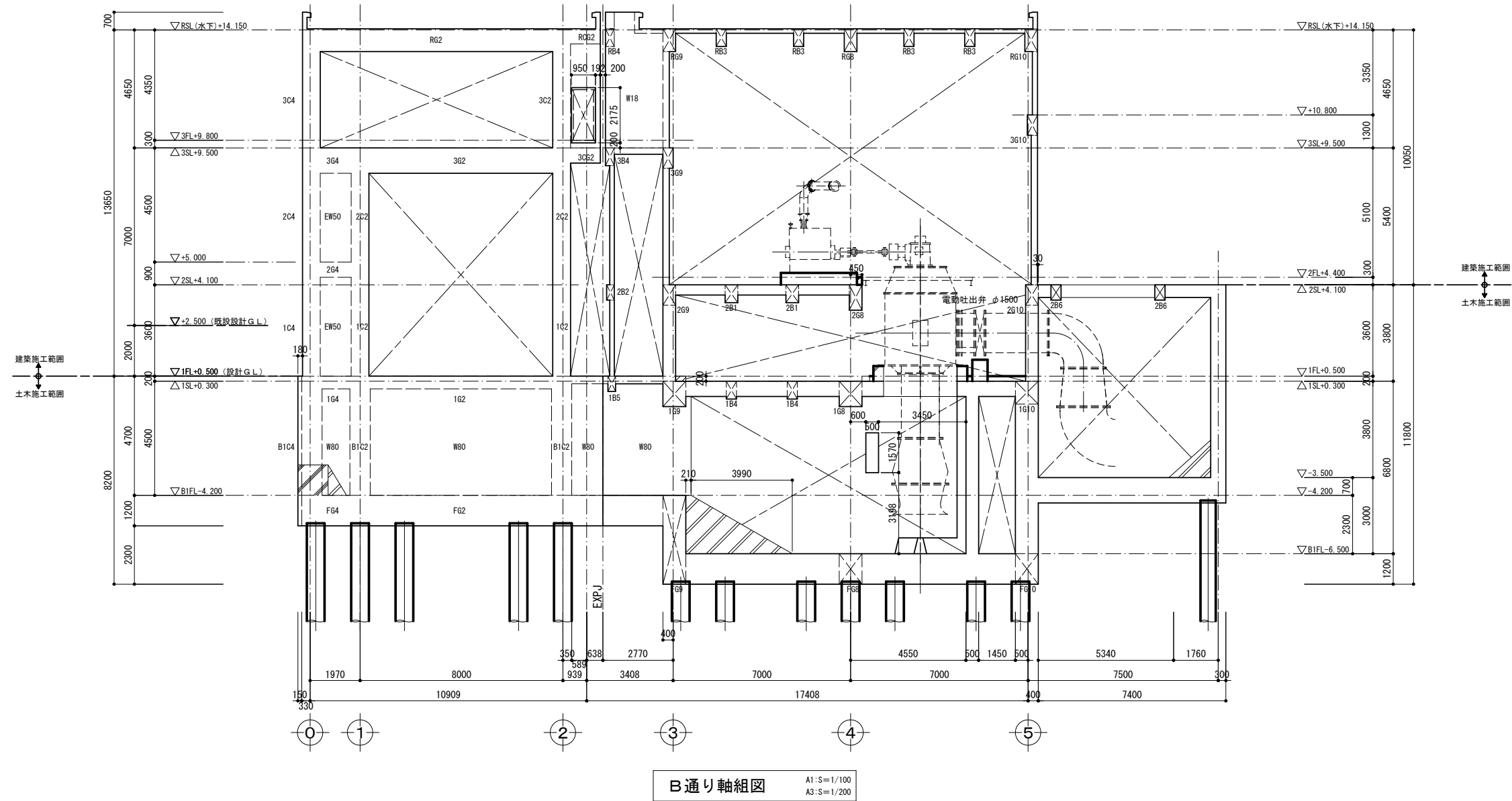
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内
------	----------------------

軸組図 (1)

設計年月 2025年 1月

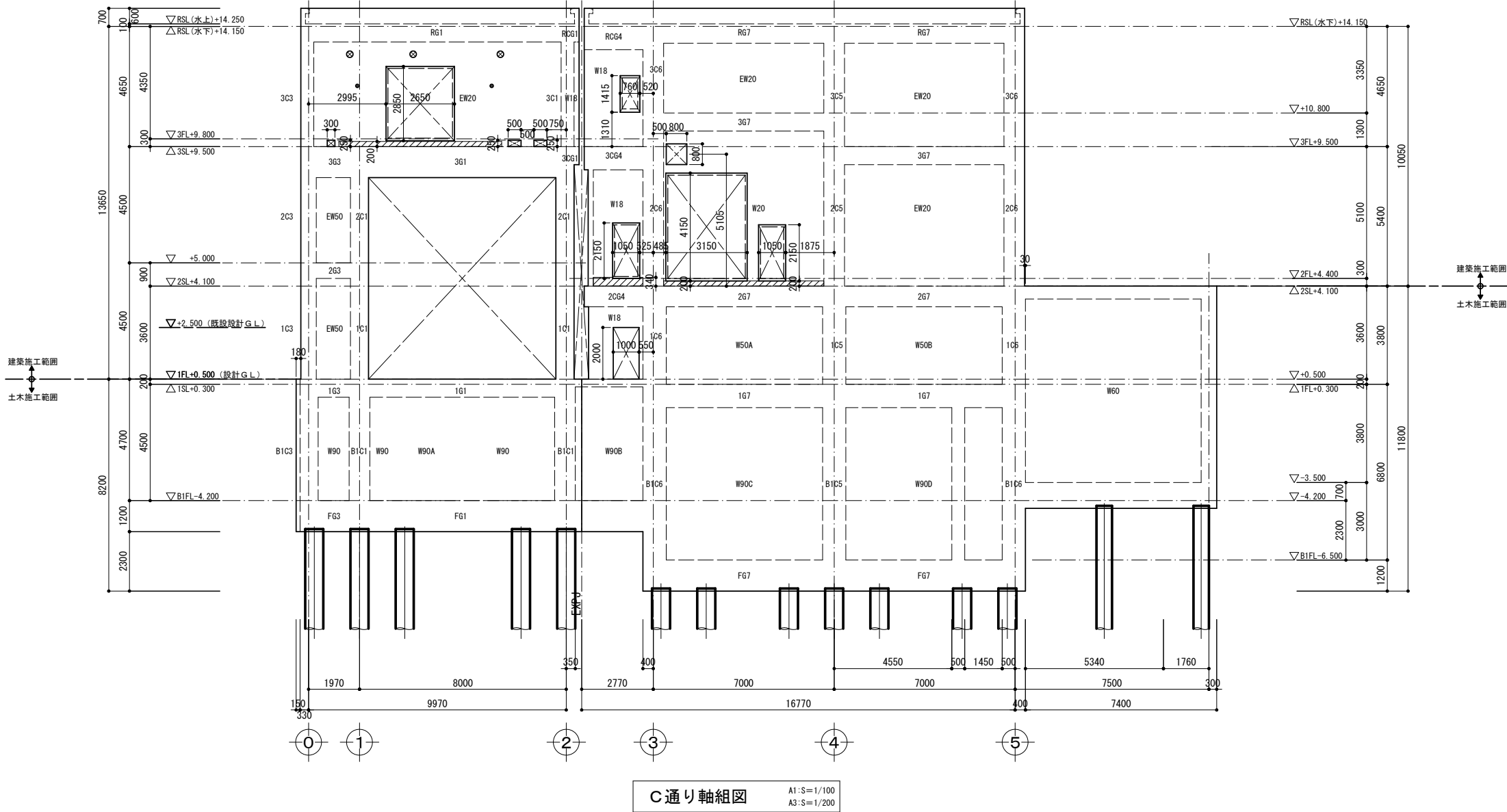


福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-17/37	縮尺	1:100
軸組図 (2)			
設計年月 2025年 1月			



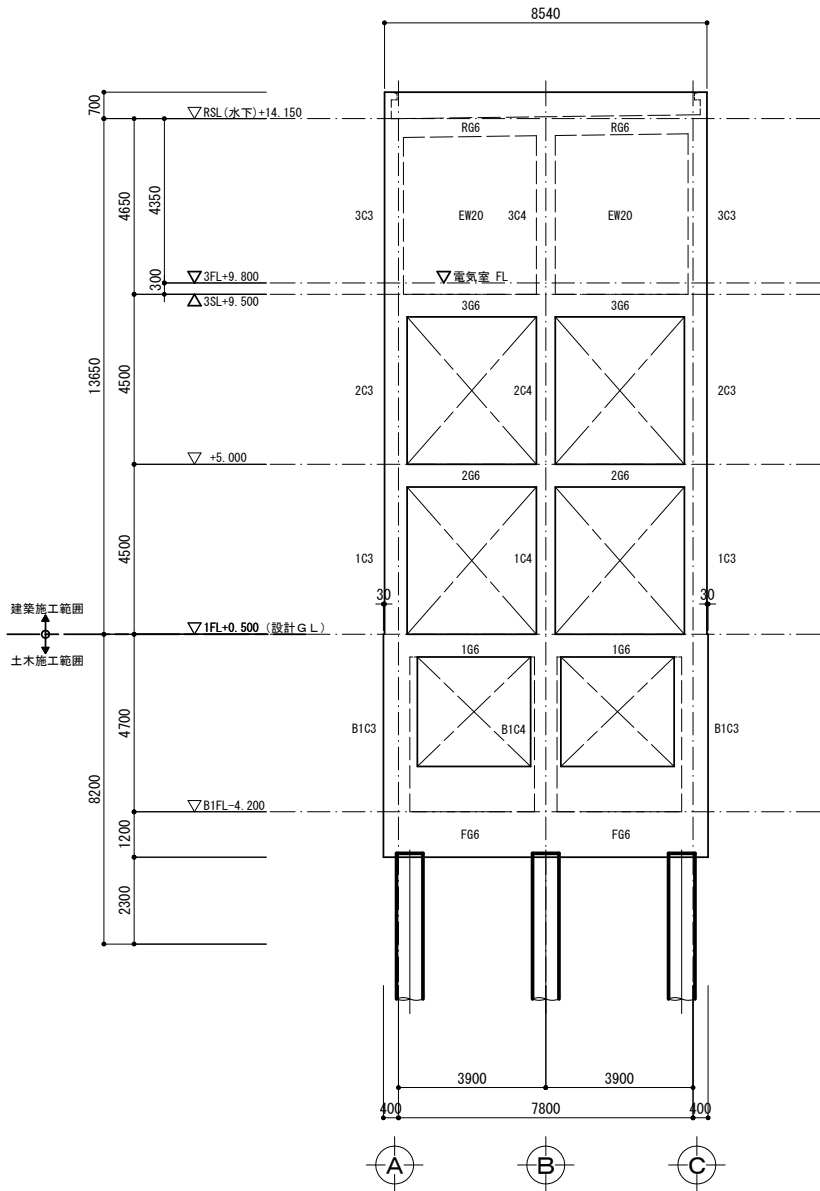
福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-18/37	縮尺	1:100
軸組図 (3)			

設計年月 2025年 1月



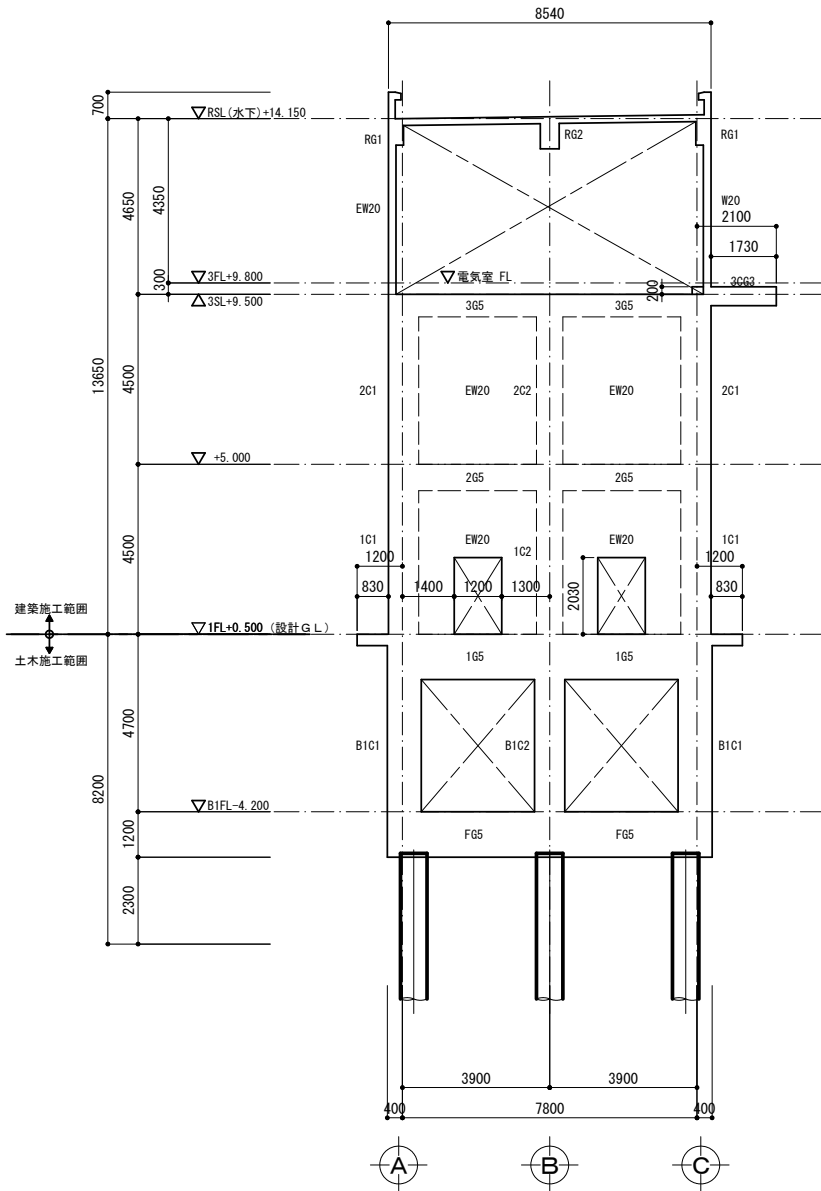
福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-19/37	縮尺	1:100
軸組図 (4)			

設計年月 2025年 1月



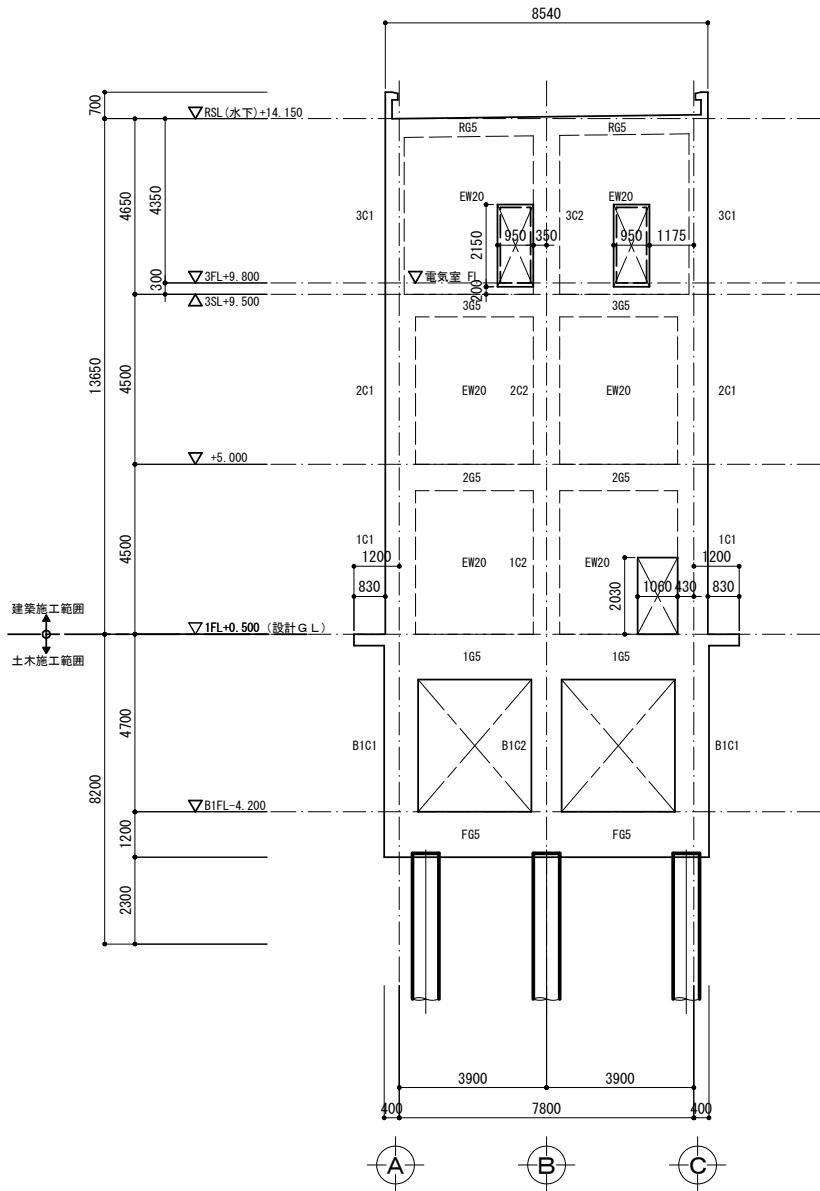
0通り軸組図

A1: S=1/100
A3: S=1/200



1通り軸組図

A1: S=1/100
A3: S=1/200

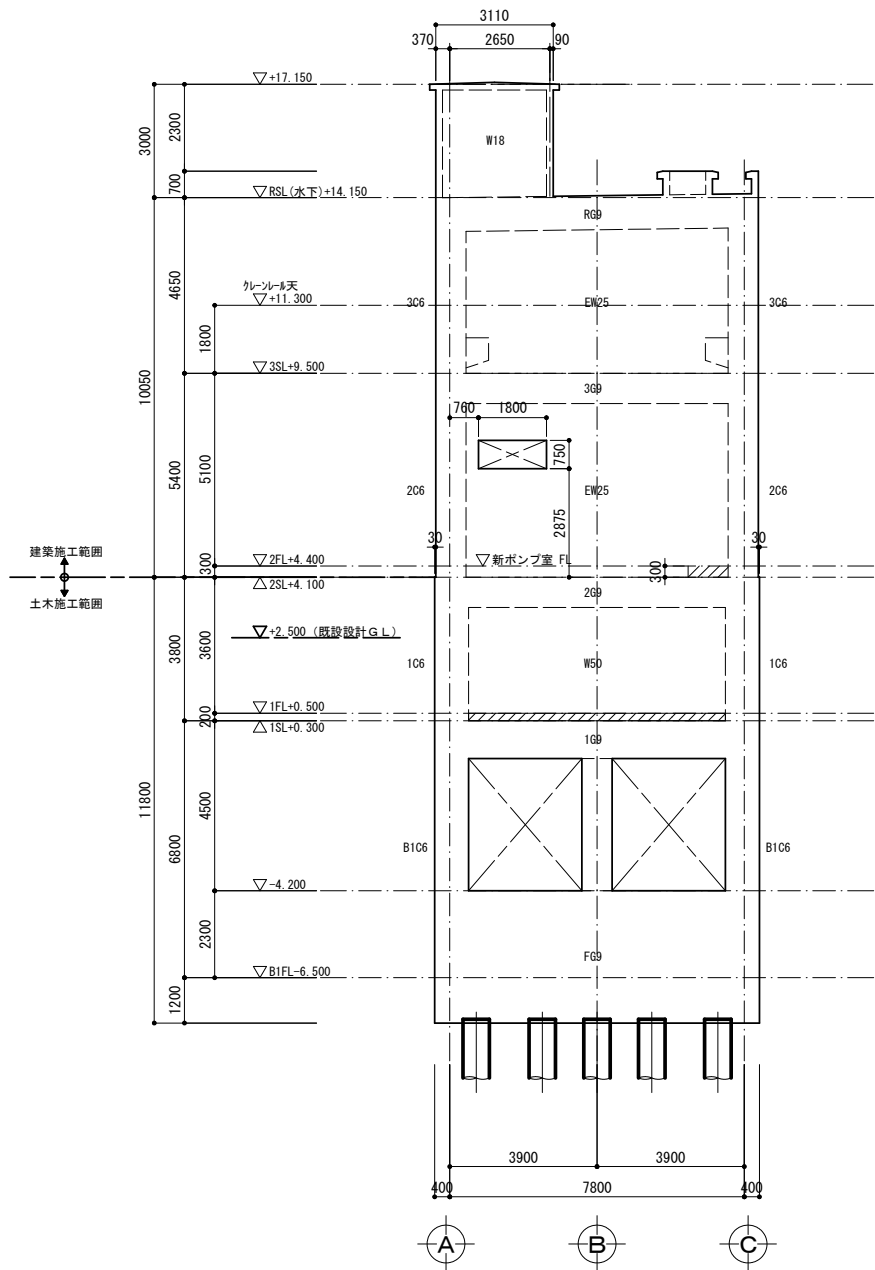


2通り軸組図

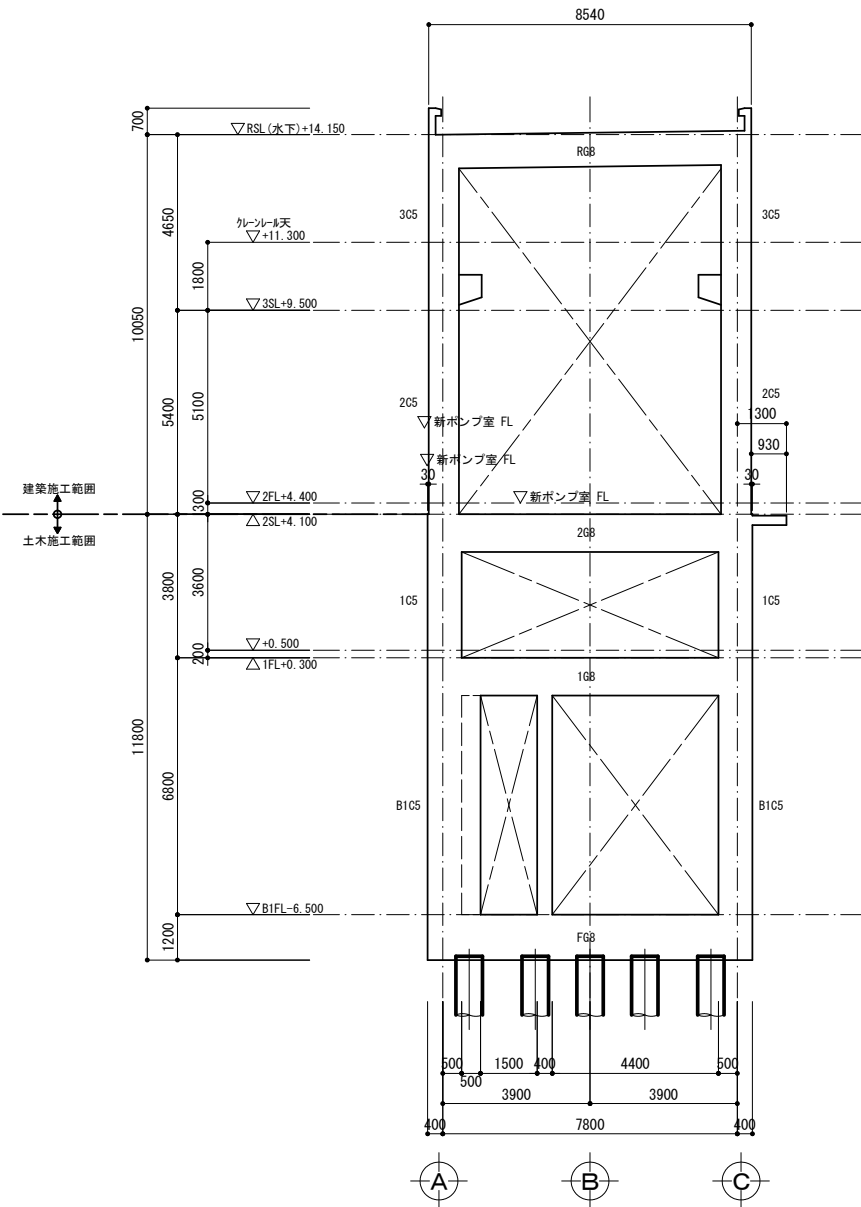
A1: S=1/100
A3: S=1/200

福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-20/37	縮尺	1:100
軸組図 (5)			

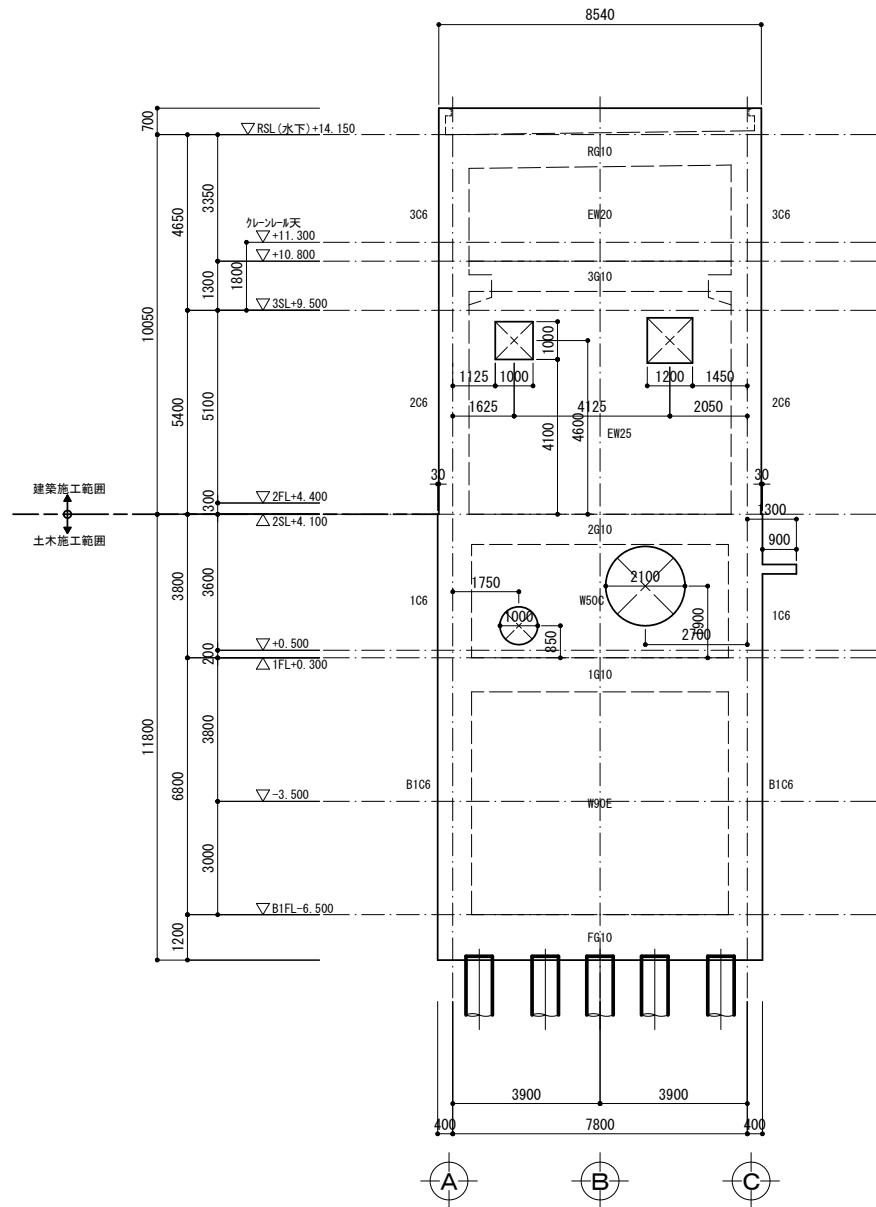
設計年月 2025年 1月



3 通り軸組図 A1:S=1/100 A3:S=1/200



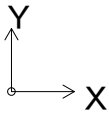
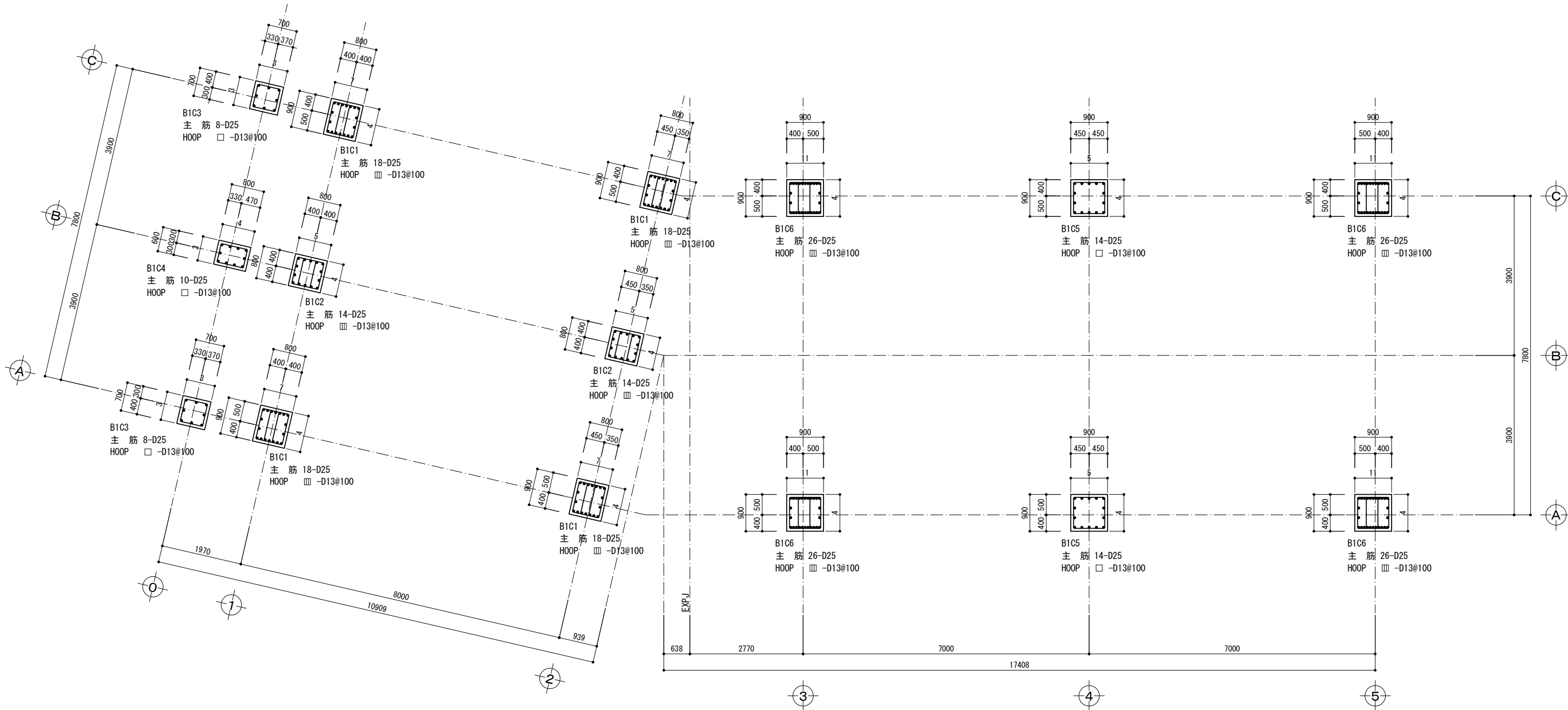
4 通り軸組図 A1:S=1/100 A3:S=1/200



5 通り軸組図 A1:S=1/100 A3:S=1/200

福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-21/37	縮尺	1:50
B 1 階柱リスト			

設計年月 2025年 1月



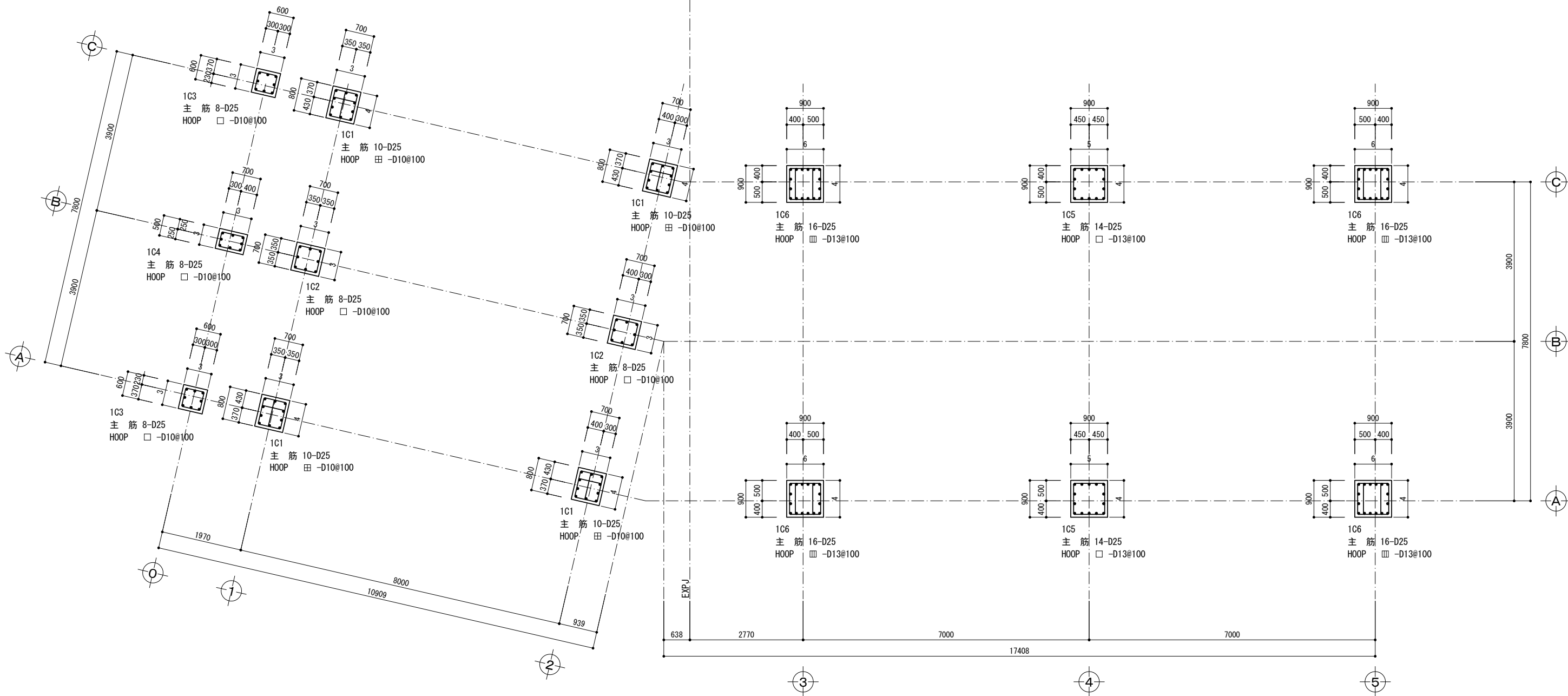
B 1 階柱リスト A1: S=1/50 A3: S=1/100

仕口内Hoop		
B1C1	□	-D13@125
B1C2	□	-D13@150
B1C3	□	-D13@150
B1C4	□	-D13@150
B1C5	□	-D13@125
B1C6	□	-D13@125

福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-22/37	縮尺	1:50
1階柱リスト			

設計年月 2025年 1月

← 建築柱リスト 土木柱リスト →

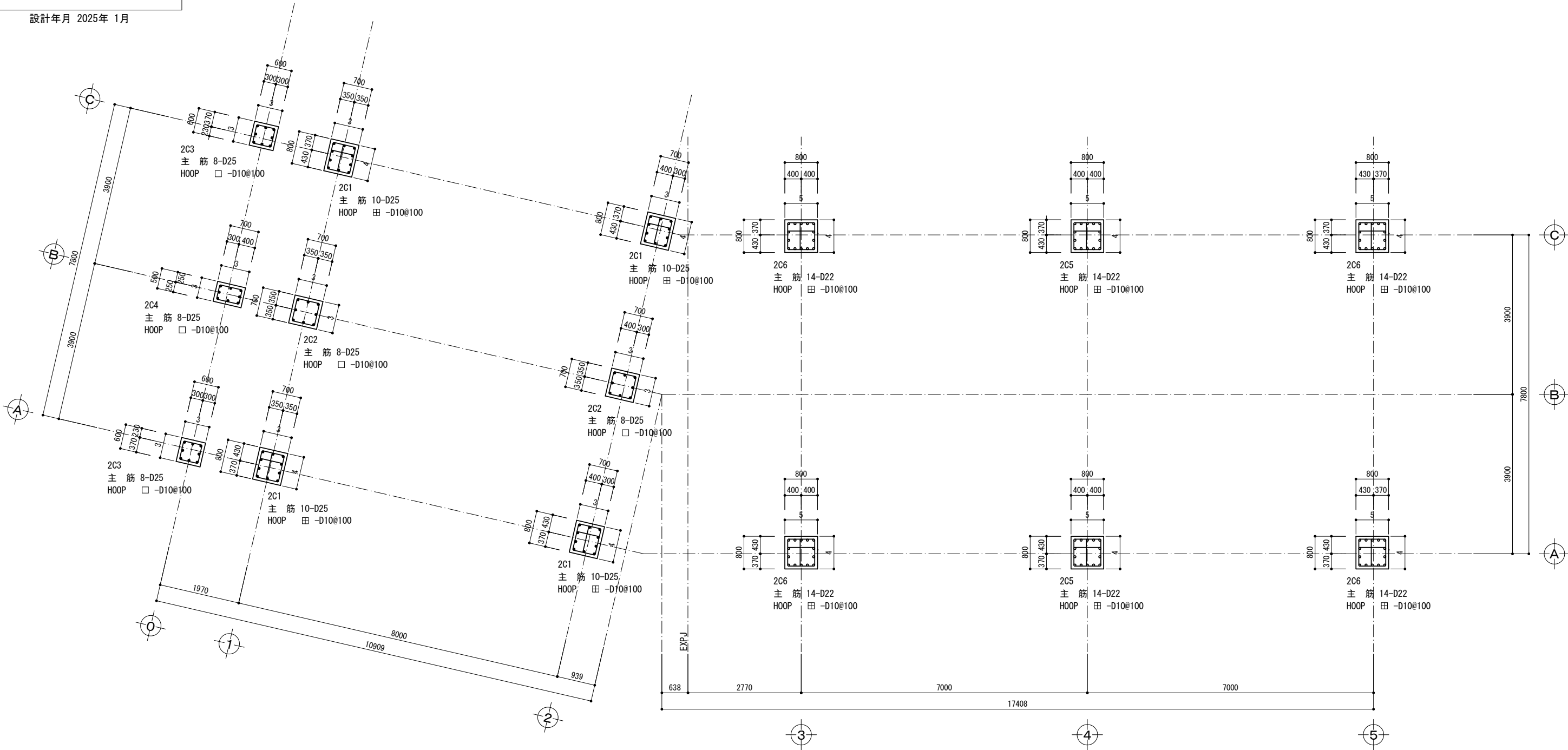


1階柱リスト A1: S=1/50 A3: S=1/100

仕口内HOOP		
1C1	□	-D13@150
1C2	□	-D10@100
1C3	□	-D10@100
1C4	□	-D10@100
1C5	□	-D13@125
1C6	□	-D13@125

福山市上下水道局		
年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	S-23/37	縮尺 1:50
2階柱リスト		

設計年月 2025年 1月



2階柱リスト

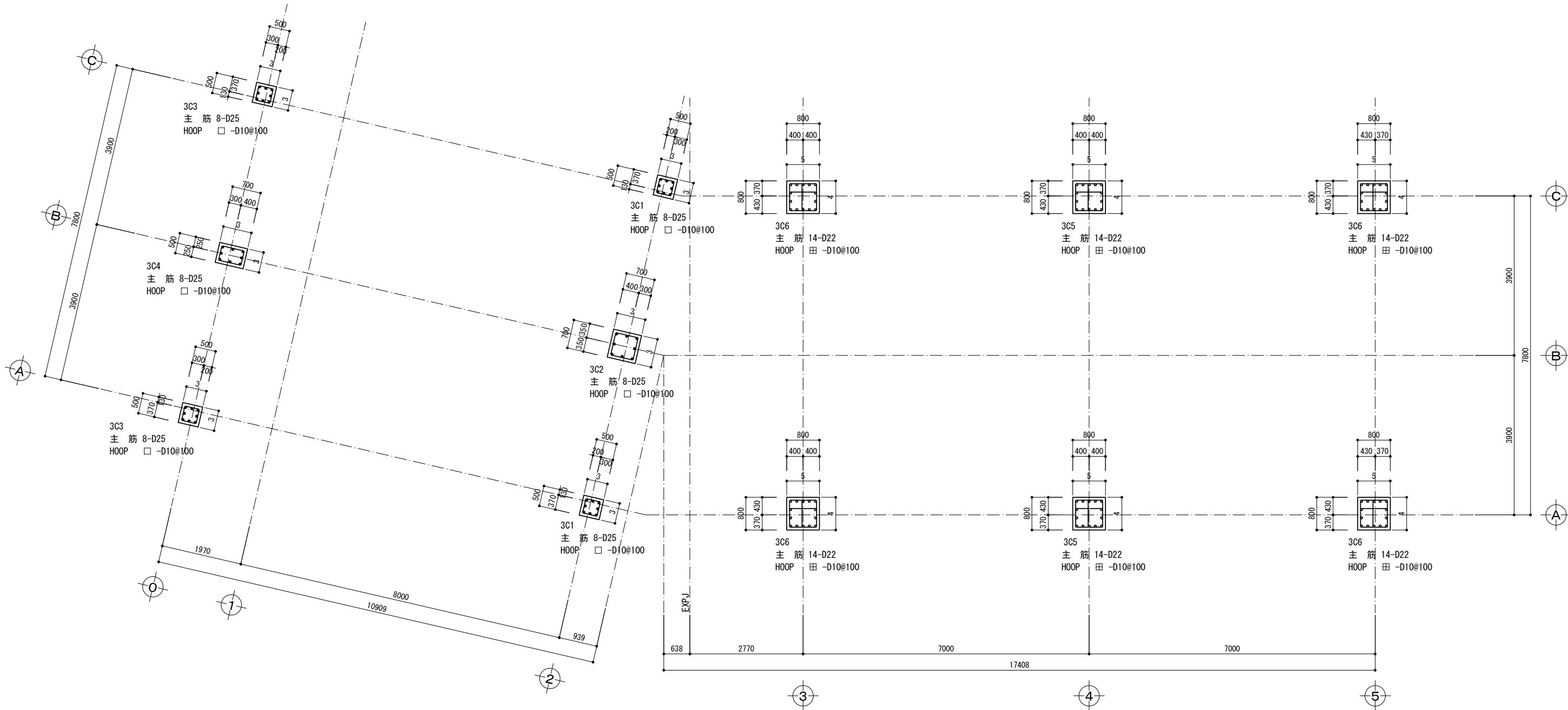
A1: S=1/50
A3: S=1/100

仕口内HOOP

2C1	□	-D13@150
2C2	□	-D10@100
2C3	□	-D10@100
2C4	□	-D10@100
2C5	□	-D13@150
2C6	□	-D13@150

福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-24/37	縮尺	1:50
3階柱リスト			

設計年月 2025年 1月



3階柱リスト

A1: S=1/50
A3: S=1/100

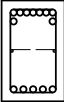
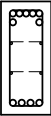
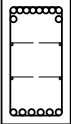
仕口内H00P

3C1	□	-D10@125
3C2	□	-D10@100
3C3	□	-D10@125
3C4	□	-D10@100
3C5	□	-D13@150
3C6	□	-D13@150

福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-28/37	縮 尺	1:30
建築大梁リスト（2）			

設計年月 2025年 1月

建築大梁リスト	A1:S=1/30 A3:S=1/60	注1) 巾止め筋は、D10@1,000とする
---------	------------------------	------------------------

符号				2CG4
B × D				500 × 800
位置				全域
断面				
上端主筋				9-D22
下端主筋				5-D22
S T P				□ -D10@100
腹筋				2-D10
備考				
符号	3CG1	3CG2	3CG3	3CG4
B × D	400 × 700	300 × 600	250 × 500	400 × 900
位置	全域	全域	全域	全域
断面				
上端主筋	5-D22	3-D22	5-D19	7-D22
下端主筋	3-D22	3-D22	3-D19	4-D22
S T P	□ -D10@100	□ -D10@100	□ -D10@100	□ -D10@100
腹筋	2-D10	2-D10		4-D10
備考				
符号	RCG1	RCG2		RCG4
B × D	400 × 700	300 × 600		550 × 1000
位置	全域	全域		全域
断面				
上端主筋	5-D22	3-D22		10-D22
下端主筋	3-D22	3-D22		6-D22
S T P	□ -D10@100	□ -D10@100		□ -D10@100
腹筋	2-D10	2-D10		4-D10
備考				

福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-30/37	縮 尺	1:30
建築スラブ・壁リスト			

設計年月 2025年 1月

建築スラブリスト	A1:S=1/30 A3:S=1/60
----------	------------------------

符号	版厚	位置	主筋方向(短辺方向)	配力筋方向(長辺方向)	備考
RS1 2S3	180	上端筋	D10D13@200	D10D13@200	
		下端筋	D10D13@200	D10D13@200	
RS2	180	上端筋	D13@150	D13@150	
		下端筋	D13@150	D13@150	
3S1 3CS1	250	上端筋	D16@200	D16@200	
		下端筋	D13@200	D13@200	
3S2	250	上端筋	D13@200	D13@200	
		下端筋	D13@200	D13@200	
3S3	200	上端筋	D10D13@200	D10D13@200	
		下端筋	D10D13@200	D10D13@200	
RCS1	250	上端筋	D13@150	D13@150	
		下端筋	D13@150	D13@150	
K1	180	上端筋	D10@200	D10@200	
		下端筋	D10@200	D10@200	

符号	EW50	EW25	EW20	W20	KW20	W18
壁厚	500	250	200	200	200	180
断面						
縦筋	D19@200(ﾀﾞﾌﾞﾙ)	D16@200(ﾀﾞﾌﾞﾙ)	D13@150(ﾀﾞﾌﾞﾙ)	D13@150(ﾀﾞﾌﾞﾙ)	D13@150(ﾀﾞﾌﾞﾙ)	D13@100(ﾀﾞﾌﾞﾙ)
横筋	D19@200(ﾀﾞﾌﾞﾙ)	D16@200(ﾀﾞﾌﾞﾙ)	D13@200(ﾀﾞﾌﾞﾙ)	D13@200(ﾀﾞﾌﾞﾙ)	D10@150(ﾀﾞﾌﾞﾙ)	D10@150(ﾀﾞﾌﾞﾙ)
開口部縦筋	—	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13
開口部横筋	—	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13
開口部斜筋	—	2-D13	2-D13	2-D13	2-D13	2-D13

福山市上下水道局

年度

下水道事業

工事名称

一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所

福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号

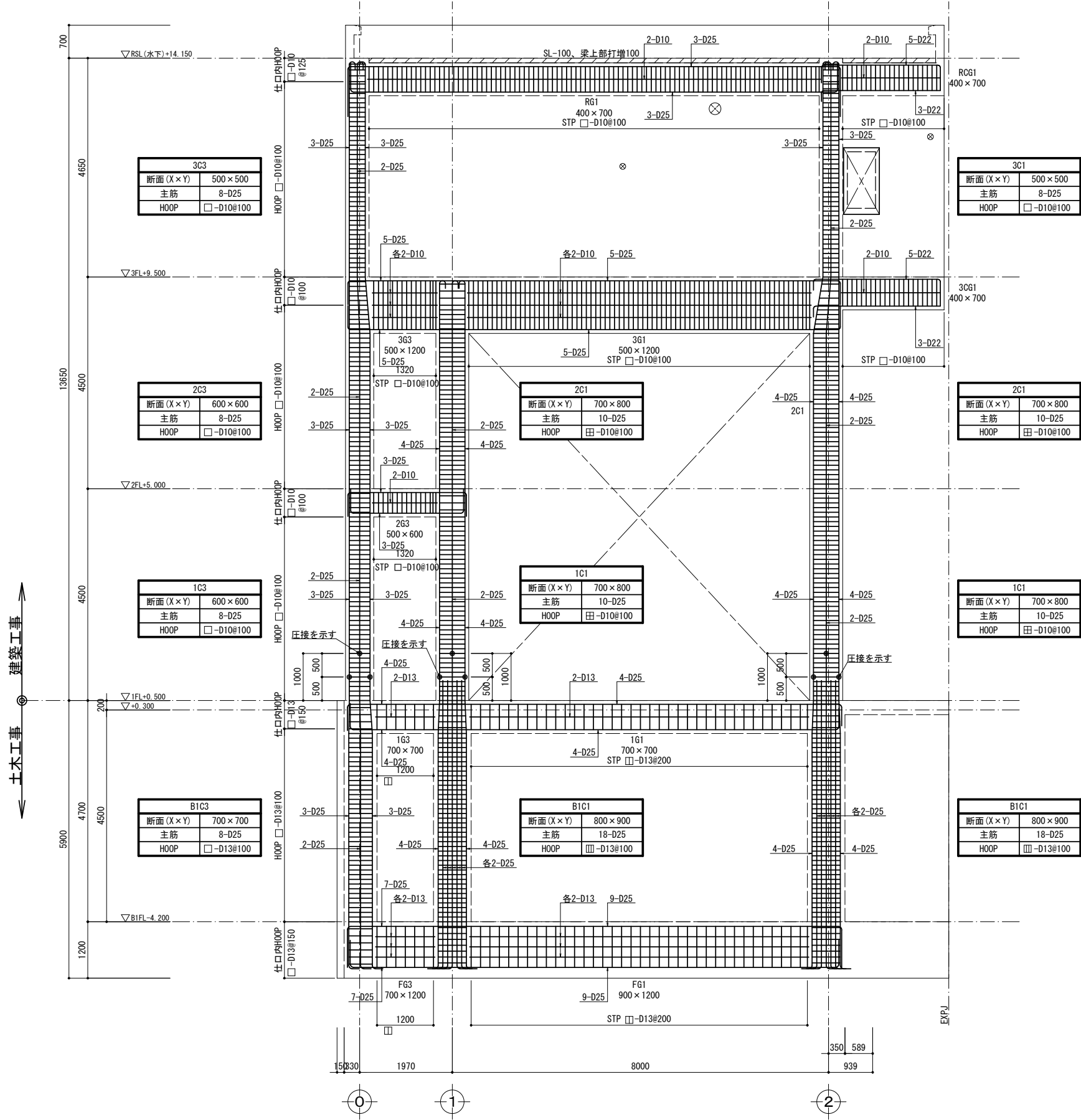
S-31/37

縮尺

1:50

架構詳細図 (1)

設計年月 2025年 1月



A通り架構詳細図 (沈砂池)

A1:S=1/50
A3:S=1/100

● …… ガス圧接箇所
■ …… 機械式継手箇所

福山市上下水道局

年度 下水道事業

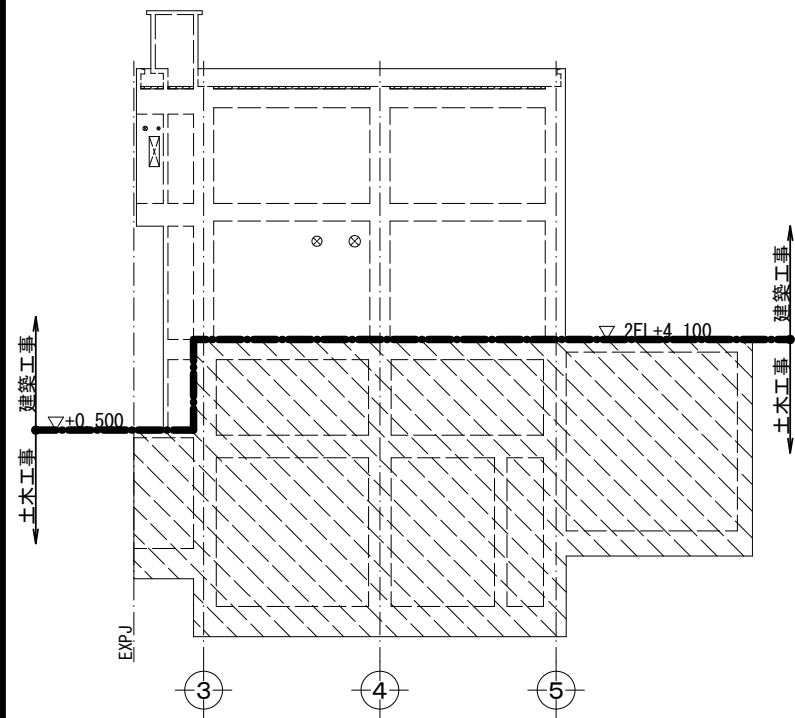
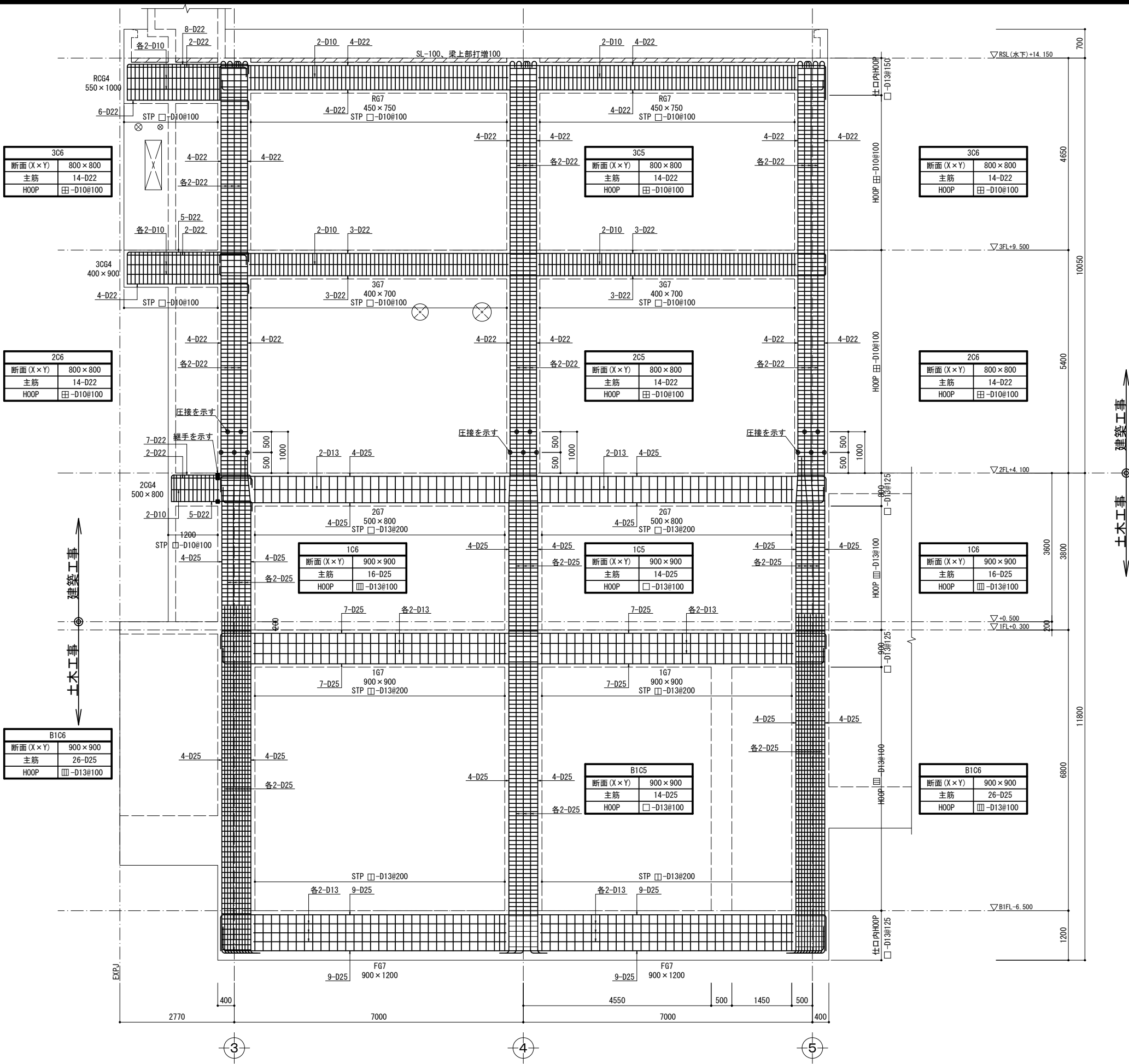
工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 S-32/37 縮尺 1:50

架構詳細図 (2)

設計年月 2025年 1月



A通り架構詳細図 (ポンプ室)

- ガス圧接箇所
- 機械式継手箇所

福山市上下水道局

年度 下水道事業

工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

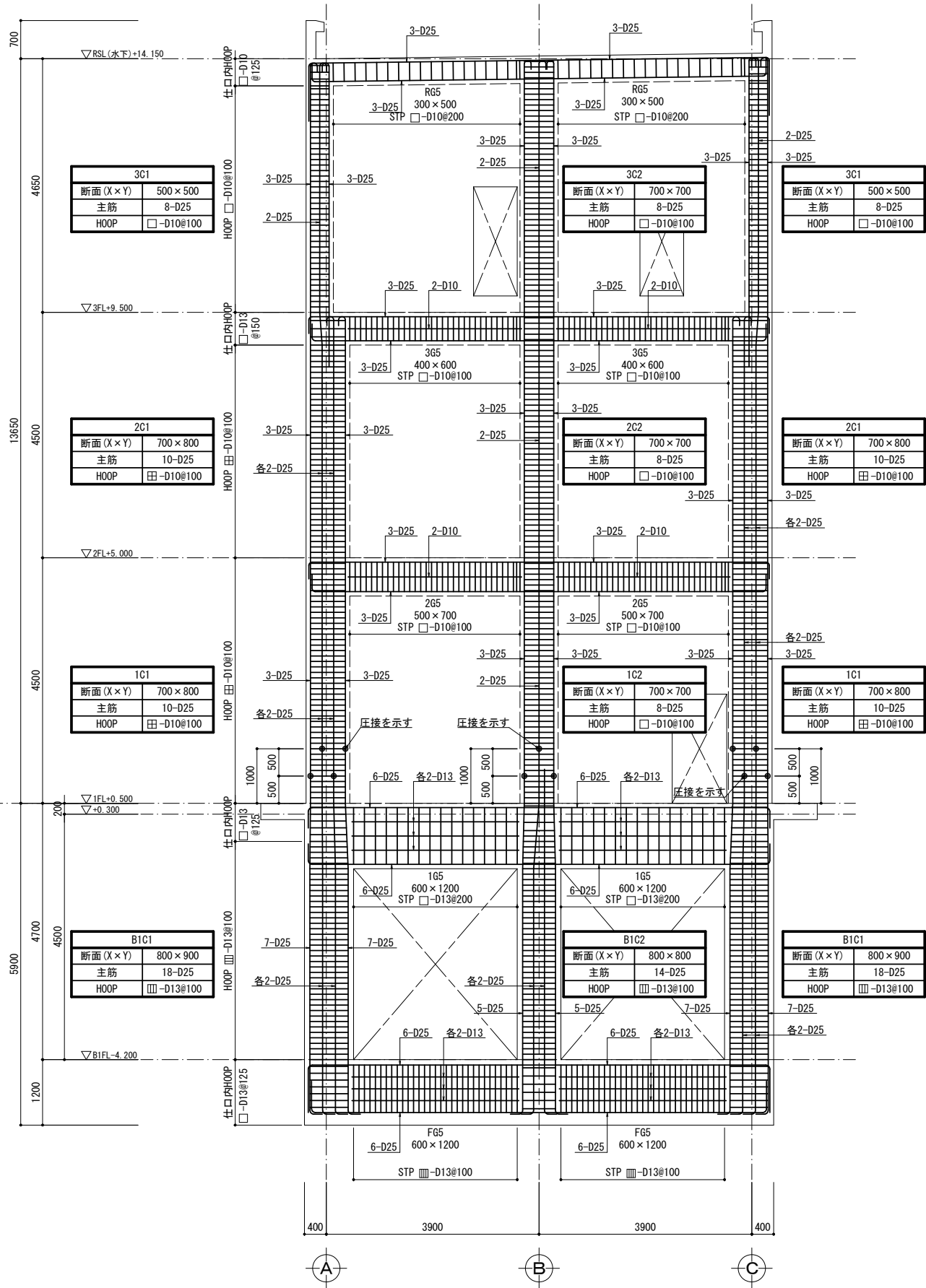
工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 S-33/37 縮尺 1:50

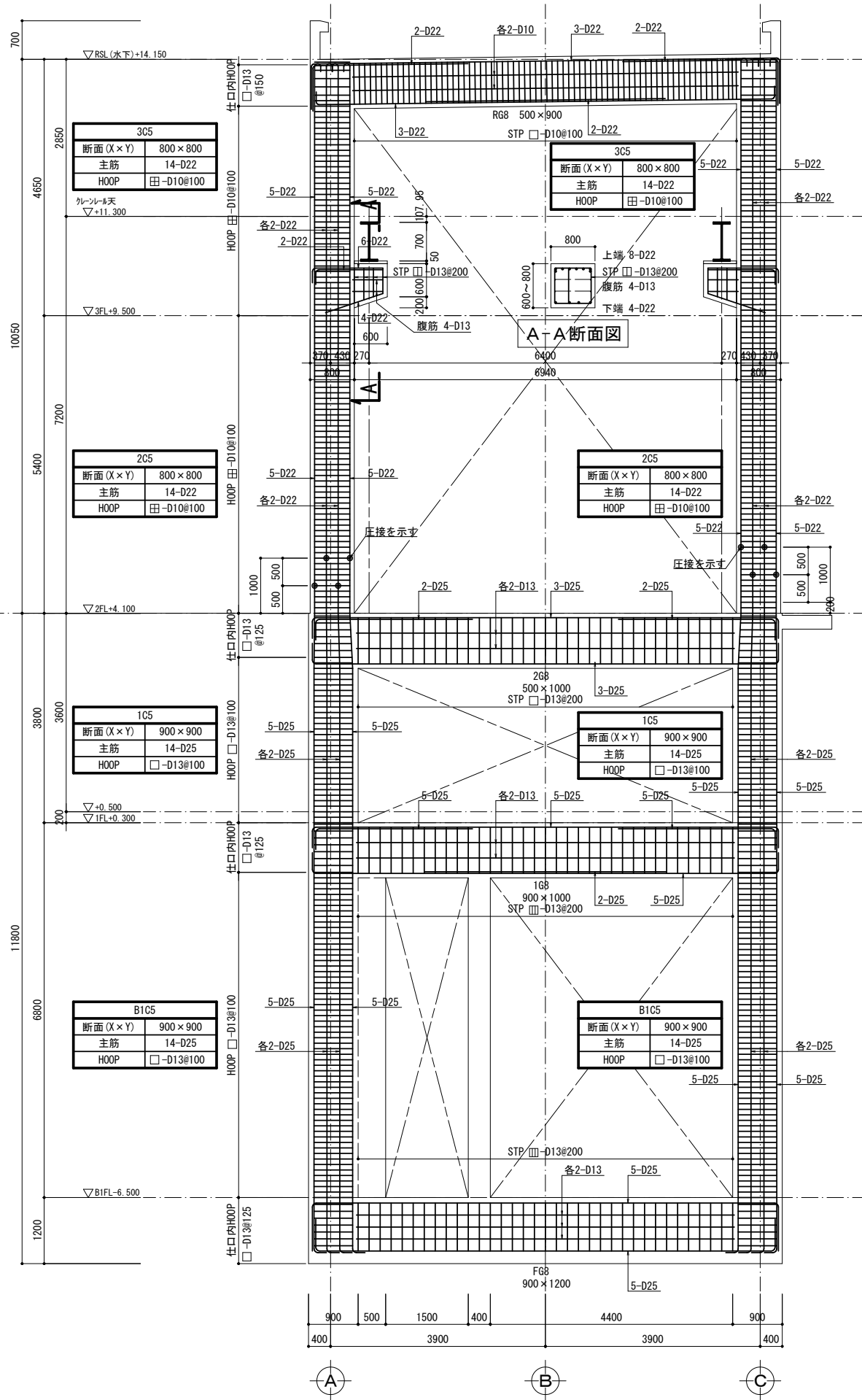
架構詳細図 (3)

設計年月 2025年 1月

土木工事 ← 建築工事

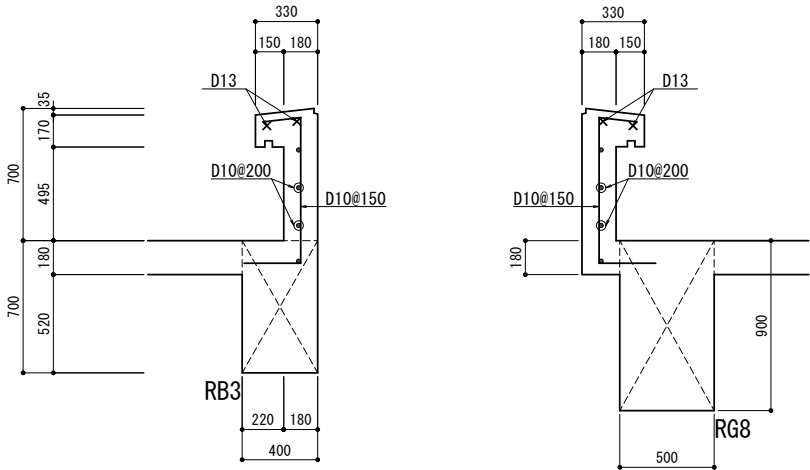


土木工事 ← 建築工事



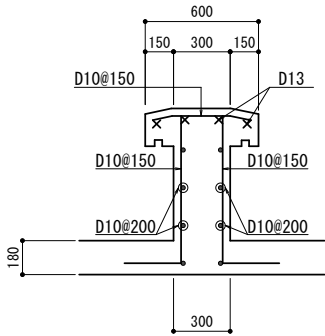
福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-34/37	縮尺	1:20
雑配筋図			

設計年月 2025年 1月



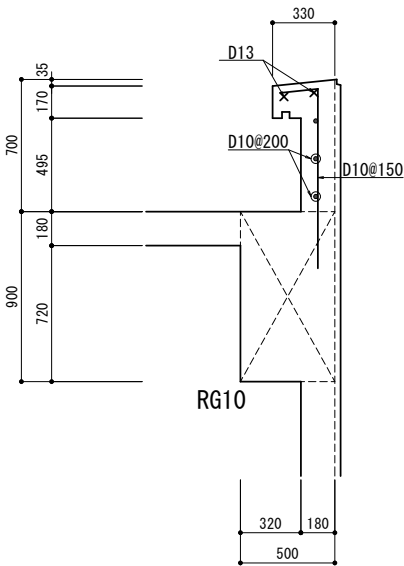
R階開口部配筋図

A1:S=1/20
A3:S=1/40



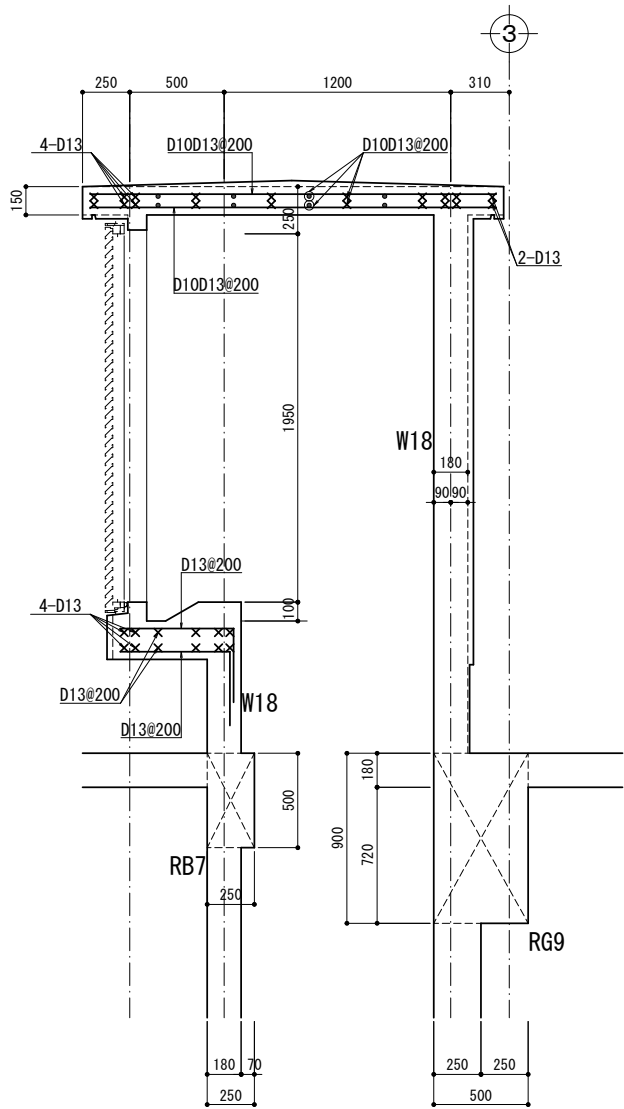
R階機器配筋図

A1:S=1/20
A3:S=1/40



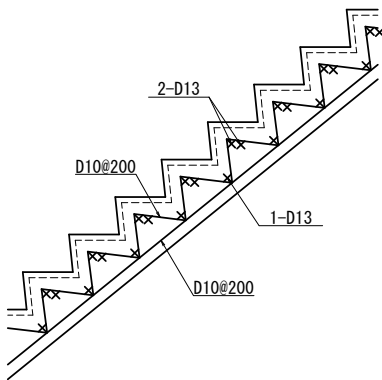
パラペット部配筋図

A1:S=1/20
A3:S=1/40



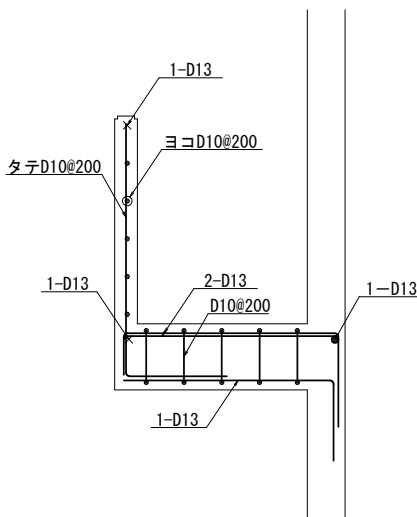
R階風道部配筋図

A1:S=1/20
A3:S=1/40



K 1 配筋図

A1:S=1/20
A3:S=1/40

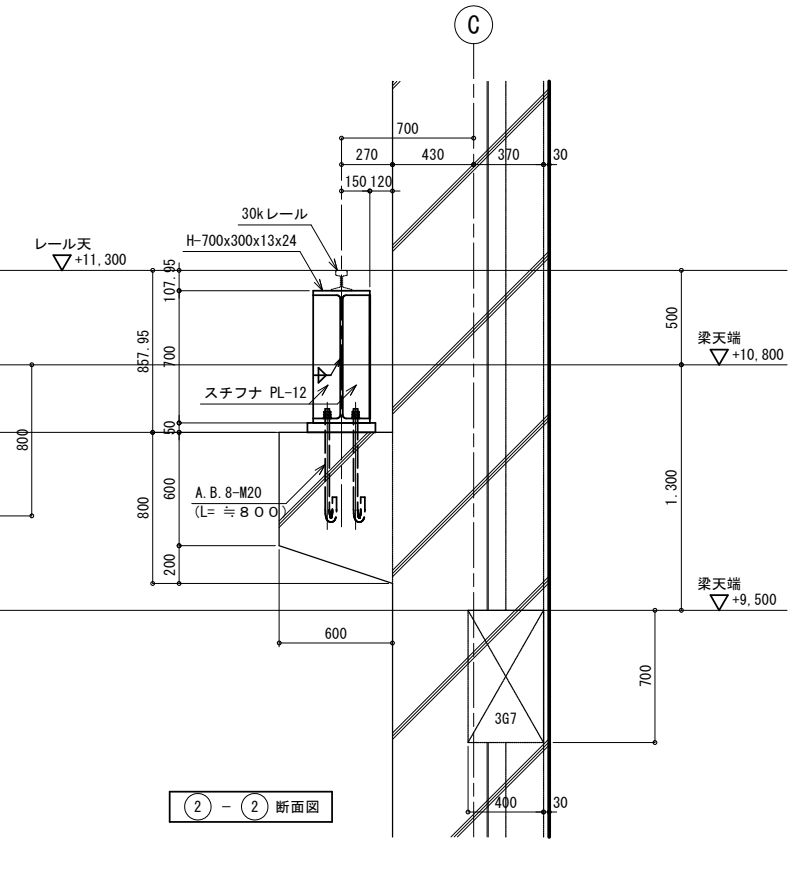
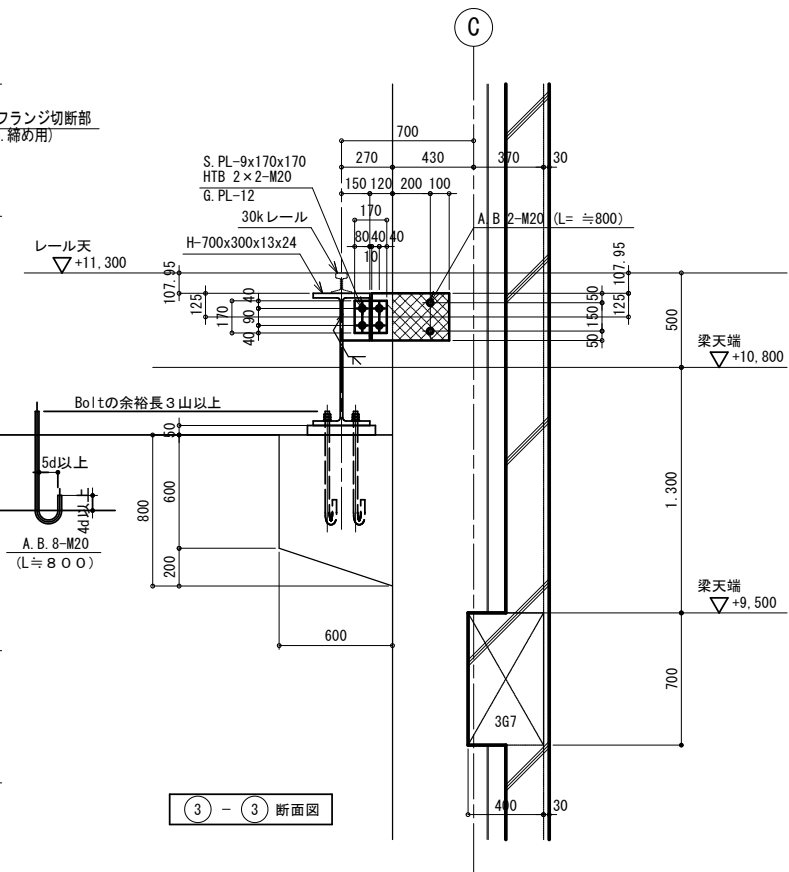
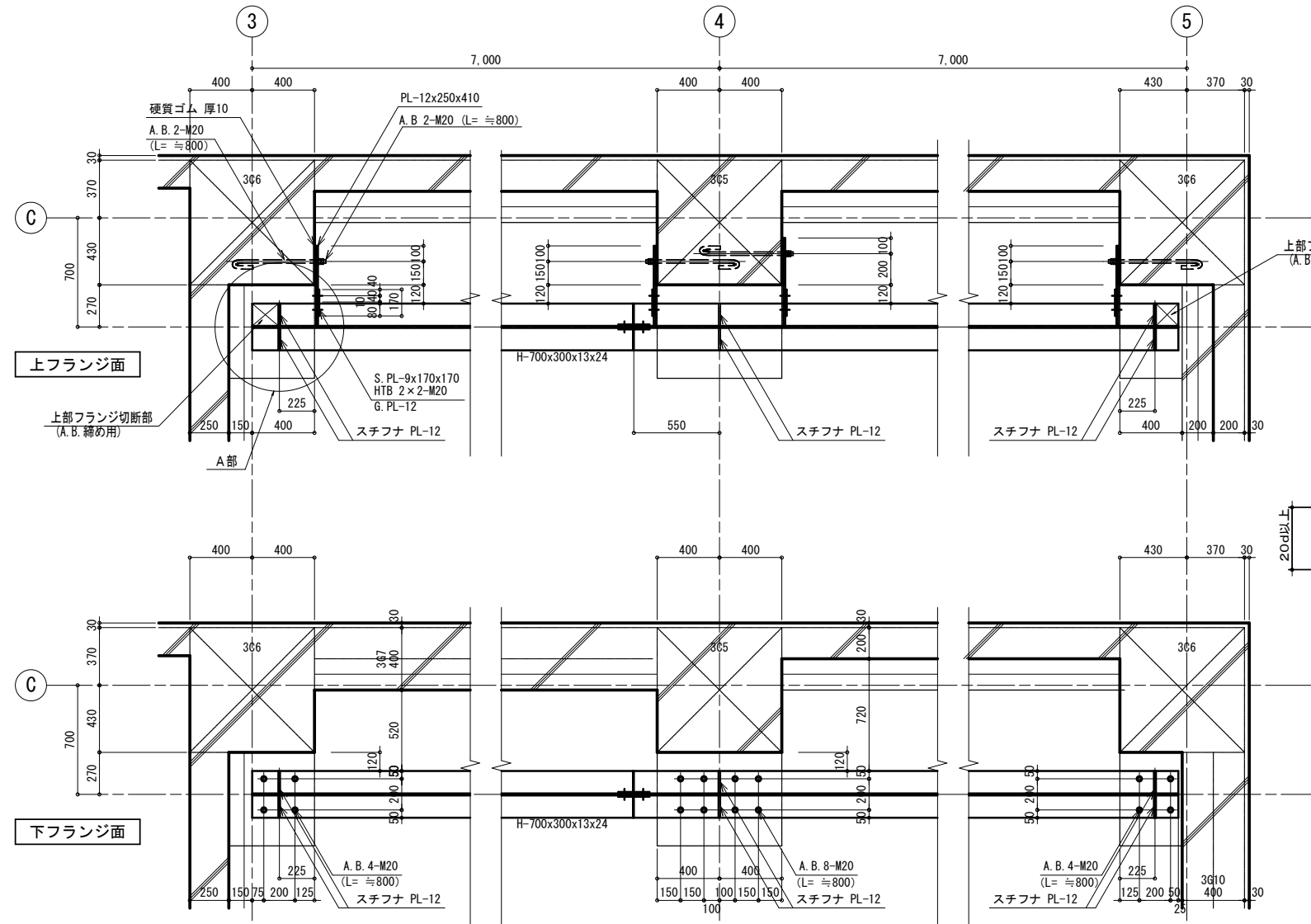
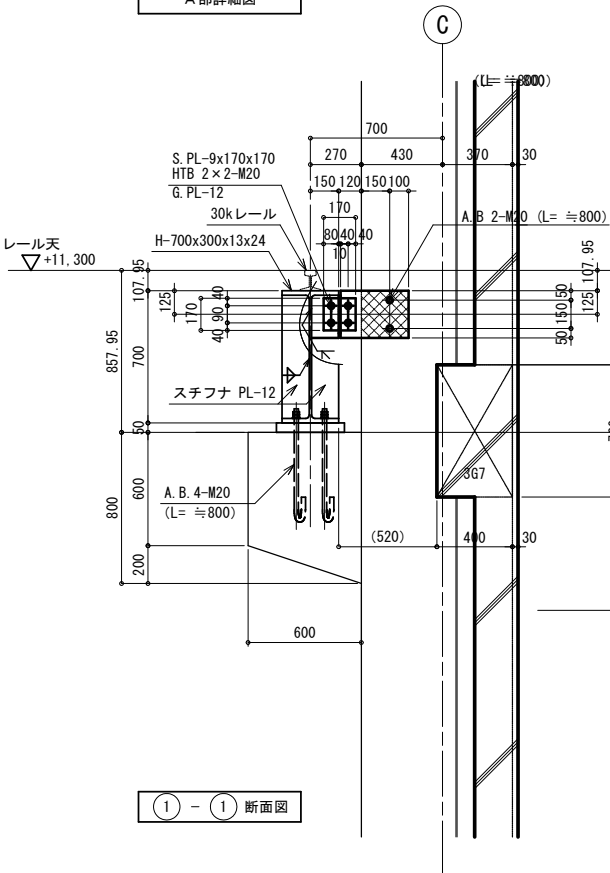
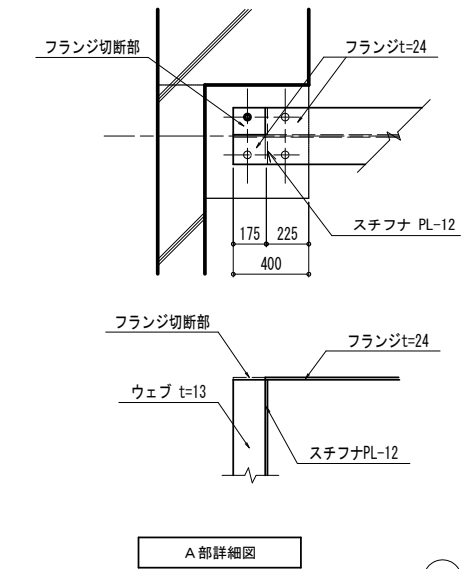


階段手摺配筋図

A1:S=1/20
A3:S=1/40

福山市上下水道局			
年度	下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-35/37	縮尺	A1:1/20 A3:1/40
クレーンガーダー詳細図			
設計年月 2025年 1月			

クレーンガーダー仕様
特記事項
・荷重表示板付。
・仕上りは、溶融亜鉛メッキとする。
・材質はSS400とする。
・ボルトは、溶融亜鉛メッキ高力ボルトF8Tとする。
・(A)通側は、(C)通側に準ずる。



福山市上下水道局

年度

下水道事業

工事名称

一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所

福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号

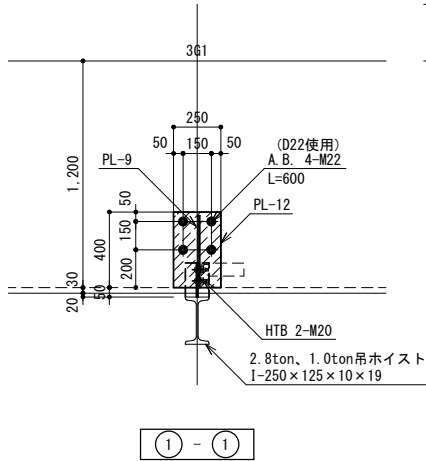
S-36/37

縮尺

A1:1/20
A3:1/40

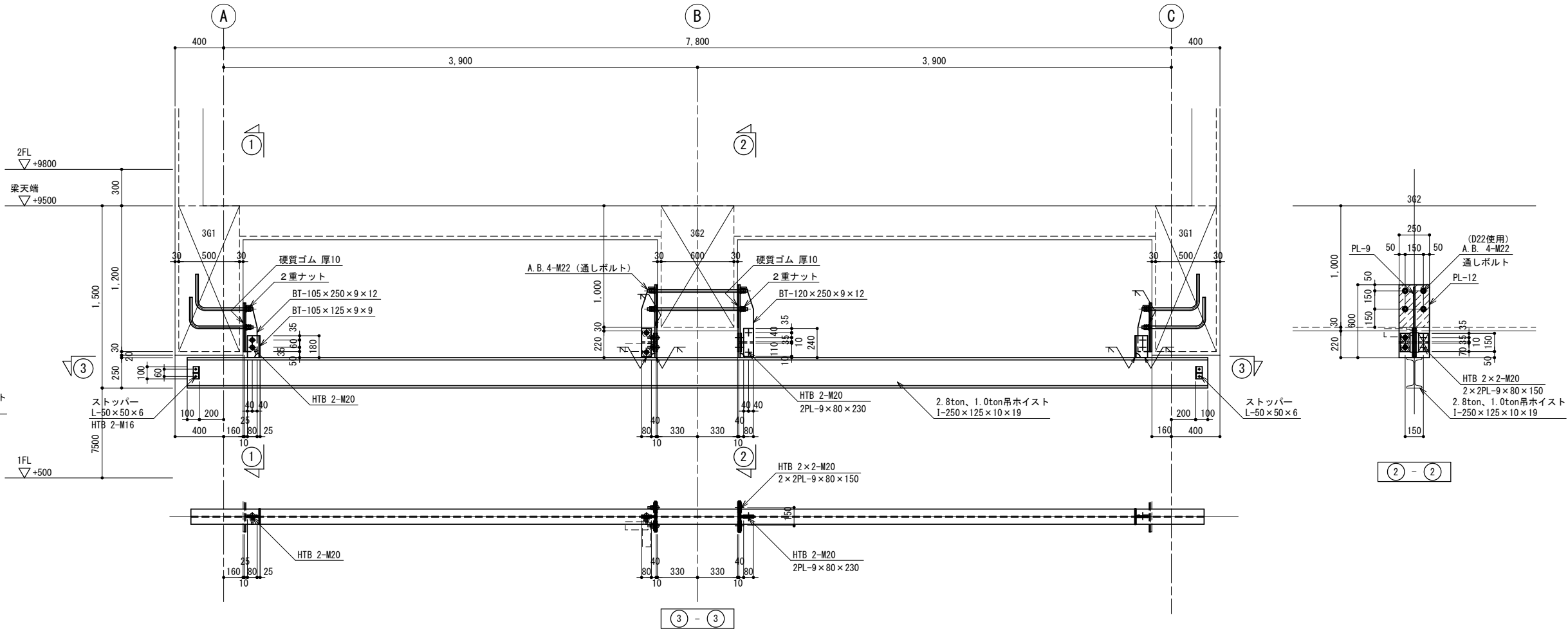
ホイストクレーンビーム詳細図

設計年月 2025年 1月



ホイストクレーンビーム仕様

特記事項
・荷重表示板付。
・仕上りは、熔融亜鉛メッキとする。
・材質はSS400とする。鉄筋はSD345とする。
・ボルトは、熔融亜鉛メッキ高力ボルトF8Tとする。
・下水道施設標準図（詳細）土木・建築・建築設備（機械）編 S-15 ホイストレールを参照のこと



福山市上下水道局			
年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	S-37/37	縮尺	A1:1/50 A3:1/100
屋外階段構造図			

設計年月 2025年 1月

一般事項
鋼材はすべて溶融亜鉛メッキとする。
HTBは、溶融亜鉛メッキ高力ボルトF8T又はS8Tとする。

部材リスト

符号	部材	G. PL	BOLT	備考
C	□-100x100x4.5			STKR400
G	H-100x100x6x8			SS400
CG	H-100x100x6x8			SS400
CH	[-100x100x4.5	G. PL-9	HTB 2-M16	SS400
V1	M12 ターンバックル付	G. PL-6	HTB 1-M16	SS400
母屋	C-100x50x20x2.3	PL-6	2-M16	SS400 , SS400

柱脚リスト 1/20

部材符号及びサイズ	C	□-100x100x4.5	STKR400
姿 図			
ベースプレート	B. PL-9x130x240		SS400
リブプレート	—		—
アンカーボルト	A. BOLT 2-M12		SS400
	埋込長さ: L=240 (20d)		—
補強座金	—		

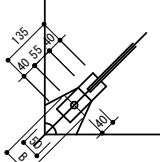
柱頭リスト 1/20

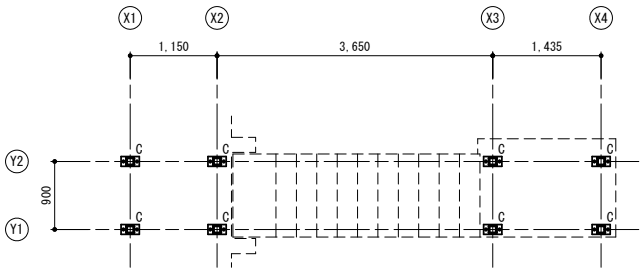
部材符号及びサイズ	C	□-100x100x4.5	STKR400
姿 図			
スチフナプレート	PL-9x130x130		SS400
リブプレート	—		—

継手リスト 1/20

サイズ	CH	[-100x50x5x7.5
形 状		
BOLT	HTB 2-M16	
G. PL	G. PL-9	

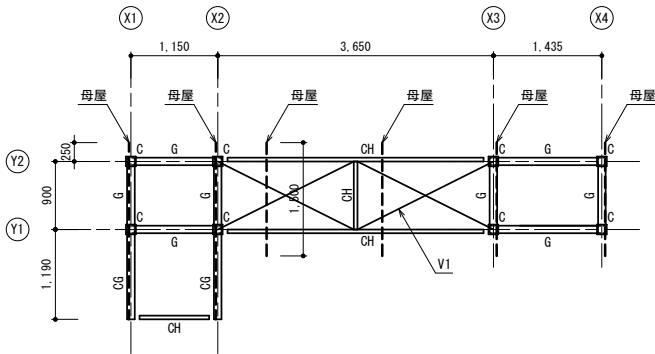
ブレースリスト 1/10

部 材	M12		SS400
形 状			
羽子板	FB-6x50	SS400	
G. PL	G. PL-6	SS400	
BOLT	HTB 1-M16		
B	60		
必要溶接長さ (最小値)	60	42	27
Le			
短期許容耐力	20.7kN		



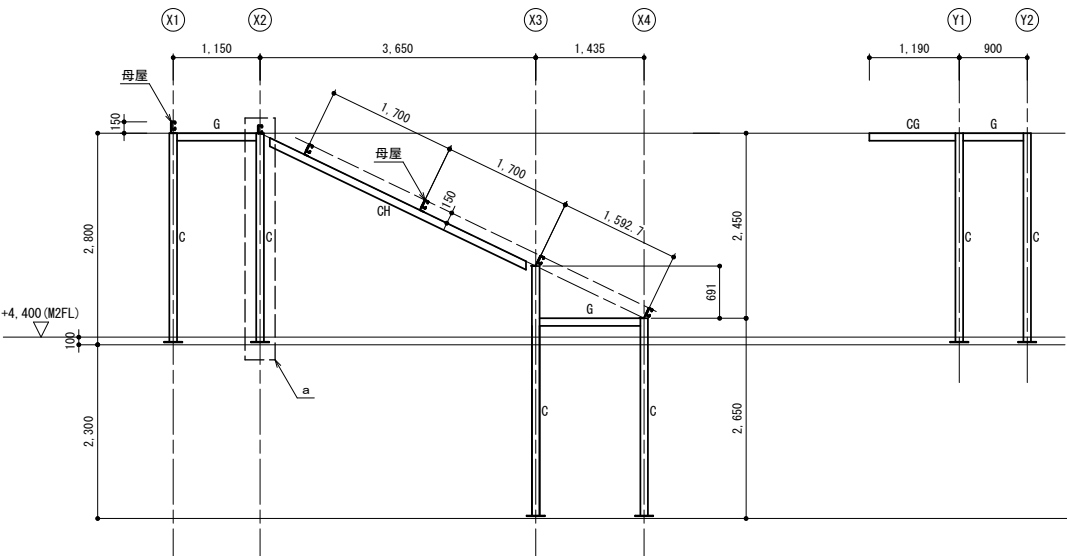
アンカープラン図

A1 : S=1/50
A3 : S=1/100



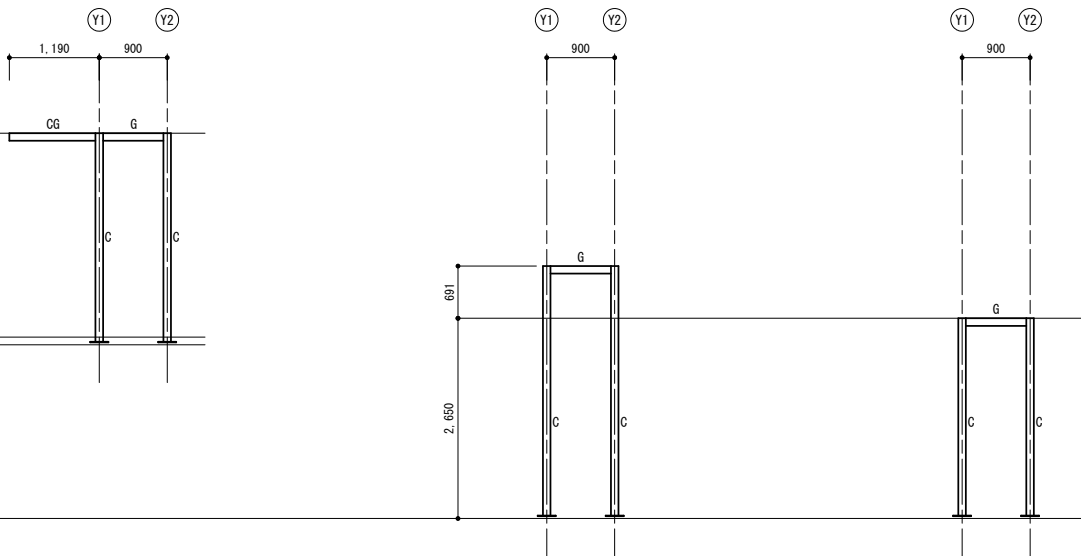
梁伏図

A1 : S=1/50
A3 : S=1/100



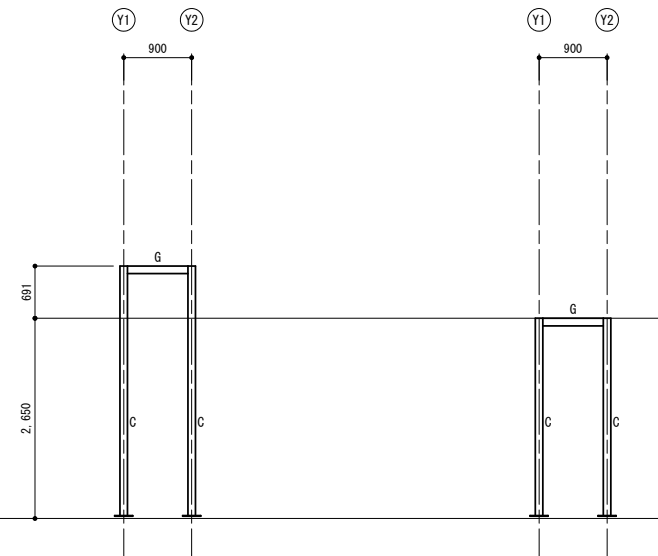
Y1・Y2通軸組図

A1 : S=1/50
A3 : S=1/100



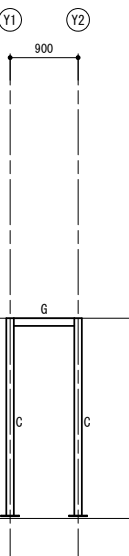
X1・X2通軸組図

A1 : S=1/50
A3 : S=1/100



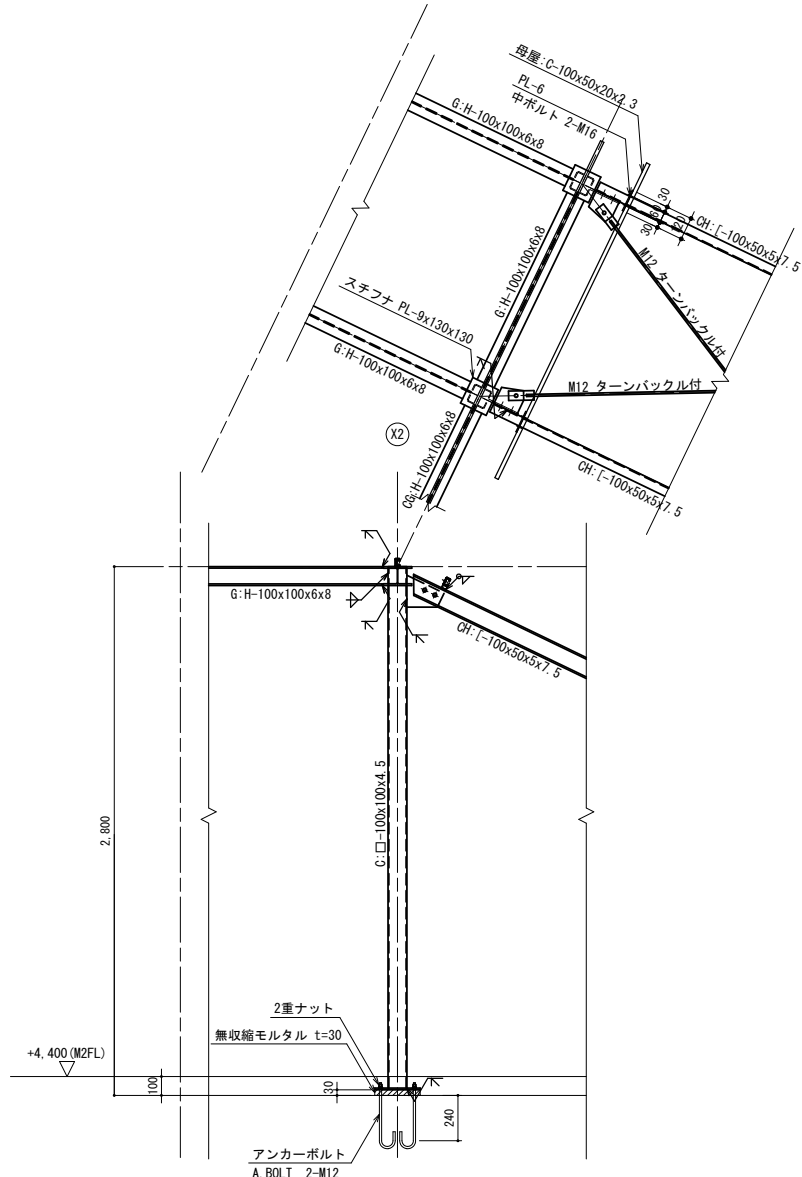
X3通軸組図

A1 : S=1/50
A3 : S=1/100



X4通軸組図

A1 : S=1/50
A3 : S=1/100



a 部断面図

A1 : S=1/20
A3 : S=1/40

福山市上下水道局

令和6年度 下水道事業

工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

図面番号 C-01/13 縮尺 1/150

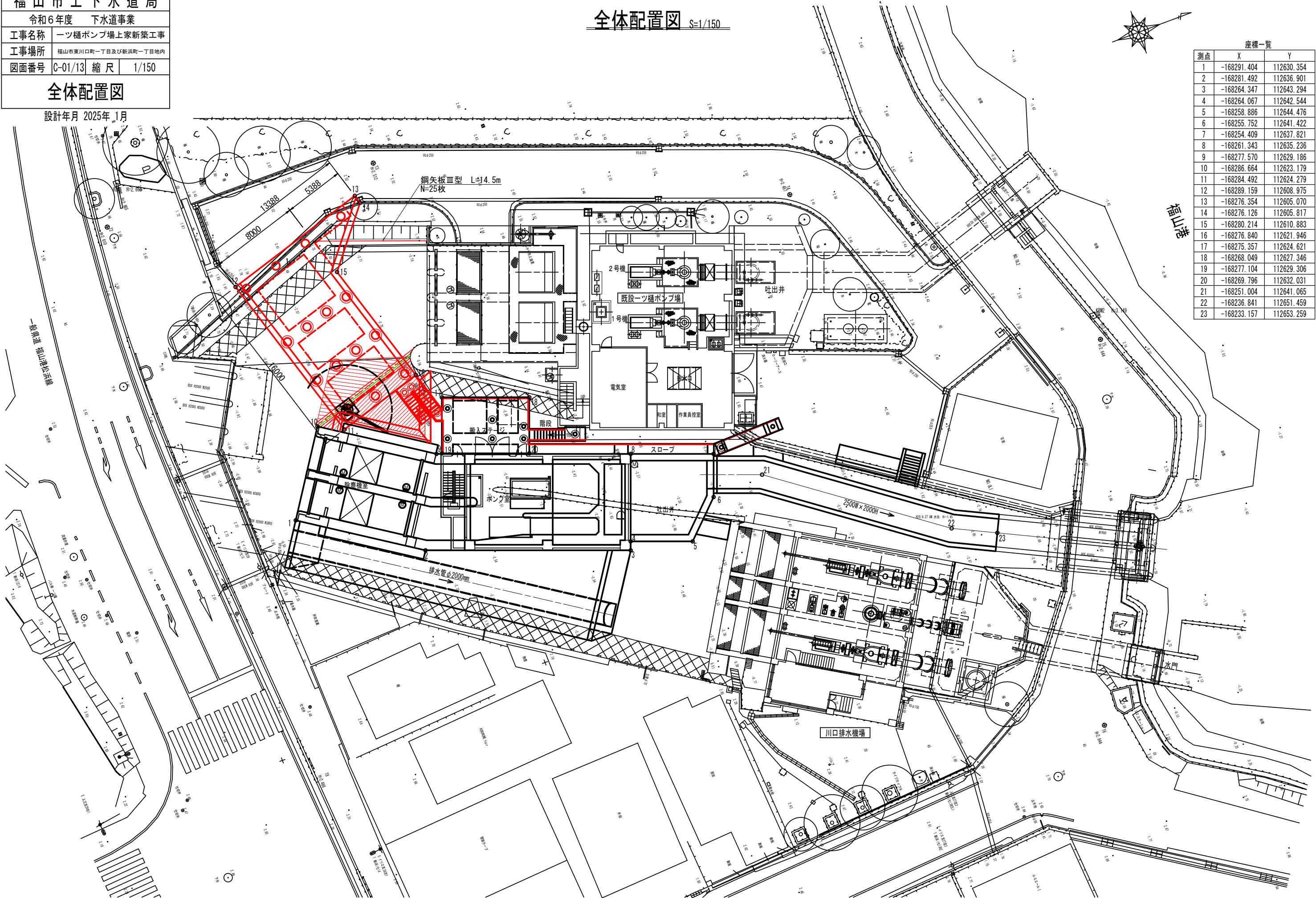
全体配置図

設計年月 2025年 1月

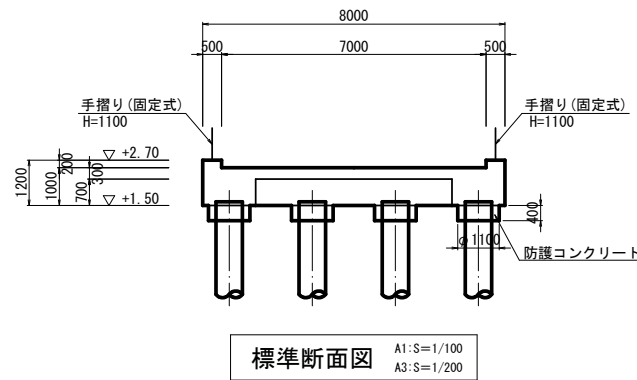
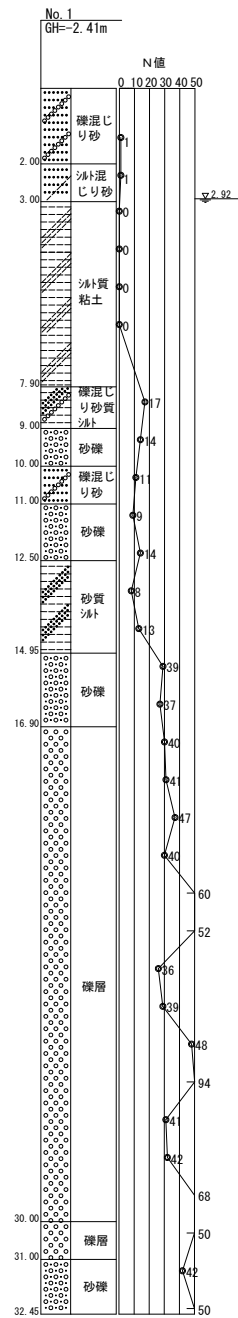
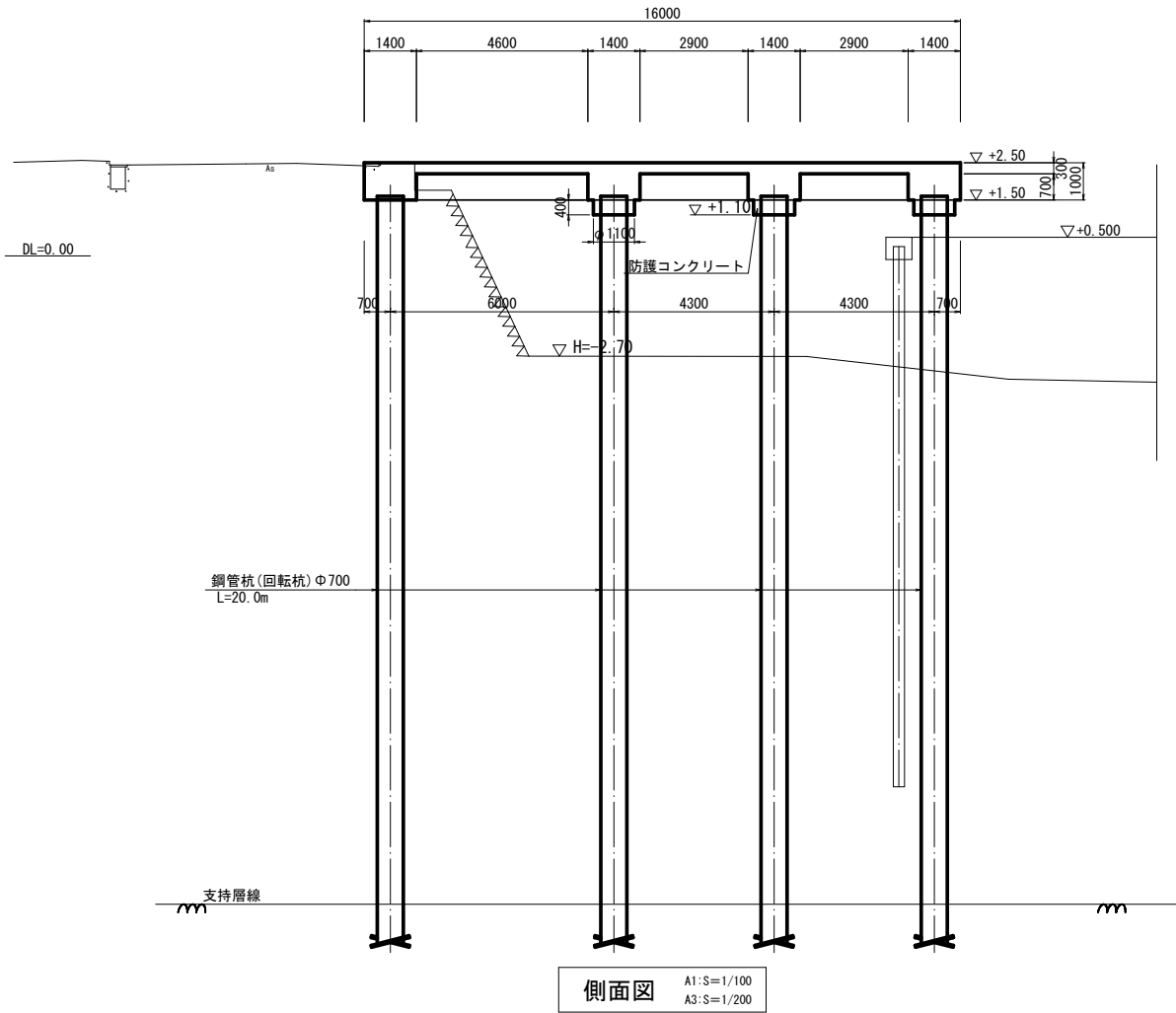
全体配置図 S=1/150



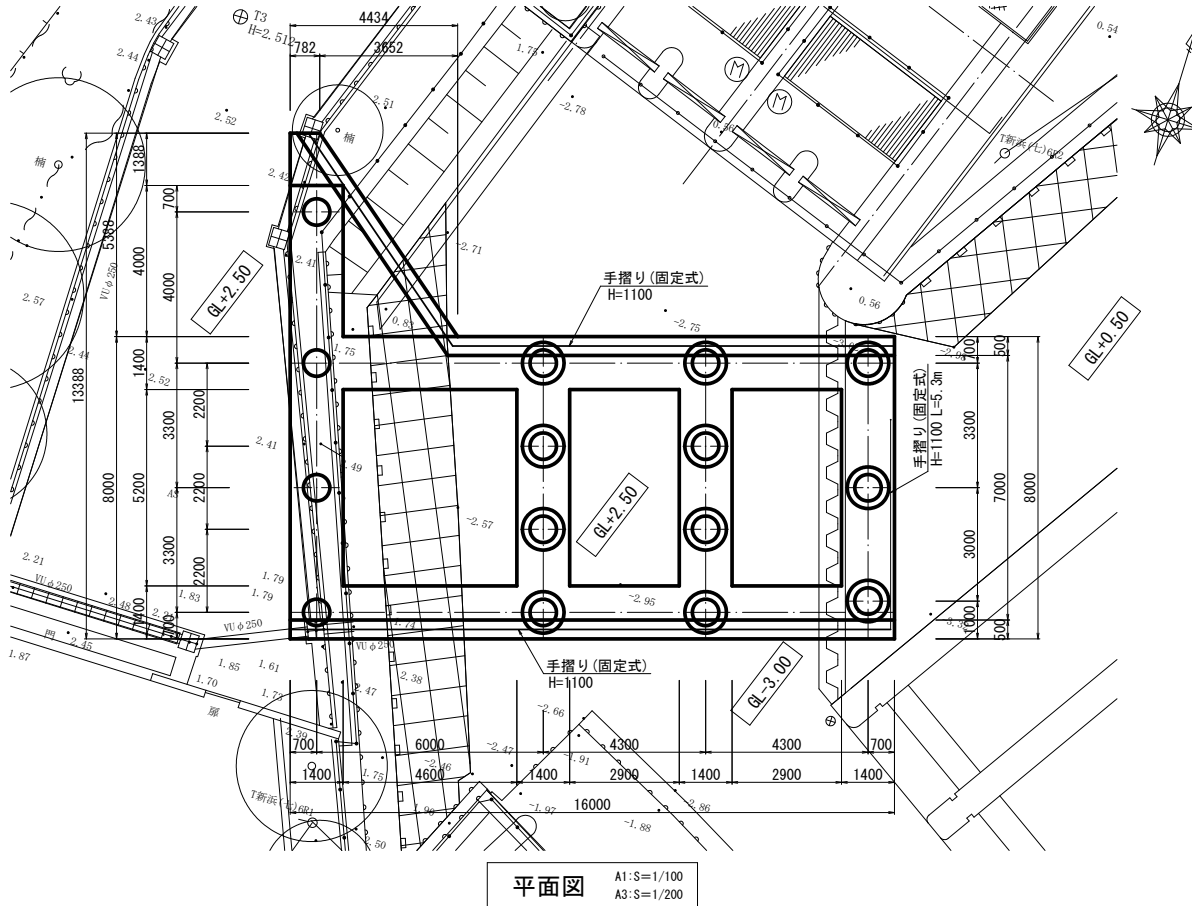
座標一覧		
測点	X	Y
1	-168291.404	112630.354
2	-168281.492	112636.901
3	-168264.347	112643.294
4	-168264.067	112642.544
5	-168258.886	112644.476
6	-168255.752	112641.422
7	-168254.409	112637.821
8	-168261.343	112635.236
9	-168277.570	112629.186
10	-168286.664	112623.179
11	-168284.492	112624.279
12	-168289.159	112608.975
13	-168276.354	112605.070
14	-168276.126	112605.817
15	-168280.214	112610.883
16	-168276.840	112621.946
17	-168275.357	112624.621
18	-168268.049	112627.346
19	-168277.104	112629.306
20	-168269.796	112632.031
21	-168251.004	112641.065
22	-168236.841	112651.459
23	-168233.157	112653.259



福山市上下水道局		
令和6年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	C-02/13	縮尺 1/100
管理橋一般図		
設計年月 2025年 1月		

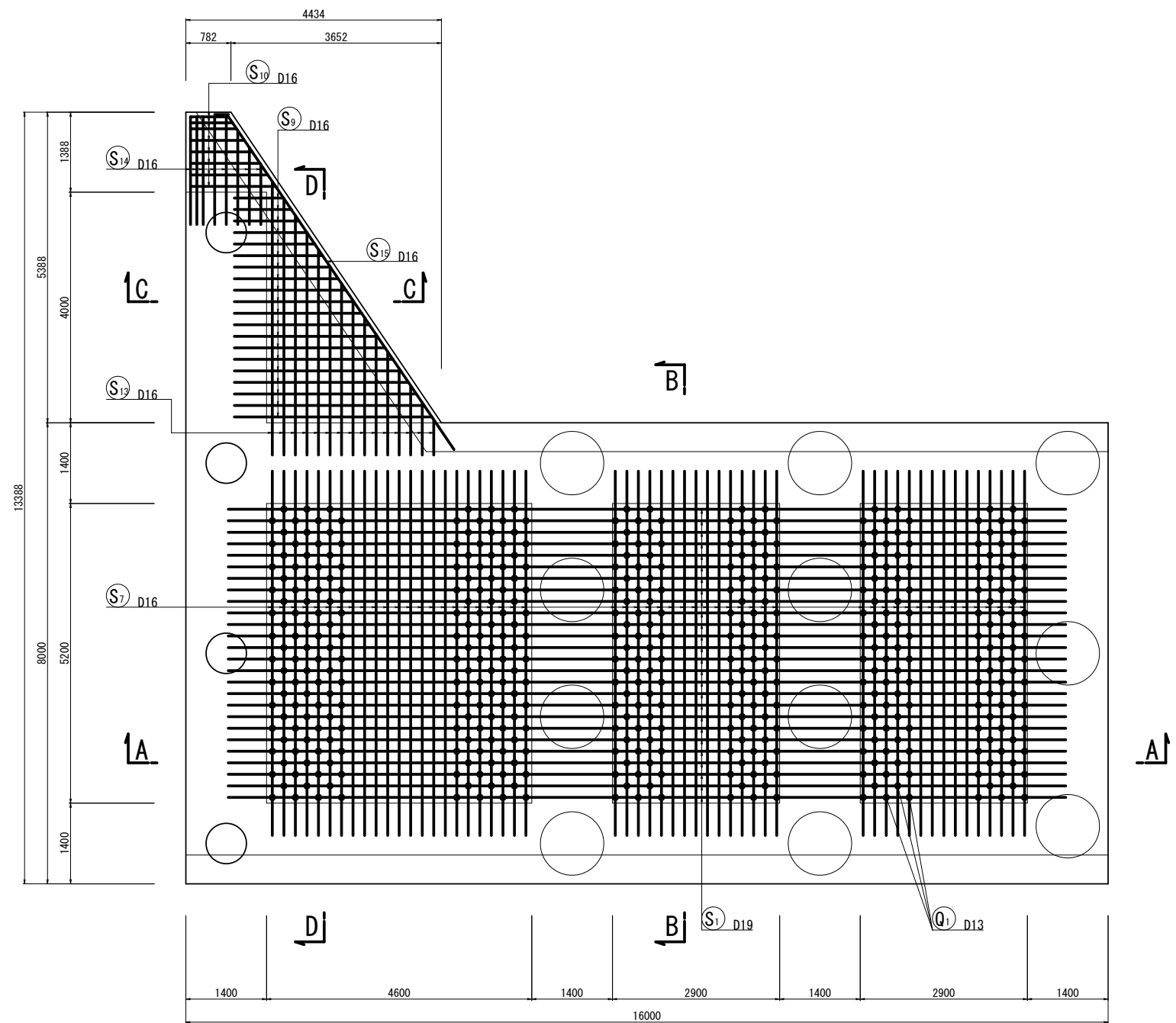


杭は土木工事にて施工済み（杭頭処理は必要）



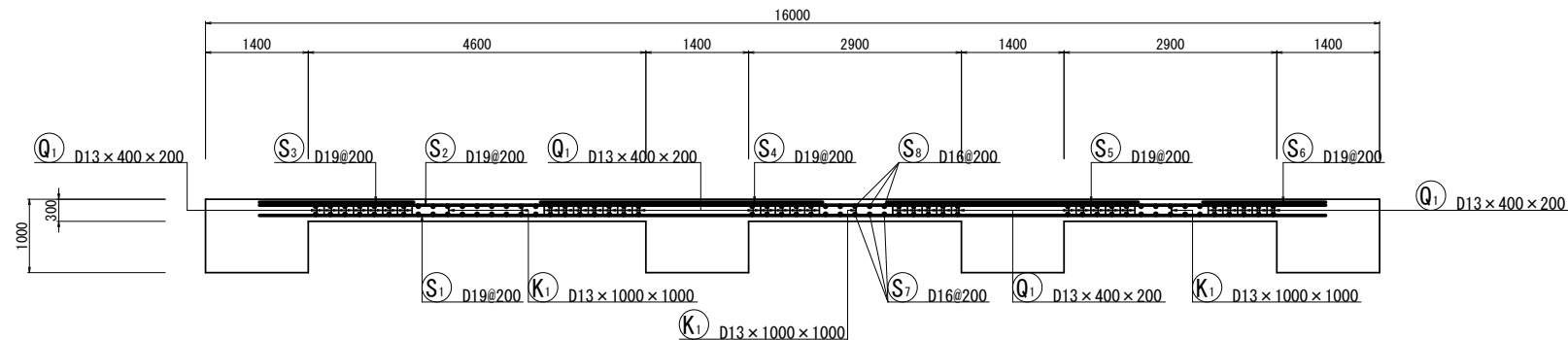
福山市上下水道局			
令和6年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	C-03/13	縮尺	1/50
管理橋配筋図(1)			

設計年月 2025年 1月



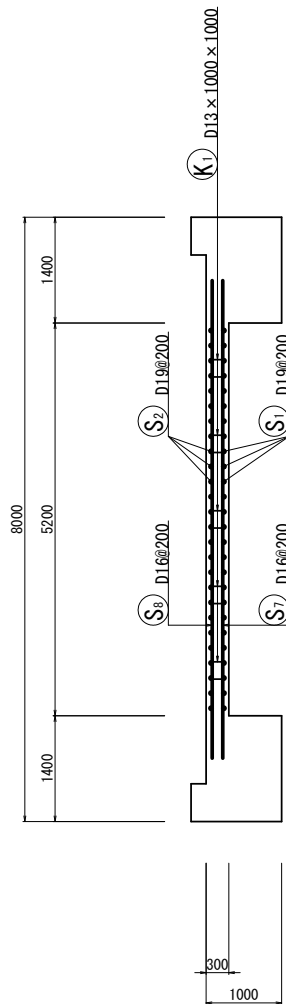
床版下面展開図

A1: S=1/50
A3: S=1/100



A-A断面図

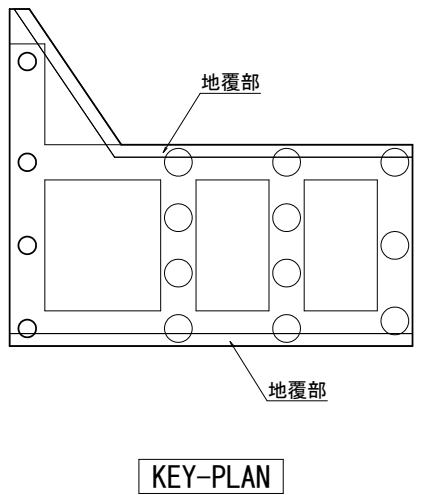
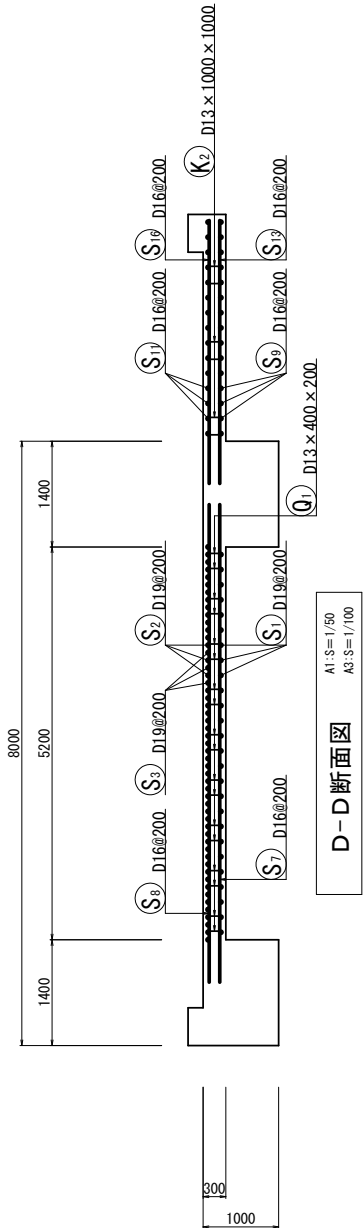
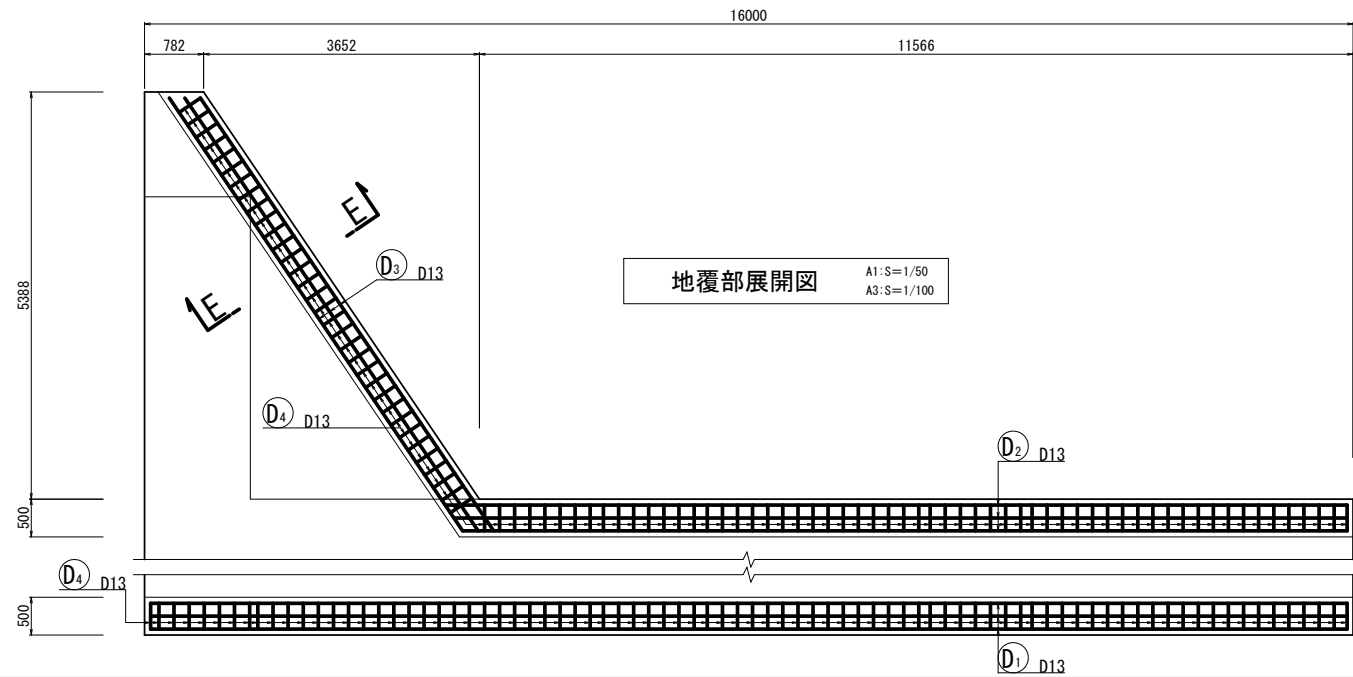
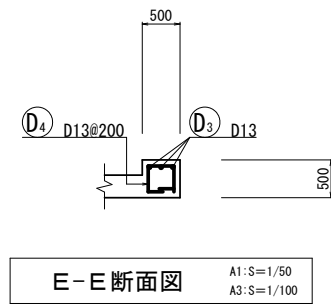
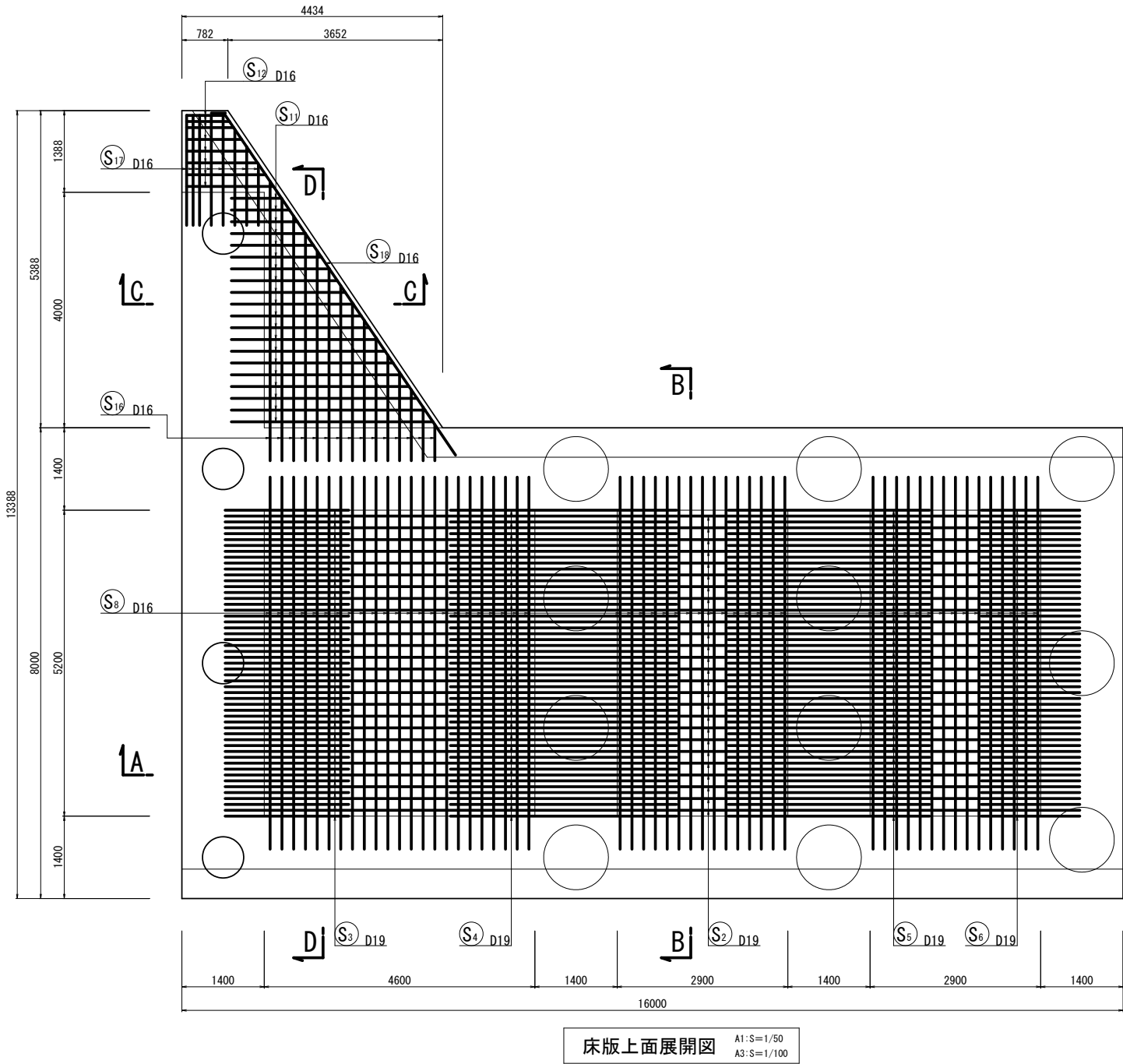
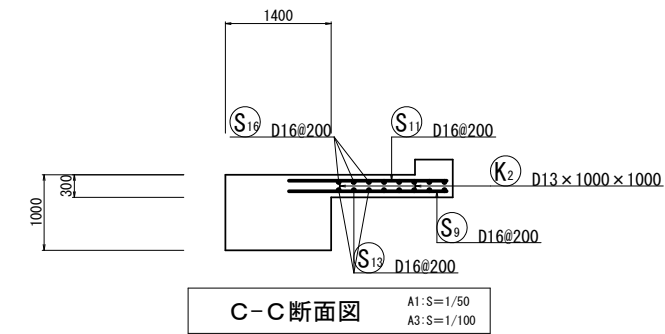
A1: S=1/50
A3: S=1/100



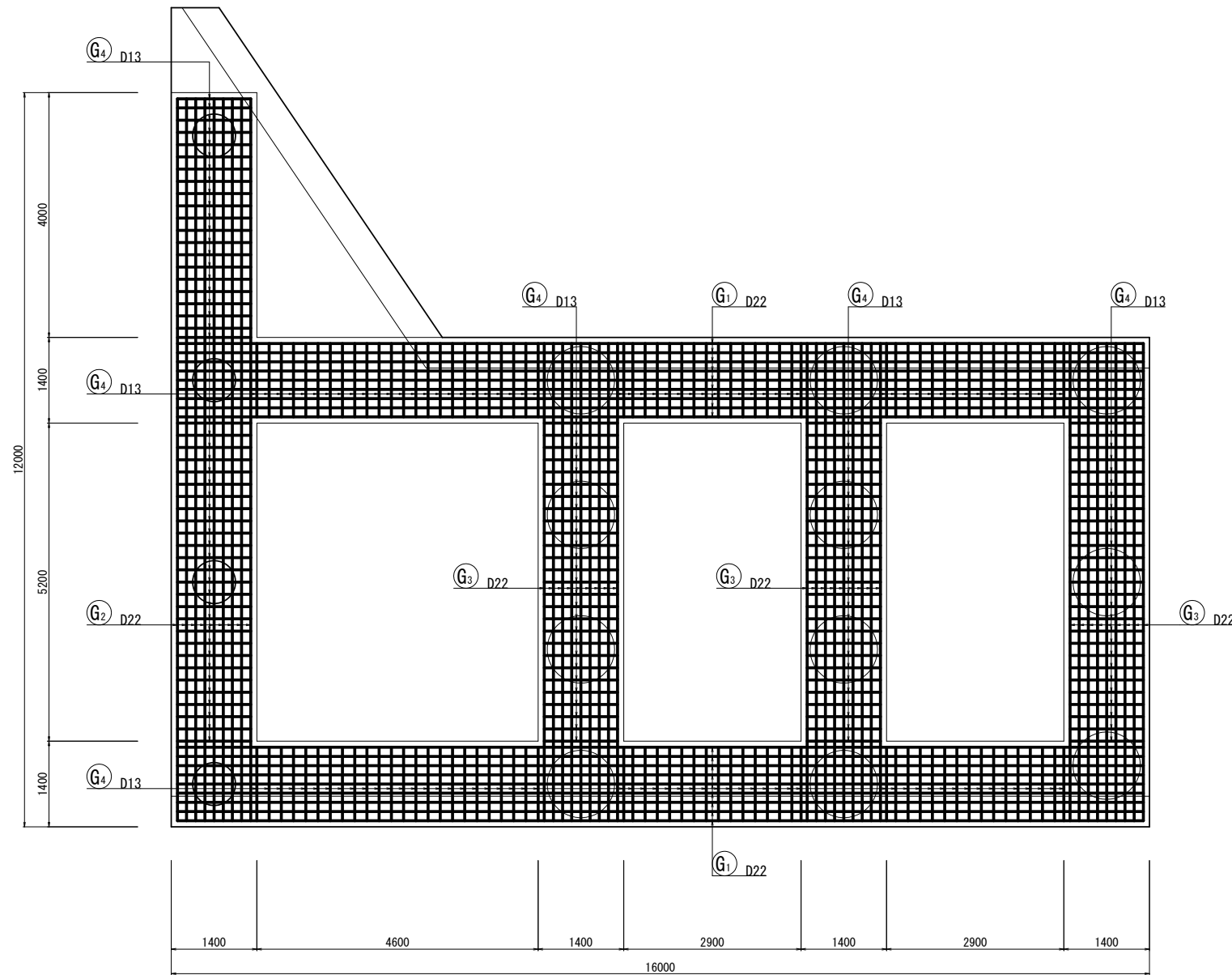
B-B断面図

A1: S=1/50
A3: S=1/100

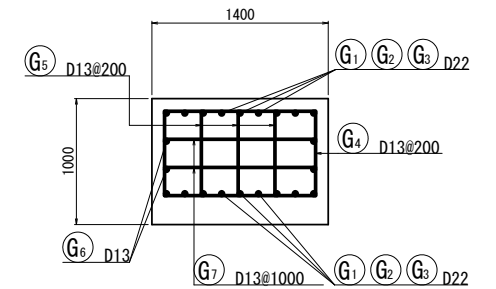
福山市上下水道局		
令和6年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	C-04/13 縮尺	1/50
管理橋配筋図 (2)		
設計年月 2025年 1月		



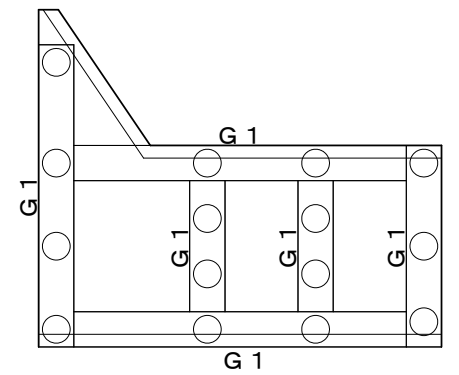
福山市上下水道局			
令和6年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	C-05/13	縮尺	1/50
管理橋配筋図 (3)			
設計年月 2025年 1月			



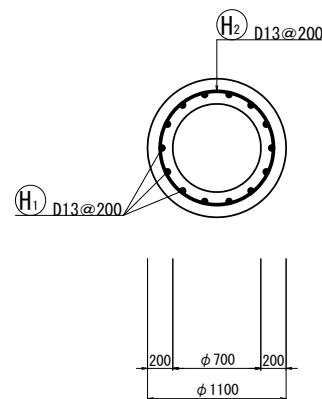
梁展開図 A1: S=1/50 A3: S=1/100



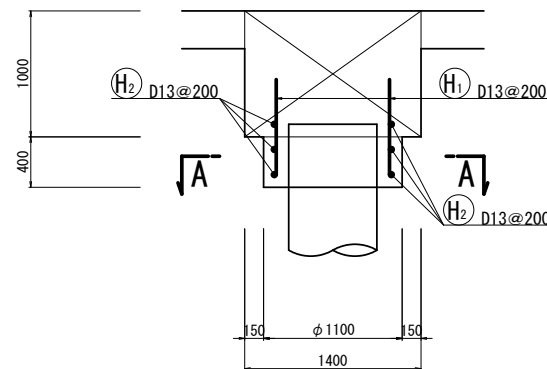
G 1 断面図 A1: S=1/30 A3: S=1/60



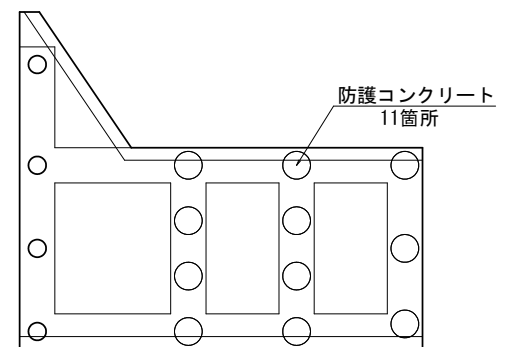
梁KEY-PLAN



A-A 断面図 A1: S=1/30 A3: S=1/60



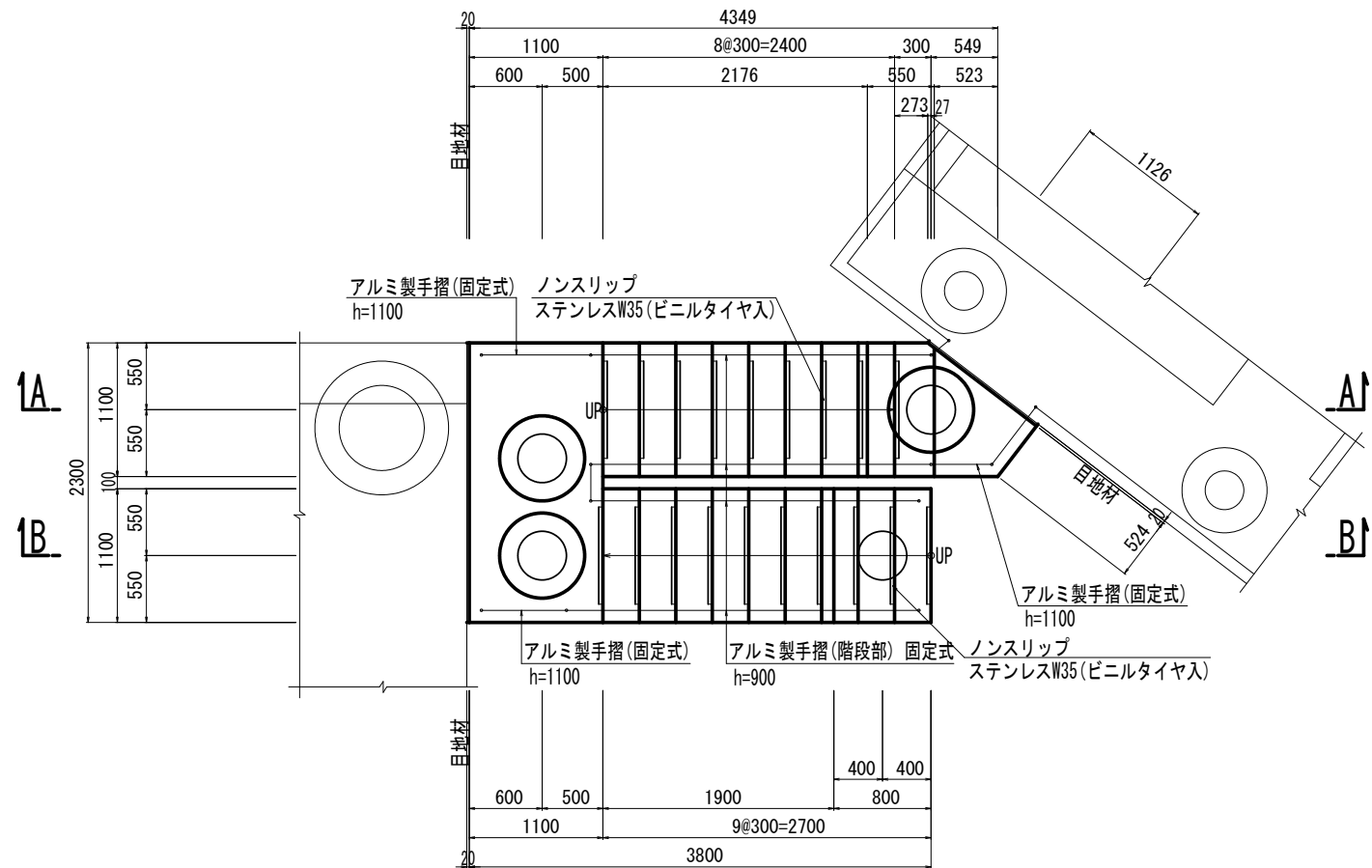
防護コンクリート断面図 A1: S=1/30 A3: S=1/60



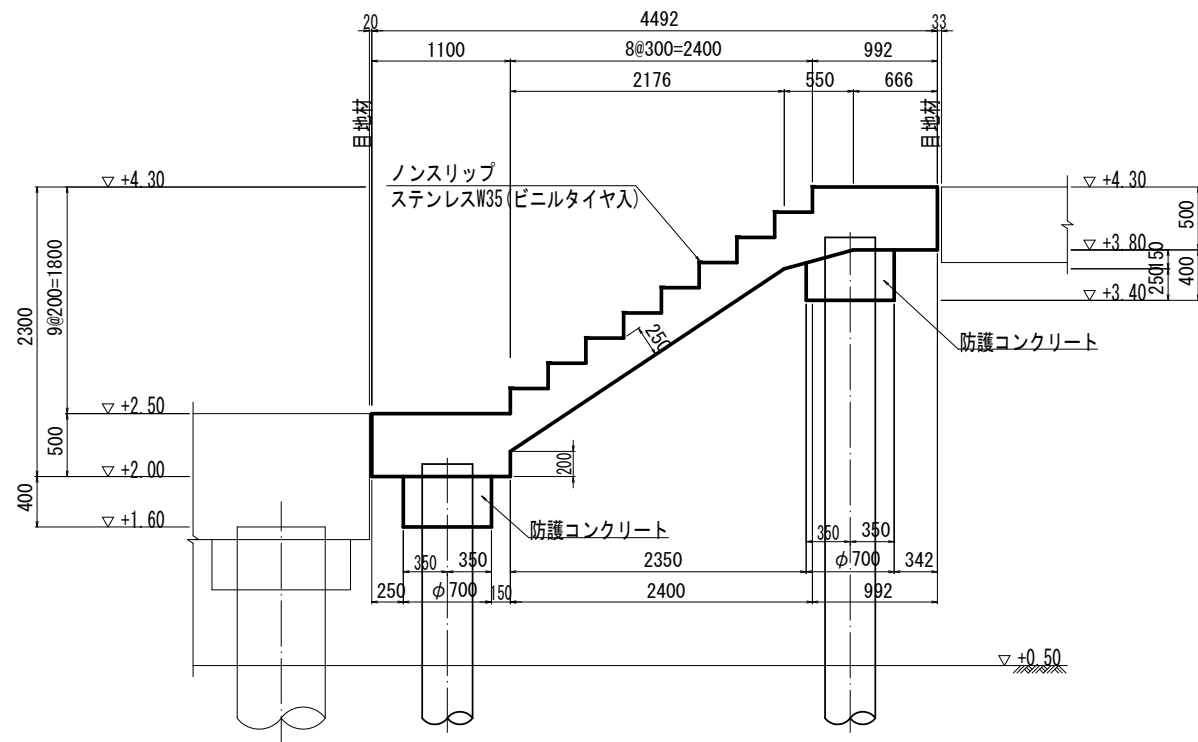
KEY-PLAN

福山市上下水道局			
令和6年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	C-07/13	縮尺	1/30
屋外階段1構造図			

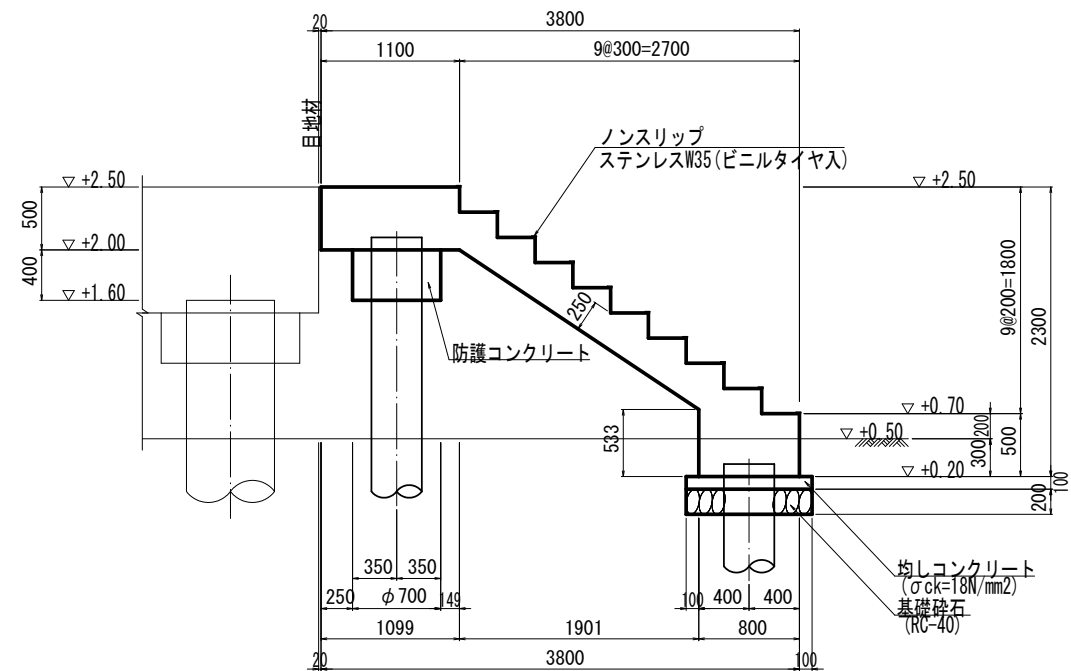
設計年月 2025年 1月



平面図 A1:S=1/30 A3:S=1/60

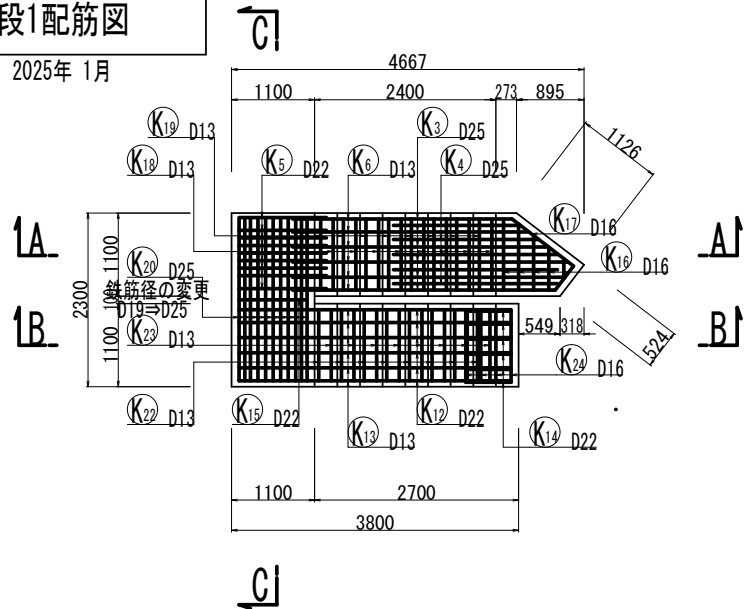


A-A断面図 A1:S=1/30 A3:S=1/60 (躯体部 別途工事)

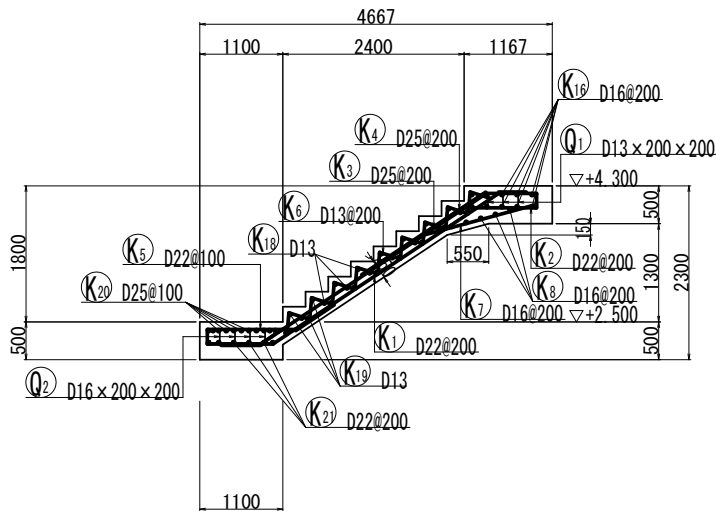


B-B断面図 A1:S=1/30 A3:S=1/60 (躯体部 別途工事)

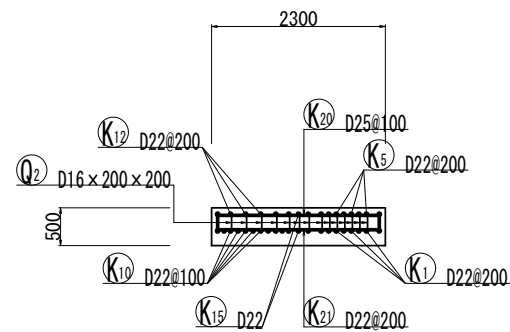
福山市上下水道局			
令和6年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	C-08/13	縮尺	1/50
屋外階段1配筋図			
設計年月 2025年 1月			



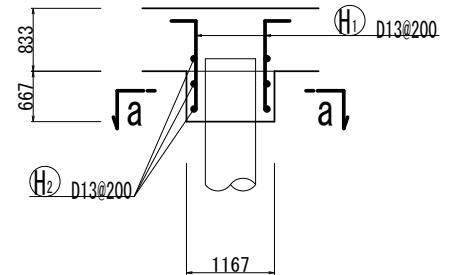
屋外階段1上面展開図 A1:S=1/50 A3:S=1/100



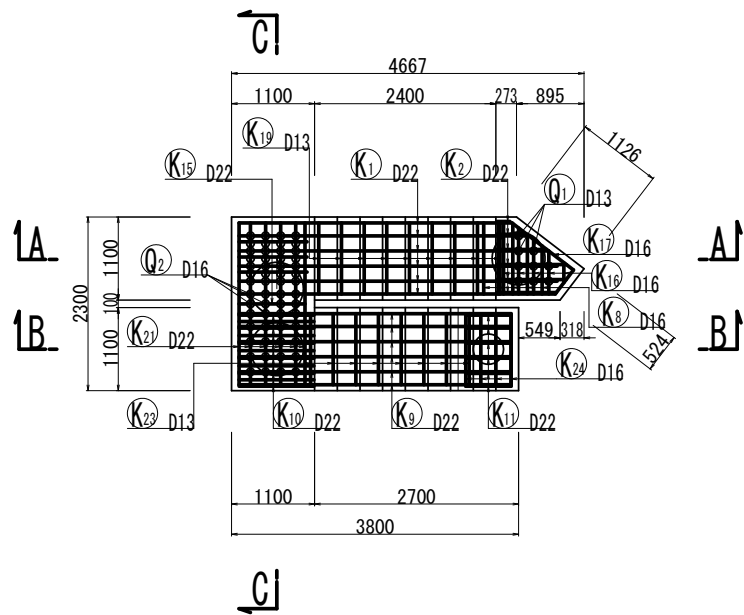
A-A断面図 A1:S=1/50 A3:S=1/100



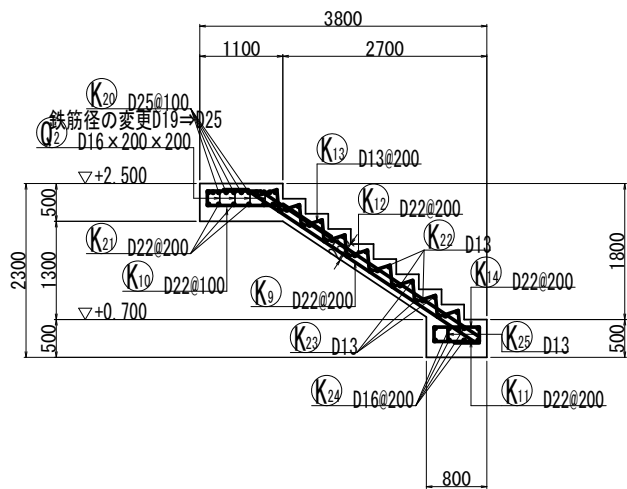
C-C断面図 A1:S=1/50 A3:S=1/100



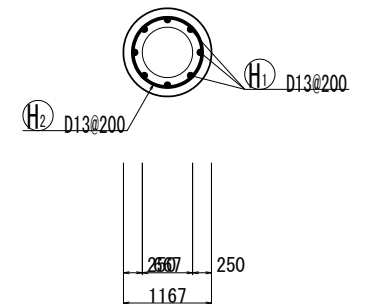
防護コンクリート断面図 A1:S=1/30 A3:S=1/60



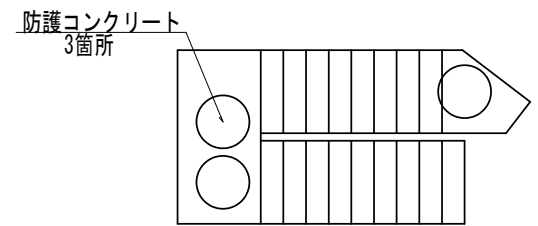
屋外階段1下面展開図 A1:S=1/50 A3:S=1/100



B-B断面図 A1:S=1/50 A3:S=1/100



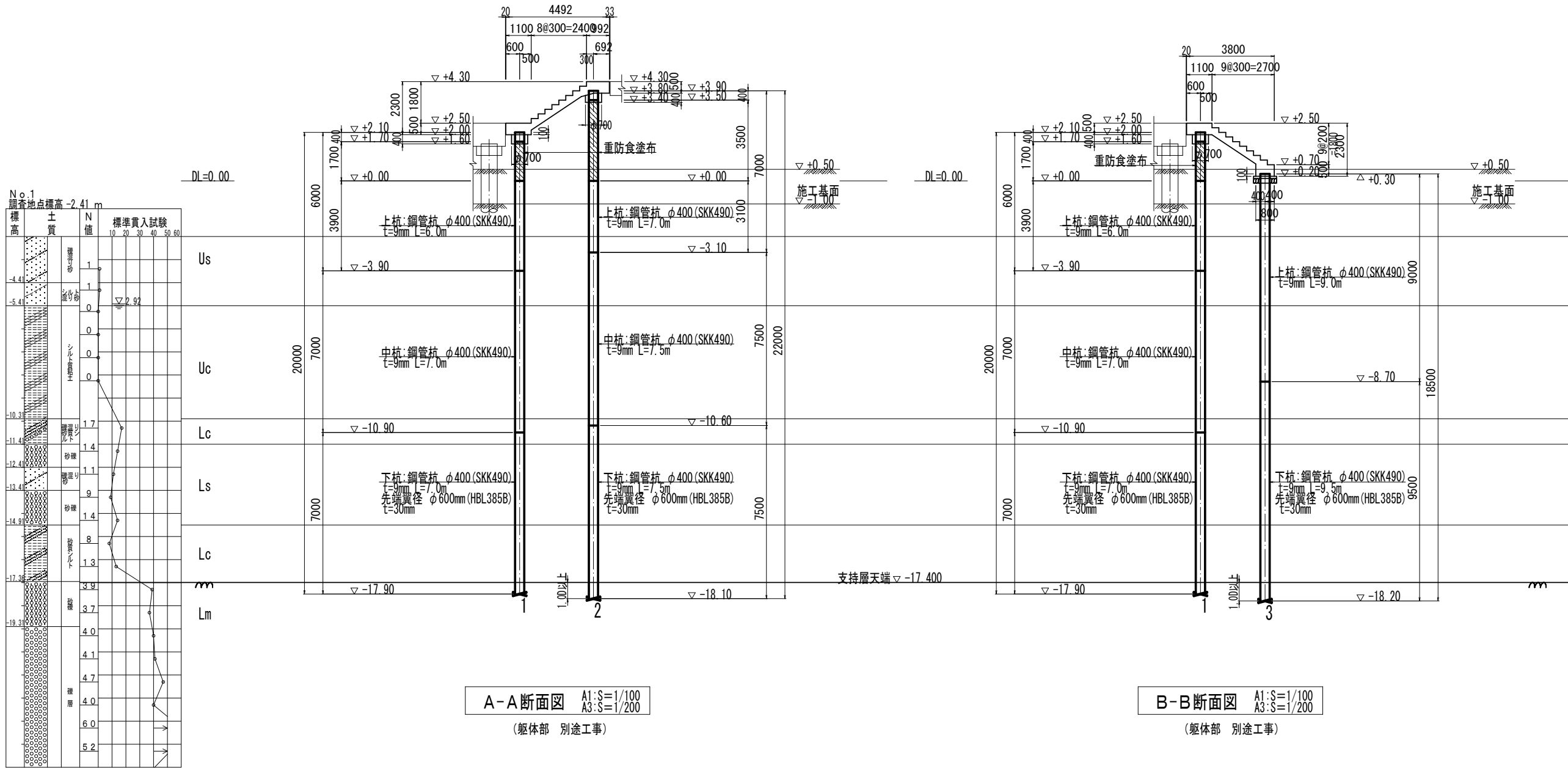
a-a断面図 A1:S=1/30 A3:S=1/60



KEY-PLAN

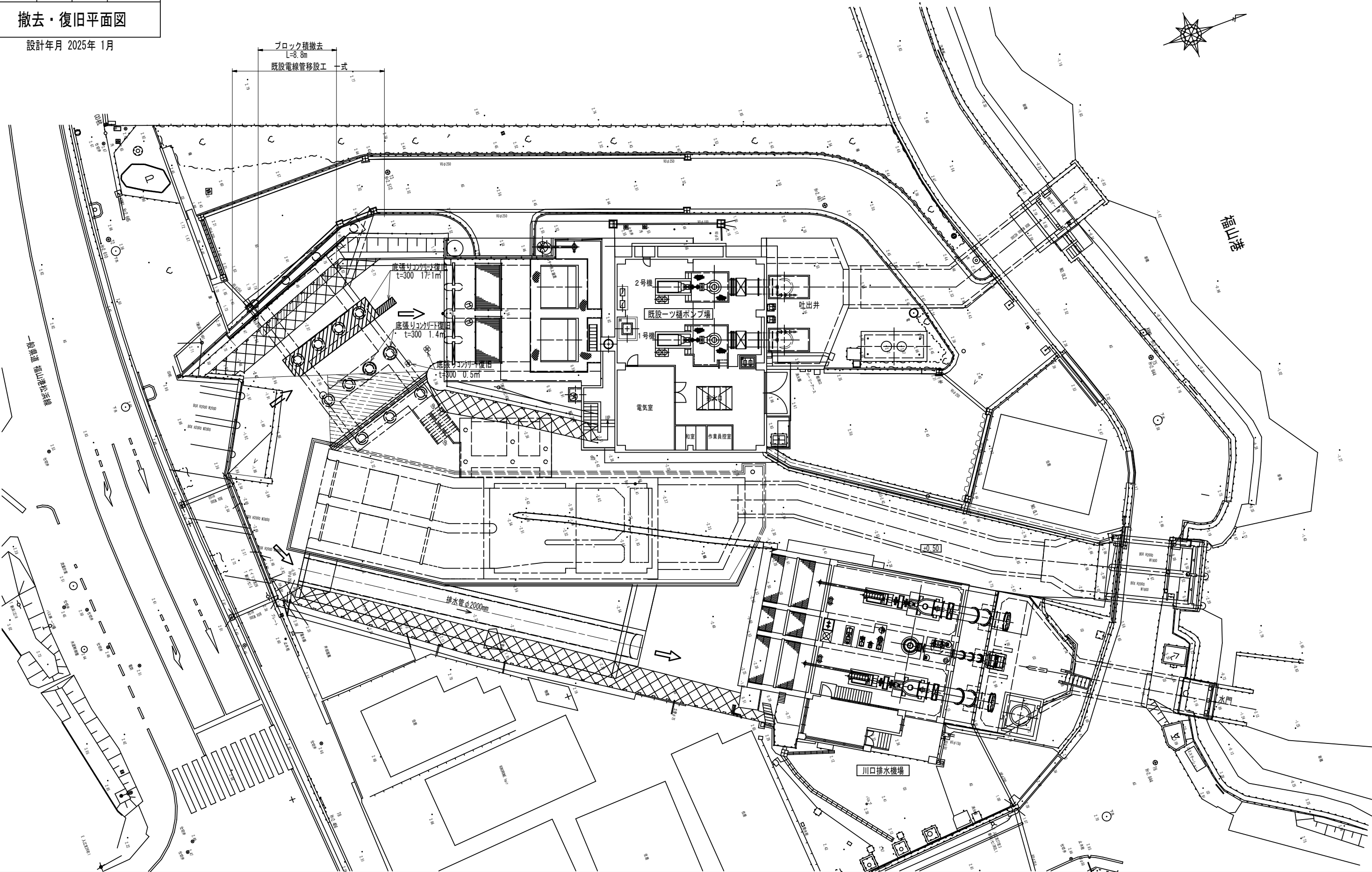
- 【凡例】
- D16せん断補強鉄筋
 - D13せん断補強鉄筋

福山市上下水道局			
令和6年度 下水道事業			
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事		
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内		
図面番号	C-09/13	縮尺	1/100
屋外階段1杭詳細図 (2)			
設計年月 2025年 1月			



福山市上下水道局		
令和6年度 下水道事業		
工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事	
工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内	
図面番号	C-13/13	縮尺 1/150
撤去・復旧平面図		
設計年月 2025年 1月		

撤去・復旧平面図 S=1/150



総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.01.01(0)	凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	32 下水道工事 (3) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
処理場・ポンプ場					Y1106 レベル1
本体作業土工	1	式			Y110604 レベル2
盛土工	1	式			Y11060403 レベル3
盛土(購入土)	1	式			Y1106040304 レベル4
		m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	30	m3			SPK24040004 00 単第0 -0001 表
購入土		m3			Y1106040304 レベル4
再生クラッシャラン 40～0mm	40	m3			T0247 00
本体仮設工	1	式			Y110605 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留・仮締切工					Y11060501 レベル3
	1	式			
鋼材切断					Y1106140206 レベル4
		箇所			
水中酸素アーク切断 ハット型鋼矢板 板厚10mm以上20mm未満	25.6	m			F000001100 00 材工共
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーHS) 厚さ6mm以上，幅高500mm以下 長さ700mm以下，質量600kg以下	-4.91	t			TH002686 00
仮設鋼矢板					Y1106050101 レベル4
		枚			
継鋼矢板圧入(Nmax 25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_15以下(12超) 継施工1箇所	25	枚			S0441 00 単第0 -0002 表
(賃料)普通鋼矢板 SP3型，60kg/m 不足弁償金(中古)	21.8	t			TH003202 00
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入(Nmax 25) III型	1	回			S0458 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
既設山留材撤去		枚			Y1I06050102レベル4
既設山留材撤去 H500	1	式			V000001100 00 単第0 -0006 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーHS) 厚さ6mm以上,幅高500mm以下 長さ700mm以下,質量600kg以下	-2.89	t			TH002686 00
仮橋・作業構台工	1	式			Y1I060507 レベル3
仮橋下部		t			Y1I06050704レベル4
山留材質料	9.6	t			SHD10013 00 単第0 -0008 表
杭橋脚撤去工(杭基礎) CC油圧駆動式ウインチ型50-55t吊	12.7	t			S1030 00 単第0 -0009 表
ガス切断 H鋼杭	6	箇所			S0180 00 単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーHS) 厚さ6mm以上,幅高500mm以下 長さ700mm以下,質量600kg以下	-4.61	t			TH002686 00
仮橋上部		t			Y1106050706レベル4
上部工撤去工 CC油圧駆動式ウインチ型50-55t吊	18.8	t			S1020 00 単第0 -0012 表
山留材質料	12.2	t			SHD10013 00 単第0 -0013 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーHS) 厚さ6mm以上,幅高500mm以下 長さ700mm以下,質量600kg以下	-8.33	t			TH002686 00
覆工板		m2			Y1106050707レベル4
覆工板撤去工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	142	m2			S1022 00 単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
覆工板賃料					SHD10015 00
	142	m2			単第0 -0015 表
仮設高欄		m			Y1106050708レベル4
高欄設置工 単管パイプ型					S1024 00
	16	m			単第0 -0016 表
高欄撤去工 単管パイプ型					S1024 00
	16	m			単第0 -0017 表
仮設高欄賃料（単管パイプ） L=16.0m H=1.5m 支柱間隔2.0m 接続部材含む					F000002100 00
	1	式			180日
本体築造工（管理橋）					Y110606 レベル2
	1	式			
掘削工					Y11060401 レベル3
	1	式			
掘削(土砂)		m3			Y1106040101レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK24040001 00
	150	m3			単第0 -0018 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻工					Y11060402 レベル3
	1	式			
埋戻し					Y1106040201 レベル4
		m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	90	m3			SPK24040020 00 単第0 -0019 表
購入土					Y1106040304 レベル4
		m3			
改良土					F000000100 00
	50	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)	40	m3			SPK24040002 00 単第0 -0020 表
再生クラッシャラン 40～0mm	60	m3			T0247 00
既製杭工					Y11060603 レベル3
	1	式			
鋼管杭					Y1106060302 レベル4
		本			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ガス切断 鋼管杭	15	箇所			S0180 00 単第0 -0021 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーH1) 厚さ6mm以上，幅高500mm以下 長さ1,200mm以下，質量1,000kg以下	-2.79	t			T100E007 00
躯体工	1	式			Y11060607 レベル3
杭頭処理		箇所			Y1106060701レベル4
杭頭処理 鋼管杭 φ 700mm t=18mm	15	本			V000000100 00 単第0 -0022 表
コンクリート		m3			Y1106060705レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	104	m3			SPK24040153 00 単第0 -0026 表
型枠		m2			Y1106060706レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	230	m2			SPK24040155 00 単第0 -0027 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	15	m2			SPK24040155 00 単第0 -0028 表
鉄筋		t			Y1106060707レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	2.93	t			SS000099 00 単第0 -0029 表
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t未満	7.89	t			SS000099 00 単第0 -0030 表
ガス圧接工 手動(半自動)・自動_D22+D22 [規]100箇所未満	54	箇所			SS000103 00 単第0 -0031 表
足場		掛m2			Y1106060708レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	80	掛m2			S0380 00 単第0 -0032 表
支保		空m3			Y1106060709レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支保工 パイプサポート支保 f<=40(t<=120)	40	空m3			S0370 00 H < 4.0m 単第0 -0033 表
支保工 くさび結合支保 f<=40(t<=120)	70	空m3			S0370 00 H 4.0m 単第0 -0034 表
H鋼支保工		空m3			Y1106060709レベル4
H鋼支保工設置工	1	式			V000000200 00 単第0 -0035 表
H鋼支保工撤去工	1	式			V000000250 00 単第0 -0040 表
支保工材料	1	式			V000000300 00 単第0 -0044 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーHS) 厚さ6mm以上，幅高500mm以下 長さ700mm以下，質量600kg以下	-5.35	t			TH002686 00
鉄屑(ヘビーHS) 厚さ6mm以上，幅高500mm以下 長さ700mm以下，質量600kg以下	-18.03	t			TH002686 00

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート架台		m3			Y1106060705レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	28	m3			SPK24040153 00 単第0 -0049 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	16	m2			SPK24040155 00 単第0 -0027 表
コンクリート後打ち		m3			Y1106060705レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	5	m3			SPK24040153 00 単第0 -0049 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	6	m2			SPK24040155 00 単第0 -0027 表
手すり		m			Y1106061301レベル4
手すり（一般部） アルミ製 H=1100mm 下水道事業団仕様 取外し式	40	m			F000001000 00 材工共
本体築造工（屋外階段１）	1	式			Y110606 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
既製杭工					Y11060603 レベル3
	1	式			
鋼管杭					Y1106060302レベル4
		本			
ガス切断 鋼管杭					S0180 00
	3	箇所			単第0 -0021 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーH1) 厚さ6mm以上，幅高500mm以下 長さ1,200mm以下，質量1,000kg以下					T100E007 00
	-0.11	t			
躯体工					Y11060607 レベル3
	1	式			
杭頭処理					Y1106060701レベル4
		箇所			
杭頭処理 鋼管杭 φ400mm t=9mm					V000000600 00
	4	本			単第0 -0050 表
基礎材					Y1106100803レベル4
		m2			

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	1	m2			SPK24040034 00 単第0 -0051 表
コンクリート		m3			Y1106060705レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.1	m3			SPK24040153 00 単第0 -0052 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	5	m3			SPK24040153 00 単第0 -0053 表
型枠		m2			Y1106060706レベル4
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.5	m2			SPK24040155 00 単第0 -0054 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	21	m2			SPK24040155 00 単第0 -0027 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	3	m2			SPK24040155 00 単第0 -0028 表
鉄筋		t			Y1106060707レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.18	t			SS000099 00 単第0 -0029 表
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t未満	0.89	t			SS000099 00 単第0 -0030 表
足場		掛m2			Y1106060708レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	20	掛m2			S0380 00 単第0 -0032 表
支保		空m3			Y1106060709レベル4
支保工 パイプサポート支保 f<=40(t<=120)	20	空m3			S0370 00 H < 4.0m 単第0 -0033 表
目地材		m2			Y1106100809レベル4
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板 t=20mm	2	m2			SPK24040122 00 単第0 -0055 表
目地材充填 シリコンシーリング20×20	3	m			F000001200 00

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ノンスリップ		m			Y1106062006 レベル4
階段滑り止め (ノンスリップ) ステンレス製 W35 ビニルタイヤ入れ式	15	m			F000001300 00
吐口工	1	式			Y110608 レベル2
水替工	1	式			Y11060804 レベル3
ポンプ排水		日			Y1106080401 レベル4
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水	50	日			S1050031 00 雨天時 単第0 -0056 表
ポンプ撤去	1	箇所			V000000500 00 単第0 -0059 表
擁壁工 (鋼矢板擁壁)	1	式			Y110610 レベル2
鋼矢板擁壁工	1	式			Y11061008 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎材		m2			Y1106100803レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	5	m2			SPK24040034 00 単第0 -0061 表
コンクリート		m3			Y1106100805レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	4	m3			SPK24040153 00 単第0 -0053 表
型枠		m2			Y1106100806レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	16	m2			SPK24040155 00 単第0 -0027 表
鉄筋		t			Y1106100807レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.11	t			SS000099 00 単第0 -0029 表
足場		掛m2			Y1106100808レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	30	掛m2			S0380 00 単第0 -0032 表
底張りコンクリート工	1	式			Y11061008 レベル3
コンクリート		m3			Y1106100805 レベル4
水中コンクリート打設(ポンプ車直接打設) 18-8-40BB	8	m3			S5043005 00 単第0 -0062 表
型枠		m2			Y1106100806 レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	2	m2			SPK24040155 00 単第0 -0027 表
鉄筋		t			Y1106100807 レベル4
溶接金網設置工	21	m2			V000000700 00 単第0 -0065 表
掘削(土砂)		m3			Y1106040101 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 水中掘削	8	m3			SPK24040001 00 単第0 -0066 表
残土処理工	1	式			Y11060405 レベル3
残土処理		m3			Y1106040501 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)	8	m3			SPK24040002 00 単第0 -0020 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費（池底土） 浚渫泥土	8	m3			F000001500 00
構造物撤去工	1	式			Y110614 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y11061402 レベル3
コンクリート構造物取壊し		m3			Y1106140201 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	6	m3			SDT00031 00 単第0 -0067 表
コンクリート切断 ブロック積 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下	13	m			SPK24040306 00 単第0 -0068 表
殻運搬処理		m3			Y1106140209レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	6	m3			SPK24040151 00 単第0 -0069 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	14	t			T9005 00
構造物復旧工	1	式			Y110614 レベル2
底張りコンクリート復旧工	1	式			Y11061008 レベル3
コンクリート		m3			Y1106100805レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水中コンクリート打設(ポンプ車直接打設) 18-8-40BB	6	m3			S5043005 00 単第0 -0062 表
鉄筋		t			Y1106100807レベル4
溶接金網設置工	19	m2			V000000700 00 単第0 -0065 表
掘削(土砂)		m3			Y1106040101レベル4
掘削 土砂 水中掘削	6	m3			SPK24040001 00 単第0 -0066 表
残土処理工	1	式			Y11060405 レベル3
残土処理		m3			Y1106040501レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)	6	m3			SPK24040002 00 単第0 -0020 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0021

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土受入費（池底土） 浚渫泥土					F000001500 00
	6	m3			
場内設備復旧工					Y1I061008 レベル3
	1	式			
電線管移設工					Y1I06100805 レベル4
		m3			
既設電線管移設工 手間のみ（材料流用）					V000000900 00
	1	式			単第0 -0070 表
水位計復旧工 手間のみ（材料流用）					V000001000 00
	1	式			単第0 -0071 表
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材運搬費					YZZ04001004レベル4
		t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 本体仮設工 単第0 -0072 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 本体築造工 単第0 -0075 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 埋設鋼矢板 単第0 -0078 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0023

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

参考数量書

§ 工事名称	一ツ樋ポンプ場上家新築工事
§ 工事場所	福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款第1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。
 - ※ 「建築数量積算基準・同解説」（建築工事積算研究会制定）
 - ※ 「建築設備数量積算基準・同解説」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

工事名称 一ツ樋ポンプ場上家新築工事

工事場所 福山市東川口町一丁目及び新浜町一丁目地内

【工事概要】

構造 鉄筋コンクリート造 地上2階建

延べ面積 445.42㎡

[illegible]

ポンプ場増設工事						
名	称	数	量	単位	金 額	備 考
直接仮設工事		1		式		
コンクリート工事		1		式		
型枠工事		1		式		
鉄筋工事		1		式		
鉄骨工事		1		式		
防水工事		1		式		
木工事		1		式		
とい工事		1		式		
金属工事		1		式		
左官工事		1		式		
建具工事		1		式		
塗装工事		1		式		
内装工事		1		式		
雑工事		1		式		
外部接続階段工事		1		式		
外部スロープ 工事		1		式		
既設ポンプ 場改修工事		1		式		
計						

ポンプ場増設工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接仮設工事		1	式		
計					
コンクリート工事		1	式		
計					
型枠工事		1	式		
計					
鉄筋工事		1	式		
計					
鉄骨工事		1	式		
計					
防水工事		1	式		
計					
木工事		1	式		
計					
とい工事		1	式		
計					
金属工事		1	式		
計					
左官工事		1	式		
計					

ポンプ場増設工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
建具工事	アルミカム製建具	1	式		
建具工事	銅製建具	1	式		
建具工事	銅製軽量建具	1	式		
建具工事	ガラス	1	式		
計					
塗装工事		1	式		
計					
内装工事		1	式		
計					
雑工事		1	式		
計					
外部接続階段工事	直接仮設工事	1	式		
外部接続階段工事	鉄骨工事	1	式		
外部接続階段工事	屋根及びとい工事	1	式		
外部接続階段工事	金属工事	1	式		
外部接続階段工事	左官工事	1	式		
外部接続階段工事	塗装工事	1	式		
計					
外部スロープ工事	直接仮設工事	1	式		
外部スロープ工事	金属工事	1	式		

[illegible]

ポンプ場増設工事						
鉄骨工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(クレーンカーター)						
H形鋼	SS400 H-700×300×13×24	5.4	t			
鋼板	SS400 PL-9	0.1	t			
鋼板	SS400 PL-12	0.2	t			
高力ボルト	F8T 溶融亜鉛メッキ HTB-20×65	62	本			
アンカーボルト	M20 L=600	48	本			
鉄筋スラップ 控除		1	式			別紙 00-0017
工場加工組立	溶接材料及び溶接手間共	5.4	t			
溶融亜鉛メッキ		5.4	t			
鉄骨現場建方		5.4	t			
鉄骨運搬		5.4	t			
揚重機械器具		1	式			
鉄骨現場溶接	半自動(すみ肉6mm換算)	22	m			
トルシア形 高力ボルト締付	施工手間	60	本			
アンカーボルト埋込み (B種)	径20 取付手間	48	本			
無収縮モルタル	300×400×50	4	か所			
無収縮モルタル	300×800×50	2	か所			
溶接部試験 (超音波探傷試験)	工場内検査 第三者検査機関	16	か所			
溶接部試験 (超音波探傷試験)	現場検査 第三者検査機関	6	か所			
硬質ゴム	250×360 t=10	6	か所			

ポンプ場増設工事						
鉄骨工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
硬質コン	300×410 t=10	2	か所			
小計						
(ホイストクレーンビーム)						
I 形鋼	SS400 I-250×125×10×19	1	t			
BT鋼	SS400 BT-105×125×9×9	0.01	t			
BT鋼	SS400 BT-105×250×9×12	0.1	t			
等辺山形鋼	SS400 L-50×50×6	4	kg			
鋼板	SS400 PL-9	0.03	t			
高力ボルト	F8T 溶融亜鉛メッキ HTB-20×55	17	本			
高力ボルト	F8T 溶融亜鉛メッキ HTB-20×65	17	本			
アンカーボルト	M22 L=600	16	本			
通しボルト	M22 L=825	8	本			
鉄筋スクラップ控除		1	式			別紙 00-0018
工場加工組立	溶接材料及び溶接手間共	1.1	t			
溶融亜鉛メッキ		1.1	t			
鉄骨現場建方		1.1	t			
鉄骨運搬		1.1	t			
揚重機械器具		1	式			
トルシア形 高力ボルト締付	施工手間	32	本			
アンカーボルト埋込み (B種)	径20 取付手間	16	本			

[illegible]

ポンプ場増設工事						
金属工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(外部)						
溶接金網敷	径6.0 100×100	203	m ²			
溶接金網敷	SUS 径2.0 50×50	8.2	m ²			
EXP・カバー (屋根用)	W=550 ステンレス製カバー クリアランス200 耐火帯t=12.5 両側小口塞ぎ共	8.7	m			
EXP・カバー (外壁用)	W=330 アルミ製 クリアランス200 壁+壁 耐火帯 一時間耐火 止水補助シート	12.3	m			
屋上点検口	ステンレス製 径600 ガスケット付	1	か所			
屋上点検口	900角 (トール) SUS304 (耐火構造適合品)	1	か所			
搬入ステーシ アルミ製手摺 (ヘースボーストタイプ)	H=1100 下水道事業団規格	1	か所			
搬入ステーシ 落下防止 ステンレスチェーン	カットチェーン L=3000 二段 両側チェーンフック付	1	か所			
大型扉戸当り	あおり止め付 黒色天然硬質ゴム共	2	か所			
床排水目皿	SUS Φ150	1	か所			
(内部)						
溶接金網敷	径6.0 100×100	50.1	m ²			
EXP・カバー E(床用)	W=320 クリアランス200 ステンレス製 床+床 止水補助シート	5	m			
EXP・カバー (床用)	W=320 クリアランス200 ステンレス製 床コーナー 止水補助シート	3	m			
EXP・カバー (壁用)	W=330 クリアランス200 アルミ製 壁+壁	7.2	m			
EXP・カバー (壁用)	W=330 クリアランス200 アルミ製 壁コーナー	2.4	m			
EXP・カバー (天井用)	W=330 クリアランス200 アルミ製 天井+天井	5	m			
EXP・カバー (天井用)	W=330 クリアランス200 アルミ製 天井コーナー	3	m			
EXP・カバー (外壁天井用)	W=266 クリアランス200 アルミ製 天井コーナー 一時間耐火 耐火帯	8.6	m			

ポンプ場増設工事 金属工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
床下点検口	450角 鋼製下地 ステンレス目地	1	か所			
階段滑り止め	SUS304 HL W=35 接着工法	43.3	m			
軽量鉄骨壁下地	75形 下地張りなし@300	31.7	m ²			
軽量鉄骨壁下地	壁面へタ打ち止め 90形 @450 ホール:9Φ@600 あと施工アンカー:9Φ@900程度	283	m ²			
壁下地開口補強		1	式			別紙 00-0021
耐震天井 軽量鉄骨天井下地	(屋内) ふところ1.5m未満 @225 プレース共	82.8	m ²			
耐震天井 軽量鉄骨天井下地	(屋内) ふところ3.0m未満 @225 プレース共	22.9	m ²			
軽量鉄骨天井 開口部補強		1	式			別紙 00-0022
天井シャート		158	本			
耐震天井クリアランス部 見切縁	アルミ製 クリアランス60	28.1	m			
天井廻縁	アルミ製	36.6	m			
下り壁見切縁	アルミ製	2.8	m			
天井点検口	450角 気密タイプ アルミ製	6	か所			
階段手摺(壁付)	手摺:ビニール (34Φ抗菌) ブラケット:アルミニウム押出形材	16.3	m			
雨水ポンプ用 フック	φ500 (I型) 用 SS400	1	か所			
風道 水抜き穴	VP65 H=300 SUS防虫目皿共	1	か所			
タラップ	SUS304 Φ22 W=400 ローレット加工	2	か所			
タラップ 梯子用 埋込金物	FB-6×50 L=380 先端100mmつめおり 壁筋に溶接	16	か所			
天井クレーン用 点検デッキ 吊り部材受用 埋込金物	PL:125×240 t=9 シム:鉄筋:4-D13 L=150	4	か所			

ポンプ場増設工事 左官工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(外部)						
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	205	m ²			
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 防水下地	219	m ²			
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 塗床下地	9.7	m ²			
防水入隅処理 (モルタル)	立上り入隅面取り 幅70mm程度	136	m			
笠木天端コンクリート直均し仕上げ	金ごて 幅130	20.8	m			
笠木天端コンクリート直均し仕上げ	金ごて 幅200	39.2	m			
笠木天端コンクリート直均し仕上げ	金ごて 幅300	5.6	m			
笠木天端コンクリート直均し仕上げ	金ごて 幅340	97.1	m			
梁天端コンクリート直均し仕上げ	金ごて 幅150	6.1	m			
梁天端コンクリート直均し仕上げ	金ごて 幅460	6.7	m			
排水溝モルタル塗り	金ごて 幅300 厚30～50	27.2	m			
搬入ステージ 手摺支柱 無収縮モルタル充填	70Φ H=200	6	か所			
建具周囲防水モルタル充填	外部建具	61.2	m			
下地調整費	コンクリート	1,109	m ²			
複層塗材 RE	コンクリート面 ゆず肌状 ローラー塗り アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費別途	1,109	m ²			
(内部)						
床コンクリート均し	木ごて 2回	12.4	m			
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	132	m ²			
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 薄張物下地	6.2	m ²			

ポンプ場増設工事 左官工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水溝補修	50×50	21.8	m			
排水溝底モルタル塗り	金ごて 200×200	3	か所			
階段モルタル塗り	金ごて ビニル系床材下地 厚28	29	m ²			
天端コンクリート 直均し仕上げ	金ごて W=150	5.4	m			
幅木モルタル塗り	金ごて 高さ300 厚30	51.6	m			
手摺天端コンクリート 直均し仕上げ	W=100～140	3.9	m			
梁天端コンクリート 直均し仕上げ	金ごて W=100程度	16	m			
梁天端コンクリート 直均し仕上げ	金ごて W=200程度	118	m			
梁天端コンクリート 直均し仕上げ	金ごて W=300程度	2	m			
壁天端モルタル塗り	金ごて W=100程度	1.8	m			
梁天端モルタル塗り	金ごて W=300程度	3.6	m			
建具周囲 モルタル充填	内部建具	22	m			
下地調整費	コンクリート	383	m ²			
下地調整費	コンクリート	25.9	m ²			
複層塗材 RE	コンクリート面 ゆず肌状 ローラー塗り アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費別途	180	m ²			
複層塗材 RE	コンクリート面 ゆず肌状 ローラー塗り アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費別途	25.9	m ²			
内装薄塗材 E	コンクリート面 砂壁状じゅらく 吹付け 下地調整費別途	208	m ²			
結露防止塗料吹付	アクリル樹脂塗料 (調湿性・防かび性・断熱性)	196	m ²			
計						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ポンプ場増設工事			内装工事			
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(外部)						
床 防塵塗材塗	厚2.0 防滑仕上 厚膜型エポキシ樹脂系塗床材	9.7	m ²			
(内部)						
床 防塵塗材塗	厚2.0 防滑仕上 厚膜型エポキシ樹脂系塗床材	81.7	m ²			
床捨貼合板	厚12	17.1	m ²			
ビニル床シート	無 地 厚さ2.0 複層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法 -	18.6	m ²			
階段ビニル床シート	無 地 厚さ2.0 複層ビニル床シートFS	28.8	m ²			
複合フローリング	厚15 ナラ	0.5	m ²			
スタイロ畳敷き	厚60 (長手方向斜め加工)	3	枚			
ビニル幅木	高さ60	51.9	m			
壁 フレキシブル吸音板 張り	厚6 タッペソックビームM3 裏張りグラスウール32K 厚25	283	m ²			
壁フレキシブル吸音板 下端 アルミソック止め	L-30×30×2	48.5	m			
壁 せっこうボード 張り (GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 継目処理 - -	5	m ²			
壁化粧石膏ボード 張り	厚12.5 鋼製下地 (表面化粧加工)	29.3	m ²			
壁化粧石膏ボード 張り	厚12.5 RC直張り (表面化粧加工)	19.9	m ²			
壁 化粧けい酸カルシウム 板貼り	厚9 アルミ型見切り共	5.2	m ²			
グラスウール吸音材	保温板2号 32K 厚さ50	179	m ²			
天井 化粧 せっこうボード 張り	厚9.5 突付け	106	m ²			
計						

ポンプ場増設工事 雑工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(外部)						
室名札	255×60 アクリル t=6 (乳白色) アルミ型材 (シルバー) UV印刷	2	か所			
屋上 コンクリート製踏段	500×600 H=400 コンクリート直均し仕上げ	4	か所			
(内部)						
二重床	鋼製根太 H=300	12.4	m ²			
二重床	鋼製根太 H=340	4.7	m ²			
消火器	ABC粉末式 10型	9	か所			
消火器	ABC粉末式 50型	3	か所			
消火器設置台	250×215 H=720 ABC粉末式 10型用	9	か所			
室名札	255×60 アクリル t=6 (乳白色) アルミ型材 (シルバー) UV印刷	2	か所			
ビクトグラフ	155×152 アクリル t=6 (乳白色) アルミ型材 (シルバー) UV印刷	1	か所			
ステンレス流し台	幅1000 公団型	1	か所			
コンロ台	幅600 公団型	1	か所			
吊り戸棚	幅1000 H=500 公団型	1	か所			
吊り戸棚幕板	H=100	1.7	m			
タオル掛け		1	か所			
計						

[illegible]

ポンプ場増設工事		外部接続階段工事		鉄骨工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
一般構造用 角形鋼管	STKR400 □-100×100×4.5	0.3	t			
H形鋼	SS400 H-100×100×6×8	0.2	t			
溝型鋼	SS400 [-100×50×5×7.5	0.1	t			
丸鋼	SS400 M16	0.01	t			
リップ 溝形鋼	SSC400 C-100×50×20×2.3	0.1	t			
平鋼	SS400 FB-6×50	3	kg			
鋼板	SS400 PL-6	0.02	t			
鋼板	SS400 PL-9	0.04	t			
鋼板	SS400 PL-12	0.1	t			
鋼板	SS400 PL-16	0.02	t			
高力ボルト	F8T 溶融亜鉛メッキ HTB-16×45	12	本			
高力ボルト	F8T 溶融亜鉛メッキ HTB-16×55	42	本			
普通ボルト	溶融亜鉛メッキ M12×30	29	本			
アンカーボルト	M12 L=240	16	本			
鉄骨スクラップ 控除		1	式			別紙 00-0028
工場加工組立	溶接材料及び溶接手間共	0.8	t			
溶融亜鉛メッキ		0.8	t			
鉄骨現場建方		0.8	t			
揚重機械器具		1	式			
鉄骨運搬		0.8	t			

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ポンプ場増設工事		既設ポンプ場改修工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
カッター入れ	モルタル面 厚さ20～30mm	4.6	m			
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	5.9	m			
コンクリート撤去	鉄筋切断共 人力 集積共	0.2	m ³			
建具周囲はつり	RC 20cm 集積共	2.6	m			
アルミ製建具撤去	FIX 枠は残す 集積共	3.7	m ²			
アルミ製建具枠撤去	集積共	2.6	m			
ガラス撤去	集積共	3.7	m ²			
発生材積込み	コンクリート類 人力	0.2	m ³			
発生材積込み	ボート・木材類 人力	0.1	m ³			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 無筋コンクリート類 DID区間有り 23.0km以下	0.2	m ³			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 無筋コンクリート類 DID区間有り 8.0km以下	0.03	m ³			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 無筋コンクリート類 DID区間有り 10.5km以下	0.04	m ³			
発生材処分費 (コンクリート再生)	有筋	0.5	t			
発生材処分費 (ガラス)		0.1	t			
スクラップ 控除		1	式			別紙 00-0038
計						

ポンプ場増設工事		直接仮設工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
墨出し		1	式			別紙 00-0001
墨出し	一 般 - -	355	m ²			
計						
養生		1	式			別紙 00-0002
養生	一 般 - -	355	m ²			
計						
整理清掃 後片付け		1	式			別紙 00-0003
整理清掃 後片付け	一 般 - -	355	m ²			
計						
外部足場		1	式			別紙 00-0004
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 RC造標準日数 修理費含む 22m未満 4階建 建築面積 300m ²	1,145	m ²			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 RC造標準日数 修理費含む 建築面積 300m ²	101	m			
単管組	足場板敷き共	24.1	m ²			
計						

ポンプ場増設工事			直接仮設工事			
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
災害防止		1	式			別紙 00-0005
メッシュシート張り	防災性能 JIS A 8952 II類 RC造標準日数 修理費含む 2階建 建築面積 300㎡	1,050	㎡			
計						
内部躯体足場		1	式			別紙 00-0006
内部躯体足場 (手すり先行方式)	RC造標準日数 修理費含む 鉄筋・型枠足場 階高4.0m超5.0m未満 転用数 2	103	㎡			
内部躯体足場 (手すり先行方式)	RC造標準日数 修理費含む 躯体支保工 階高7.4m以上9.1m未満 転用数 2	71.9	㎡			
内部躯体足場 (手すり先行方式)	RC造標準日数 修理費含む 躯体支保工 階高9.1m以上10.8m未満 転用数 2	56.2	㎡			
内部躯体足場 (手すり先行方式)	RC造標準日数 修理費含む 躯体支保工 階高13.6m以下 転用数2	49.3	㎡			
計						
内部仕上足場		1	式			別紙 00-0007
内部仕上足場 (手すり先行方式)	RC造標準日数 修理費含む 枠組棚足場 階高4.0m超5.0m未満 転用数 2	73.7	㎡			
内部階段仕上足場	RC造標準日数 修理費含む	19	㎡			
シャフト内足場	RC造標準日数 修理費含む	34.8	㎡			
内部仕上足場	RC造標準日数 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下 転用数 1	25.3	㎡			
計						

[illegible]

ポンプ場増設工事						
コンクリート工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
構造体強度補正		1	式			別紙 00-0009
構造体強度補正	躯体 補正值 3N/mm2	464	m3			
構造体強度補正	機械基礎 補正值 6N/mm2	1.7	m3			
計						
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0010
コンクリート打設手間	躯体 ポンプ打設 50～100m3/回 S15～S18 標準階高 圧送費、基本料別途	61.4	m3			
コンクリート打設手間	躯体 ポンプ打設 100m3/回以上 S15～S18 標準階高 圧送費、基本料別途	192	m3			
コンクリート打設手間	躯体 ポンプ打設 100m3/回以上 S15～S18 標準階高 圧送費、基本料別途	206	m3			
コンクリート打設手間	躯体 ポンプ打設 50m3/回未満 S15～S18 標準階高 圧送費、基本料別途	4.2	m3			
コンクリート打設手間	機械基礎部 ポンプ打設 50m3/回未満 S15～S18 圧送費、基本料別途	1.7	m3			
コンクリート打設手間	嵩上コンクリート ポンプ打設 50m3/回未満 圧送費、基本料別途	15.3	m3			
コンクリート打設手間	防水保護コンクリート ポンプ打設 50m3/回程度 S15～S18 － 圧送費、基本料別途	16.4	m3			
計						
コンクリートポンプ 圧送		1	式			別紙 00-0011
コンクリートポンプ 圧送	30m3以上 50m3/回未満 基本料金別途加算	37.6	m3			
コンクリートポンプ 圧送	50m3以上100m3/回未満 基本料金別途加算	61.4	m3			
コンクリートポンプ 圧送	100m3/回以上 基本料金別途加算	398	m3			
計						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ポンプ場増設工事		外部接続階段工事		直接仮設工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
墨出し		1	式			別紙 00-0023
墨出し	小規模 S造 外部階段	13	m ²			
計						
養生		1	式			別紙 00-0024
養生	小規模 S造 外部階段	13	m ²			
計						
整理清掃 後片付け		1	式			別紙 00-0025
整理清掃 後片付け	小規模 S造 外部階段	13	m ²			
計						
外部足場		1	式			別紙 00-0026
単管抱足場	10m未満	86.3	m ²			
内部仕上足場	脚立足場 階高4.0m以下 転用数1	14.3	m ²			
計						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ポンプ場増設工事		既設ポンプ場改修工事		直接仮設工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
墨出し		1	式			別紙 00-0033
墨出し(外壁改修)	タイル・モルタル塗替等 一般	4.7	m ²			
墨出し(内部改修)	個別改修	2.6	m ²			
計						
養生		1	式			別紙 00-0034
養生(外壁改修)		2.9	m ²			
養生(内部改修)	個別改修	2.9	m ²			
計						
整理清掃 後片付け		1	式			別紙 00-0035
整理清掃後片付け (外壁改修)		2.9	m ²			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	2.9	m ²			
計						
外部足場		1	式			別紙 00-0036
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	2.9	m ²			
計						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

施工単価表

頁0 -0001

路体(築堤)盛土
施工幅員4.0m以上

SPK24040004

単第0 -0001 表

施工数量20,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 17.97% 労務構成比: 66.93% 材料構成比: 15.10% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 231.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	11.28%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0002

継鋼矢板圧入(Nmax 25)
陸上施工 3型

S0441
圧入長(m) 15以下(12超) 継施工1箇所

単第0 -0002 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
特殊作業員	1.000	人			
とび工	2.000	人			
溶接工	2.000	人			
継施工費 鋼矢板III型	10.000	箇所			10*1
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	1.000	日			単第0-0003 表 10/10
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	1.000	日			単第0-0004 表 10/10
諸雑費	2	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=5 圧入長(m)_15以下(12超)			B=2 3型 D=1 継施工1箇所		

施工単価表

頁0 -0003

繼鋼矢板压入(Nmax 25)

S0441

單第0 -0002 表

陸上施工 3型

压入長(m) 15以下(12超) 繼施工1箇所

10

枚 当り

施工単価表

頁0 -0004

機-24_油压式杭压入引拔機運轉
压入力800kN

S9128
排出ガス対策型2014規制

單第0 -0003 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0005

機-18_ラフテレーンクレーン運転
25t吊

S9000053

單第0 -0004 表

排出ガス対策型3次基準

目 当り

[illegible]

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
圧入 (Nmax 25)

S0458

単第0 -0005 表

III型

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			
特殊作業員	0.290	人			
とび工	0.580	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.250	日			単第0-0003 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.300	日			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 圧入 (Nmax 25) C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

頁0 -0007

既設山留材撤去
H500

V000001100

單第0 -0006 表

1 式 当り

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去
撤去

S1050039

単第0 -0007 表

10

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
とび工	1.900	人			
溶接工	1.000	人			
普通作業員	1.000	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.000	日			
諸雑費	7	%			#09
* * * 合計 * * *	10	t			
* * * 単位当たり * * *	1	t			
A=2 撤去 C=1 -			B=1 - D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		

施工単価表

山留材質料

SHD10013

単第0 -0008 表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-400,200kg/m 360日(12か月)以内	1.000	t			
修理費及び損耗費:主部材	1.000	t			
(賃料)鋼製山留材 部品 360日(12か月)以内	0.220	t・日			
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.220	t			
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.040	t			
諸雑費	1	式			
* * * 単位当たり * * *	1	t			
A=1 山留材質料 C=1 - E=2 修理費及び損耗費:副部材(A) G=180 賃料期間(日)			B=4 鋼製山留材 H-400,200kg/m D=2 修理費及び損耗費:主部材 F=2 修理費及び損耗費:副部材(B)		

施工単価表

杭橋脚撤去工（杭基礎）
CC油圧駆動式ウインチ型50-55t吊

S1030

単第0 -0009 表

10

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.740	人			
橋りょう特殊工	1.900	人			
溶接工	0.520	人			
普通作業員	0.270	人			
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型50～55t吊 排出ガス対策型2014年規制	0.850	日			単第0-0010 表
諸雑費	8	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去			B=2 CC油圧駆動式ウインチ型50-55t吊		

施工単価表

頁0 -0011

機-18 クローラクレーン運転
油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型50～55t吊

S9069

排出ガス対策型2014年規制

單第0 -0010 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

ガス切断
H鋼杭

S0180

單第0 -0011 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

上部工撤去工
CC油圧駆動式ウインチ型50-55t吊

S1020

単第0 -0012 表

10 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.340	人			
橋りょう特殊工	1.000	人			
溶接工	0.130	人			
普通作業員	0.170	人			
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型50～55t吊 排出ガス対策型2014年規制	0.290	日			単第0-0010 表
諸雑費	5	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去			B=6 CC油圧駆動式ウインチ型50-55t吊		

施工単価表

頁0 -0014

山留材賃料

SHD10013

單第0 -0013 表

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

覆工板撤去工
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

S1022

単第0 -0014 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.270	人			
とび工	0.800	人			
普通作業員	0.120	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.210	日			
諸雑費	2	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 撤去			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

頁0 -0016

覆工板賃料

SHD10015

單第0 -0015 表

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

高欄設置工 単管パイプ型

S1024

單第0 -0016 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

高欄撤去工 単管パイプ型

S1024

單第0 -0017 表

m

当り

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し
機械構成比: 44.26% 労務構成比: 36.73% 材料構成比: 19.01% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 328.03000

SPK24040001 障害無し 5,000m3未満

単第0 -0018 表 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0020

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0019 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.76%

労務構成比: 81.50%

材料構成比: 8.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,928.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	8.18%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5~0.6t	1.48%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	39.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.79%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0021

埋戻し

SPK24040020

單第0 -0019 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.76%

勞務構成比: 81.50%

81.50% 材料構成比: 8.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,928.70000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

SPK24040002

DID区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0020 表

1

標準単価:

m3 当り

1,190.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=19 距離6.0km以下(5.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0023

ガス切断
鋼管杭

S0180

單第0 -0021 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

杭頭処理
鋼管杭 φ700mm t=18mm

V000000100

単第0 -0022 表

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.015	t			単第0-0023 表
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t未満	0.041	t			単第0-0024 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	0.3	m3			単第0-0025 表
鋼管杭・鋼管矢板エキストラ <付属品価格および取付費> 丸蓋	24	kg			
鋼管杭・鋼管矢板エキストラ <付属品価格および取付費> ずれ止め	7	kg			
鋼管杭・鋼管矢板エキストラ <付属品価格および取付費> 溶接費	4.1	m			
鋼管杭・鋼管矢板エキストラ <付属品価格および取付費> ずれ止め用ストッパー	6	個			
*** 単位当たり ***	1	本			

施工単価表

頁0 -0025

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

單第0 -0023 表

一般構造物 [規]10t未満

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

鉄筋工
SD345 D16 ~ D25

SS000099

單第0 -0024 表

一般構造物 [規]10t未滿

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0025 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40% 材料構成比: 70.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		13.20%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		7.51%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		6.69%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)		70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPC00343 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1	無筋・鉄筋構造物			B=3	人力打設		
C=1	24-12-25(20)BB			F=2	一般養生		
H=2	現場内小運搬無し			J=1	-		
K=1	-(全ての費用)						

施工単価表

頁0 -0028

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB
機械構成比: 1.16% 労務構成比: 10.14% 材料構成比: 88.70% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040153
コンクリートポンプ車打設

単第0 -0026 表
1
標準単価: m3 当り
22,384.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	1.15%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	0.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	88.47%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0029

コンクリート

SPK24040153

单第0 -0026 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 1.16%

勞務構成比: 10.14%

材料構成比: 88.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

22,384.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0027 表

1
標準単価:

m2 当り
9,352.20000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.19%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.55%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.57%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)

単第0 -0028 表

1
標準単価:

m2 当り
12,676.00000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.70%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	32.99%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=3 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)		

施工単価表

頁0 -0032

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

單第0 -0029 表

一般構造物 [規]10t未滿

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

鉄筋工

SS000099

單第0 -0030 表

SD345 D16 ~ D25

一般構造物 [規]10t未滿

t

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

ガス圧接工

SS000103

單第0 -0031 表

手動(半自動)・自動 D22+D22

[規]100箇所未滿

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

手摺先行型桝組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型桝組足場

S0380

単第0 -0032 表

100

掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.600	人			
とび工	7.000	人			
普通作業員	1.300	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.400	日			
諸雑費	34	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型桝組足場 C=0 潮待割増			B=1 安全ネットを設置しない		

施工単価表

頁0 -0036

支保工
パイプサポート支保

S0370
f<=40(t<=120)
H < 4.0m

単第0 -0033 表

100
空m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.600	人			
型わく工	4.700	人			
とび工	2.200	人			
普通作業員	5.100	人			
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	100	空m3			
*** 単位当たり ***	1	空m3			
A=1 パイプサポート支保			B=1 f<=40(t<=120)		

施工単価表

頁0 -0037

支保工	S0370				
くさび結合支保	f<=40(t<=120)		H 4.0m	単第0 -0034 表	100 空m3 当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.400	人			
型わく工	1.300	人			
とび工	3.300	人			
普通作業員	3.300	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.500	日			
諸雑費	33	%			#09
*** 合計 ***	100	空m3			
*** 単位当たり ***	1	空m3			
A=2 くさび結合支保			B=1 f<=40(t<=120)		

施工単価表

頁0 -0038

H鋼支保工設置工

V000000200

單第0 -0035 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

杭橋脚設置工（杭基礎）
CC油圧駆動式ウインチ型50-55t吊

S1030

単第0 -0036 表

10

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	2.100	人			
橋りょう特殊工	4.900	人			
溶接工	1.800	人			
普通作業員	1.300	人			
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型50～55t吊 排出ガス対策型2014年規制	1.700	日			単第0-0010 表
諸雑費	13	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 設置			B=2 CC油圧駆動式ウインチ型50-55t吊		

施工単価表

頁0 -0040

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0037 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0038 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

ガス切断
H鋼杭

S0180

單第0 -0039 表

箇所 当り

支持杭切断

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

H鋼支保工撤去工

V000000250

單第0 -0040 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

敷鉄板撤去

S1050043

單第0 -0041 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

支持杭切断（水中）

V000000400

單第0 -0042 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

ガス切断
H鋼杭

S0180

單第0 -0043 表

箇所 当り

主桁切断

[illegible]

施工単価表

支保工材料

V000000300

単第0 -0044 表

頁0 -0047

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主桁材料費（購入） H400（中古）	12.7	t			
山留材質料 主桁	4	t			単第0-0045 表
受桁材料費（購入） [300×90×9	0.7	t			
受桁材料費（購入） H400（中古）	1.2	t			
山留材質料 受桁	6.8	t			単第0-0046 表
支保工受材費（購入） H200（中古）	2.6	t			
山留材質料 支保工受材	5.6	t			単第0-0047 表
補強材材料費（購入） H300（中古）	0.4	t			
接続材材料費 PL-12	0.2	t			
接続材質料 ブルマン（NT形）	72	個			
接続材質料 ブルマン（C - 50形）	184	個			
敷鉄板質料 22×914×1829,289kg/枚 賃貸期間180日	5	枚			単第0-0048 表

施工単価表

頁0 -0048

支保工材料

V000000300

單第0 -0044 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

山留材質料
主桁

SHD10013

單第0 -0045 表

1 t 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

山留材質料
受桁

SHD10013

單第0 -0046 表

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

山留材賃料
支保工受材

SHD10013

單第0 -0047 表

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0048 表

$$\underline{22 \times 914 \times 1829,289 \text{kg/枚}}$$

貸貸期間180日

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB
機械構成比: 4.11% 労務構成比: 16.85% 材料構成比: 79.04% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040153
コンクリートポンプ車打設

単第0 -0049 表
1
標準単価: 25,326.00000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	4.07%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	78.22%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0054

コンクリート

SPK24040153

单第0 -0049 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.11%

勞務構成比：

16.85%

材料構成比: 79.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

25,326.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0055

杭頭處理

V000000600

單第0 -0050 表

鋼管杭 $\phi 400\text{mm}$ $t=9\text{mm}$

1 本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

基礎碎石		SPK24040034		単第0 -0051 表	
碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下		RC-40		1	
機械構成比: 4.99%		労務構成比: 69.17%		標準単価: 1,350.10000	
材料構成比: 25.84%		市場単価構成比: 0.00%		m2 当り	
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.96%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	21.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0057

基礎碎石

SPK24040034

单第0 -0051 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

機械構成比: 4.99% 勞務構成比: 69.17%

材料構成比: 25.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：1

m2 当り
1,350.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0058

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0052 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40% 材料構成比: 70.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0059

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB
機械構成比: 4.11% 労務構成比: 16.85% 材料構成比: 79.04% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040153
コンクリートポンプ車打設

単第0 -0053 表
1
標準単価: 25,326.00000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	4.07%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	78.22%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0060

コンクリート

SPK24040153

单第0 -0053 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.11% 勞務構成比:

16.85% 材料構成比: 79.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

25,326.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
均しコンクリート

単第0 -0054 表

1
標準単価:

m2 当り
4,714.10000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.35%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		20.27%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.13%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

目地板
1工事当り使用量30m2未満
機械構成比：0.00%

SPK24040122
瀝青繊維質目地板 t=20mm
労務構成比：63.93%

単第0 -0055 表
市場単価構成比：0.00%

1
標準単価：3,855.30000

m2 当り
3,855.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚20mm	36.07%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPCD0150 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=6 瀝青繊維質目地板 t=20mm		

施工単価表

頁0 -0063

ポンプ運転

S1050031

單第0 -0056 表

排水量 0以上40未満 (m3/h)

作業時排水

雨天時

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0064

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転

S9000045

單第0 -0057 表

口径150mm,揚程10m

7.5kw

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

機-16_発動発電機運転
ディーゼル25kVA

S9469
排出ガス対策型2次基準

單第0 -0058 表

1日目 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0066

ポンプ撤去

V000000500

單第0 -0059 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0067

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0060 表

1日目 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0068

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0061 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比:

77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,206.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0069

基礎碎石

SPK24040034

單第0 -0061 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.58% 労務構成比: 77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m2 当り
1,206.10000

[illegible]

施工単価表

水中コンクリート打設(ポンプ車直接打設)
18-8-40BB

S5043005

単第0 -0062 表

10

m3

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
水中コンクリート 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	10.6	m3			割増しを含む
コンクリートポンプ車運転 ブーム式 90～110m3/h 就業8時間	0.2	日			単第0-0063 表
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型 3～5t 199kW	0.1	日			単第0-0064 表
土木一般世話役	0.3	人			
特殊作業員	0.4	人			
普通作業員	0.9	人			
雑材料	0.5	%			#06
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 50m3未満 D=1 小型車割増なし			B=1 18-8-40BB		

施工単価表

頁0 -0071

コンクリートポンプ車運転
ブーム式 90～110m³/h

S5980007

單第0 -0063 表

目 当り

就業8時間

[illegible]

施工単価表

潜水士船
運転1日(就業8時間)

S9738
D270ps型 3～5t 199kW

単第0 -0064 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 ミニローリー 船舶用(取引税抜き)	12.9	10L			129/10
潜水世話役	0.24	人			0.2*1.2
潜水士	1.20	人			1*1.2
潜水連絡員	1.20	人			1*1.2
潜水送気員	1.20	人			1*1.2
潜水士船 潜水士船 D270PS型3～5t吊7.3GT	1	日			
損料(供用)	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 運転1日(就業8時間)			B=1 単独潜水方式		

施工単価表

溶接金網設置工

V000000700

單第0 -0065 表

頁0 -0073

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 水中掘削
機械構成比：55.72% 労務構成比：28.19% 材料構成比：16.09% 市場単価構成比：0.00% 標準単価：378.19000

SPK24040001 単第0 -0066 表 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ドラグライン及びクラムシェル 油圧ロープ式・クローラ型 平積0.8m3	55.72%		ドラグライン及びクラムシェル 油圧ロープ式・クローラ型 平積0.8m3		MTPC00065 MTPT00065
運転手(特殊)	28.19%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 水中掘削		

施工単価表

頁0 -0075

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0067 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0076

コンクリート切断
ブロック積
機械構成比: 10.58% 労務構成比: 36.99% 材料構成比: 52.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040306
コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下

単第0 -0068 表
標準単価: 1 m 当り
3,148.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm	7.20%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	12.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	5.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	23.68%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	16.23%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径35cm(14インチ)	9.93%		コンクリートカッタブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344

施工単価表

頁0 -0077

コンクリート切断

SPK24040306

單第0 -0068 表

ブロック積

コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下

1 m 当り

機械構成比:	10.58%	労務構成比:	36.99%	材料構成比:	52.43%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	3,148.00000
--------	--------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	-------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0078

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

単第0 -0069 表
1
標準単価: 3,216.60000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

頁0 -0079

既設電線管移設工
手間のみ（材料流用）

V000000900

單第0 -0070 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0080

水位計復旧工
手間のみ（材料流用）

V000001000

單第0 -0071 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬

S1000007

单第0 -0072 表

運搬距離 10km

製品長 12m以内

本体仮設工

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0082

基本運賃

運搬距離 10km

S1000009

製品長 12m以内 運搬質量 21.8t

單第0 -0073 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0083

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0074 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0084

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬

S1000007

单第0 -0075 表

運搬距離 10km

製品長 12m以内

本体築造工

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0085

基本運賃

運搬距離 10km

S1000009

製品長 12m以内 運搬質量 17.8t

單第0 -0076 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0086

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0077 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0087

假設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬

S1000007

单第0 -0078 表

運搬距離 10km

製品長 12m以内

埋設鋼矢板

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0088

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0079 表

式 当り

[illegible]